

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

SD11（第212図、第218図1378～228図1455）Ⅲ区旧河道の延長で、9グリッドライン付近でT字に分流する。SD11-SD39の断面図c-d間では黒褐色砂質土第7～12層として現れ、上面を黒褐色・（灰）黄褐色土を基調とするSD39に切り込まれる。同様の黒褐色土層は、東西方向の流路を観察したa-b間では第13～18層、e-f間では第10～17層として現れる。Ⅲ区までの「旧河道・環濠」の切り合い関係上では古い「旧河道」に相当する流路であるが、遺物の取り上げや現場の記録等ではSD11として誤認されており、そのままⅢ区SD11の名称のまま報告することとする。溝幅は2.1m（南北方向）・3.8～4.2m（東西方向）、深さは断面図上で約80cmを測る。埋土は黒褐色砂質土を基調とする。遺物は1378～1455を図示した。IV区SD11の出土遺物は層名で取り上げられているが、どの断面図層位名を用いたものか記録が残っておらず不詳なため、Ⅲ区SD11土層断面図の層位名（第178図）を準用し、適宜IV区SD11の層位名も参考にした。その結果上層（黒褐色系土層：1378～1400・1438～44）・下層（褐色・暗褐色系土層：1401～1437・45～54）に分けて掲載している。1378は口縁部を指頭押圧し小波状口縁を呈する。1385・88は櫛描直線文+縄文を充填し、条痕文系土器の系譜を引くものか。1387は口縁部に指頭押圧による小波状口縁、口縁内面に櫛描波状文+垂下文を施す。以上は中期中葉の小松式に属するもの。1392は後期法仏式期の有段口縁甕で、3条の擬凹線を巡らす。1397はハケによる列点刻みを施すもの。1401・02は条痕文系土器で、1401は条痕地文に山形文を施す。1403は西日本系土器の影響を受けたもので、口縁端部に平坦面を作り、胴部下半はミガキ調整・底部付近にヨコナデを施すもの。1404は条痕文系土器の太頸壺で、頸部にはヘラ状工具による大ぶりの羽状刺突文が2段以上巡り、その下には棒状工具の連続刺突を2条巡らす。底部には簾状の圧痕が残る。胎土には海綿骨針が見られることから、能登由来の土器と推定される。1405は短頸の壺で、口縁端部を平坦化して刻みを施す。1407は受け口状口縁の壺で、2段の羽状刻みを施し、口縁下端は小波状を呈する。1415は櫛描直線文+三角列点刺突+円形刺突文を施す。1417は壺の同一個体片で、櫛描直線文+波状文を施す。1419は甕口縁部で、口縁端部に刺突状の刻み、櫛描簾状文+直線文+波状文を施すもの。1420は口縁の内外面から刻みを施す。1421は小波状口縁を呈するもの。1422は口縁部をつまみ出し小波頂を作出するもので、櫛描直線文+簾状文+波状文を施す。1424～26は「く」の字口縁の甕。1425は肩部に列点刻みを施す。1432は口縁端部に刻み、内面は櫛描波状文、外面に羽状の斜交文を施す。1434は甕転用甕で、焼成後穿孔である。1435～37は土器片加工の円盤で、1437は不貫通の円孔がある。1438～40・45～51は緑色凝灰岩製の玉素材（石核）。1441・42は砂岩製の砥石。1442は凝灰岩製の石針素材であろうか。1452・53はめのう製の石核で石針の素材。1455は最下層からの出土で建築部材（横桟）。

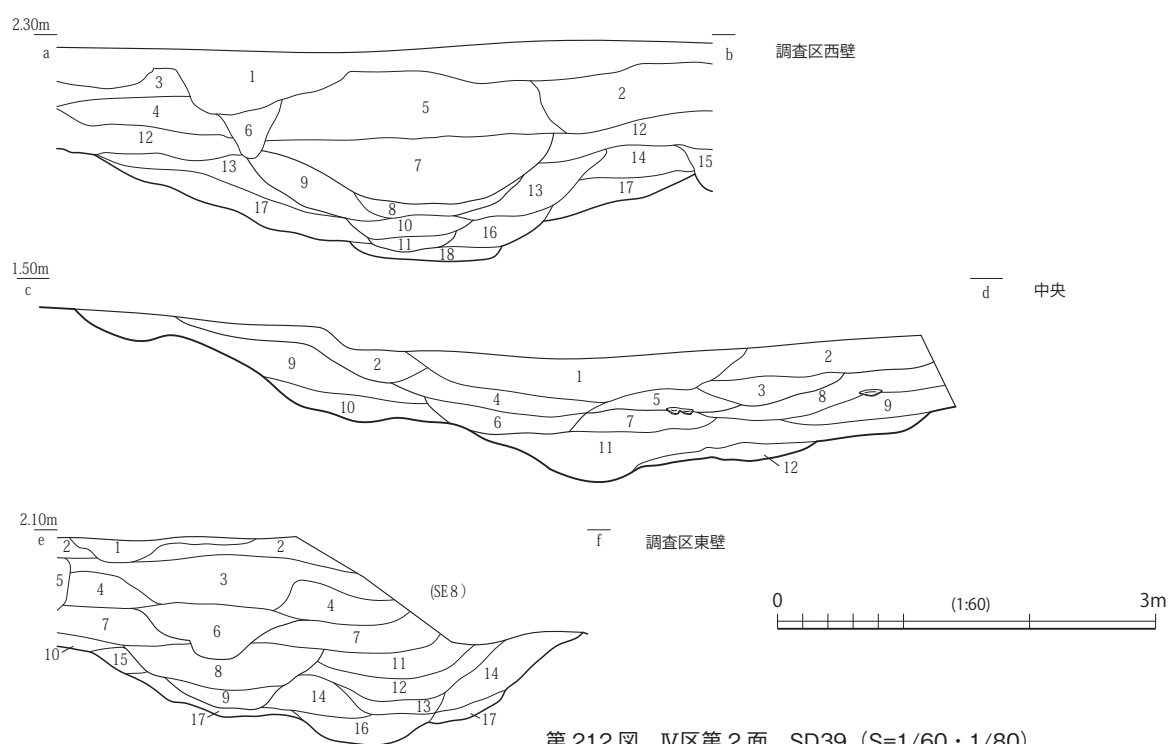
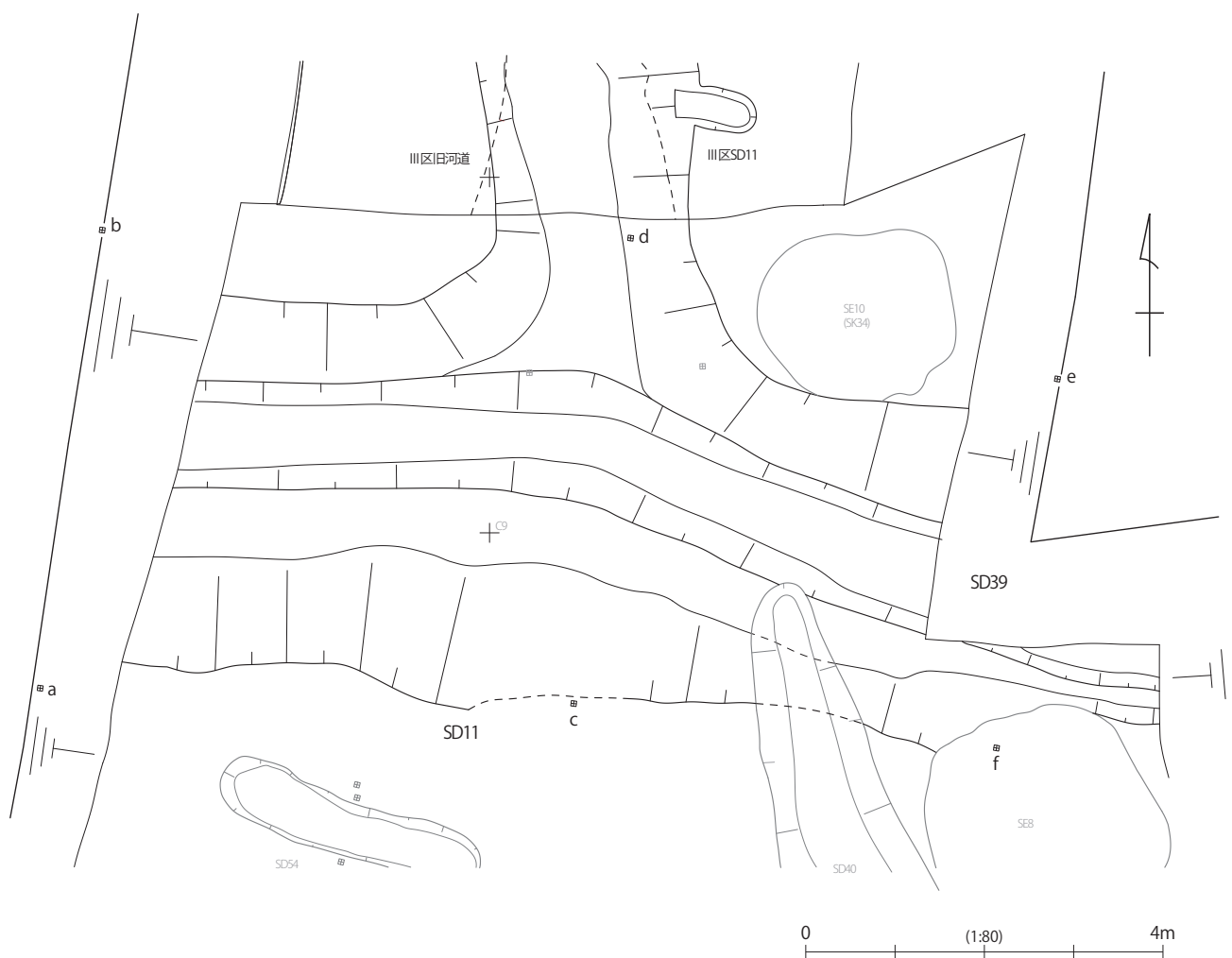
SD39（第212図、第229図1456～240図1567）IV区北端を東西に流れ、前述のSD11埋没後に再掘削された溝である。a-b・e-f間断面図ではさらにその上層を中世の溝SD38が切り込むことから、もともとSD11東西溝の流路部分が小河川ないし地下水位の高い地形で、埋没を繰り返しながら排水溝（小河川）として機能していたことをうかがわせる。Ⅲ区までの「旧河道・環濠」の切り合い関係上では新しい「環濠」に相当する流路である。溝幅は1.6～2.4m、深さは約50～90cmを測る。埋土は灰黄褐色～褐色砂質土（下層）・黒褐色砂質土（上層）を基調とする。遺物は1456～1567を図示した。土器の配列順は下層（褐色砂）、上層（黒褐色土～砂）、「暗灰砂層」（土層図に層名が見えず不明）、層名無しである。1456～64は下層出土の土器で、中期中葉小松式の土器が主体である。1461は

口縁内外面から刻みを施し小波状口縁を呈するもの。1465～1537は上層出土の土器。1465は条痕地文に山形文を施す条痕文系土器。1466は壺蓋で内外面とも丁寧なハケ調整を施す。1467は壺の口縁部で、下端の線刻が絵画の可能性はある。1469は口縁端部を押圧して小波状口縁を呈するもので、肩部にはハケによる列点刻みを施す。1473は口縁内面に2条の羽状文を巡らし、2個一對の瘤状突起を付する。下端部は棒状工具等による押圧で波状を呈する。1476は無頸壺で、肥厚させた口縁端部には羽状文を施し、2個一對の円孔を作出する。肩部には櫛描直線文+三角列点文を施す。1477～82は壺の底部。1488は櫛描による擬流水文・扇形文を施す。1489は壺頸部に横位のハケナデを密に施し、その下に三角列点文を巡らす。1494は有段口縁の台付壺で口縁内面・体部・台部にミガキ調整を施す。後期法仏式のものか。1495～98・1502・04は口縁端部に刻みや押圧を施す、小波状口縁を呈する甕。1507～09は口縁が「く」の字状を呈する甕。1508は肩部にハケによる列点刻みが巡る。1515は台付甕の底部で、台部には櫛描直線文を施す。1516～1520は後期法仏式～月影式期の有段口縁甕。1518～20は擬凹線が施され、19・20の口縁内面には指頭圧痕が残る。1521～24は高坏で、いずれも外面にミガキを施す。1525～33は鉢類。1530はハケによる羽状刻みを口縁部に巡らす。1533は台付の鉢で、口縁内面を面取りするもの。1534は手捏ね土器。1536・37は土器片加工の円盤で、両者とも中央に円孔を持つ。1538～48は層位不明の暗灰砂層出土土器。1538・40・4は口縁端部に刻みを、1539は斜格子文を施す。1547は有段口縁の小壺で体部をミガキ調整し、有段部に擬凹線を施す。頸部には1対の穿孔を施す。1548は有段口縁の甕で、後期後半の法仏式期。1549～58は出土層位不明のもの。1549は受け口状口縁の壺で口縁端部に刻み、口縁に3条の羽状文を施し、口縁下端は棒状工具の押圧により小波状を呈する。1551・53は口縁端部に斜格子刻みを施すもの。1554は「く」の字状口縁を呈する。1558は台付鉢ないし高坏で、口縁端部の内外に刻みを施す。1559～1562は緑色凝灰岩製の玉素材（石核・未製品）、1563・64は紅簾片岩製の石鋸。

SD42・SK43（第213図、第240図1568） C8グリッドに位置する。方形に巡る溝 SD42と溝に続く SK43で構成される遺構で、内部に柱穴等は未検出なため、方形区画遺構とするのが適切であろう。遺構は長辺5.5+m・短辺5.3mで調査区外東側に延伸する。SD42は幅約0.6m・深さ約0.3mのL字状を呈し、埋土は鈍い黄褐色～暗褐色土を基調とする。SK43は本来 SD42の延長と推定される。方形周溝墓 SZ1を切り込み、SD40に切られる。遺物は甕1568を図化した。口縁端部に刻みを施すもので、中期小松式期のもの。

方形周溝墓 SZ1（第214図、第240図1569～242図1588） C7～C・D8グリッドに位置し、周溝 SZ1-SD41（幅約1m・深さ約0.3m）・47・53（幅約0.6m・深さ約0.2m）・55（幅約0.9m・深さ約0.3m）で構成される。東辺は調査区外に伸び未検出。墳丘形状は長方形を呈すると推定され、長軸12.2m・短軸6.3+mを測り、主軸はN12°である。周溝は全周するものと推定され、埋土は黄灰～暗褐色砂質土を基調とする。埋葬施設は検出できず、削平されたと推定される。SD40・42に切られる。遺物は1569～88を図示し、土器は中期小松式期のものが大半を占める。1569・72・73・75は櫛描直線文+波状文を施す。1578・79は口縁端部に刻みを施す。1574・86は条痕文系土器で、86は口縁端部に貝殻による刺突を、口縁部に条痕を施す。1582は緑色凝灰岩製の玉素材、1583はメノウ製の石針石核である。

方形周溝墓 SZ2（第215図、第242図1589～1593） C～D7グリッドに位置し、周溝 SZ2-SD21（幅約1.5～2.1m・深さ約0.4m）・46・50（幅約0.5m・深さ約0.1m）で構成される。南辺および東辺は調査区外に伸び未検出。墳丘形状は不明、長軸7.8+m・短軸6.0+mを測り、主軸はN13°である。SD21は再掘削されており、周溝埋土は鈍黄褐（旧）・黒褐色（新）砂質土を基調とする。SZ3を切り込み、SD53に切られる。埋葬施設は検出できず、削平されたと推定される。遺物は1589～93を図示し、



第212図 IV区第2面 SD39 (S=1/60・1/80)

SD39 a-b間

- 1 10YR4/1褐灰色土 耕作土
- 2 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 土器片を多く含む 炭粒を多く含む 中世包含層
- 3 10YR4/6褐色砂質土 中世包含層
- 4 10YR4/4褐色砂質土 土器片を含む 炭粒を含む 中世包含層
- 5 10YR5/4にぶい黄褐色砂質土 土器片を含む 炭粒を含む 中世包含層
- 6 10YR5/8黄褐色砂質土
- 7 10YR3/3暗褐色砂質土 土器片を多く含む 炭粒を多く含む SD38埋土
- 8 10YR3/1黒褐色砂質土 SD39埋土
- 9 10YR4/1褐灰色砂質土 SD39埋土
- 10 10YR4/4褐色砂 SD39埋土
- 11 10YR2/2黒褐色シルト質土 SD39埋土
- 12 10YR2/3黒褐色砂質土 弥生時代の包含層
- 13 10YR3/2黒褐色砂質土 SD11埋土か?
- 14 10YR3/1黒褐色砂質土 SD11埋土か?
- 15 10YR3/2黒褐色砂質土 SD11埋土か?

- 16 10YR3/4暗褐色砂質土 SD11埋土か?
- 17 10YR4/4褐色砂 SD11埋土か?
- 18 10YR2/1黒色シルト質土 木片を多く含む SD11埋土か?

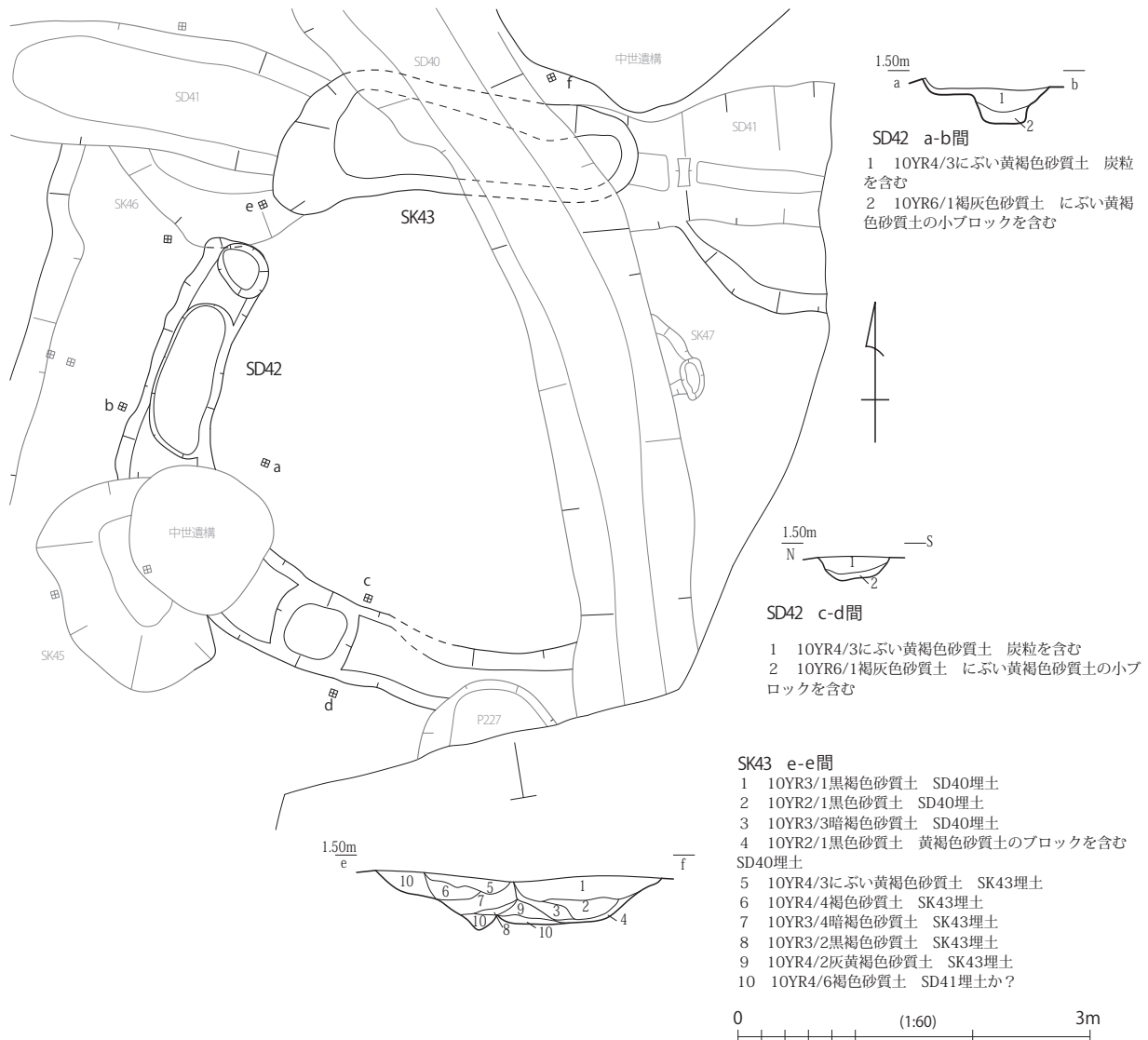
SD39 c-d間

- 1 10YR3/1黒褐色砂質土 炭粒を含む 土器を含む SD39埋土
- 2 0YR3/2黒褐色砂質土 炭粒を含む 土器を含む SD39埋土
- 3 10YR4/3にぶい黄褐色砂 SD39埋土
- 4 10YR5/4にぶい黄褐色砂 SD39埋土
- 5 10YR3/1黒褐色砂質土 炭粒を含む 土器を含む SD39埋土
- 6 10YR4/2灰黄褐色砂質土 SD39埋土
- 7 10YR2/2黒褐色シルト質土 炭粒を含む 土器を含む SD11埋土
- 8 10YR4/1褐灰色砂 SD11埋土
- 9 10YR5/3にぶい黄褐色砂 SD11埋土
- 10 10YR5/4にぶい黄褐色砂 SD11埋土
- 11 10YR3/3暗褐色シルト質土 土器を含む 木片を多く含む SD11埋土

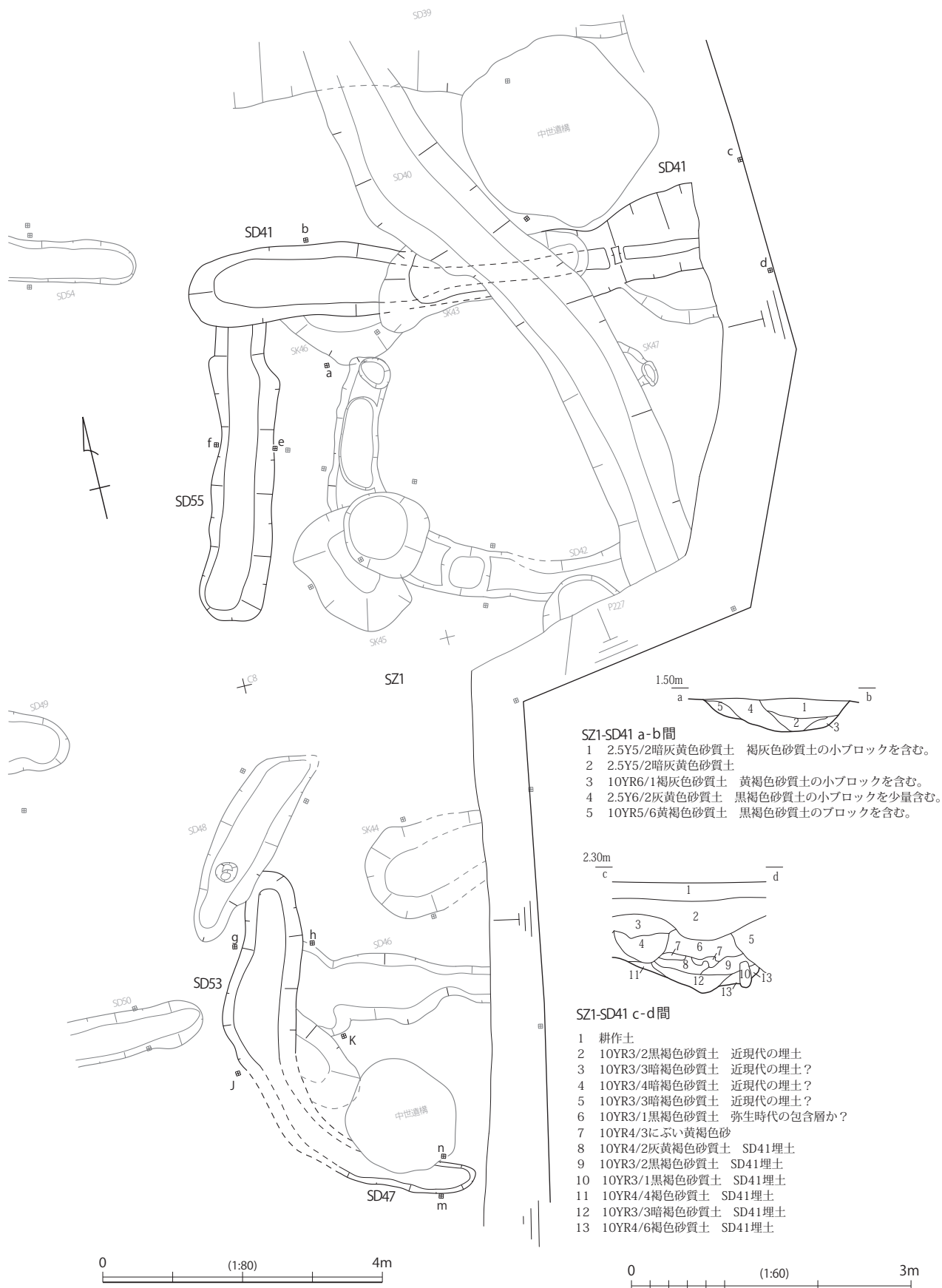
SD39 e-f間

- 1 10YR4/1褐灰色土 耕作土
- 2 10YR4/2灰黄褐色土 耕作土
- 3 10YR4/3にぶい黄褐色土 耕作土
- 4 10YR3/3暗褐色砂質土 中世の包含層か?
- 5 10YR4/4褐色砂質土 SK34埋土
- 6 10YR3/4暗褐色砂質土 SD38埋土
- 7 10YR3/1黒褐色砂質土 弥生時代の包含層か?
- 8 10YR3/2黒褐色砂質土 SD39埋土
- 9 10YR4/1褐灰色砂 SD39埋土
- 10 10YR5/4にぶい黄褐色砂 SD11埋土?
- 11 10YR2/1黒色砂質土 炭粒を多く含む 土器片を多く含む SD11埋土か?
- 12 10YR5/1褐灰色砂 炭粒を多く含む 土器片を多く含む SD11埋土か?
- 13 10YR4/1褐灰色砂 ラミナ状の堆積 SD11埋土か?
- 14 10YR5/2灰黄褐色砂 SD11埋土か?
- 15 10YR5/4にぶい黄褐色砂 SD11埋土か?
- 16 10YR3/1黒褐色シルト質土 木片を多く含む SD11埋土か?
- 17 10YR4/3にぶい黄褐色砂 SD11埋土か?

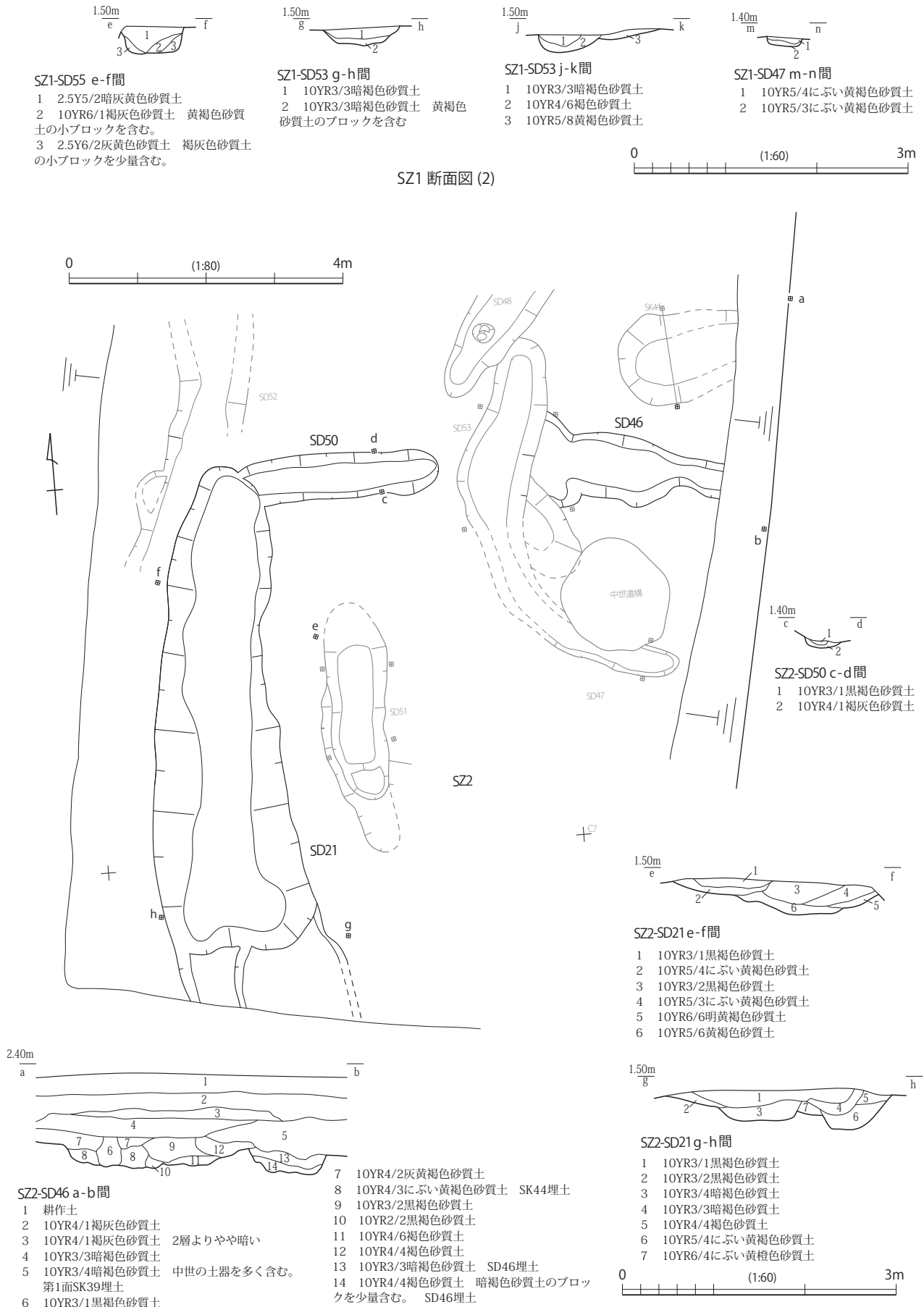
SD39 土層注記



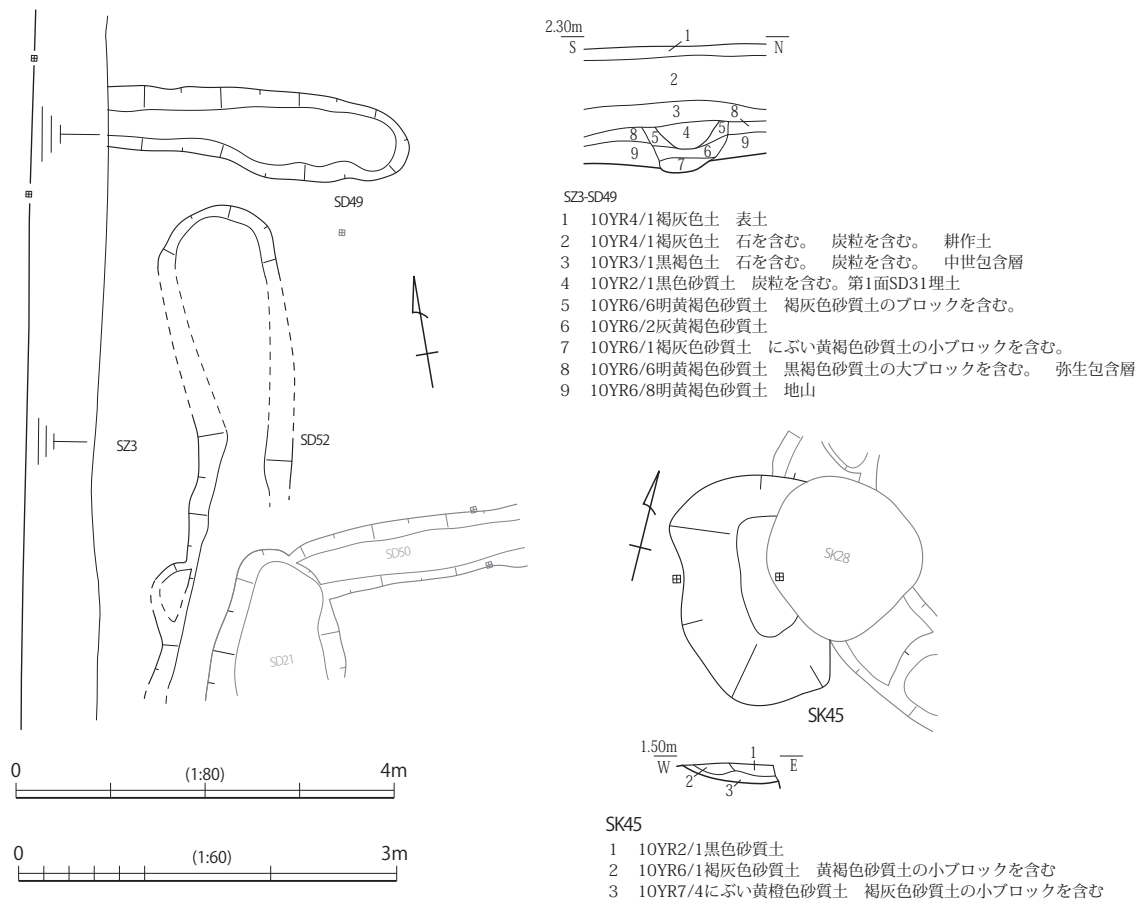
第213図 IV区第2面 SD39・SD42 (S=1/60・1/80)



第214図 IV区第2面 SZ1 (S=1/60・1/80)



第215図 IV区第2面 SZ1・SZ2 (S=1/60・1/80)



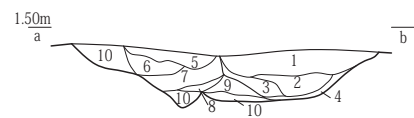
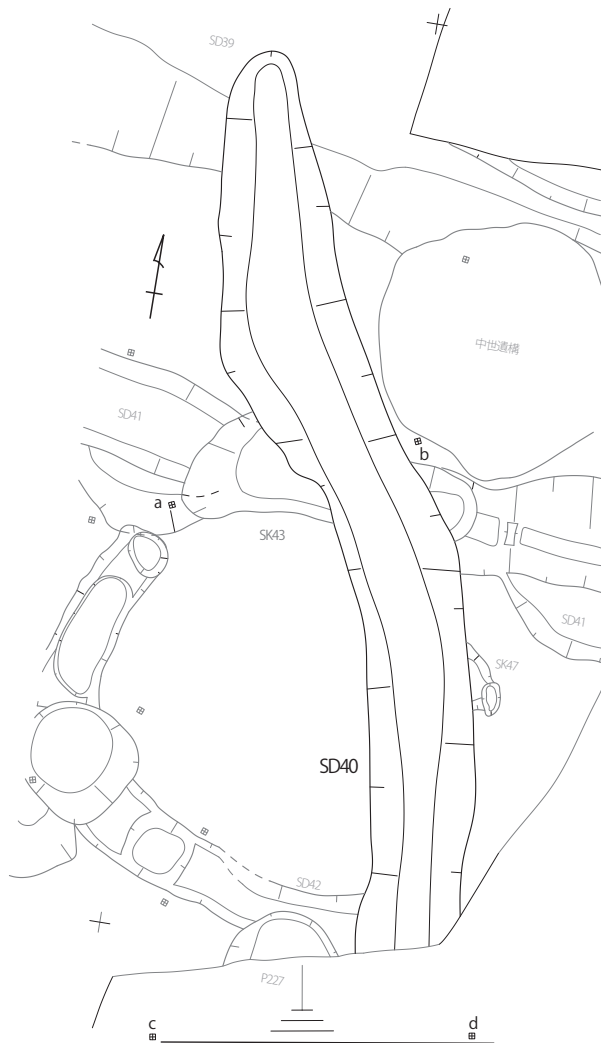
第216図 IV区第2面 SZ3 他 (S=1/60・1/80)

中期小松式のものである。15689は壺の頸部に櫛描直線文を施し、突帯は剥がれている。1591は口縁に櫛描直線文+三角列点文を施す。

方形周溝墓 SZ3 (第216図) D7グリッドに位置し、周溝 SZ3-SD49 (幅約0.8m・深さ約0.2m)・52 (幅約0.9m・深さ約0.2m) で構成され、周溝埋土は黄褐色砂質土を基調とする。東北隅のごく一部のみの検出にとどまり、SZ2-SD21に切られる。主軸はN20°である。遺物は土器小片が出土するが詳細は不明。

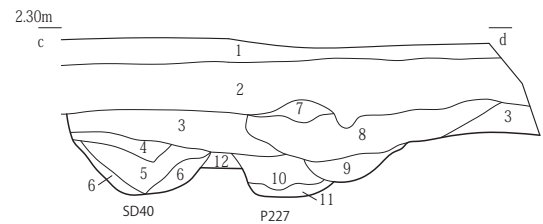
SD40 (第217図、第242図1594～243図1609) C8グリッドに位置し、幅約0.8m・深さ約0.4mを測る。埋土は黒褐色～暗褐色砂質土を基調とし、SD39・SK43 (SD42) を切り込む。1594～1601は中期小松式。1594は受け口状口縁を呈し細かい斜格子刻みを施す。1599は櫛描直線文+波状文+三角列点文を施す。1602～04は有段口縁の壺甕類で、後期法仏式～月影式のもの。1604はほぼ直立する有段口縁部に擬凹線を施し、口縁内面には指頭圧痕が残る月影式の特徴を持つ。1607は甕底部で、底部の円孔は焼成前穿孔である。1608・09は緑色凝灰岩製の玉素材。

SD54 (第217図、第244図1610～1612) D8グリッドに位置し、幅約0.6m・深さ約0.2mを測る。埋土は黄灰～褐灰色砂質土を基調とする。1610は口縁端部に斜格子刻み、頸部に櫛描直線文を施す壺で、口縁端部内面に1条の沈線を巡らす。中期小松式か。1612は条痕文系土器。



SD40 a-b間

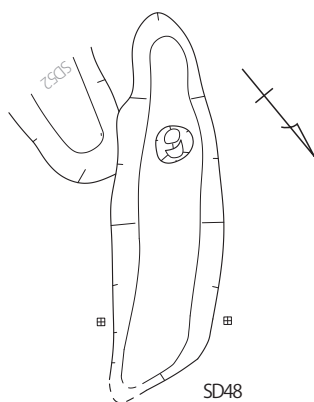
- 1 10YR3/1黒褐色砂質土 SD40埋土
- 2 10YR2/1黒色砂質土 SD40埋土
- 3 10YR3/3暗褐色砂質土 SD40埋土
- 4 10YR2/1黒色砂質土 黄褐色砂質土のブロックを含む SD40埋土
- 5 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 SK43埋土
- 6 10YR4/4褐色砂質土 SK43埋土
- 7 10YR3/4暗褐色砂質土 SK43埋土
- 8 10YR3/2黒褐色砂質土 SK43埋土
- 9 10YR4/2灰黄褐色砂質土 SK43埋土
- 10 10YR4/6褐色砂質土 SD41埋土か？



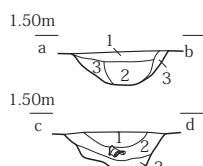
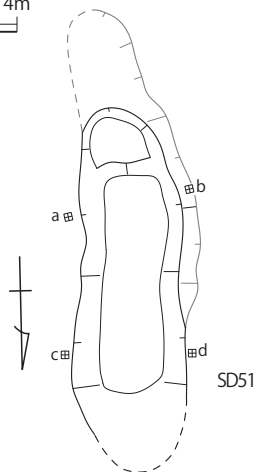
SD40 c-d間

- 1 10YR5/2灰黄褐色砂質土 耕作土
- 2 10YR4/2灰黄褐色砂質土 中世包含層
- 3 10YR3/1黒褐色砂質土 弥生包含層
- 4 10YR3/2黒褐色砂質土 SD40埋土
- 5 10YR2/1黒色砂質土 SD40埋土
- 6 10YR3/3暗褐色砂質土 黄褐色砂質土のブロックを含む SD40埋土
- 7 10YR4/2灰黄褐色砂質土
- 8 10YR3/1黒褐色砂質土 中世の土師器を多く含む
- 9 10YR3/1黒褐色砂質土 黄褐色砂質土のブロックを含む
- 10 10YR3/3暗褐色砂質土 P227埋土
- 11 10YR4/2灰黄褐色砂質土 P227埋土
- 12 10YR6/3にぶい黄褐色砂質土

0 (1:80) 4m



- SD48
- 1 10YR4/4褐色砂質土

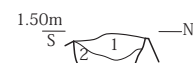
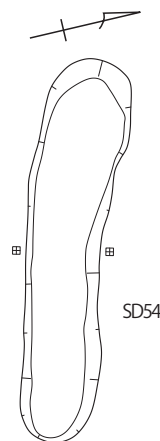


SD51 a-b間

- 1 10YR3/1黒褐色砂質土
- 2 10YR3/2黒褐色砂質土 灰白粘質土の小ブロックを含む。
- 3 10YR3/4暗褐色砂質土

SD51 c-d間

- 1 10YR3/1黒褐色砂質土
- 2 10YR3/3暗褐色砂質土
- 3 10YR4/6褐色砂質土

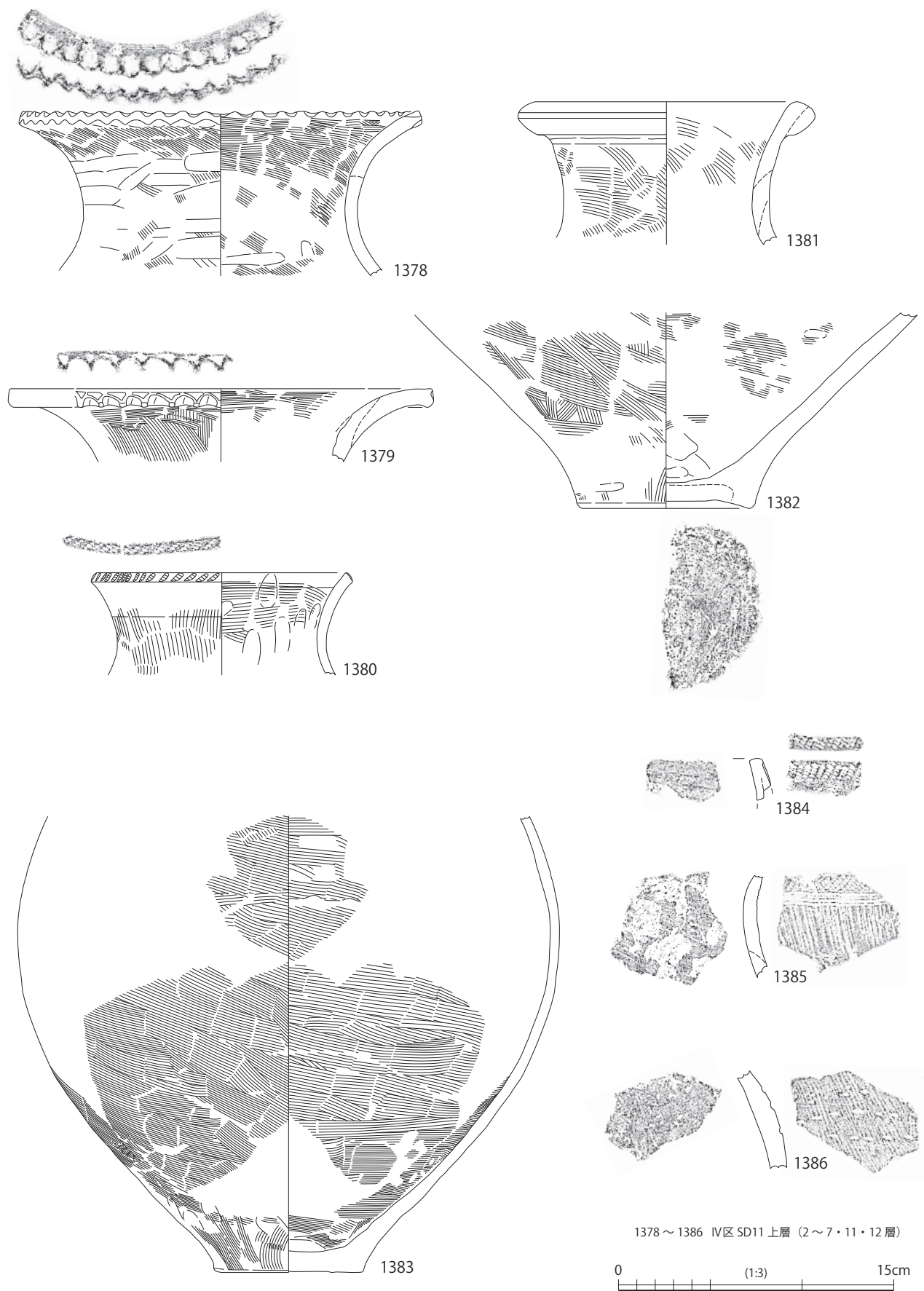


SD54

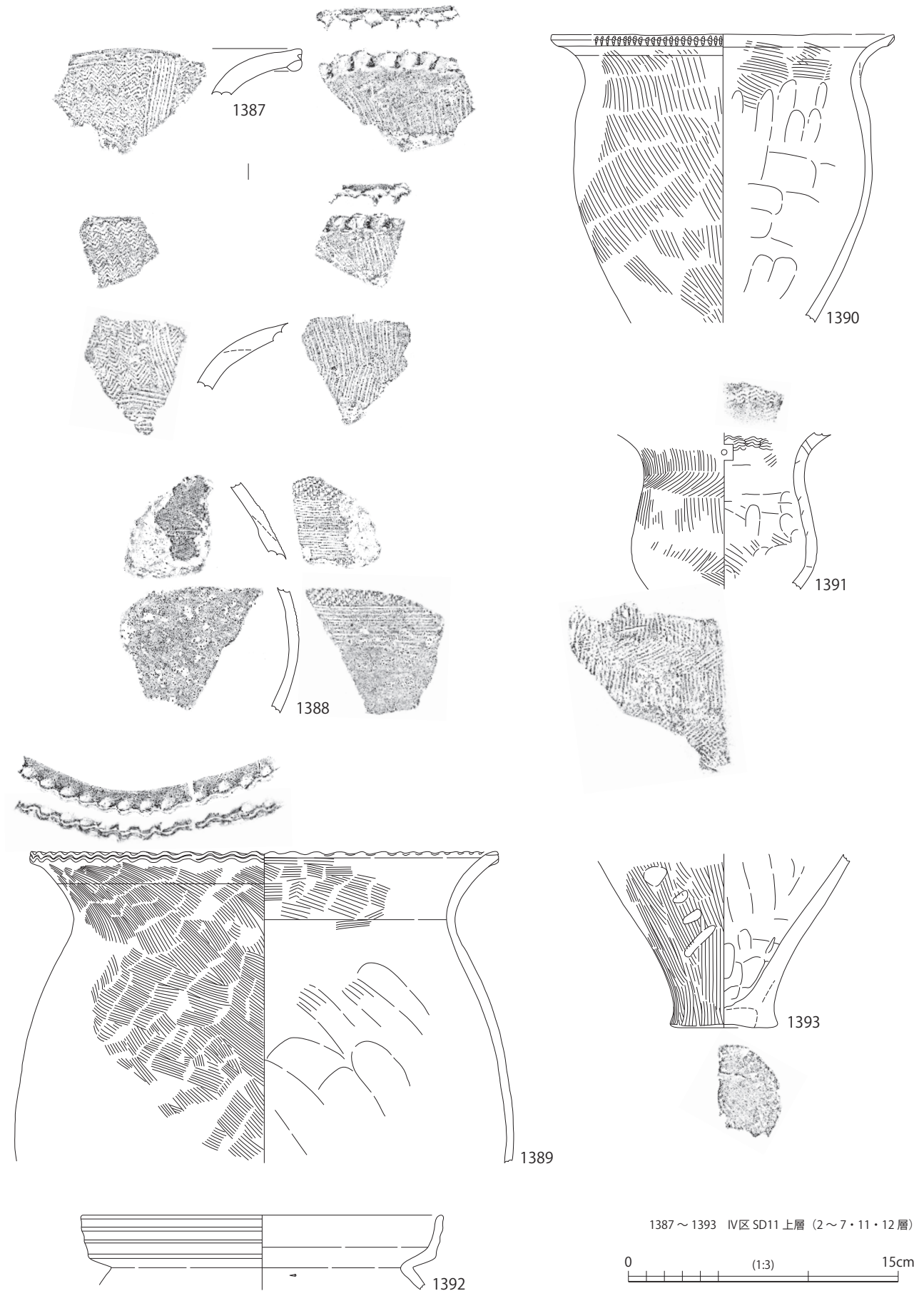
- 1 2.5Y5/2暗灰黄色砂質土
- 2 10YR6/1褐灰色砂質土 黄褐色砂質土の小ブロックを含む。

0 (1:60) 3m

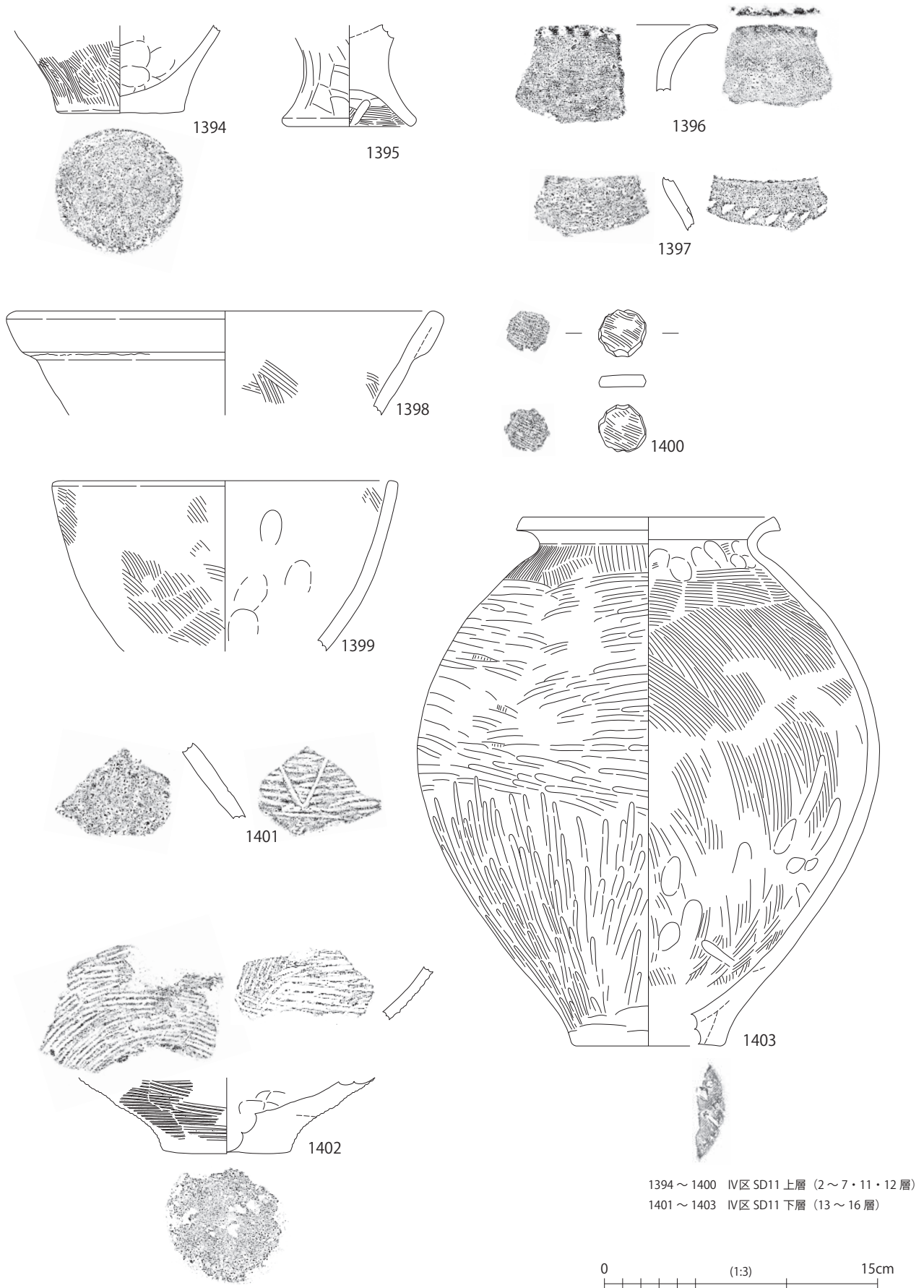
第217図 IV区第2面 溝 (S=1/60・1/80)



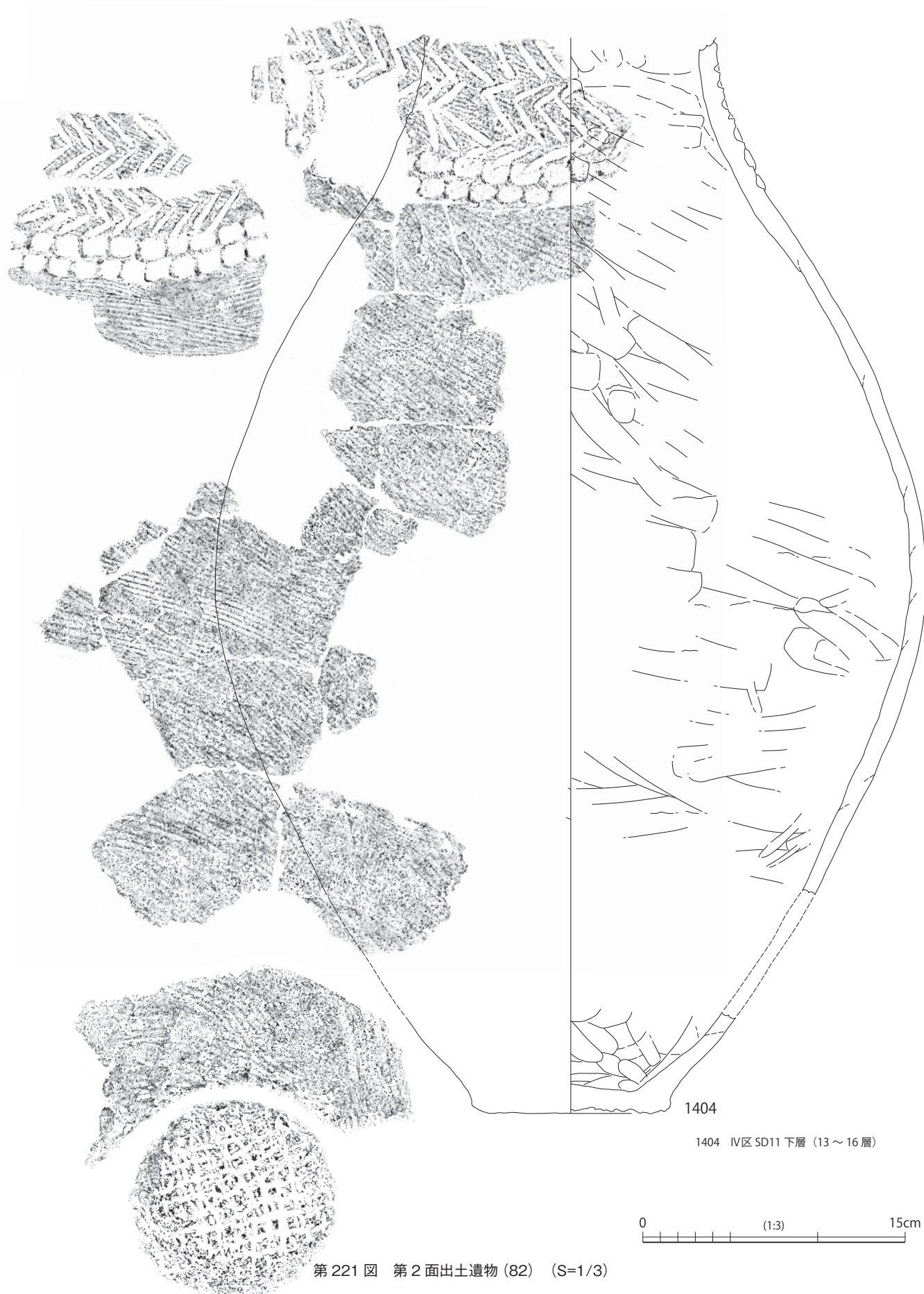
第218図 第2面出土遺物(79) (S=1/3)

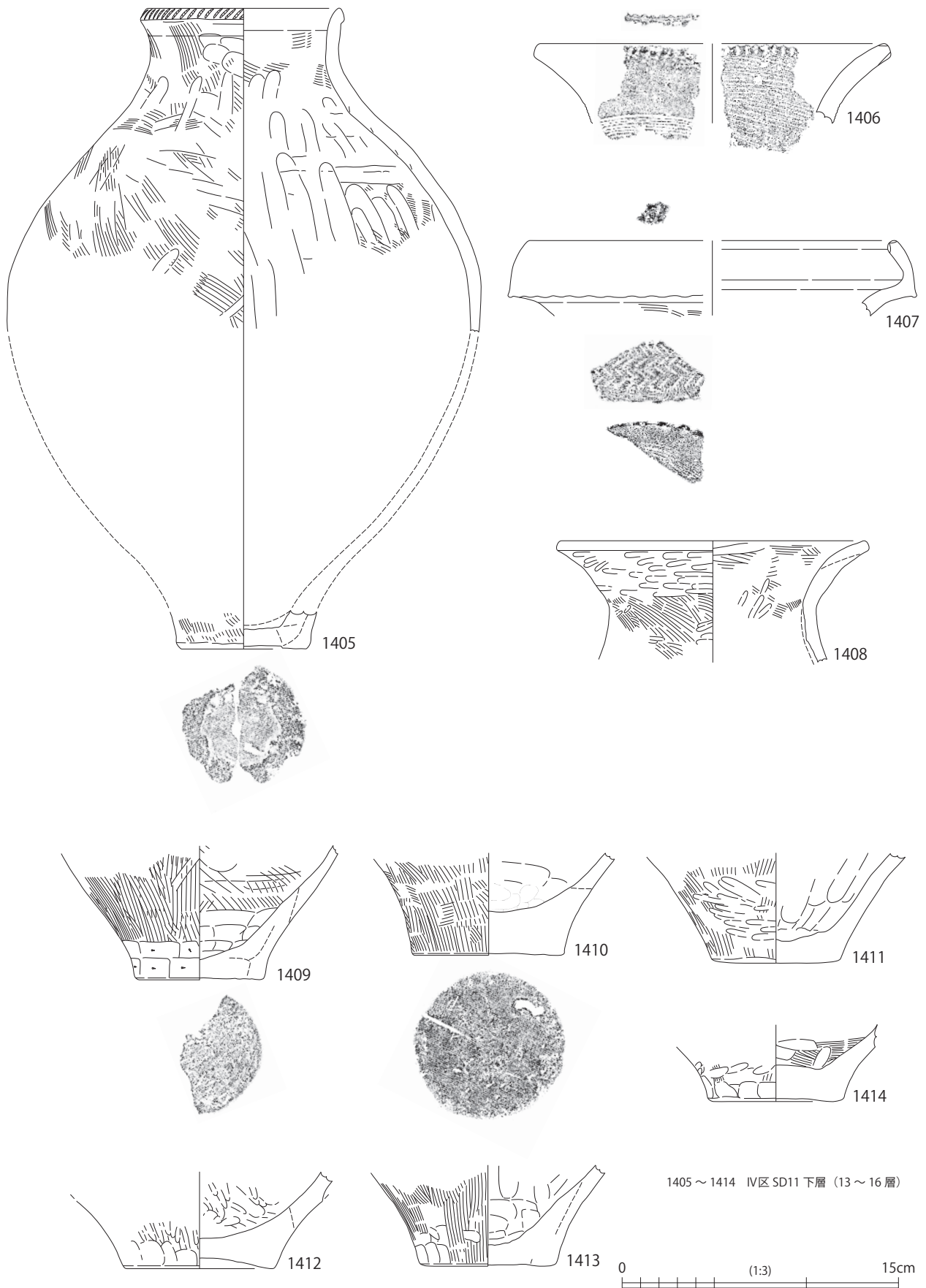


第219図 第2面出土遺物(80) (S=1/3)

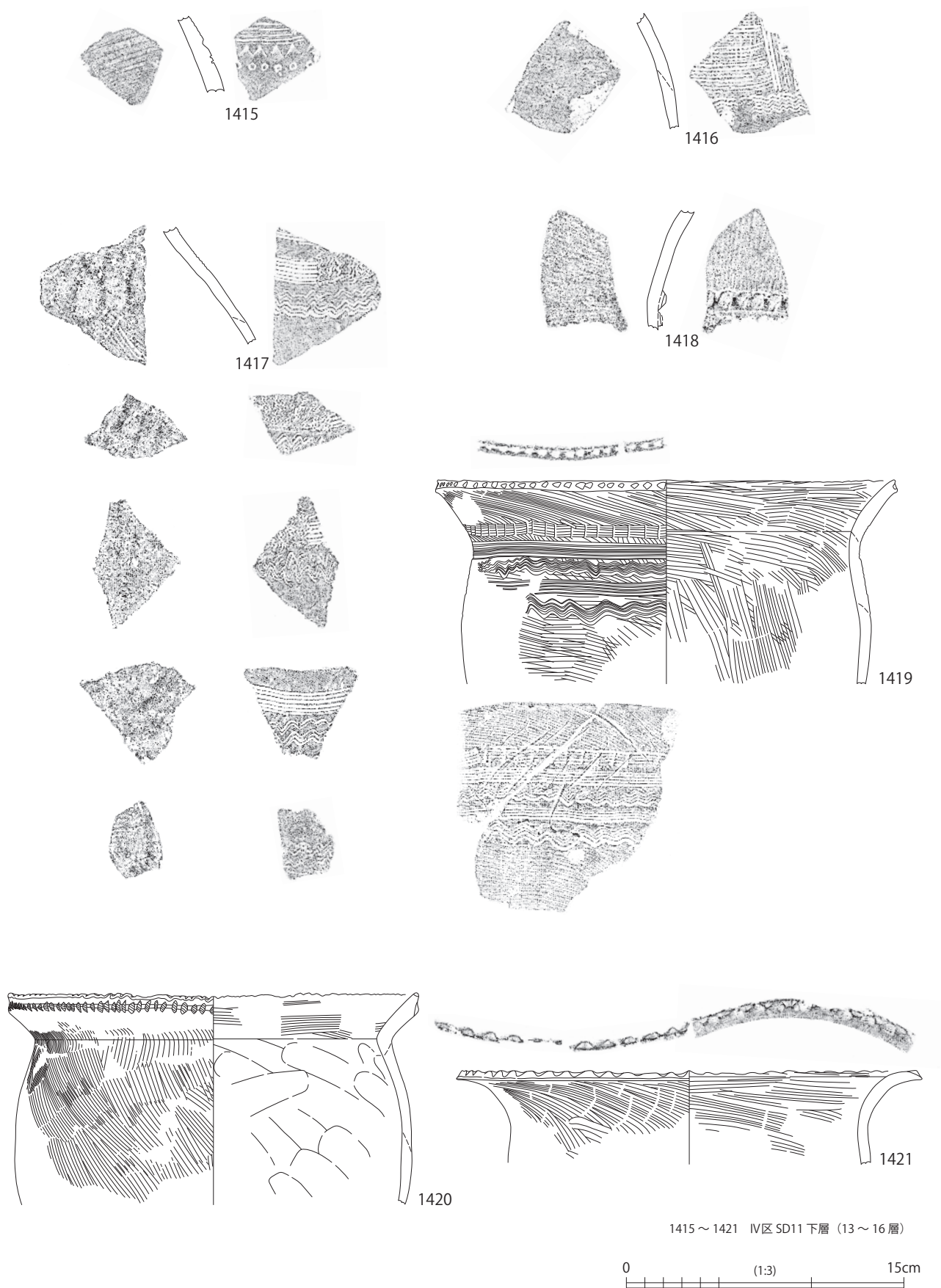


第220図 第2面出土遺物(81) (S=1/3)

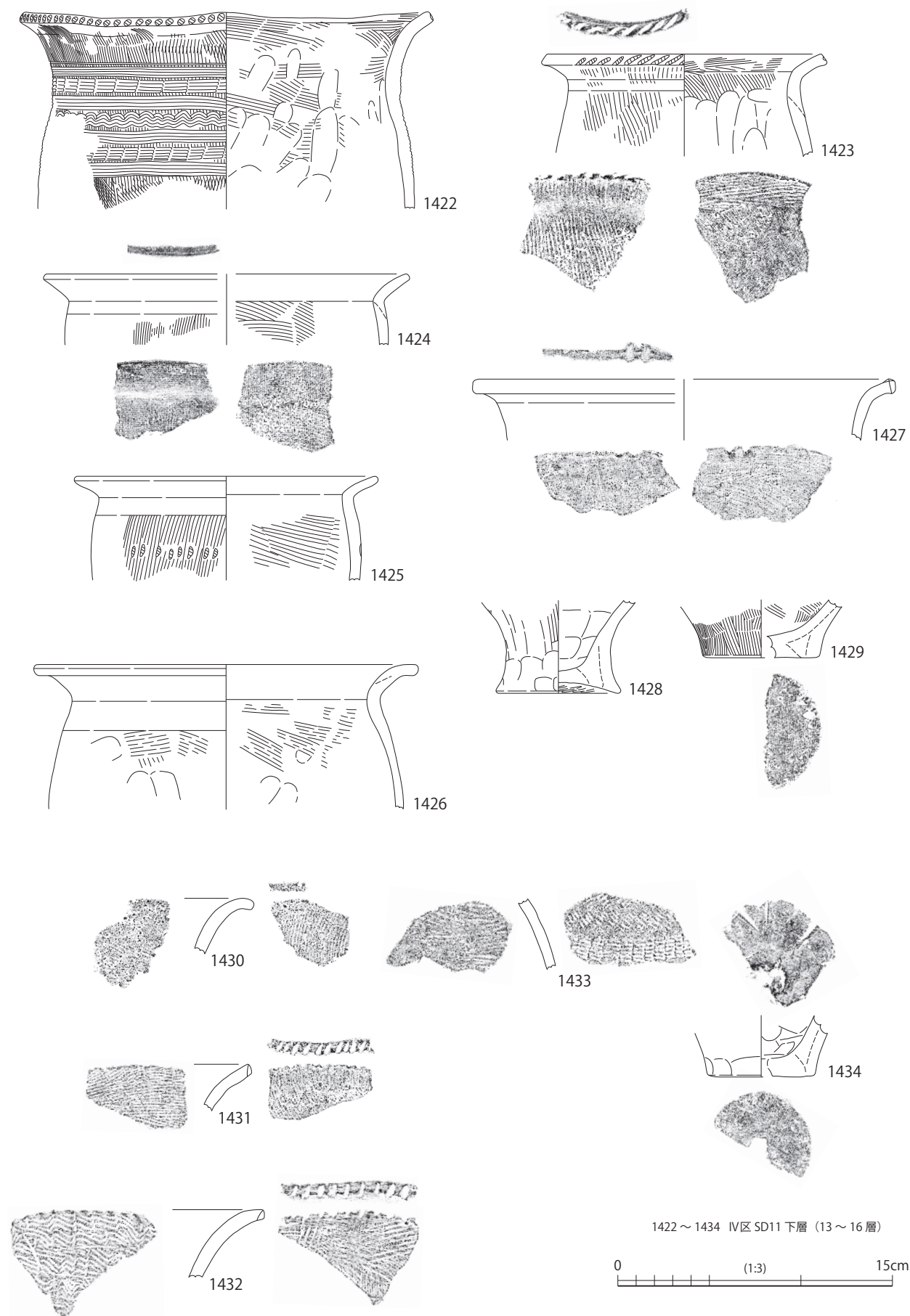




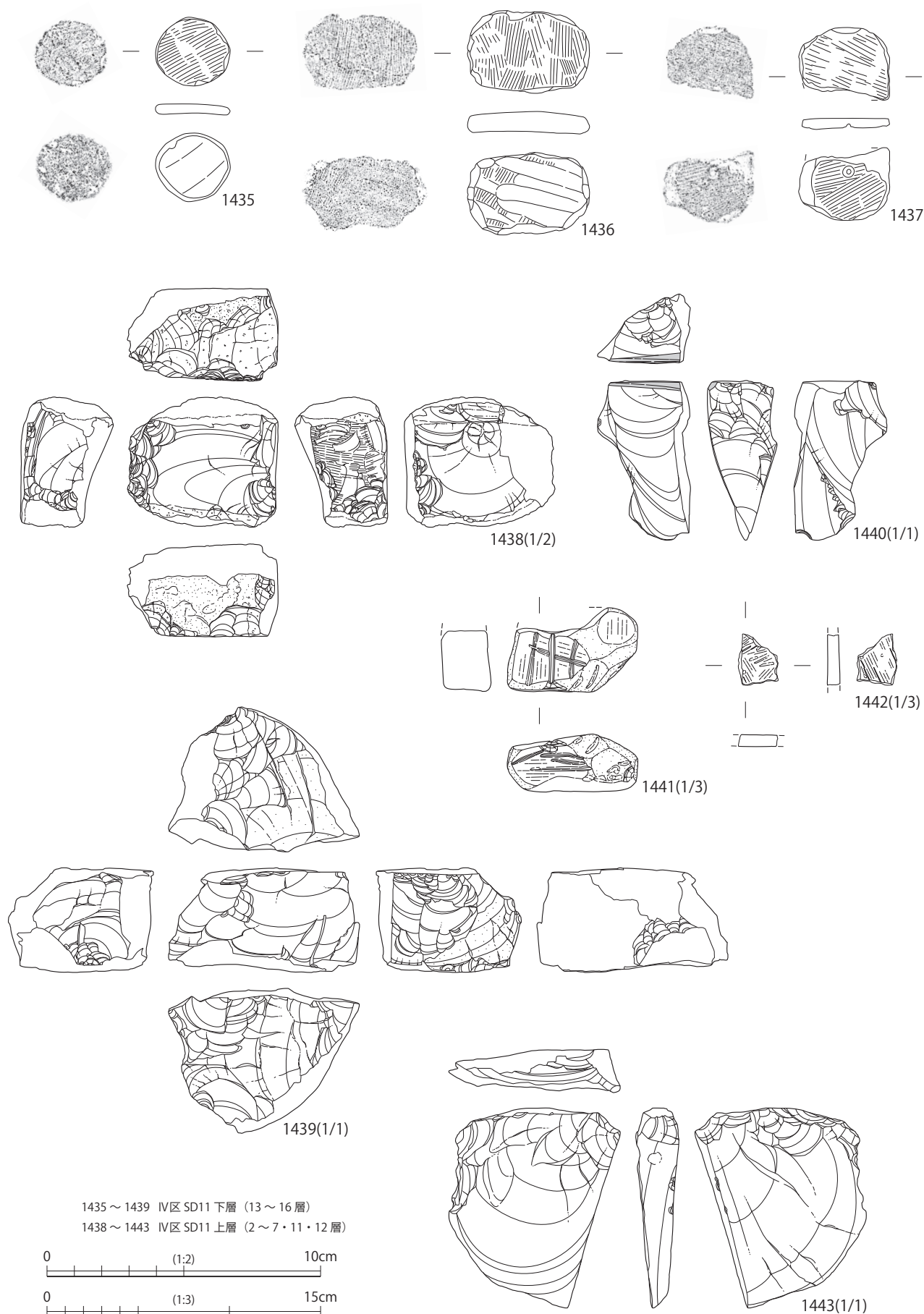
第222図 第2面出土遺物 (83) (S=1/3)



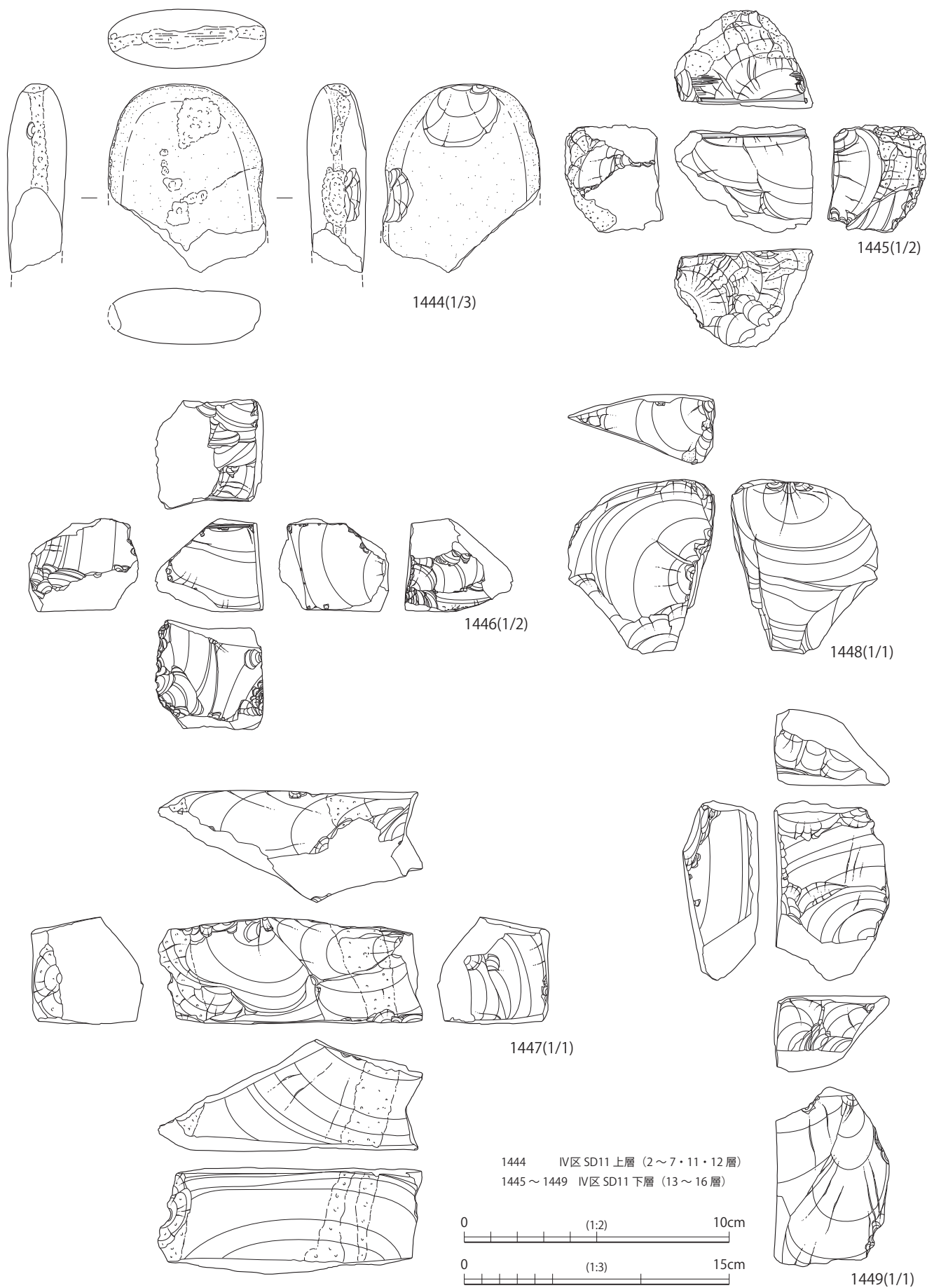
第223図 第2面出土遺物(84) (S=1/3)



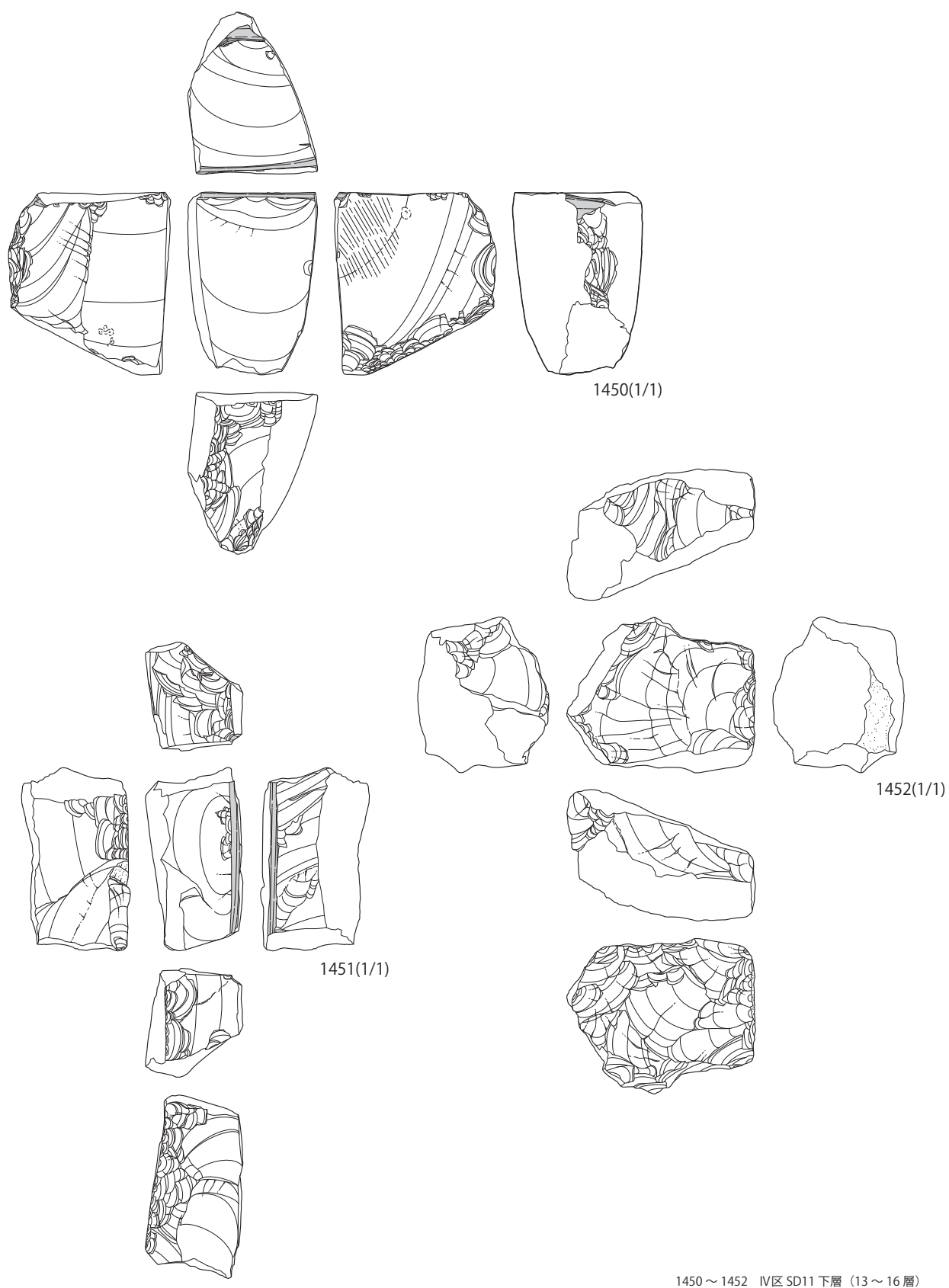
第224図 第2面出土遺物(85) (S=1/3)



第 225 図 第 2 面出土遺物 (86) (S=1/1・1/2・1/3)

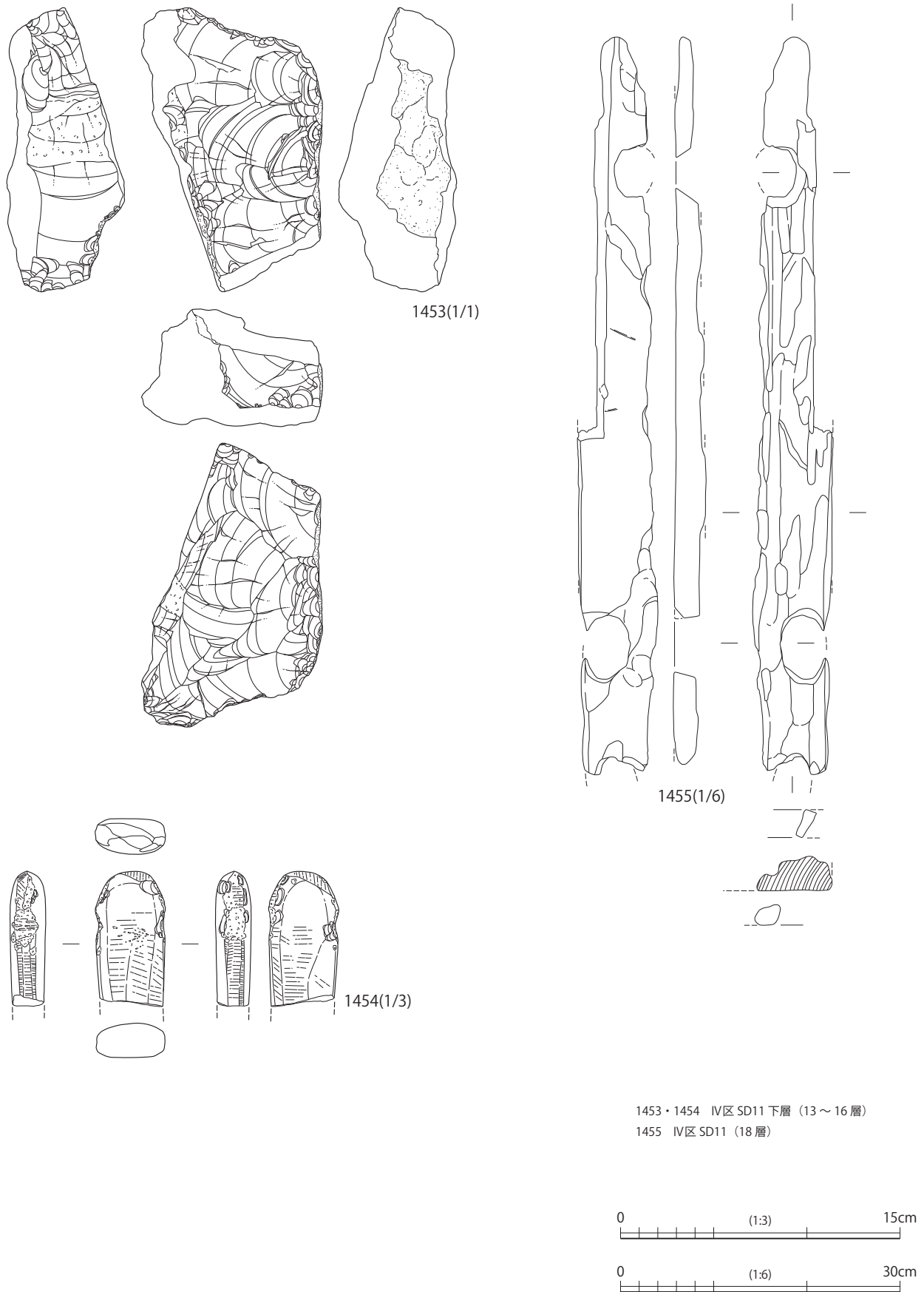


第226図 第2面出土遺物 (87) (S=1/1・1/2・1/3)



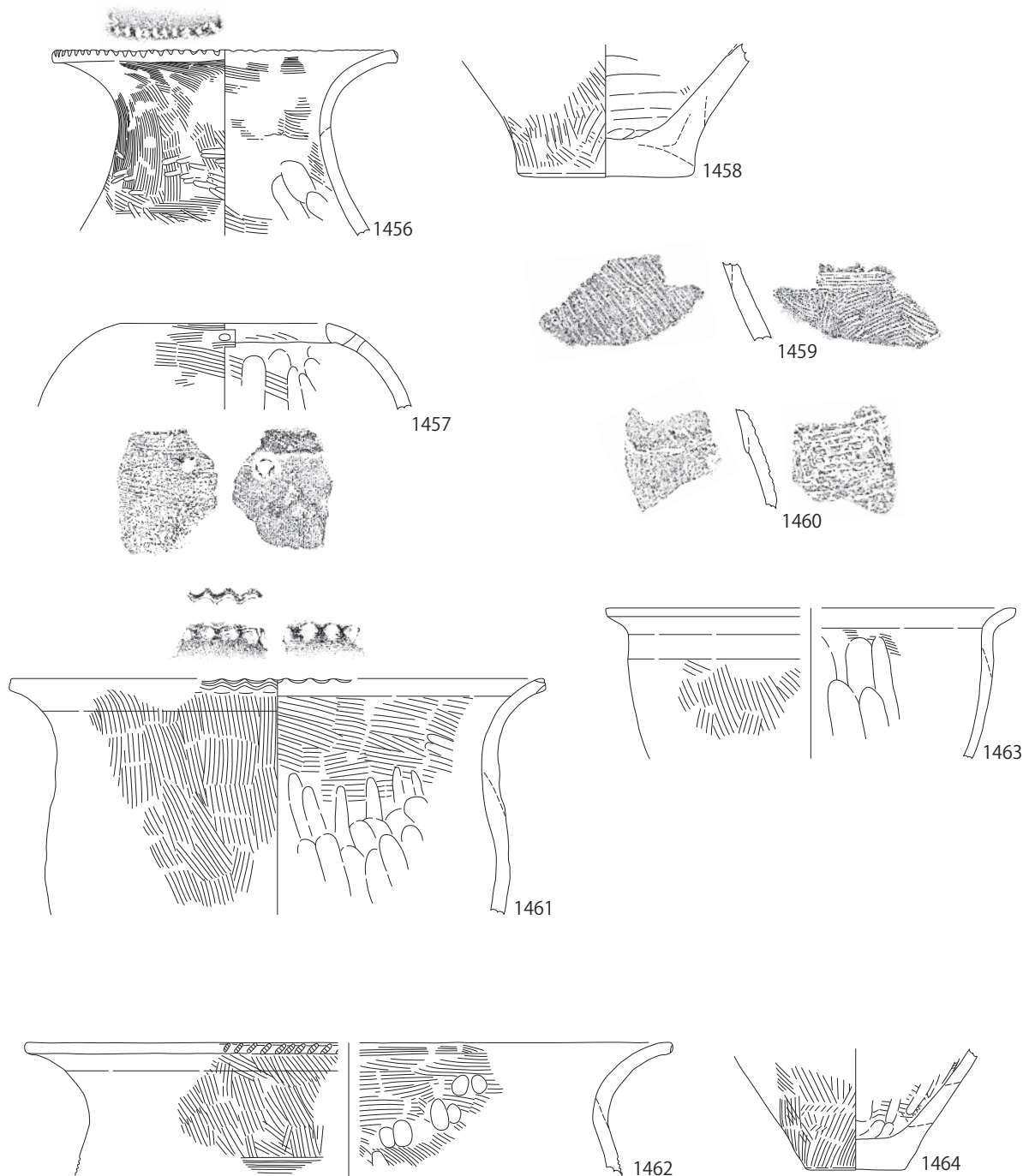
1450～1452 IV区SD11下層(13～16層)

第227図 第2面出土遺物(88) (S=1/1)



1453・1454 IV区SD11下層(13～16層)
1455 IV区SD11(18層)

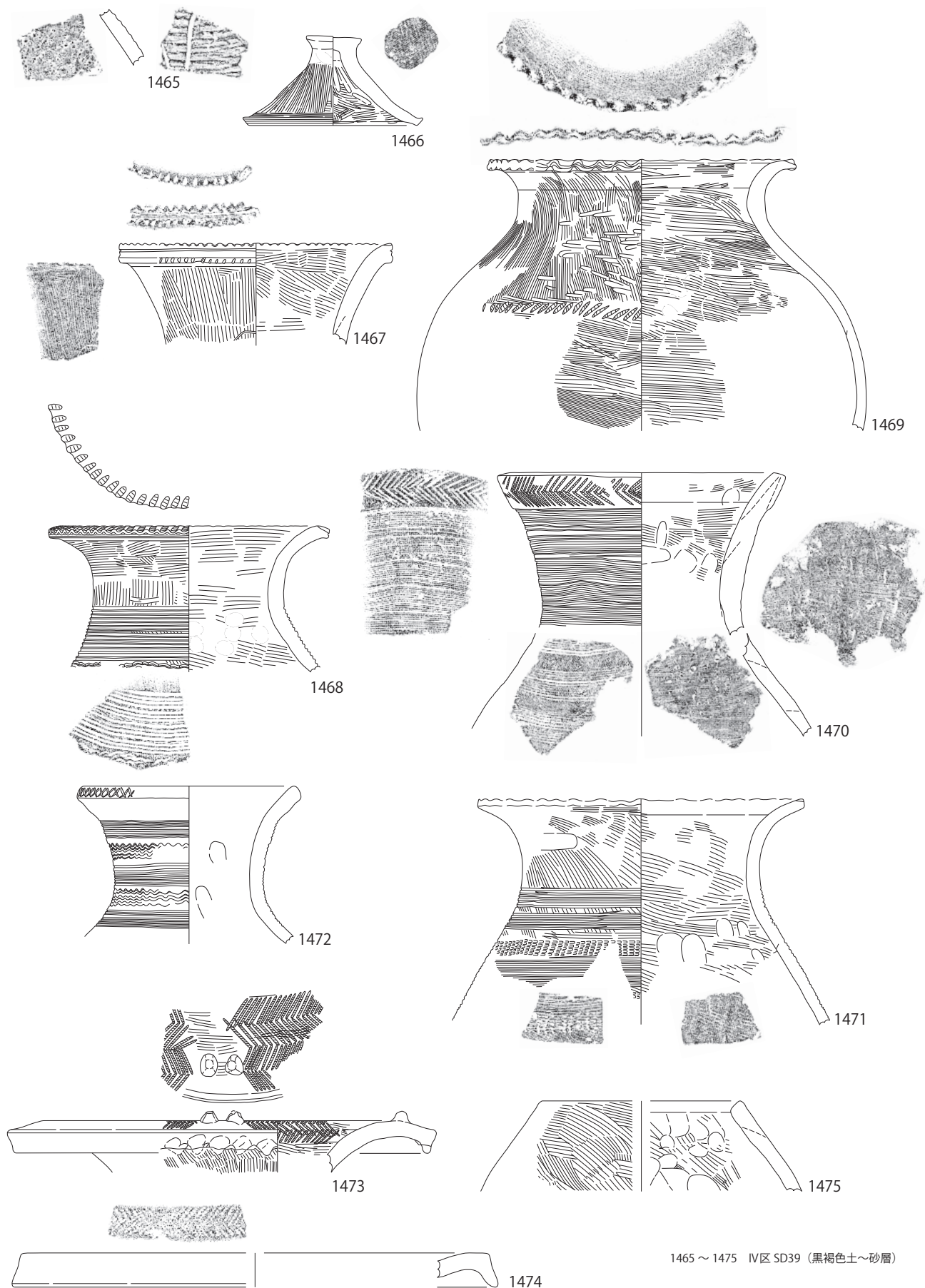
第228図 第2面出土遺物(89) (S=1/1・1/3・1/6)



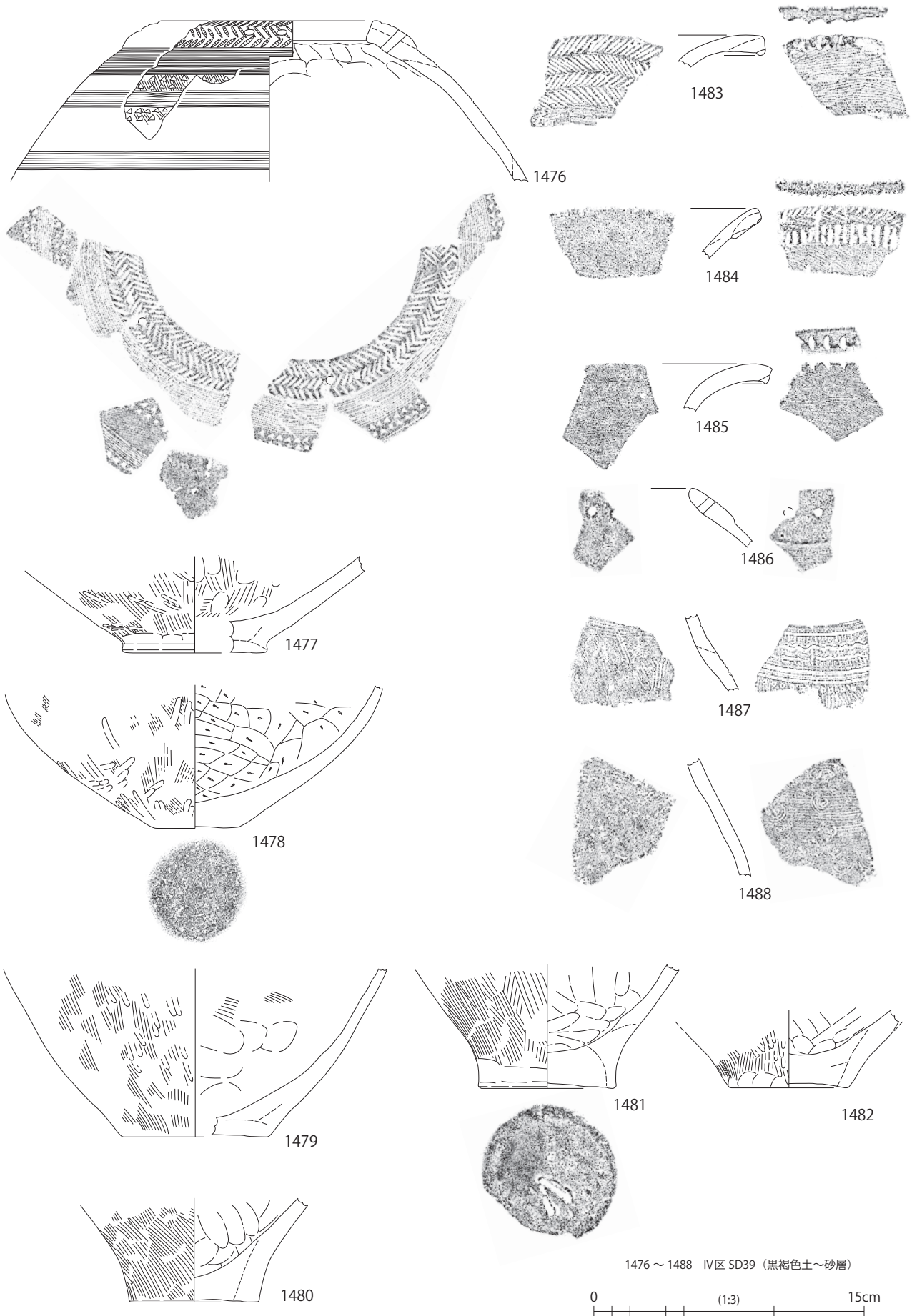
1456 ~ 1464 IV区 SD39 (褐色砂層)

0 (1:3) 15cm

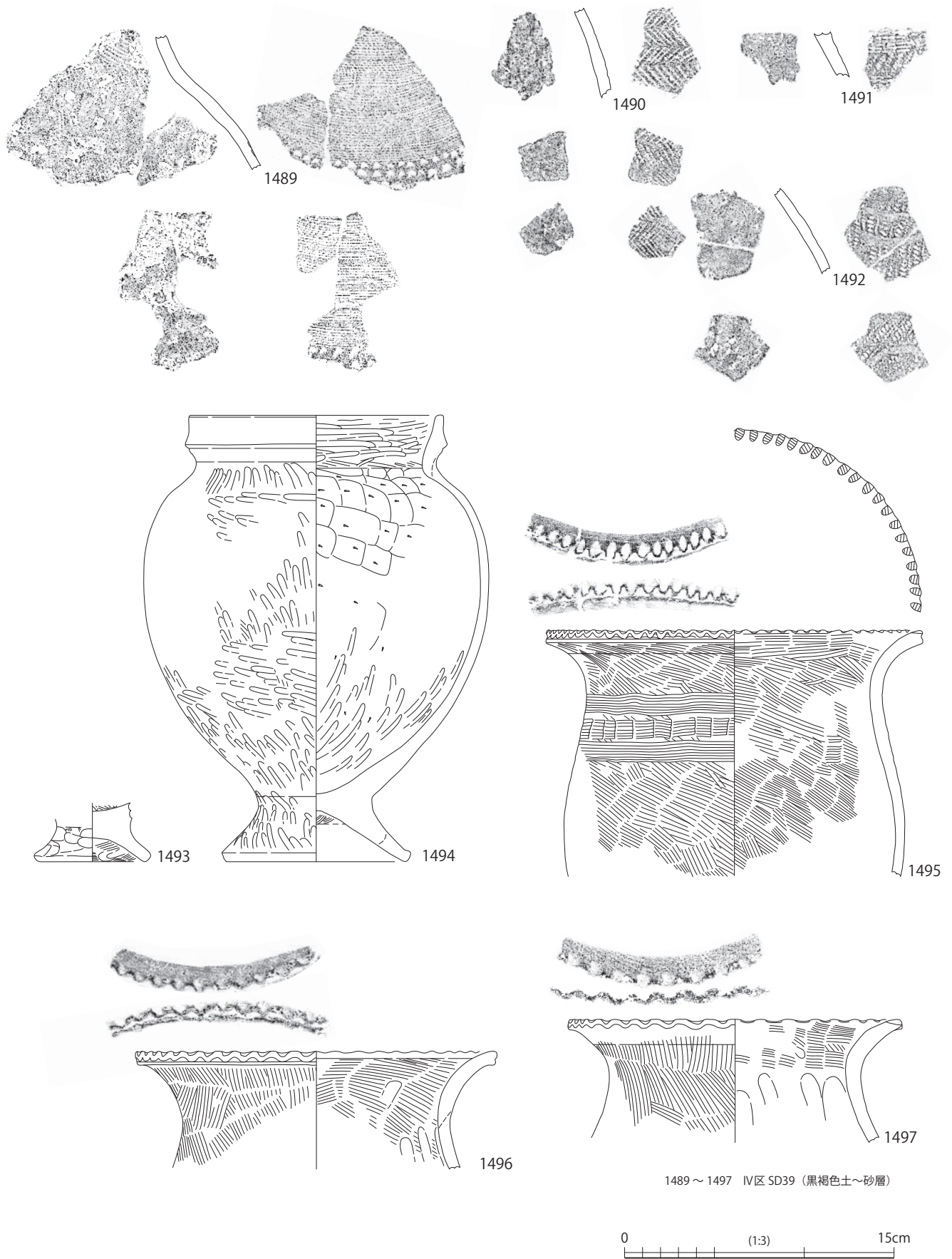
第229図 第2面出土遺物(90) (S=1/3)



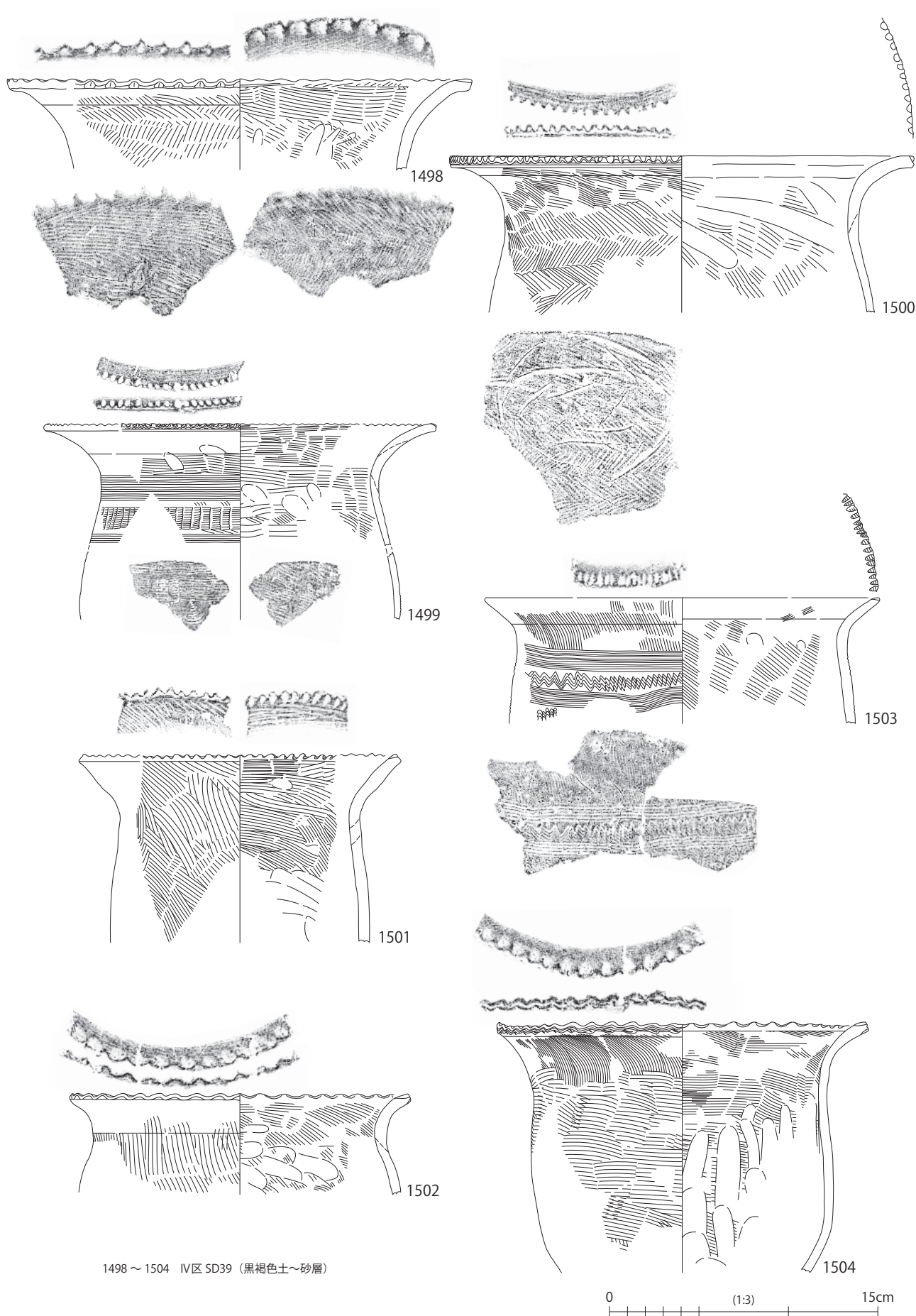
第230図 第2面出土遺物(91) (S=1/3)



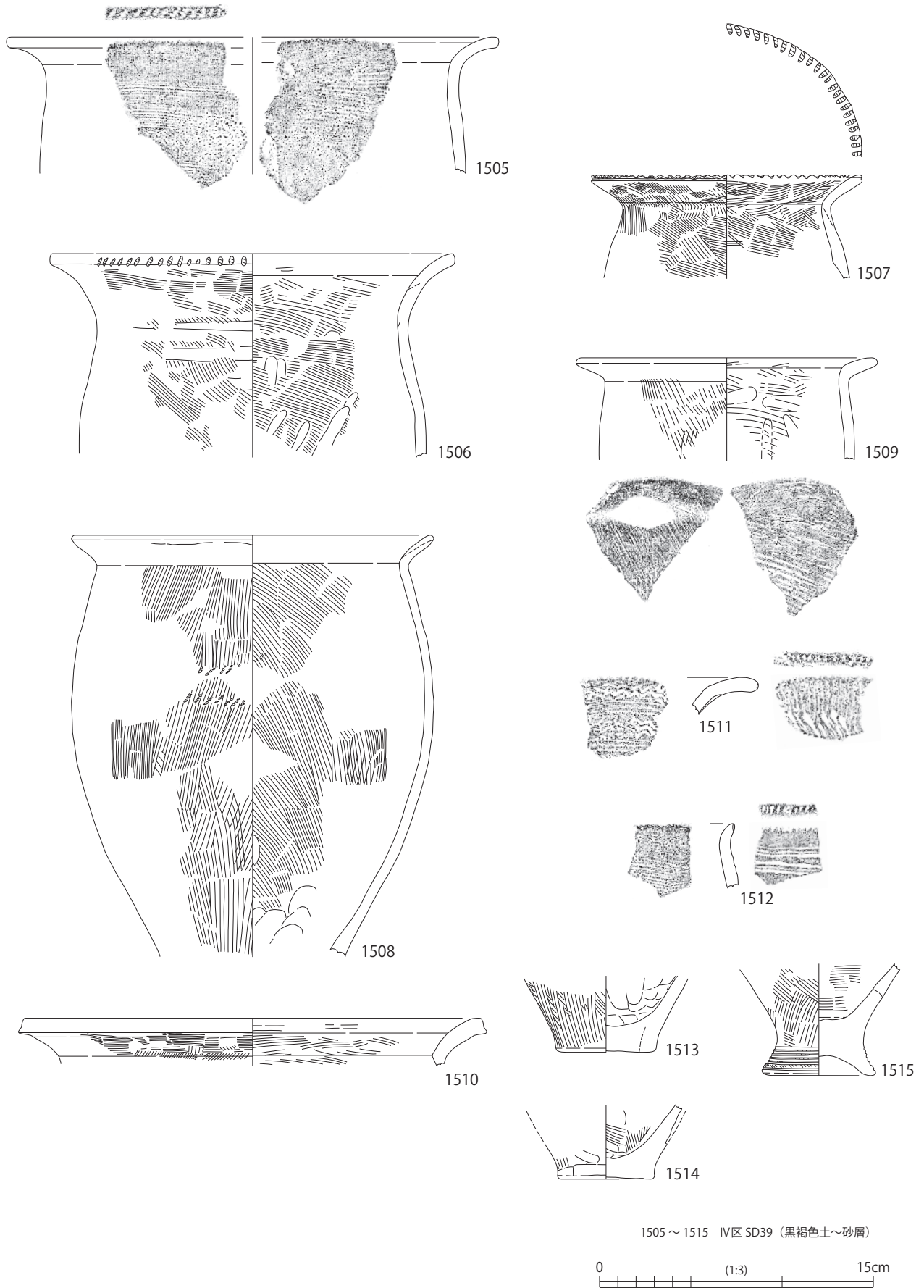
第231図 第2面出土遺物(92) (S=1/3)



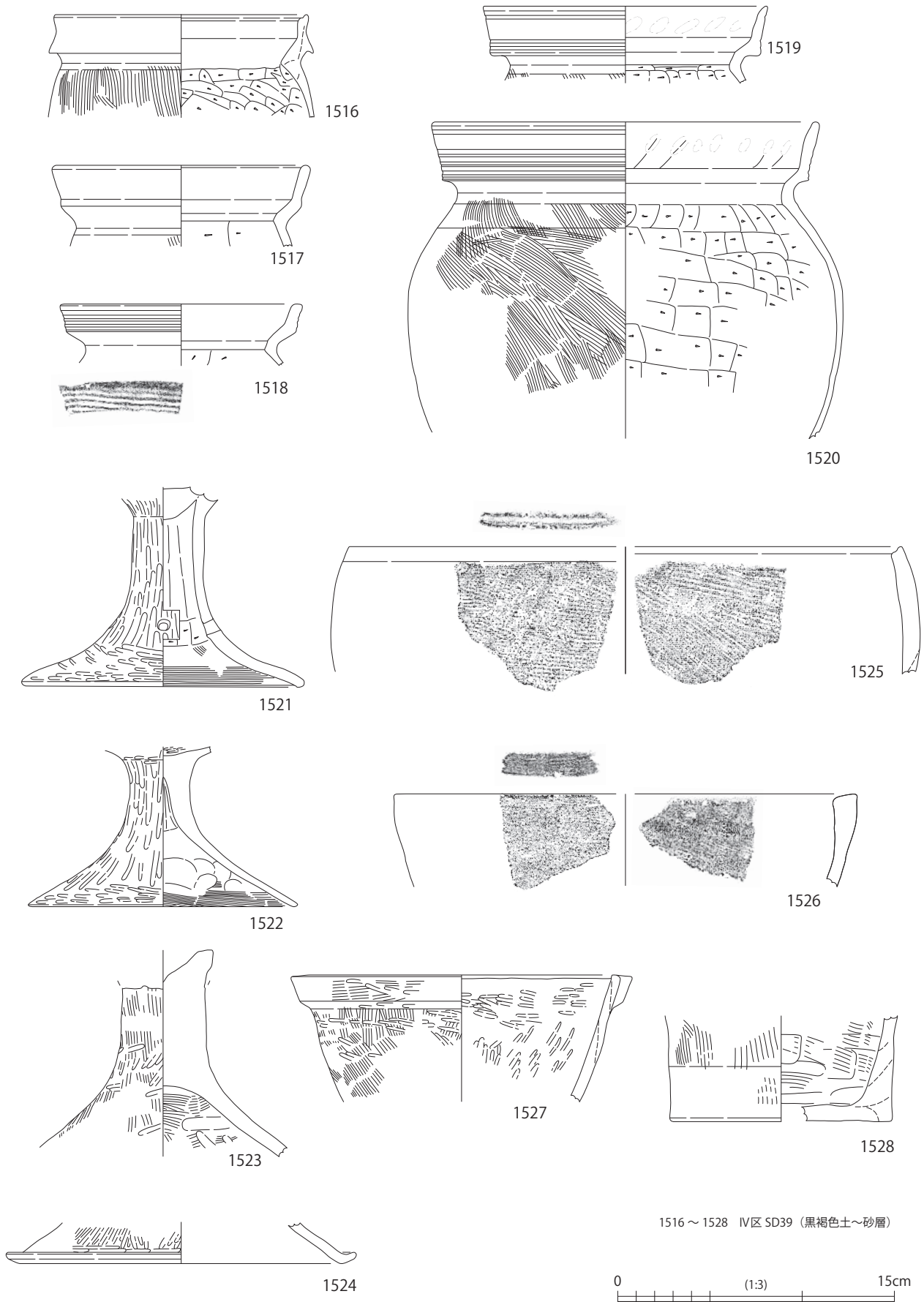
第232図 第2面出土遺物(93) (S=1/3)



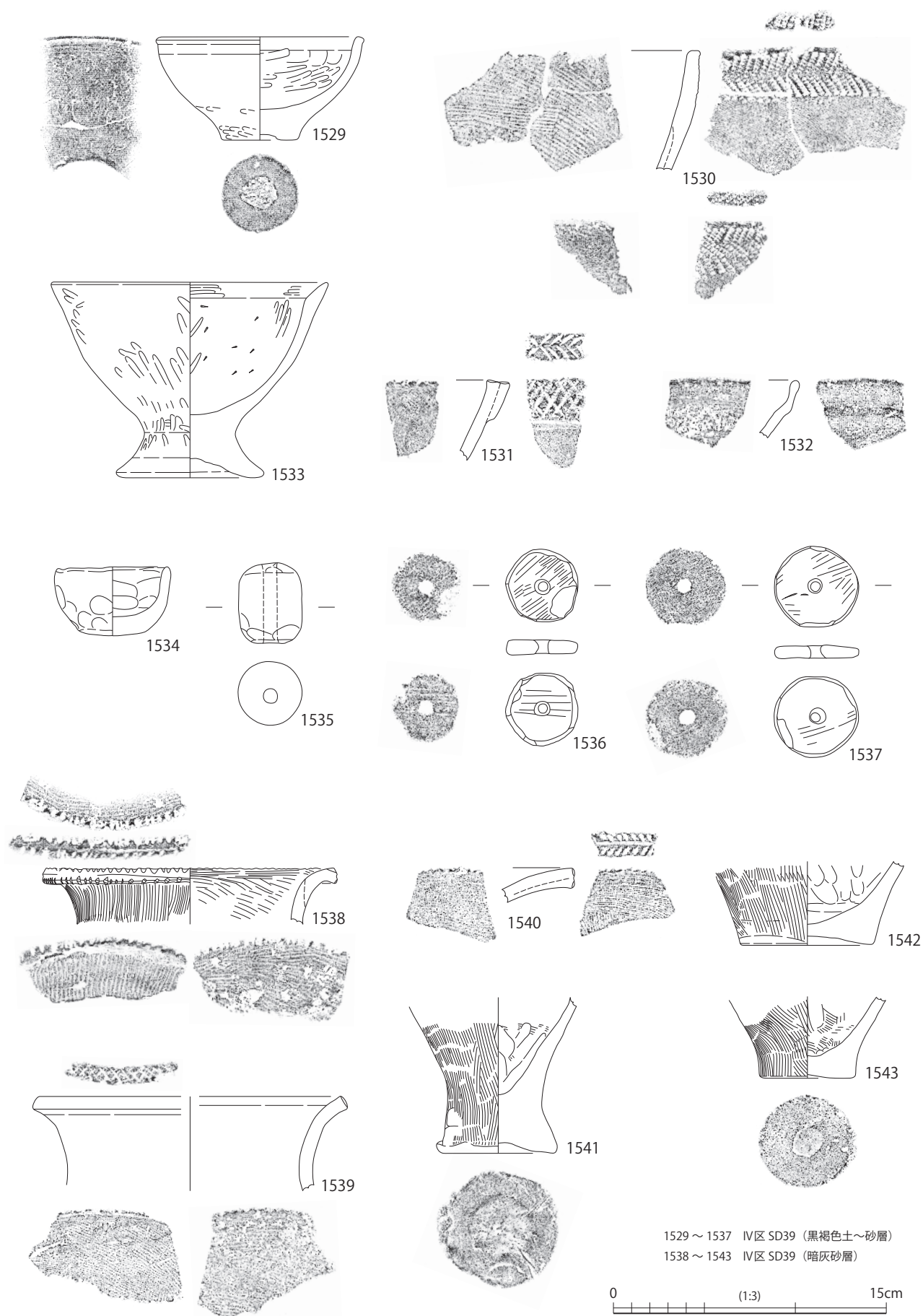
第233図 第2面出土遺物(94) (S=1/3)



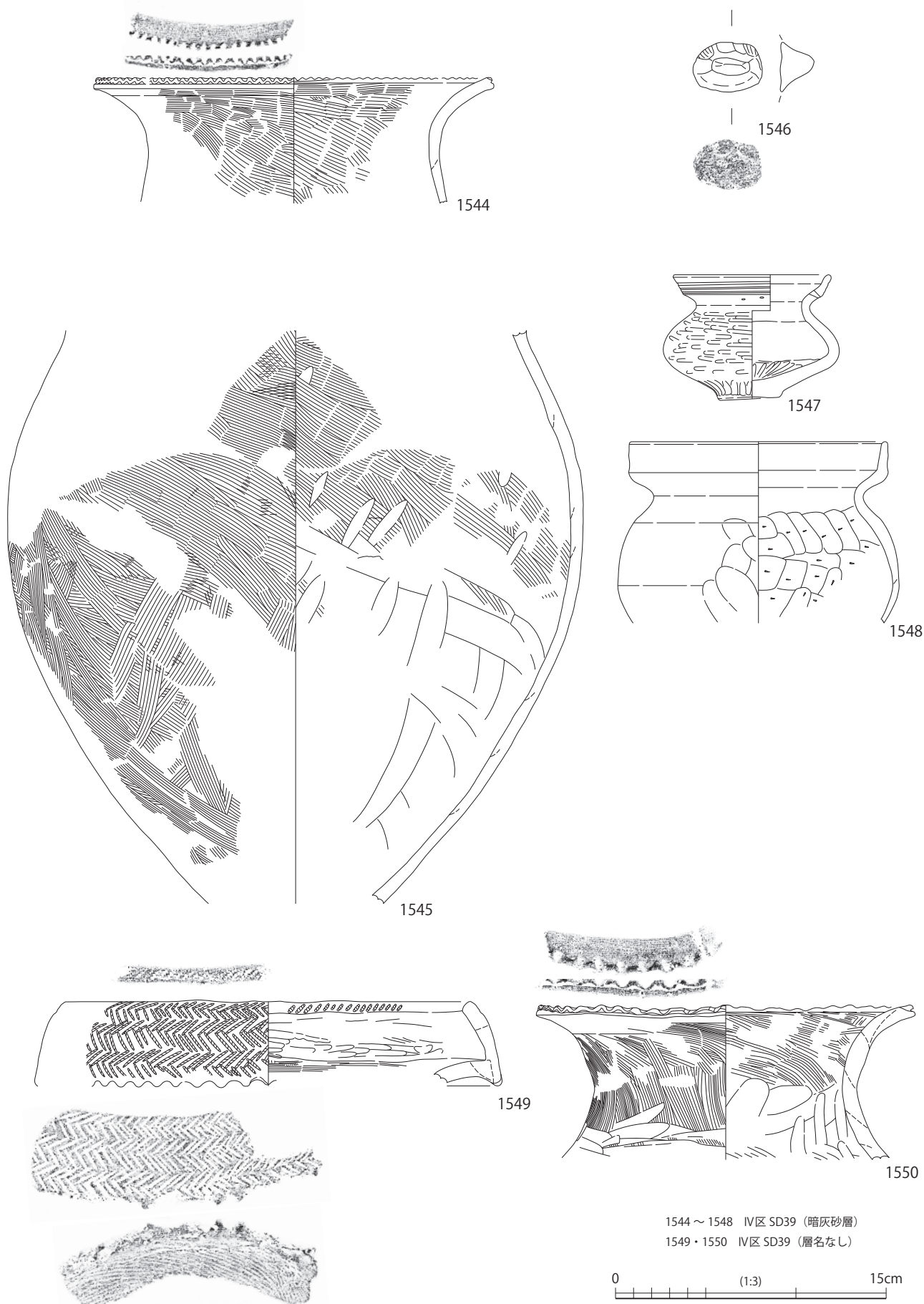
第234図 第2面出土遺物(95) (S=1/3)



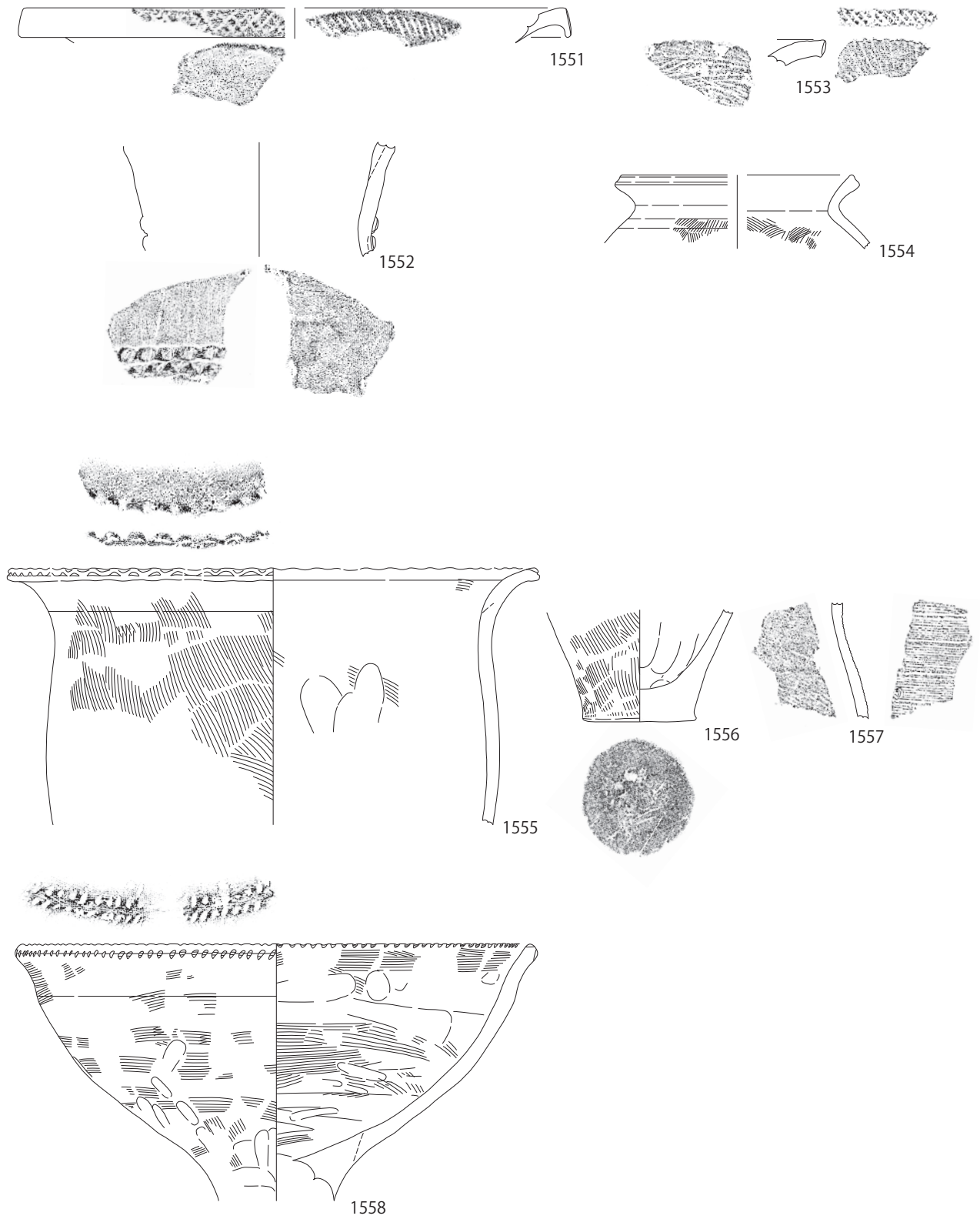
第235図 第2面出土遺物(96) (S=1/3)



第236図 第2面出土遺物(97) (S=1/3)



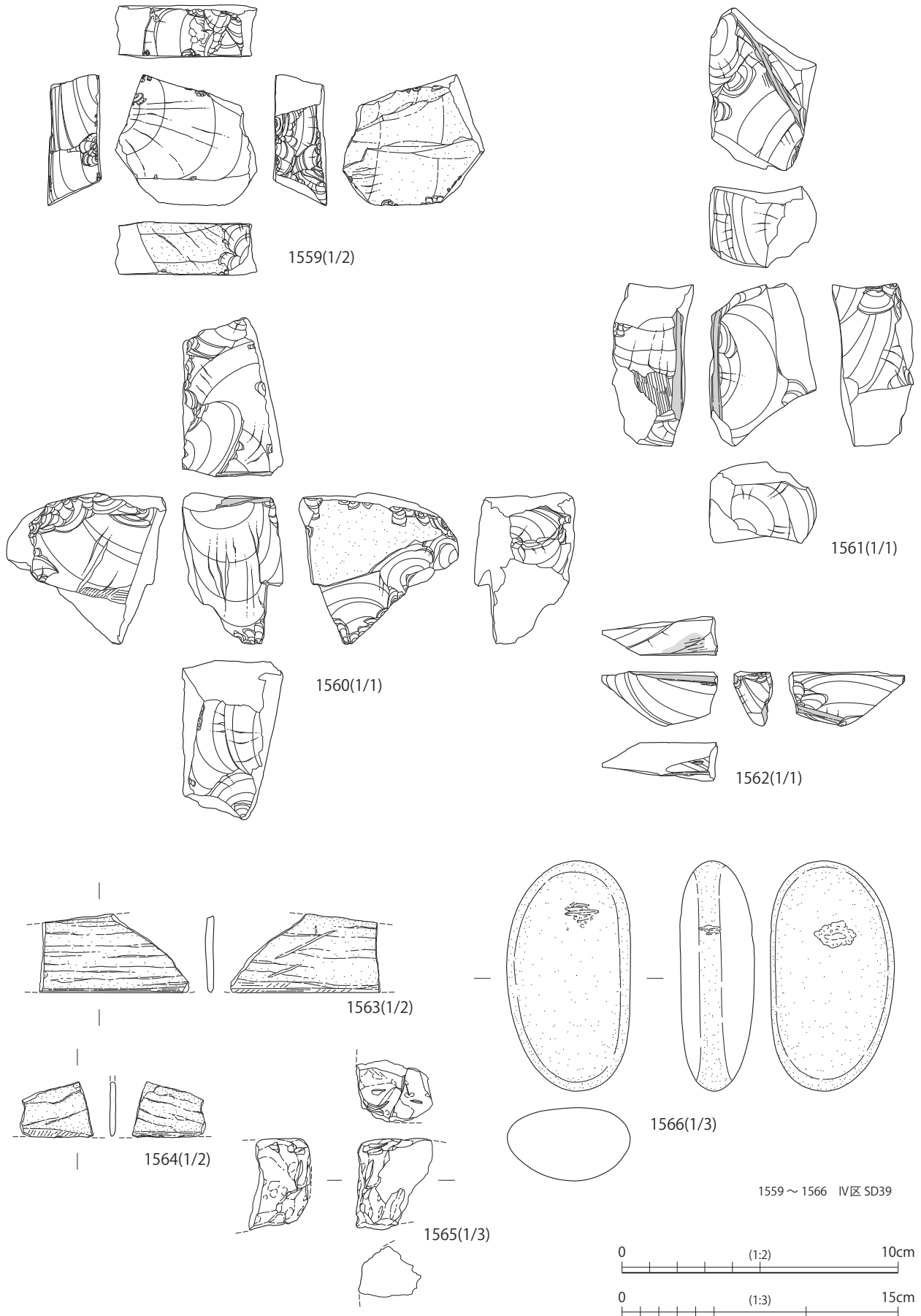
第237図 第2面出土遺物(98) (S=1/3)



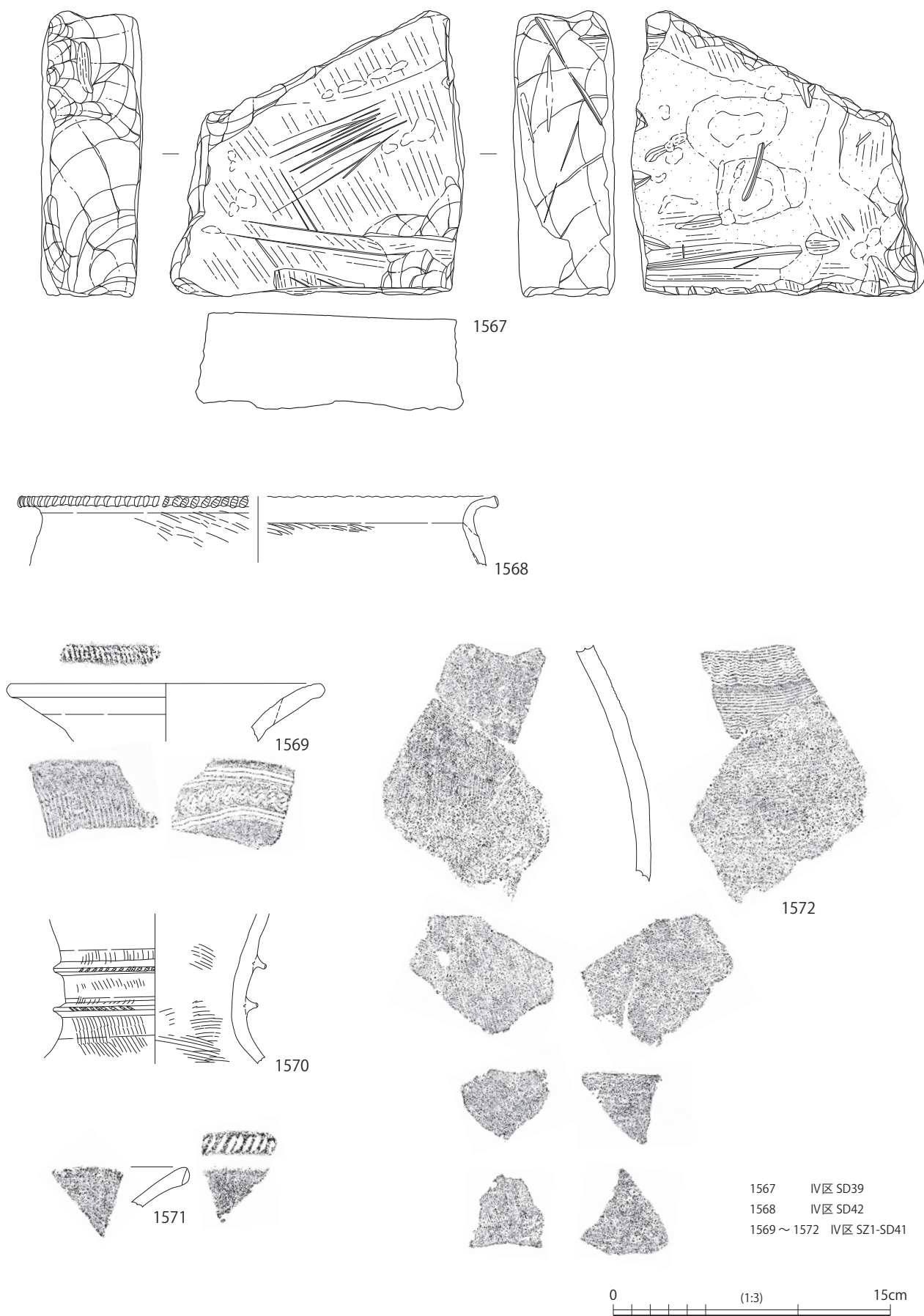
1551～1558 IV区SD39（層名なし）

0 (1:3) 15cm

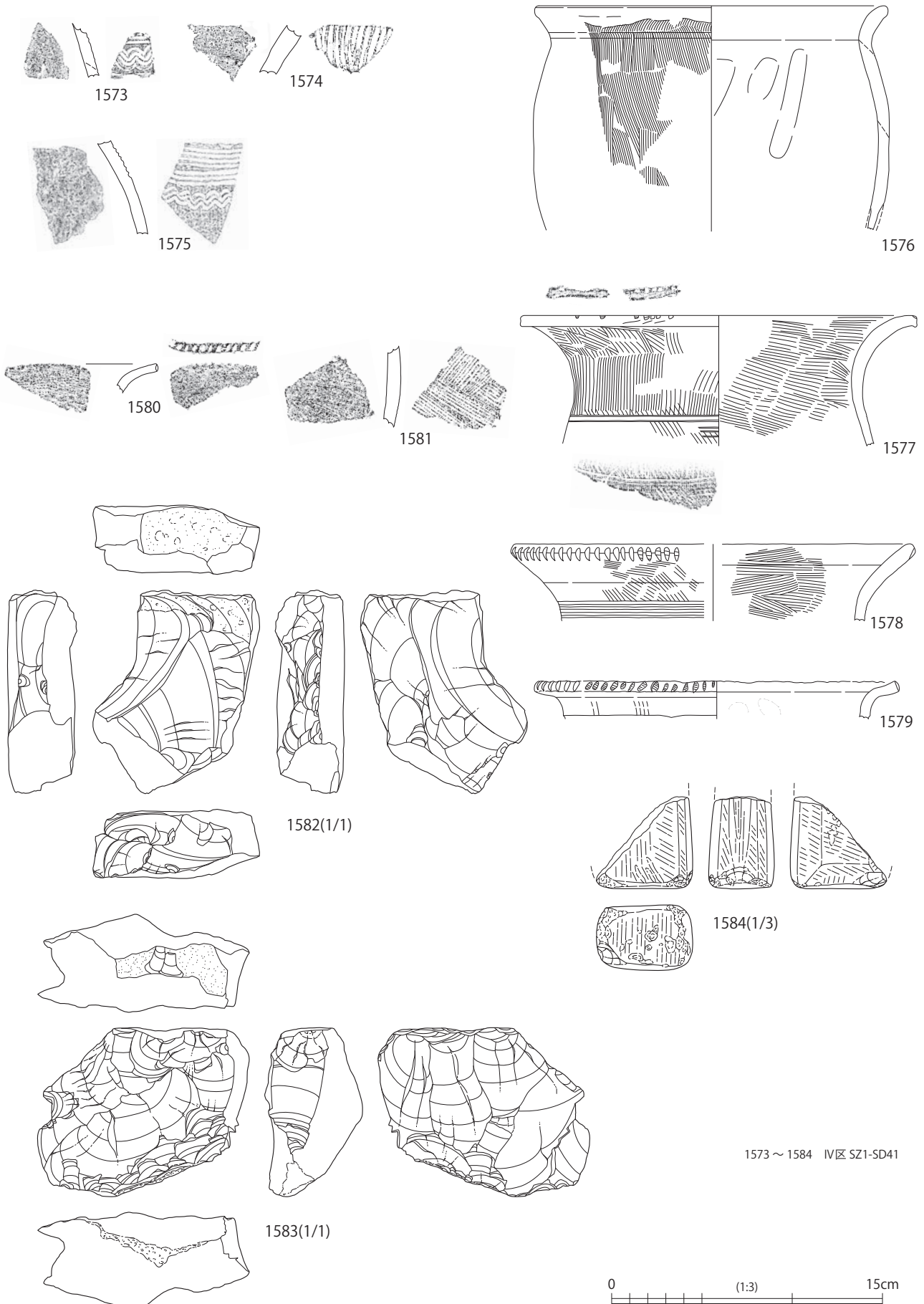
第238図 第2面出土遺物(99) (S=1/3)



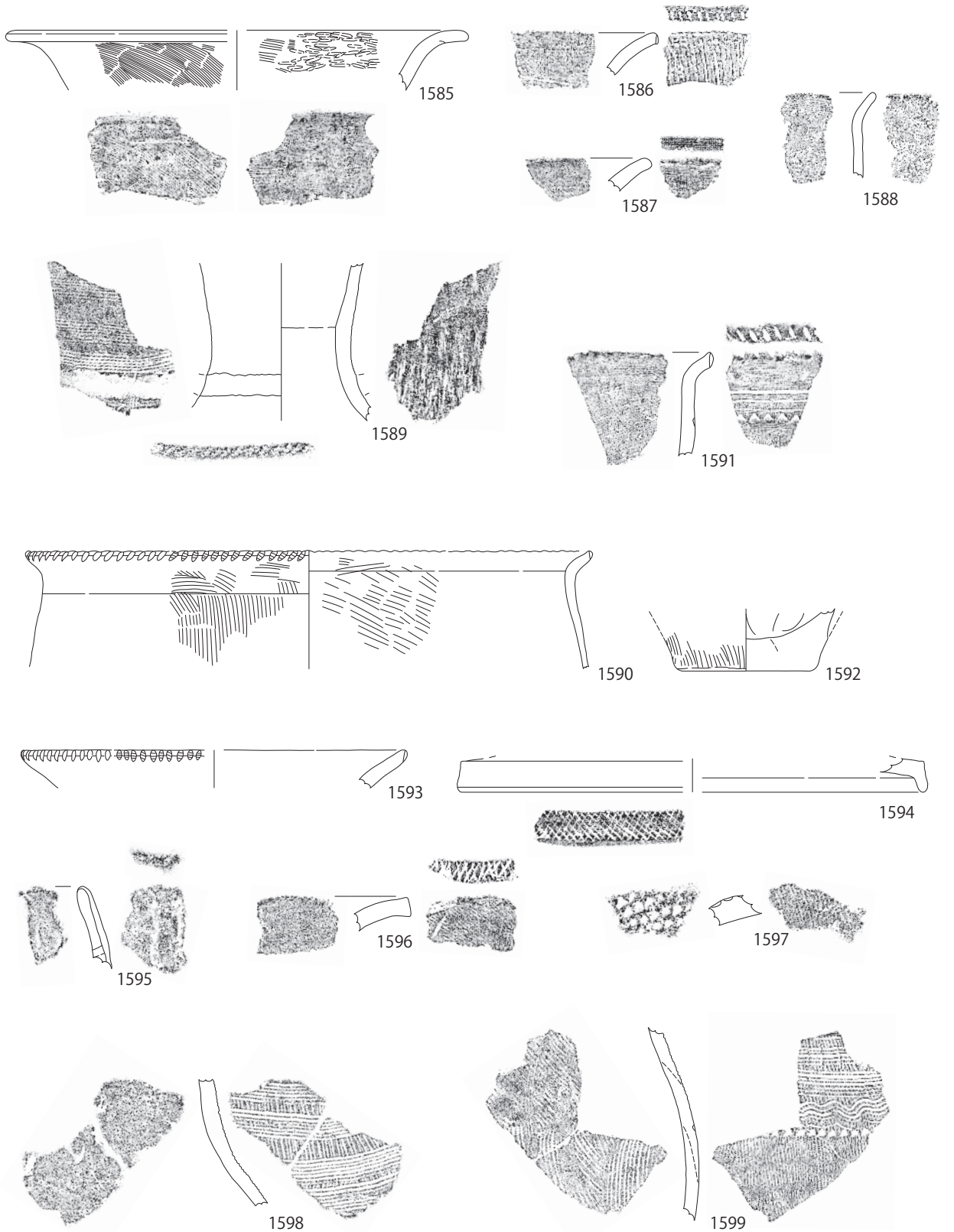
第239図 第2面出土遺物(100) (S=1/1・1/2・1/3)



第240図 第2面出土遺物(101) (S=1/3)



第241図 第2面出土遺物(102) (S=1/1・1/3)

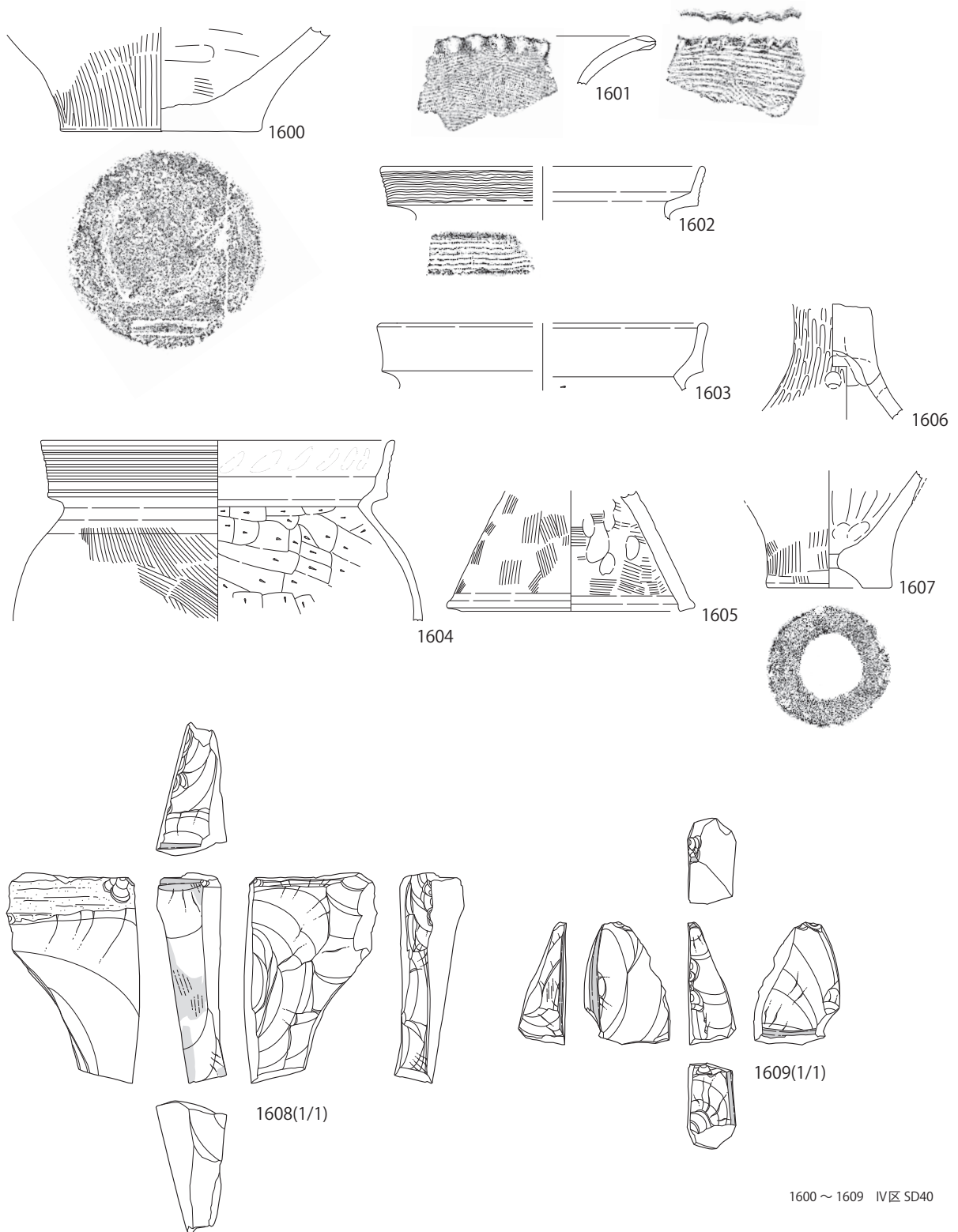


1585 IV区 SZ1-SD53
1586～1588 IV区 SZ1-SD55
1589～1592 IV区 SZ2-SD21

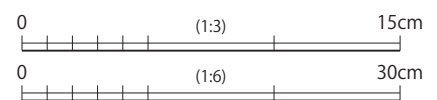
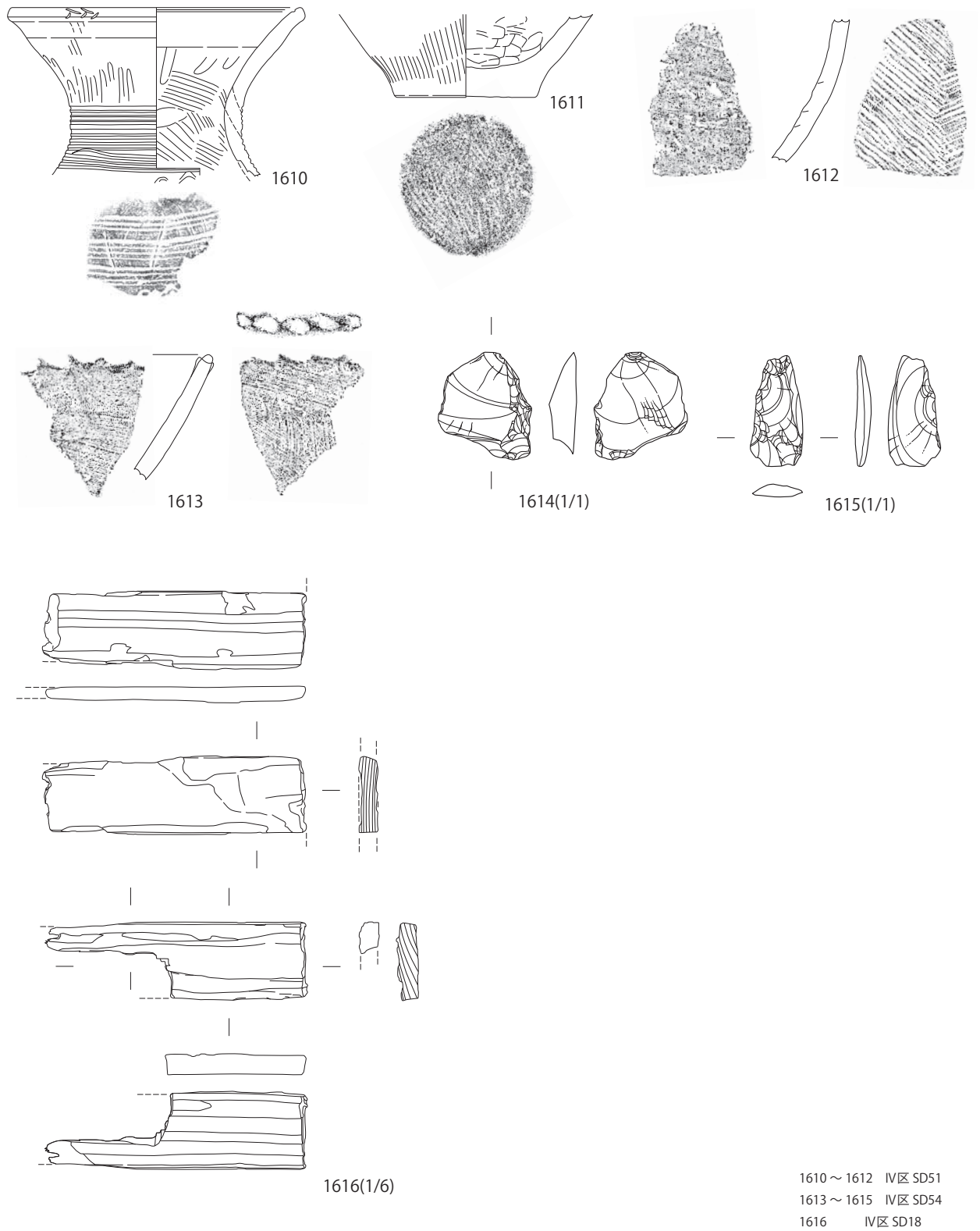
1593 IV区 SZ2-SD50
1594～1599 IV区 SD40

0 (1:3) 15cm

第242図 第2面出土遺物(103) (S=1/3)



第243図 第2面出土遺物(104) (S=1/1・1/3)



第244図 第2面出土遺物(105) (S=1/1・1/3・1/6)

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号		
20	1	I区	1	B16	SB1-P87		瀬戸・美濃	御皿	前皿	(14.0)		(2.4)	浅黄	浅黄	緻密		良	ロクロナデ	ロクロナデ	□1/12	灰釉 内面に格子状線描き文様	1138	
20	2	I区	1	B16	SB1-P118		土師器	皿	A	(11.4)	(7.8)	2.4	鈍橙	鈍橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□1/12 底1/12	摩耗著しい	1140	
20	3	I区	1	C16	SB2-P107		土師器	皿	A	(12.0)	(8.3)	2.8	鈍橙	鈍橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、指押入	□1/12 底1/12	摩耗著しい 外底面にスノコ状痕跡	1139	
20	4	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	11.1	5.4	2.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微		良	摩耗、ヨコナデ、ナデ 指圧痕か	摩耗、ヨコナデ、ナデ、 指圧痕か	ほぼ完形 □9/12		1146	
20	5	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	11.4	5.2	2.5	鈍橙	鈍橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ、指押入	□8/12 底9/12	摩耗著しい	1147	
20	6	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	11.4	8.0	1.8	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□2/12 底4/12	全体に摩耗	1150	
20	7	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	10.8	7.8	2.8	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒多		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□7/12 底7/12	全体に摩耗 見込にハケ状工具痕	1151	
20	8	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	7.5		1.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□8/12	摩耗著しい	1148	
20	9	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	7.5	5.0	1.3		浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□3/12 底3/12		1149	
20	10	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	(8.3)		1.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□2/12	摩耗著しい	1154	
20	11	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	A	(7.8)		1.0	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□2/12	摩耗著しい	1155	
20	12	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	C	(7.4)		1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□3/12	摩耗著しい	1153	
20	13	I区	1	B15-16	SI3		土師器	皿	C	(8.4)	(6.5)	1.4	浅黄橙	浅黄橙	砂粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ、指押入	□3/12 底3/12		1152	
20	16	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(12.4)	(8.7)	2.4	灰白	灰白	石微 金雲母微 砂粒少 赤色粒微		良	摩耗	摩耗、ヨコナデ、ナデ	□5/12		1165	
20	17	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(12.0)	(7.8)	2.7	浅黄橙	浅黄橙	砂微 赤色粒微		良	摩耗	摩耗、ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□4/12		1166	
20	18	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(11.3)	(5.1)	(2.5)	淡橙	淡橙	赤色粒少		良	摩耗	摩耗	□2/12		1180	
20	19	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	10.8	5.8	2.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□5/12	摩耗	1164	
20	20	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	11.6	7.1	2.6	鈍橙	鈍橙	赤色粒少		良	摩耗	摩耗、指圧痕、ヨコナデ	ほぼ完形	楕円形	1156	
20	21	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	10.3	5.4	2.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□3/12	全体に摩耗	1167	
20	22	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	11.4		2.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□5/12	全体に摩耗	1178	
20	23	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	10.6		2.4	淡橙	淡橙	赤色粒少		良	摩耗、ヨコナデ、ナデ	摩耗、ヨコナデ、ナデ	□4/12		1175	
20	24	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	10.8		2.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、摩耗	ヨコナデ、ナデか 摩耗	□3/12		1176	
20	25	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	11.2	7.6	2.2	淡橙	淡橙	砂少 赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□3/12	全体に摩耗	1177	
20	26	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(10.1)	5.8	2.2	褐灰	明褐灰	砂粒少		良	ヨコナデ、スノコ状の痕跡	ヨコナデ、ナデ	□1/12 底2/12	外側面に鉄製品(43?) 付着 外底面にスノコ状痕跡	1195	
20	27	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(11.5)		(2.3)	淡橙	淡橙	砂粒少 赤色粒微		良	摩耗	摩耗	□3/12		1179	
20	28	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(9.6)	(6.3)	(1.8)	橙	橙	赤色粒少		良	摩耗	摩耗	□2/12 底2/12		1181	
20	29	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	8.2	(3.8)	1.6	鈍黄橙	鈍黄橙	赤色粒含む		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□4/12		1157	
20	30	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	8.0		1.2	浅黄橙	浅黄橙	砂粒少 赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□8/12	摩耗 口縁楕円	1158	
20	31	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	7.2	3.2	1.4	橙	橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□4/12	全体に摩耗	1159	
20	32	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	7.5	4.5	1.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□5/12	摩耗	1160	
20	33	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	7.4		1.6	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	ほぼ完形	楕円形	1161	
20	34	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	C	7.9	(5.8)	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒多		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□1/12 底2/12		1163	
20	35	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(7.5)	(2.7)	(1.1)	浅黄橙	浅黄橙			良	ナデ	ヨコナデ、ナデ	□4/12	全体に摩耗	1162	
20	36	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(7.6)	(4.0)	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微		良	摩耗、ヨコナデ、ナデ	摩耗、ヨコナデ、ナデ	□2/12		1168	
20	37	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(6.8)	(3.0)	1.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	摩耗	摩耗、ヨコナデ、ナデ	□4/12	楕円形	1169	
20	38	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	6.6	(4.0)	(1.2)	浅黄橙	浅黄橙			良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□3/12		1170	
20	39	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	(6.7)	(4.2)	1.3	浅黄橙	浅黄橙			良	ヨコナデ、ナデ、摩耗	ヨコナデ、ナデ、摩耗	□2/12		1171	
20	40	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	7.6	4.2	1.5	淡橙	淡橙	赤色粒少		良	ナデ、摩耗	ヨコナデ、ナデ、摩耗	□3/12		1173	
20	41	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A	7.0	(4.4)	(1.2)	鈍橙	鈍黄橙			良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□3/12	口縁に油煙痕	1174	
20	42	I区	1	B16	カワラケ集中		土師器	皿	A?			(2.3)	浅黄橙	浅黄橙	砂・赤色粒微		良	摩耗	摩耗	小片	口縁部下穿孔	1196	
21	45	I区	1	中世面	惣倉層		越前焼	擂鉢	Ⅱ-3	(36.1)		(11.5)	鈍橙	鈍橙	石英・長石非常に多		良	ロクロナデ	ロクロナデ、ロクロケズリ	□1/12		1172	
21	46	I区	1	B16-17	SE3		越前焼	甕	—		(8.3)	灰褐	灰褐	1～2mm大長石・石英多		良	ナデ	ナデ	小片(局部)		1258		
21	47	I区	1	B17	SE4		土師器	皿	A	(10.3)	(7.1)	(2.2)	浅黄橙	浅黄橙	砂粒・赤色粒微		良	底近くに指圧痕	摩耗、ヨコナデ、ナデ	□4/12	摩耗著しい	1042	
25	67	I区	1	B16	SE5	(半截)	土師器	皿	A	10.5	5.0	2.8	浅黄	浅黄	金雲母微 赤色粒微		良	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	完形	釜み大 口縁に油煙痕	1132	
25	68	I区	1	B16	SE5	(半截)	青磁	盤	—		(10.0)	(2.0)			密 素地：褐灰色		良					1133	
25	69	I区	1	B16	SE5	(半截)	越前焼	擂鉢	Ⅳ3～		(15.2)	(7.5)	褐灰	鈍赤褐	礫多 砂粒少		良	擂目(1.8cmに7条)	ヨコナデ	底3/12	擂目摩滅	1131	
25	70	I区	1	B16	SE5 SK19 P117		掘り方	越前焼	大甕	Ⅱ2・3	68.2		(84.8)	黒褐	暗赤褐	素地褐灰色、細砂・礫並、粗砂多含む		良	ユビナデ	工具ナデ		押印	1267
25	71	I区	1	B16	SE5		土製品	土玉		長 2.7	幅 2.8	厚 2.8		鈍黄橙	流紋岩・角閃石含む		良		ナデ	ほぼ完形	穿孔径：上0.7 下0.65 重量：19.0g 芯棒は下から上に抜ける	1130	
29	100	I区	1	B16	SE6		土師器	皿	A	(11.4)		(2.2)	浅黄橙	浅黄橙	砂粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、オサエ 一部破	□1/12		1134	
36	103	I区	1	B16	SE14	井戸枠内	土師器	皿	17C中	11.0	6.9	2.2	鈍黄橙	鈍黄橙	砂・赤色粒微		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□10/12	口縁に油煙痕	1136	
36	104	I区	1	B16	SE14	竈方埋土	土師器	皿	17C中	11.2	(6.0)	(2.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	砂粒微		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□4/12	口縁に油煙痕	1137	
36	105	I区	1	B16	SE14	井戸枠外	肥前 仏飯器	17C中	(3.1)	5.0	(4.5)			素地：灰白色		良			脚部完形	染付面縁		1135	
37	111	I区	1	B16	SK19		珠洲焼	擂鉢	V～		(13.6)	(4.8)	灰	灰	1mm大長石・石英多 海綿骨針多		良	ロクロナデ、ナデ	ロクロナデ 底部断糸 切	底1/12	擂目11条以上	1082	
37	114	I区	1	B16	SK22		加賀焼	甕	—			(4.3)	灰緑	灰緑	1mm大流紋岩(白)多 黒も含む		良	ナデ	ナデ	小片	通上ユノカミダニ窯	1222	
37	115	I区	1	B15	SK24		珠洲焼	擂鉢	Ⅲ～			(6.5)	黄灰	黄灰	砂粒少 海綿骨針含む		良	ロクロナデ	ロクロナデ	小片		1223	
37	116	I区	1	B15	SK24		須恵焼	甕	—			(3.6)	灰白	灰白	0.05mm白色粒・黒色粒多		良	同心円状に具痕	平行タタキ	小片	摩耗、能美産	1221	
40	117	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	(6.4)	(4.4)	(1.1)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒多		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□1/12		1024	
40	118	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	7.8		1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	ナデ	ナデ、オサエ	□1/12		1027	
40	119	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	(8.2)		(0.8)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少		良	摩耗の為、調整不明	摩耗の為、調整不明	□2/12		1036	
40	120	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	7.3		(1.5)	浅黄橙	浅黄橙	砂粒微 赤色粒微		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□1/12		1186	
40	121	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	7.5		2.0	橙	橙	赤色粒含む		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	□4/12	釜みあり	1025	
40	122	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	A	7.8	2.6	1.8	淡橙	淡橙	砂少		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ、オサエ	□11/12	口縁に油煙痕	1023	
40	123	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	D	(10.0)		(2.1)	浅黄橙	浅黄橙	砂粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ後指押入、ナデ	□1/12		1185	
40	124	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	C	(9.8)	(7.8)	(1.4)	淡橙	浅黄橙	赤色粒含む		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	□1/12		1035	
40	125	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	D	(10.3)		(2.0)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む		良	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	小片		1026	
40	126	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	B	13.0	9.0	2.6	灰白	灰白	砂粒少		良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ、指圧痕	□1/12 底3/12		1034	
40	127	I区	1	B16	SD36		土師器	皿	E	(14.9)	(9.3)	2.5	灰白	灰白	砂粒少		良	ヨコナデ、ナデ	摩耗	底1/12	赤帯系	1184</	

第 11 節 IV区第 2 面の遺構・遺物

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号
43	157	I 区	1	C16	P153		弥生土器	条痕壺				(1.6)	浅黄橙	浅黄	1mm大流紋岩 (黒) やや多 長石・鉄石英含む	良	ナデ	沈線 重工字状文	小片	条痕文系受口蓋	1213
43	158	I 区	1	B16	SK19・SE5他		弥生土器	条痕壺鉢				(8.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大長石・石英・海綿骨針非常に多	良	条痕、ナデ	条痕	小片	能登産	1266
43	159	I 区	1	B16・17	SK24		弥生土器	深鉢				(2.8)	鈍橙	鈍橙	2mm大流紋岩多	良	ナデ	条痕	口小片		1220
43	160	I 区	1	B17	SE4		弥生土器	壺		(30.0)		(1.45)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 角閃石少 赤色粒微	良	ナデ、羽状刻突文	ヨコナデ、ハケ、ハケ刻み	口縁2/12		1205
43	161	I 区	1	B16	遺構精査		弥生土器	壺		(28.0)		(2.9)	淡橙	淡橙	1mm大流紋岩 (白) 多 角閃石少 鉄石英微	良	羽状刻突文	ヨコナデ、ハケ、刻み、爪跡狂展、突起	口縁2/12		1225
43	162	I 区	1	B・C16	SD20		弥生土器	壺			15.6	(7.7)	鈍橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩やや多 鉄石英・長石・角閃石・赤色粒含む	良	ミガキ、摩耗、剥離	ハケ、ミガキ、摩耗	口2/12	口縁部：沈線後縁杉文 (ハケ)	1119
43	163	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	壺				(1.8)	灰白	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケによる羽状文、円形浮文	ハケ、ナデ	小片	口唇部：沈線 (1条)	1245
44	164	I 区	1	B15・16	SI3他		弥生土器	壺		(17.3)		(2.3)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ヨコナデ、ハケ刻み	口縁2/12		1218
44	165	I 区	1	B16	SB1・P90		弥生土器	壺			16.3	(3.4)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩、赤色粒多	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口3/12	口唇部：口縁部にハケミガキ	1193
44	166	I 区	1	B17	SE4		弥生土器	壺		(18.1)		(4.3)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒・角閃石含む	良	摩耗	摩耗	口1/12	口縁：指押え	1202
44	167	I 区	1	B17	SE4他		弥生土器	壺				(3.4)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、剥離	突帯貼付、櫛描直線文	突帯部1/12		1204
44	168	I 区	1	B16	カクラン		弥生土器	壺		(16.9)		(7.2)	鈍橙	浅黄橙	2mm大流紋岩 (灰・黒) ・鉄石英多	良	ミガキ、ハケ?、ケズリ	ミガキ、縦凹線 (5条)	口縁1/12	内外面：摩耗、赤彩か	1251
44	169	I 区	1	B17	SE4		弥生土器	壺			18.6	(4.4)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩、赤色粒やや多	良	ハケメ	ハケメ、ヨコナデ	口2/12	口縁部にハケ、ミガキ	1203
44	170	I 区	1	B17	P150		弥生土器	壺				(2.5)	鈍黄	鈍黄	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ナデ	ナデ、ハケによる羽状文	小片		1215
44	171	I 区	1	B15	SB1・P92		弥生土器	壺				(3.8)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 赤色粒含む	良	ナデ	ハケ	口小片	外面：格子目	1212
44	172	I 区	1		表土除去		弥生土器	壺			10.4	(83.6)	鈍黄	鈍黄	1~2mm大長石・石英主体	良	ヨコナデ、摩耗の為不明	ヨコナデ、摩耗の為不明	口1/12	西日本系	1247
44	173	I 区	1	B15・16	SI3		弥生土器	壺				(3.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ミガキ、ケズリ	ミガキ	口小片	内外面：赤彩	1261
44	174	I 区	1	B17	SD17		弥生土器	壺				(4.0)	明褐色	橙	1~2mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ナデ	ナデ、櫛描文	体部小片	櫛描文は平行直線文 (6条)、波状文 (4条)	1116
44	175	I 区	1	B17	SD17		弥生土器	壺				(5.1)	鈍橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ、櫛描文、横円形浮文、三角列点文	体部小片	櫛描文は平行直線文 (7条)、波状文 (7条)	1115
44	176	I 区	1	B17	SK22		弥生土器	壺				(8.6)	鈍黄	鈍黄	1mm大流紋岩多 長石・石英・赤色粒・角閃石含む	良	ナデ、ハケ	ハケ、櫛描直線文	小片		1224
44	177	I 区	1	B16	カクラン		弥生土器	壺				(2.9)	褐色	褐色	1mm大流紋岩多	良	褐色	褐色	小片	沈線系文	1257
45	178	I 区	1	B17	SD17		弥生土器	壺		(4.7)		明褐色	黒	1mm大流紋岩やや多 赤色粒含む	良	ハケ	櫛描文 (平行直線文、波状文)	体部小片	外面：黒斑	1120	
45	179	I 区	1	B17	SD18		弥生土器	壺				(5.5)	鈍黄	鈍黄	1~2mm大流紋岩やや多 長石・角閃石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ、櫛描平行直線文 (8条)	小片	外面：黒斑	1118
45	180	I 区	1	B15	カクラン		弥生土器 (器) 胴部				8.0	(4.4)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 赤色粒多	良	ハケ後ナデ、裾部：摩耗	ナデ、ハケ	天部部12/12 口唇部1/12		1199
45	181	I 区	1	B16	SB1・P116		弥生土器	壺		7.4	5.0	19.5	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ハケ、ナデ、ミガキ	ハケ、ナデ、ミガキ		ほぼ完形	1189
45	182	I 区	1		表土除去		弥生土器	壺				(9.1)	鈍橙	橙	砂粒多 礫少	良	粗いハケ	ハケ	釜文部1/12	外面：5本の櫛描直線文 (5条)	1249
45	183	I 区	1	B15・16	SI3		弥生土器	壺		20.0		(6.4)	鈍黄	鈍黄	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ、ハケ、ナデ、指押え	ヨコナデ、ハケ、ケズミ、沈線	口2/12	外面：煤付着	1217
45	184	I 区	1	B17	SE4		弥生土器	壺		22.9		(5.1)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ヨコナデ、ハケメ	ヨコナデ、ハケメ	口2/12	口縁部：ハケ、ケズミ	1259
45	185	I 区	1	B16	SE6		弥生土器	壺		21.8		(5.6)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、ヨコナデ	ケズミ、ハケ、ヨコナデ	口1/12	外面：煤付着 内面：炭化物付着	1209
45	186	I 区	1	B17	SE4		弥生土器	壺		(23.0)		(8.5)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・石英・角閃石・赤色粒含む	良	櫛描文、ハケ、ハケ後ナデ消し	ヨコナデ、ハケ後ヨコナデ、ハケ	口縁1/12		1206
45	187	I 区	1	B17	SD18		弥生土器	壺				(2.6)	鈍橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ヨコナデ、ハケ	ヨコナデ、ハケ、ケズミ、ハバ	口縁小片	外面：煤付着	1117
45	188	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	壺				(2.6)	鈍黄	灰褐	1mm大流紋岩多 赤色粒含む	良	ハケ、縄文	ハケ 口唇部 縄文	小片		1246
46	189	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	壺		16.0		(5.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケメ	ハケメ	口2/12	口唇部：ハケケズミ 外面：煤付着	1243
46	190	I 区	1	B17	SE4他		弥生土器	壺		22.8		(3.2)	浅黄橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩 (白) やや多 鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口2/12	外面：2個1対ケズミ、波状文 (右回り) 一部煤付着	1201
46	191	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	壺		(18.4)		(4.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩少	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口1/12		1241
46	192	I 区	1	B17	SK20		弥生土器	壺		23.7		(9.3)	浅黄橙	鈍黄	1mm大流紋岩多 長石・角閃石含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	頸部1/12	胴部に3個1組の磨面刻突文 頸部に僅かに煤付着	1191
46	193	I 区	1	B1	遺構精査		弥生土器	壺		(14.2)		(2.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (黒) やや多	良	ヨコナデ、ナデ、ケズリ	ヨコナデ、凹線 (2条)	口縁2/12		1226
46	194	I 区	1	B15	調査区壁		弥生土器	壺		16.0		(3.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多	良	ヨコナデ、ナデ、ケズリ	ヨコナデ、ケズミ	口1/12		1256
46	195	I 区	1		表土除去		弥生土器	壺		(14.9)		(2.9)	鈍橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩多 長石・鉄石英含む	良	ヨコナデ、ハケ、ケズリ	ヨコナデ、縦凹線 (6条)	口縁2/12		1250
46	196	I 区	1	B16	P157		弥生土器	壺		13.2		(4.1)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩多 赤色粒含む	良	ヨコナデ、ハケ、ナデ	ヨコナデ	口1/12	外面：煤付着	1211
46	197	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	壺		(13.5)		(6.1)	浅黄橙	黒褐	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ヨコナデ、ケズリ	ヨコナデ、ハケメ	口2/12	口縁に縦凹線 (5条) 外面：煤付着	1244
46	198	I 区	1		表土除去		弥生土器	壺				(4.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 赤色粒含む	良	ヨコナデ、ケズリ	ヨコナデ	小片	縦凹線 (5条)	1248
46	199	I 区	1	B15	カクラン		弥生土器	壺				(4.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (灰・黒) 多	良	摩耗	ヨコナデ、ハケ	口小片		1255
46	200	I 区	1	B16	カクラン		弥生土器	壺				(1.6)	浅黄橙	鈍黄	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、縄文	ハケ、縄文	小片		1264
46	201	I 区	1	B15	カクラン		弥生土器	壺				(2.1)	浅黄橙	浅黄	1mm大流紋岩 (黒) 多 鉄石英含む	良	ヨコナデ	縦凹線、ヨコナデ			1253
46	202	I 区	1	B15・16	SI3		弥生土器	壺				(2.7)	浅黄橙	橙	1mm大流紋岩やや多	良	ハケ	ハケ (太・細)	小片		1219
47	203	I 区	1	B16	カクラン		弥生土器	高坏				(2.7)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩 (灰・黒) やや多 鉄石英・赤色粒含む	良	ミガキ	ミガキ、ハケメ	小片		1263
47	204	I 区	1	B16	カクラン		弥生土器	高坏				(2.1)	灰白	灰白	1mm大流紋岩やや多 鉄石英含む	良					1252
47	205	I 区	1	B16	SE6		弥生土器	高坏				(4.8)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩、長石やや多	良	ハケ	ハケ後ミガキ	口小片		1208
47	206	I 区	1	B15	SB1・P98		弥生土器	鉢		17.0		(6.7)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ後ミガキ	ハケ後ミガキ、ケズミ	口1/12		1210
47	207	I 区	1		包含層中世面		弥生土器	鉢?		12.2		(3.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多	良	ナデ	ナデ	小片	外面：簪状文 (右回り) 直線文 波状文 口唇部：ケズミ	1197
47	208	I 区	1	B15・16	SI3		弥生土器	ミニシア			2.3	(3.4)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石・鉄石英含む	良	ナデ	指押え、ナデ	底部12/12		1198
54	227	II 区	1	B15	SE1		土師器	皿	A	(11.0)	(6.5)	2.1	灰白	灰白	0.5~1mmの流紋岩 (黒)、赤色粒、0.5mm以下の石英をわずかに含む	良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、底部磨耗のため不明	口2/12	摩耗	0785
54	228	II 区	1	B15	SE1		加賀焼	甕	—	—	(18.0)	(2.6)	灰白	鈍褐	2~7mmの流紋岩 (白) を含む	良	ナデ	ナデ、底部板ナデ	底1/12	外底ハケ状異状 内面平滑	0784
56	237	II 区	1	C16	SK1		土師器	皿	E	11.0	6.2	2.3	浅黄橙	浅黄橙	0.5~1mmの赤色粒をわずかに含む	良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	完形	口縁に油煙痕	0781
56	238	II 区	1	C16	SK1		土師器	皿	E?	11.0	5.4	2.0	灰白	浅黄橙	0.5mm以下の塵母をわずかに含む	良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、指オサエ	口1/12 底4/12		0783
56	239	II 区	1	C16	SK1		土師器	皿	E?	12.0	5.7	2.1	浅黄	浅黄	赤色粒を少し含む	良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ	口2/12 底2/12		0782
56	241	II 区	1	B15	SK3 SD2		土師器	皿	F	6.8	(1.9)	1.8	浅黄橙	浅黄橙	0.5mm以下の赤色粒を含む	良	不明	不明	口6/12 底6/12	へそ皿	0780
56	243	II 区	1	B15	SD3		土師器	皿	A	7.4	4.5	1.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒をわずかに含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ、指オサエ	口8/12 底8/12	摩耗	0786
56	245	II 区	1	B15	P50		土師器	皿	17C 前	10.2	6.6	2.1	灰白	灰白	0.5mm以下の流紋岩 (灰・黒)、長石をやや多く含む	良	ナデ	ヨコナデ、ナデ	口2/12		0938
56	246	II 区	1	B15	カクラン		土師器	皿	E	14.8	6.6	2.4	灰白	浅黄橙	精良	良	横ナデ、ナデ	横ナデ、ナデ	口9/12 底9/12	底部内外面黒斑	0958
56	247	II 区	1	B15	カクラン		土師器	皿	E	14.7	(9.4)	2.0	浅黄橙	浅黄橙	精良	良	体部ヨコナデ、ナデ	体部ヨコナデ底部オサエ、ナデ	口3/12	底部内外面黒斑	0959
56	248	II 区	1	B15	カクラン		磁器	褐輪鉢	—	8.8	4.8	4.3	黒褐	黒褐	良	—	回転ケズリ	高台1/2			0957
56	249	II 区	1	B15	カクラン		瓦質土器	火鉢	—	—	—	5.2	灰	灰	0.5~2mmの石英・長石・角閃石を含む	良	ナデ	ナデ、ケズリ	口1/12		0960
57	250	II 区	1	B15	P37		縄文土器	浅鉢	—	—	—	(3.2)	浅黄橙	鈍黄橙	0.5~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの長石、石英・角閃石・赤色粒含む	良	ナデ	板ナデ、ナデ	—	突帯文系	0977
57	251	II 区	1	B15・S5	検出面		弥生土器	壺		(19.2)	—	(2.5)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒、長石を含む	良	ヨコナデ	ヨコハケ	口縁部 1.3/12	口縁部端、口縁部上下端にハケ	0

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号
58	264	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	壺		—	—	(7.9)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの流紋岩 (灰・黒) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケのち棚描文	—	三角列点文の工具はハケで左回り、外面黒色化、Ⅱ区旧河道/Ⅰ区SD36/Ⅰ区SD37/Ⅲ区旧河道	0893
58	265	Ⅱ区	1	B14	SD9		弥生土器	壺		—	—	(7.0)	鈍橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ→ナデアゲ	ナナメハケ	胴部2/12	胴部最大径20.8cm	0885
59	266	Ⅱ区	1	B15-S5	SD1他		弥生土器	壺		—	7.6	(26.7)	橙	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石を含む	良	ハケ	ハケ、ハケのちミガキ	底部12/12	Ⅱ区B15・S5・旧河道/Ⅰ区A15・SD1/Ⅱ区B14・SK1/Ⅲ区B14・SD2	0790
59	267	Ⅱ区	1	B15	SD3他		弥生土器	壺		8.6	4.8	12.1	鈍橙	鈍褐	0.5~1mmの流紋岩・鉄石英、長石、石英を含む	良	ナデ、ヨコハケ、ナデアゲ	タテハケ、ヨコナデ	口縁部1/12、底部12/12	内面に太い工具痕あり Ⅱ区B15・SD2	0820
59	268	Ⅱ区	1	B15-S5-W4	SD1		弥生土器	壺		—	6.8	(10.3)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰)、長石、石英、赤色粒、鉄石英を含む	良	ナデ	ハケ、ナデ	底部12/12		0787
59	269	Ⅱ区	1	B15-E5	P44他		弥生土器	壺		—	4.2	(4.6)	浅黄橙	浅黄橙	2~3mmの流紋岩 (灰・白)、赤色粒やや多く、長石を含む	良	ハケのちナデ	ハケのちナデ	11/12	底部：ナデ	0937
59	270	Ⅱ区	1		包含層		弥生土器	壺		—	—	(2.8)	鈍黄橙	橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、1~2mmの流紋岩 (黒)、長石、赤色粒を含む	良	ハケのちミガキ	ミガキ	口縁部1/12以下	口縁部に羽状のキザミを施す。口縁部外面に突帯を貼付け、格子状の沈線を施す	0962
59	271	Ⅱ区	1	B15E5	P29		弥生土器	壺		—	—	(2.6)	鈍橙	橙	2~3mmの流紋岩 (黒・暗茶) やや多く、長石、鉄石英を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	—		0980
59	272	Ⅱ区	1	B14	SD9		弥生土器	壺		(16.0)	—	(1.2)	鈍褐	鈍褐	0.5~1mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、シャモット赤色粒を少し含む	良	ナデ	ハケ	1.5/12	口縁部に棚状工具による刻み2段施す	0884
59	273	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	壺		—	—	(1.4)	灰白	灰白	1~3mmの流紋岩 (灰)、1~2mmの長石を含む	不良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	—	口縁端部にハケによる斜格子文	0894
59	274	Ⅱ区	1	B15	SE1		弥生土器	壺		—	—	(5.4)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (白)、シャモットやや多く、石英、長石を含む	良	粗いハケのち細かいハケ	上半ヨコナデ、下半ナメハケ→ナデ	—	貼付突帯上ル ハケキザミを施す	0882
59	275	Ⅱ区	1	B15	P3		弥生土器	壺		—	—	(2.3)	灰白	灰白	1~2mmの長石やや多く、石英、海綿骨針、鉄石英を含む	不良	ハケ	ナデ	—	外面に貼付突帯 条痕文系	0976
60	276	Ⅱ区	1	B15-S5-W4	SD1		弥生土器	壺		—	—	(3.3)	鈍黄橙	灰白	1~2mmの流紋岩やや多く、0.5~1mmの石英、長石、角閃石を含む	良	ナデ	羽状文	—	厚体が円形の列。いくさ (櫛歯)	0935
60	277	Ⅱ区	1	B15-N7-E5	カクラン11		弥生土器	壺		—	—	(4.4)	浅黄橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含む、長石を含む	良	ヨコハケ	ハケ	—	上平羽状文、下平条線文、条痕系	0999
60	278	Ⅱ区	1	B15-S5-W4	SD1		弥生土器	壺		—	—	(1.9)	—	黒灰	1~3mmの安山岩、流紋岩 (白) やや多く、0.5~1mmの長石、石英を含む	不良	—	縄文 (LR)	—	ツボ体部外面の破片	0888
60	279	Ⅱ区	1	A15	P49		弥生土器	壺		—	—	(3.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、鉄石英、赤色粒、長石、石英 (0.5mm) を含む・海綿骨針 (1個)	良	ナデ	ハケ	—	棚描直線文、波状文 (3条)	0936
60	280	Ⅱ区	1	B15	SD1		弥生土器	壺		—	—	(6.2)	黒褐	褐灰	0.5~2mmの流紋岩、長石、石英を含む	良	ナデ	ハケ、直線文、波状文	—	条痕文系	0892
60	281	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	甕		23.4	—	(16.9)	鈍黄橙	鈍黄橙/黒	1~3mmの流紋岩 (白・黒) やや多く、1~2mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	オサエ、ナデ、ハケ、ヨコナデ	ハケ、ハケ後ナデ	2.8/12	体部外面に黒珪、体部外面下半全体にスス付	0798
60	282	Ⅱ区	1	B15-S5-W4	SD1		弥生土器	甕		(23.0)	—	(5.1)	灰黄褐	灰黄褐/黒	1~2mmの流紋岩 (白) をやや多く、石英、鉄石英、角閃石を含む	良	ヨコハケ	タテハケ、ヨコナデ	1.5/12		0788
60	283	Ⅱ区	1	B15	SK2旧河道		弥生土器	甕		19.2	—	7.3	鈍褐	灰褐	φ1~2mmの長石、石英、海綿骨針、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口縁部3/12、体部1/12	Ⅱ区SK2/Ⅱ区旧河道	0876
60	284	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	甕		22.6	—	(10.9)	鈍褐	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白・茶) をやや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ヨコハケのちヨコナデ、ハケ、オサエ	ハケ	3.5/12	口縁部：面取、2条1単位位のキザミを開閉をあけて施す。Ⅱ様式後半地方5期	0793
60	285	Ⅱ区	1	B15S5	カクラン		弥生土器	甕		15.4	—	(11.4)	鈍橙	鈍橙	φ1~2mmの流紋岩やや多く、長石、石英、鉄石英等含む	良	ハケのちヨコハケ、ナデアゲ	ハケ、ヨコナデ	口縁部2/12、胴部2/12		0970
61	286	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	甕		19.6	—	(14.6)	鈍橙	橙/鈍橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、1~2mmの流紋岩 (灰)、石英、赤色粒を含む	良	ナデ、ヨコナデ、ナデアゲ、ハケ	ハケ、ナメハケ	2.5/12	口縁部：面取後キザミ、胴部上位に鋸歯文	0795
61	287	Ⅱ区	1	A15	SD1他		弥生土器	甕		—	5.7	(6.4)	浅黄橙	橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ナデ	タテハケ、ケズリ	底部12/12	体部内面に全周してコゲが付着、焼成後底部外面より穿孔、内面より相対して穿孔2つ。貫通していない。	0791
61	288	Ⅱ区	1	B15-S5-W4	SD1		弥生土器	甕		—	—	(3.4)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩やや多く、0.5~1mmの長石、鉄石英、角閃石を含む	良	ヨコハケ	タテハケ、ナメハケ	—	内面に5条の棚描波状文2段	0890
61	289	Ⅱ区	1	B15	P28		弥生土器	甕		—	—	(2.7)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) および鉄石英、赤色粒やや多く、長石、石英を含む	良	ハケ	ハケ、ナデ	—	口縁端部沈線→上端ハケキザミ	0978
61	290	Ⅱ区	1	B15-S5	SD1		弥生土器	甕		—	—	(5.7)	鈍橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩、長石、石英やや多く、赤色粒を含む	良	ナメハケ	ハケ、直線文、横羽状文	—		0891
61	291	Ⅱ区	1	B14	SK1		弥生土器	甕か		—	—	(3.3)	黒褐→鈍褐	黒	0.5~1mmの流紋岩 (白・灰)、長石、石英を含む、赤色粒を少し含む	良	ヨコハケ、ナメハケ	ナメハケのち棚描直線文、横羽状文	—	横羽状文 6期	0878
61	292	Ⅱ区	1	B15S5W4	SD1		弥生土器	甕		—	—	(4.1)	橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、鉄石英、長石、赤色粒を含む	良	ナデ	ナメハケのち直線文、波状文	—		0879
61	293	Ⅱ区	1	B15E5	P44		弥生土器	甕		—	—	(3.5)	浅黄橙	黒褐	1~2mmの流紋岩 (黒) やや多く、長石、0.5mmの石英、鉄石英を含む	良	ナデ	条痕	—		0979
61	294	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	高坏		—	—	(4.9)	浅黄橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩やや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ミガキ	ミガキ	1.7/12		0794
61	295	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	甕		—	6.9	(4.2)	浅黄橙	鈍黄橙	2~4mmの流紋岩 (白・茶) やや多く、1~3mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	不明	ハケ	底部12/12	底部外面より (焼成前) 穿孔。	0792
61	296	Ⅱ区	1	A15	SD1		弥生土器	鉢		20.2	—	(10.0)	浅黄橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (灰・白) をやや多く含む、1~3mmの長石、石英、赤色粒、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	ハケ、口縁突帯、ヨコナデ	1.5/12	体部上位に貼付突帯、口縁端部ナデで平滑に仕上げ、口縁端部同縁と突帯頂部に連続キザミ	0797
61	297	Ⅱ区	1	B15-N7	SE1		弥生土器	鉢		—	—	(5.4)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mmの石英、長石やや多く、流紋岩 (白・黒) を多く含む、赤色粒を少し含む	良	上半ナデ、下半ナメハケ	ヨコハケ→ミガキ	—	把手を貼付	0881
61	298	Ⅱ区	1	B15	SD3		弥生土器	鉢		—	—	(3.2)	灰白→褐灰	鈍橙	0.5~1mmの石英・角閃石、1~2mmの流紋岩 (白・黒) を含む	良	ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ、ミガキ	—	端部丁寧な面取り、Ⅰ区中世包含層に同一個体あり	0887
67	304	Ⅲ区	1	B9	SI2		土師器	皿	A	(7.0)		(1.3)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0176
67	305	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	6.8	2.6	1.25	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口2/12底4/12	内外面磨耗	0212
67	306	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	(7.0)		(0.9)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12		0213
67	307	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	7.0	5.4	1.1	淡橙	淡橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12底3/12		0232
67	308	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)	曲物内	土師器	皿	A	7.7	5.0	1.75	灰白	灰白	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	完形	歪む	0231
67	309	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	8.0		(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12		0214
67	310	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	(9.0)		(1.0)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0215
67	311	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	(9.0)	(6.0)	(1.3)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12底2/12		0196
67	312	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	D	11.0	7.0	2.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12底1/12		0226
67	313	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	(11.0)		(1.7)	浅黄橙	浅黄橙	白色粒・赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	破片		0272
67	314	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	(11.0)	(8.0)	(1.5)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口1/12底2/12		0089
67	315	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	10.8		(1.8)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口1/12		0342
67	316	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		土師器	皿	A	10.0	6.1	2.15	灰黄褐	灰黄褐	赤色粒を含む	良	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口1/12底1/12		0343
67	317	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)	青磁	碗	鍋蓋并文		14.0		(4.1)	オリブ黄	灰オリブ	精緻	良	施釉	施釉	口1/12		0344
67	318	Ⅲ区	1	C10 C8 (Ⅳ区) C8 (Ⅳ区)	SE1 (SI1) SX2 型 (中世面)		越前焼	擂鉢	Ⅱ3		14.1	(9.9)	褐灰	灰褐	1mm大流紋岩・長石・石英多く含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ・ロクロケズリ 回転ケズリ・ヨコナデ	底3/12		0217
67	319	Ⅲ区	1	C10	SE1 (SI1)		越前焼	甕	—			(7.6)	鈍褐	暗褐赤	白色粒を含む	良	ナデ	ナデ	破片		0366
70	327	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	枠内	土師器	皿	A	(6.0)	(4.0)	(0.7)	淡橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ナデ	ナデ	口2/12底1/12		0367
70	328	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)		土師器	皿	A	8.0	4.8	1.2	鈍橙	鈍橙	角閃石微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12底3/12		0216
70	329	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)		土師器	皿	B	8.0	4.0	1.35	灰白	灰白	流紋岩・微細な石英・赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12底3/12		0051
70	330	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	掘方	土師器	皿	B	9.0	6.2	1.6	鈍橙	浅黄橙	微細な石英・赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12底2/12		0350
70	331	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)		土師器	皿	B	9.0		(1.3)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0345
70	332	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)		土師器	皿	B	9.0	6.2	1.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒を含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12底2/12		0218
70	333	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	枠内	土師器	皿	B	(11.0)	(7.5)	(2.7)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12底1/12		0349
70	334	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	掘方	土師器	皿	—	13.0	10.0	2.9	灰白	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	指ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12底2/12		0687
70	335	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	珠洲焼	擂鉢	Ⅲ			(2.5)	褐灰	灰褐	白色粒子多く、石英含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0688	
70	336	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	珠洲焼	擂鉢	Ⅲ			(6.5)	灰白	灰	海綿骨針含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片	波状の窪目	0686	
88	388	Ⅲ区	1	C9	SK4		土師器	皿	D	8.2	6.6	1.25	淡橙	浅黄橙	角閃石・赤色粒を含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12底3/12	歪み大 摩耗	0683
88	389	Ⅲ区	1	C10	SK5		越前焼	擂鉢	Ⅱ3			(1.9)	灰褐								

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号
90	396	Ⅲ区	1	C11	SK6		越前焼	甕	ー			(7.1)	灰褐	褐灰	1mm大長石・石英や多い	良	ナデアゲ・ナデ	ナデ	破片		0653
90	398	Ⅲ区	1	D90	SK7		越前焼	甕鉢	IV1	(33.6)		(6.1)	鈍橙	鈍橙	2mm大長石・石英や多い	良	クロクナデ	クロクナデ	口1/12		0647
90	399	Ⅲ区	1	C10	SK10		土師器	皿	A	(7.4)	(4.0)	1.5	浅黄橙	浅黄橙	灰白	良	ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口1/12 底1/12		0652
90	400	Ⅲ区	1	C10	SK10		土師器	皿	A	8.0	5.0	1.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12 底4/12		0657
90	401	Ⅲ区	1	C10	SK10		土師器	皿	A	10.4	7.7	1.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12 底3/12		0664
90	403	Ⅲ区	1	C10	SK15		土師器	皿	F	6.4	3.0	1.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12 底2/12		0668
90	404	Ⅲ区	1	C10	SK15		土師器	皿	F?	7.0	4.3	1.7	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ナデ	ヨコナデ・ナデ	口3/12 底5/12	釜み大	0655
90	405	Ⅲ区	1	C10	SK15		土師器	皿	A	7.0	4.1	1.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12 底3/12		0659
90	406	Ⅲ区	1	C10	SK15		土師器	皿	E	12.0		(2.0)	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0661
90	407	Ⅲ区	1	C11	SK17		土師器	皿	D	7.0	6.0	1.3	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12 底2/12		0663
91	408	Ⅲ区	1	C12	SD5		土師器	皿	A	11.0		(2.55)	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口5/12		0666
91	409	Ⅲ区	1	C12	SD5	No.2	土師器	皿	A	11.2	6.4	3.0	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒やや多く含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口11/12 底11/12		0654
91	410	Ⅲ区	1	C12	SD5		土師器	皿	A	11.4	7.0	2.8	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口8/12 底1/12		0648
91	411	Ⅲ区	1	C12	SD5	No.1	土師器	皿	A	11.0	6.9	2.9	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口9/12 底10/12		0665
91	412	Ⅲ区	1	C12	SD5	No.3	土師器	皿	A	11.4	6.7	2.5	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口7/12 底9/12		0667
91	413	Ⅲ区	1	C11	SD6		土師器	皿	17C 前	11.0		(2.15)	鈍橙	鈍橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0656
91	414	Ⅲ区	1	C12	SD6		福岡? 焼	17C 前			5.0	(4.2)	黒	鈍褐	精緻で白色粒含む	良	施釉	施釉・クロクナデ・クロクナズリ	底12/12		0660
91	415	Ⅲ区	1	C11	SD6		瀬戸・美濃	瀬戸・丸皿	大形・2		5.8	(1.0)	灰白	灰白	精緻	良	施釉	施釉	底2/12	漆黒び	0646
91	416	Ⅲ区	2	C11	SD11	上層	土師器	皿	A	7.2	3.0	1.3	浅橙	浅橙	赤色粒含む	良	ナデ	ヨコナデ・ナデ	口4/12 底5/12		0662
91	417	Ⅲ区	2	C11	SD11		土師器	皿	17C	9.2	4.5	2.0	灰白	灰白		良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12	口縁・底部に油煙痕	0670
91	418	Ⅲ区	1	C9	SD14		土師器	皿	E	13.4	7.6	2.1	灰黄褐	鈍黄褐	角閃石・赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口3/12 底5/12	摩耗	0651
91	420	Ⅲ区	1	C9	P33		土師器	皿	A	(6.8)		(1.3)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0669
91	421	Ⅲ区	1	C9	P57		土師器	皿	B	6.6	5.5	1.2	淡橙	淡橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12 底3/12	釜み大	0689
91	422	Ⅲ区	1	C10	P58		土師器	皿	B	(10.3)		(2.45)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	破片	摩耗	0691
91	423	Ⅲ区	1	D10	P62		土師器	皿	E	(11.0)		(1.4)	浅黄橙	浅黄橙		良	ヨコナデ	ヨコナデ	口1/12		0695
91	424	Ⅲ区	1	C9	P66		土師器	皿	A	(6.8)		(1.4)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0698
91	425	Ⅲ区	1	D9	P73		瀬戸・美濃	持懸形香炉	様Ⅱ	10.8		(3.3)	灰白	灰白	精緻	良	クロクナデ・施釉	クロクナデ・施釉	口1/12		0705
91	426	Ⅲ区	1	D9	P80		土師器	皿	E	11.2		(2.2)	淡橙	淡橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ	ヨコナデ・指オサエ	口2/12		0706
91	427	Ⅲ区	1	D9	P83		土師器	皿	A	(10.0)		(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口1/12	摩耗	0707
91	428	Ⅲ区	1		包含層		須恵器	甕	ー			(3.2)	灰	灰	精緻、白色粒・石英・長石含む	良	同心円タタキ	平行タタキ	破片	外面に自然蝕	0708
91	429	Ⅲ区	1		西側排水溝		土師器	鍋	ー	29.7		(6.7)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩少し含む	良	ハケ・クロクナデ	ハケ・クロクナデ	口1/12	外面に煤付着 Ⅲ区SK26・SD39・包含層接合か	0709
91	430	Ⅲ区	1		排水溝		土師器	皿	A	8.0	5.1	1.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口10/12 底12/12		0710
91	431	Ⅲ区	1		排水溝		土師器	皿	D	12.0	6.7	2.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口3/12 底3/12		0712
91	432	Ⅲ区	1		排水溝		土師器	皿	A	11.5	7.7	2.15	淡橙	淡橙	白色粒・赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12 底3/12		0714
91	433	Ⅲ区	1		包含層		素焼土	片口鉢	19C	17.0		(6.2)	灰白	灰白	精緻	良	クロクナデ	クロクナデ・クロクナズリ	口10/12	未製品	0715
91	434	Ⅲ区	1		表土除去		加賀焼	甕	14C	(35.6)		(4.4)	鈍赤褐	灰赤	1mm大流紋岩 (白) やや多く、長石・石英含む	良	クロクナデ	クロクナデ	口1/12	湯上ユノカミナズ業か	0716
91	435	Ⅲ区	1		排土		越前焼	甕	ー			(5.7)	黄灰	灰黄褐	1mm大流紋岩 (白) 多く、長石含む	良	ナデ	ナデ	破片		0717
92	436	Ⅲ区	1		包含層		肥前	甕鉢	17C 前		10.5	(6.7)	鈍橙	鈍橙	赤色粒多い	良	クロクナデ	クロクナデ・指オサエ・ 回転系切り	底6/12	掘目使用による摩り減り	0718
92	437	Ⅲ区	1		カクラン		越前焼	甕	ー			(3.2)	褐	灰黄褐	石英・長石含む	良	クロクナデ	クロクナデ	破片		0720
92	438	Ⅲ区	1		西側排水溝		越前焼	甕	ー			(6.7)	明黄褐	鈍橙	白色粒・黒色粒含む	良	ナデアゲ	ナデアゲ	破片		0721
92	439	Ⅲ区	1		包含層・排水溝		瓦質土器	甕鉢	ー	32.6		(11.8)	灰白	灰白	1mm流紋岩 (灰) やや多い	良	ナデ	ハケ?・クロクナデ	口1/12	摩耗	0722
92	440	Ⅲ区	1		包含層		肥前	甕鉢	17C 前		10.0	(6.7)	灰褐	鈍褐	石英含む	良	クロクナデ	クロクナデ・指オサエ・回転系切り	底1/12	掘目2.5cmに13条	0724
92	441	Ⅲ区	1		西側排水溝		越前焼	甕鉢	ー			(6.3)	褐灰	鈍赤褐	1mm大長石・石英含む	良	クロクナデ	クロクナデ	破片	掘目2.6cmに10条	0725
94	445	Ⅲ区	1		排水溝切り	上層	縄文土器	深鉢	ー	(25.0)		(5.8)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm長石・石英多く、流紋岩・赤色粒・角閃石含む	良	糸痕	糸痕	口: 1/12	中層式 結束帯糸痕か	0314
94	446	Ⅲ区	1		包含層		弥生土器	壺	ー			(5.6)	灰白	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多く、長石含む	良	ナデ	糸痕	破片	糸痕文系	0355
94	447	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー			(4.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	2~3mm大流紋岩多く、石英含む	良	ナデ	糸痕	破片	外面に列点文 糸痕文系	0251
94	448	Ⅲ区	1		西側排水溝		弥生土器	壺	ー			(2.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩・長石含む	良	ナデ	糸痕	破片	外面に大型の波状文2段	0347
94	449	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー			(4.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	2~3mm大流紋岩 (灰・白) やや多く、長石含む	良	ナデ	糸痕	破片	糸痕文系	0250
94	450	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー			(17.5)	鈍橙	鈍橙	2mm大流紋岩やや多く、角閃石含む	良	ハケ後一部ナデ	ハケ	口: 2/12	頸部に鉛付着等 頸部外面に直線文・波状文・刺状文 Ⅱ区SD11・Ⅲ区B10等	0104
94	451	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー			(31.1)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ハケ後ナデアゲ・ 指オサエ	ハケ	口: 9/12	頸部・肩上部外面に簪状文・直線文・彫形文 頸部内面に刻み Ⅲ区SD11・Ⅲ区B10等	0219
94	452	Ⅲ区	1		西側排水溝		弥生土器	壺	ー	18.4		(6.6)	鈍橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多く、長石・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部に縹彩状刻み 頸部外面に直線文	0090
95	453	Ⅲ区	1	C10-S6-E3	SE1 (SI1)		灰黄褐	灰黄褐	1mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、角閃石含む	16		(5.9)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩 (白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12	突帯に尖羽状刻み (右回り) 口縁部にハケ刻み (左回り)	0221
95	454	Ⅲ区	1		西側排水溝		弥生土器	壺	ー	20		(11.3)	灰褐	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・黒) 多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	口: 2/12	口縁部に刻み	0091
95	455	Ⅲ区	1		西側排水溝		弥生土器	壺	ー	16.8		(3.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ後ナデ・ミガキ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部に内面形刺状文 内外面に煤付着	0088
95	456	Ⅲ区	1	C10S6E3	SE3 (SK9)		弥生土器	壺	ー	21		(11.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (白) 多く、角閃石・長石含む	良	ハケ・ナデ・指オサエ	ハケ	口: 3/12	口縁部内外面に刻み 頸部外面に簪状文・直線文 Ⅲ区C10・E3SD11上層、Ⅲ区C11・E1SK17、Ⅲ区B10等	0244
95	457	Ⅲ区	1		排水溝きり		弥生土器	壺	ー	17		(8.2)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・黒) 多く、角閃石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後ナデ	口: 1/12	全体的に摩耗	0094
95	458	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー			(5.9)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ	ハケ後一部ナデ	破片	内面に縹彩状文 (5段)	0245
95	459	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	弥生土器	壺	ー	14		(17.6)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) やや多く、長石・赤色粒含む	良	細いハケ・粗いハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12 胴: 3/12	口縁部に縹彩状刻み 頸部外面に直線文・波状文・簪状文・彫形文 Ⅲ区C10・E3B10等	0105
96	460	Ⅲ区	1	C10-E3	カクラン		弥生土器	壺	ー	(23.6)		(4.0)	鈍橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多く、角閃石含む	良	粗いハケ後ナデ	ハケ	口: 1/12	外面に縹彩状刻み 受口状口縁	0313
96	461	Ⅲ区	1	C10-E3	カクラン		弥生土器	壺	ー		5.3	(6.0)	浅黄橙	浅黄橙	2mm大流紋岩 (灰・暗茶) 多く、長石含む	良	ナデ	ハケ	底: 12/12	内外面磨耗 底部外面に縹彩痕	0279
96	462	Ⅲ区	1	B11	SE2		弥生土器	にじり7 壺	ー		3.9	(3.6)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良	ナデ・指オサエ	ハケ・指オサエ・ナデ	底: 12/12		0211
96	463	Ⅲ区	1	B10	SD10		弥生土器	壺	ー		7.2	(5.5)	灰白	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、角閃石含む	良	粗いハケ後ナデ	ハケ・木重痕後ナデ	底: 12/12		0220
96	464	Ⅲ区	1	B10	包含層		弥生土器	壺	ー		9.4	(3.5)	灰褐	鈍褐	2mm大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ナデ	粗いハケ・ナズリ・砂目後ナデ	底: 12/12		0358
96	465	Ⅲ区	1	C10E3	SK10		弥生土器	壺	ー		5	(4.0)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm流紋岩やや多く、鉄石英・赤色粒含む	良	ナデ	ミガキ	底: 2/12		0243
96	466	Ⅲ区	1		包含層		弥生土器	壺	ー			(2.7)	灰白	灰白	1mm大流紋岩やや多く、長石・石英・角閃石・赤色粒含む	良	ヨコナデ	ハケ	破片	口縁部に刻み 内面に波状文2段	0361
96	467	Ⅲ区	1		北側包含層																

持図 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号	
97	482	Ⅲ区	1		排土山		野生土器	甕				(3.3)	灰白	浅黄褐色	1mm大長石やや多く、流紋岩・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	外面に工字状文・刻み 沈線文系文様を持つ柳文系文	0365	
97	483	Ⅲ区	1		排土山		野生土器	甕				(5.25)	鈍黄褐色	灰白	1~2mm大流紋岩 (灰) 多く、長石・赤色粒含む	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系	0305	
97	484	Ⅲ区	1	C9	SK12		野生土器	甕		(38.0)		(6.1)	浅黄褐色	浅黄褐色	2~3mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、鉄石・石英・長石・角閃石含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	小波状口縁 Ⅲ区旧河道、Ⅳ区SE8、Ⅳ区SD39	0241	
97	485	Ⅲ区	1	C10S6-E3	SE3 (SK9)		野生土器	甕		(20.0)		(2.5)	灰黄	黒	1mm大流紋岩含む	良	ハケ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12	小波状口縁 外面に煤付着	0253	
97	486	Ⅲ区	1	B12	SK6		野生土器	甕		(17.2)		(4.0)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ハケ	ハケ	口: 1/12	口縁端部にハケ刻み	0262	
97	487	Ⅲ区	1		西側排水溝		野生土器	甕			19.7		(10.1)	浅黄褐色	浅黄褐色	1mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ヨコナデ	口: 3/12	口縁部内面に波状文 口縁端部に2管一対の刻み2か所5単位か 口縁部外面に煤付着Ⅱ区SD2	0085
97	488	Ⅲ区	1	B10	SK7		野生土器	甕		13		(6.4)	鈍褐色	鈍褐色	1mm大流紋岩やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ヨコナデ・ナデ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 胴部外面に煤付着	0256	
98	489	Ⅲ区	1		排水溝きり		野生土器	甕		20.8		(7.9)	鈍黄褐色	鈍褐色	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多く、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ・ナデアゲ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み ハケ2~3種類	0093	
98	490	Ⅲ区	1	C10	SK5		野生土器	甕		(15.2)		(2.2)	鈍黄褐色	鈍褐色	2mm大流紋岩少し、長石・石英・角閃石含む	良	ハケ	ハケ	口: 1/12	小波状口縁 外面に煤付着	0263	
98	491	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	野生土器	甕		(20.6)		(4.0)	鈍褐色	鈍褐色	1mm大流紋岩やや多い	良	ハケ後指オサエ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	突起に3単位の刻み 外面に煤・炭化物付着	0249	
98	492	Ⅲ区	1	B12	SK6		野生土器	甕		(30.0)		(3.1)	浅黄褐色	鈍褐色	1mm大流紋岩やや多く、長石・石英・角閃石含む	良	ハケ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12		0260	
98	493	Ⅲ区	1	B10	SK5		野生土器	甕		25		(4.6)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	0.5~1mm大流紋岩やや多く、石英・長石・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	外面に煤付着 くの字溝 Ⅲ区B10S11掘方、Ⅲ区C10包含層、Ⅲ区包含層、Ⅲ区B15・E5SD2	0265	
98	494	Ⅲ区	1	B12	SK6		野生土器	甕		(14.2)		(5.6)	灰白	鈍褐色	1mm大流紋岩 (白) 少し、角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	胴部外面に横刺突文、煤付着 中国地方のくの字溝 (後略) Ⅲ区旧河道	0258	
98	495	Ⅲ区	1	B10	SK5		野生土器	甕		15		(2.6)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	2~3mm大流紋岩 (黒) やや多く、角閃石含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口: 2/12	口縁部外面に細い縦凹線、煤付着	0266	
98	496	Ⅲ区	1	B10	P54		野生土器	甕				(4.5)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	1~2mm大流紋岩多く、角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ヨコナデ	破片	口縁部外面に縦凹線文2条か、煤付着	0228	
98	497	Ⅲ区	1	B10	SK5		野生土器	甕		18.6		(5.3)	浅黄褐色	鈍黄褐色	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多く、石英・赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ヨコナデ	類: 3/12	口縁部外面に縦凹線文7条、煤付着	0268	
98	498	Ⅲ区	1	B10	P58		野生土器	甕		(16.0)		(4.55)	浅黄褐色	鈍褐色	1mm大流紋岩多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	口: 1/12	口縁部外面に縦凹線文か、煤付着	0229	
98	499	Ⅲ区	1	B10	SE1 (SI1)		野生土器	甕		17.8		(4.7)	灰褐色	鈍黄褐色	1mm大流紋岩 (白) 多く、角閃石含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12		0225	
98	500	Ⅲ区	1		西側排水溝		野生土器	甕		17.8		(4.05)	鈍黄褐色	浅黄褐色	1~2mm大流紋岩多く、長石・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	口: 2/12		0092	
98	501	Ⅲ区	1		西側排水溝		野生土器	甕			6.5	(6.3)	鈍褐色	鈍黄褐色	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	胴部内面に炭化物付着 底部穿孔1か所	0087	
98	502	Ⅲ区	1		包含層		野生土器	甕		4.6		(3.75)	鈍黄褐色	褐色	1mm大流紋岩 (白) やや多い	良	ナデ	ハケ・指ナデ・ナデ	底: 5/12		0362	
98	503	Ⅲ区	1	B9	SI2		野生土器	甕				(2.2)	褐色	褐色	1mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ	ヨコナデ	破片		0270	
98	504	Ⅲ区	1	B10	SI2		野生土器	甕				(3.75)	鈍黄褐色	灰褐色	1mm大流紋岩やや多く、角閃石含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	破片	口縁部外面に縦凹線文2条か、煤付着	0271	
98	505	Ⅲ区	1	C10-E3	SE1 (SI1)		野生土器	甕		(5.4)		灰白	鈍黄褐色	1~2mm大流紋岩 (白) やや多く、角閃石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文	0274		
98	506	Ⅲ区	1	C10E6	SE3 (SK9)		野生土器	甕		(6.0)		(6.1)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	2~3mm大流紋岩 (白・灰) 多く、石英・長石含む	良	ナデ	ケズリ	破片	Ⅲ区B9P77	0254	
99	507	Ⅲ区	1	C10	SK5		野生土器	鉢				(6.1)	灰白	鈍黄褐色	2~3mm大流紋岩・長石・石英多い	良	組いハケ	組いハケ	破片	外面に煤付着	0494	
99	508	Ⅲ区	1		西側排水溝		野生土器	鉢				(5.7)	灰白	灰白	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多く、長石・角閃石含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	破片	口縁端部に線状刻み (ハケ)	0348	
99	509	Ⅲ区	1	B10	P69		野生土器	鉢				(4.2)	鈍褐色	鈍褐色	1mm大流紋岩 (白) 長石やや多い	良	ヨコナデ	ヨコナデ	破片	口縁端部に刻み 外面に直線文・刻み Ⅲ区排水溝切り	0227	
99	510	Ⅲ区	1		包含層		野生土器	鉢				(3.4)	灰白	灰白	1mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、石英・長石含む	良	ナデ	ナデ	破片	把手 外面に煤付着	0356	
99	511	Ⅲ区	1	C12	P2		野生土器	甕			5.9	(4.1)	褐色	褐色	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ハケ後ナデ	ハケ後一部ヨコナデ	底: 12/12	底部穿孔1か所	0106	
99	512	Ⅲ区	1	C10-S6	SE3 (SK9)		野生土器	高坏				(2.9)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	0.5mm大流紋岩やや多く、長石・鉄石・赤色粒含む	良	ミガキ	ミガキ	破片		0197	
99	513	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	野生土器	高坏				(5.1)	灰黄褐色	鈍黄褐色	0.5mm大流紋岩少し、角閃石含む	良	ケズリ	ミガキ	破片	円形透かし2か所	0247	
99	514	Ⅲ区	1	B9	P56		野生土器	高坏			18		(2.2)	鈍黄褐色	浅黄褐色	0.5mm大流紋岩・石英やや多く、角閃石・赤色粒含む	良	ヨコナデ	ミガキ	掘: 2/12	胴部を蓋に転用 内外面に煤付着	0230
99	515	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	掘方	野生土器	器台		(22.0)		(2.6)	鈍黄褐色	鈍黄褐色	0.5mm大流紋岩・長石・石英含む	良	ミガキ	ヨコナデ・ミガキ	口: 1/12		0248	
99	516	Ⅲ区	1	C11E5	SE2		野生土器	小型器台		9.1		(8.2)	灰白	灰白	1mm大流紋岩 (灰・白・赤) やや多く、角閃石・長石含む	良	ミガキ?・ナデ	ミガキ	口: 1/12	内外面器面変色 胴部に円形透かし3単位	0233	
99	517	Ⅲ区	1	B10	SK7		野生土器	器台				(4.8)	鈍褐色	鈍褐色	0.5mm大流紋岩 (灰・白・赤) やや多く、角閃石・長石・鉄石・赤色粒含む	良	ナデ	ミガキ	破片	胴部に円形透かし3単位か	0255	
99	518	Ⅲ区	1	C10	包含層		野生土器	土製円蓋		長さ4.40	幅4.60	高さ0.70	褐色	浅黄褐色	1mm大流紋岩やや多く、角閃石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ後ミガキ	完形	重量13.9g	0223	
109	538	Ⅳ区	1	D8	SB2-P279		土師器	皿	A	7.0	4.4	1.2	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口3/12 底3/12	内外面摩耗	0726	
109	539	Ⅳ区	1	D8	SB2-P279		土師器	皿	A	7.6	5.8	1.35	浅黄褐色	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口6/12 底6/12		0730	
109	540	Ⅳ区	1	D8	SB2-P279	越前焼	播鉢	III-1	(35.0)		(5.4)	灰褐色	灰褐色	2~3mm大流紋岩・長石・赤色粒含む	良	口クロナデ	口クロナデ	口1/12		0734		
109	541	Ⅳ区	1	D8	SB3-P191		土師器	皿	A	(7.0)		(1.2)	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0736	
109	542	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	C	(8.0)	(6.4)	(1.3)	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12 底2/12		0746	
109	543	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	C	8.8	5.9	1.1	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口2/12 底3/12		0739	
109	544	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	C	(9.0)	(7.2)	(1.1)	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口1/12 底1/12		0743	
109	545	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	C	7.2	6.8	1.4	褐色	鈍黄褐色	0.5mm大流紋岩 (白) 微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	完形		0741	
109	546	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	C	(9.6)		(1.6)	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12		0744	
109	547	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ1	土師器	皿	A	8.5	4.2	1.65	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口8/12 底10/12	歪み大	0719	
109	548	Ⅳ区	1	C6	SI4		土師器	皿	A	7.8	4.6	1.4	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口6/12 底7/12	歪み	0713	
109	549	Ⅳ区	1	C6	SI4		土師器	皿	C	7.6	5.4	1.4	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口4/12 底4/12		0697	
109	550	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ3	土師器	皿	A	8.0	6.5	1.8	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口11/12 底12/12	歪み大	0690	
109	551	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ1	土師器	皿	A	7.6	3.9	1.85	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口11/12 底10/12	歪み大	0735	
109	552	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	8.5	4.8	1.75	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口4/12 底7/12	歪み大	0692	
109	553	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	8.0	4.0	1.85	浅黄褐色	鈍褐色	0.5mm大流紋岩・赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	完形	歪み大	0694	
109	554	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	7.8	4.2	1.8	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口5/12 底5/12		0699	
109	555	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ3	土師器	皿	A	7.8	5.3	2.0	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口9/12 底9/12	歪み大	0700	
109	556	Ⅳ区	1	C6	SI4		土師器	皿	A	7.6	4.9	1.9	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口9/12 底10/12	歪み大	0701	
109	557	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	11.6	4.2	2.65	浅黄褐色	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口3/12 底5/12	外面摩耗	0703	
109	558	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	10.4	4.0	2.65	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒少し含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口4/12 底6/12	歪み大	0711	
109	559	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ1	土師器	皿	A	11.0	6.0	2.8	浅黄褐色	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口11/12 底11/12		0727	
109	560	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ1	土師器	皿	A	11.4	5.8	3.05	浅黄褐色	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口12/12 底11/12		0723	
109	561	Ⅳ区	1	C6-7 D6-7	SI4	取上げ2	土師器	皿	A	11.0	6.7	3.2	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒少し含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	口10/12 底12/12		0728	
109	562	Ⅳ区	1	D6	SI4		土師器	皿	A	11.4	6.8	2.75	浅黄褐色	浅黄褐色	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口2/12 底3/12		0729	
109	563	Ⅳ区	1		SI4		土師器	皿	A	10.0	3.4	2.4	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	口1/12 底6/12		0731	
109	564	Ⅳ区	1	C6	SI4		土師器	皿	C	(11.0)	(8.2)	(2.0)	浅黄褐色	浅黄褐色								

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号
109	572	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	7.4	3.8	1.3	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□5/12 底5/12	歪み大	0702
109	573	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	6.9	2.5	1.4	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□6/12 底6/12	歪み大	0704
109	574	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	7.4	5.0	1.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□6/12 底6/12	歪み大	0693
109	575	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	7.2	3.0	1.2	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□4/12 底5/12		0658
109	576	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.4	3.4	1.4	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底7/12		0745
109	577	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	6.6	4.0	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底5/12	歪み大	0748
109	578	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.4	4.5	1.35	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□5/12 底10/12	歪み大	0749
109	579	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.3	3.4	1.15	浅黄橙	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□6/12 底3/12		0750
109	580	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.4	4.0	1.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□6/12 底3/12	歪み大	0753
109	581	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.2	4.0	1.35	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□6/12 底6/12		0751
109	582	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	6.6	4.6	0.9	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□5/12 底7/12	歪み大	0610
109	583	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.6	6.1	1.6	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□8/12 底8/12		0614
109	584	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	8.0	4.0	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□3/12 底6/12		0613
109	585	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.4	6.0	1.4	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□8/12 底8/12		0607
109	586	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.2	3.8	1.45	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□10/12 底10/12		0618
109	587	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.0	4.0	1.5	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	完形	歪み大	0615
109	588	Ⅳ区	1	C7	SE7	堀方	土師器	皿	D	7.0	2.7	1.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	完形		0617
109	589	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(7.1)	(5.8)	(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底2/12		0616
109	590	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(7.4)	(4.8)	(1.25)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底2/12		0632
109	591	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	6.5	4.0	1.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□7/12 底5/12		0633
109	592	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	6.8	3.0	1.6	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□9/12 底12/12	歪み大	0634
109	593	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.2	6.0	1.35	鈍黄橙	鈍黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□8/12 底8/12	口縁に油煙痕	0629
109	594	Ⅳ区	1	C7	SE7	堀方	土師器	皿	D	6.8	2.8	1.6	浅黄橙	鈍黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底4/12		0630
109	595	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	7.2	6.0	1.3	褐灰	褐灰	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□10/12 底10/12		0631
109	596	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	8.1	6.4	1.1	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底3/12		0628
109	597	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	8.4	5.4	1.25	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底3/12	歪み	0605
109	598	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	8.0	4.0	1.2	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□2/12 底3/12		0606
109	599	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(8.0)	(6.0)	(1.1)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底2/12		0636
109	600	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(8.0)	(5.2)	(1.3)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底3/12		0635
110	601	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	(11.0)	(7.0)	(2.2)	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0638
110	602	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	10.8	7.0	2.3	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	完形	歪み大	0637
110	603	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.8	8.8	1.9	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底5/12		0640
110	604	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.5	8.8	1.9	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□10/12 底6/12		0643
110	605	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	(11.8)	(9.0)	(2.0)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0639
110	606	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(11.8)	(7.1)	(1.9)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ		破片	0642
110	607	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(11.0)		(1.9)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		0641
110	608	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.6	7.8	1.9	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□2/12 底4/12		0645
110	609	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.0	6.0	2.4	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底5/12		0644
110	610	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.1	8.2	2.5	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	完形		0621
110	611	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.0	7.4	1.9	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□7/12 底5/12		0624
110	612	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	11.1	7.8	2.2	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□4/12 底4/12		0623
110	613	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(11.0)	(7.6)	(2.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底3/12		0622
110	614	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	10.8	6.0	1.6	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底4/12		0619
110	615	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	(10.8)	(6.0)	(1.9)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底5/12		0626
110	616	Ⅳ区	1	C7	SE7	堀方	土師器	皿	D	(11.5)	(7.8)	(1.7)	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底2/12		0625
110	617	Ⅳ区	1	C7	SE7	堀方	土師器	皿	D	11.1	7.3	2.1	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□5/12 底6/12		0620
110	618	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	10.0	6.0	2.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底2/12	口縁に油煙痕	0371
110	619	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D	(11.8)	(8.4)	(2.1)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底2/12		0372
110	620	Ⅳ区	1	C7	SE7		土師器	皿	D?	11.0	7.4	2.1	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□2/12 底3/12		0373
110	621	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	(11.8)	(6.2)	(1.6)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0604
110	622	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D	10.8	6.8	2.5	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□11/12 底12/12		0359
110	623	Ⅳ区	1	C7	SE7	越前焼	擂鉢	皿1			(8.9)		灰褐	灰褐	2~3mm長石やや多く含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0378
110	624	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	土師器	皿	D		(1.6)		灰黄	灰黄		良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0376
110	625	Ⅳ区	1	C7	SE7	瀬戸・美濃	即皿	中期			8.0	(1.85)	灰白	灰白	白色粒子含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ・回転糸切り	底3/12		0374
113	635	Ⅳ区	1	C8	SE8	8層	土師器	皿	B	11.7	6.0	2.4	灰白	灰白		良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサエ	□2/12 底3/12	内外面摩耗	0375
113	636	Ⅳ区	1	C8	SE8	曲物内	土師器	皿	A?	10.8		(2.9)	灰白	灰白	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・コ			

第3表 第1面土器観察表(6)

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号	
118	656	N区	1	C8 D9 C-D9 C8	SK28 SK31 SE9 包含層		加賀焼	甕	—		(12.0)	(4.4)	鈍褐	鈍赤褐	2~3mm 流紋岩 (白) 少し、赤色粒・0.5mm 石英含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ・ナデ・指オ サエ	破片	押印	0671	
118	657	N区	1	D7	SK29		土師器	皿	A	(7.0)	(5.2)	(1.15)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0680	
118	658	N区	1	D7	SK29		土師器	皿	A	9.0		(2.2)	鈍橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12		0681	
118	659	N区	1	D7	SK29		土師器	皿	A	(10.0)	(6.2)	(2.05)	橙	橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□1/12 底1/12		0677	
118	660	N区	1	D7	SK29	越前焼	播鉢	IV1~					灰白	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) 多く含む	良	ロクロナデ	ナデ	破片	播目3.3cm間に12条	0682	
118	662	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	8.4	5.6	1.25	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□4/12 底3/12	歪み大	0672	
118	663	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	8.2	4.0	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□3/12 底5/12	歪み大	0673	
118	664	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	8.0	3.6	1.5	鈍橙	鈍橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底1/12		0674	
118	665	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	11.0	6.9	2.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□3/12 底3/12		0675	
118	666	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	12.0	7.6	2.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底4/12		0678	
118	667	N区	1	C9	SK31		土師器	皿	A	11.8	5.6	2.8	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒・石英微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底3/12		0679	
118	668	N区	1	C9	SK31		白磁	碗	—	5.5	(2.65)		灰白	灰白	黒色粒子微量含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ・ロクロケスリ	底12/12	見込印花文	0684	
118	669	N区	1	C8	SK32		土師器	皿	E	(15.8)	(10.6)	(2.6)	鈍橙	鈍橙	赤色粒・角閃石微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底5/12		0685	
118	670	N区	1	C8	SK32		土製品	土鍾	—	長2.90	幅1.05	厚0.95	明赤褐	明赤褐	微細な流紋岩 (白) 含む	良		ナデ	ほぼ完成	重量1.9g 孔径:上4.5×4.5mm・ 下5.0×4.5mm	0676	
119	671	N区	1	C9	SE10 (SK34)		土師器	皿	—	(11.0)	(6.0)	(2.2)	淡橙	淡橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12	摩耗	1143	
119	672	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	皿	17C 前	12.6	3.8	3.6	灰白	灰白		良	ロクロナデ	ロクロナデ	□1/12 底2/12	焼成不良	1144	
119	673	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	皿	17C 前	(13.8)		(2.1)	灰白	灰白		良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0755	
119	674	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	皿	17C 前	(11.8)		(1.75)	灰白	灰白		良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0756	
119	675	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	皿	17C 前	12.6		(1.8)	明緑灰	明緑灰	黒色粒子含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	□1/12		0754	
119	676	N区	1	C9	SE10 (SK34)		白磁	皿	編灰		7.6	(1.1)	灰白	灰白		良	ロクロナデ	ロクロナデ	底2/12		0763	
119	677	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	小杯	17C 前		2.6	(2.65)	灰白	灰白	黒色粒子含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	底6/12		0767	
119	678	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	碗	17C 前				(3.2)	灰白	灰白	黒色粒子含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		0769
119	679	N区	1	C9	SE10 (SK34)		肥前	碗	17C 前		4.8	(4.0)	明緑灰	明緑灰		良	ロクロナデ	ロクロナデ	底1/12		0761	
119	680	N区	1	C9	SE10 (SK34)		越中瀬戸	碗	17C 前	9.4		(4.65)	褐	褐		良	ロクロナデ	ロクロナデ	□1/12		0762	
119	681	N区	1	C9	SE10 (SK34)		越中瀬戸	碗	17C 前	(9.6)		(3.6)	黒褐	黒褐	黒色粒子含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	□1/12		0768	
119	683	N区	1	C7	SK35		土師器	皿	A	(8.0)	(5.8)	(1.2)	淡橙	淡橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0765	
119	684	N区	1	C7	SK35		土師器	皿	A	(8.0)	(5.8)	(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		0766	
119	685	N区	1	C7	SK35		土師器	皿	A	(10.0)		(2.15)	鈍橙	鈍橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□1/12			
119	686	N区	1	C7	SK35		土師器	皿	A	11.8	6.8	2.1	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12 底3/12		1081	
119	688	N区	1	D7	SK37		土師器	皿	A	7.2	4.0	1.85	橙	橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□10/12 底12/12	口縁に油煙痕	1040	
119	689	N区	1	D7	SK37	埋土	土師器	皿	A	7.2	4.0	1.9	淡橙	淡橙	石英・赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□6/12 底12/12	口縁に油煙痕	1065	
119	690	N区	1	D7	SK37	埋土	土師器	皿	A	7.2	2.0	2.0	鈍黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□4/12 底4/12		1188	
119	691	N区	1	D7	SK37		土師器	皿	A	(8.0)		(1.3)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12	内外面摩耗	1188	
119	695	N区	2	C7	SD21	黒褐色土	土師器	皿	D	8.0	4.4	1.2	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□2/12 底4/12		1108	
119	696	N区	2	C7	SD21		土師器	皿	A	12.0		(2.65)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□2/12		1064	
119	697	N区	1	C7・8	SD22		土師器	皿	A	7.4	2.2	1.9	浅黄橙		赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□10/12 底12/12		1111	
119	698	N区	1	C7・8	SD22		瀬戸・美濃	即皿	—	(1.4)	灰白		淡黄	精緻		良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		1060	
119	699	N区	1	C7・8	SD22		越前焼	甕	—			(7.1)	鈍橙	鈍赤褐	1~2mm 大流紋岩 (白) やや多い	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片		1038	
119	700	N区	1	C-D7	SD23		土師器	皿	D	8.0	4.8	1.3	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□3/12 底2/12		1038-2	
119	701	N区	1	C-D7	SD23		土師器	皿	D?	8.0	6.2	1.55	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□2/12 底3/12		1038- 3・4	
119	702	N区	1	C-D7	SD23		土師器	皿	D	11.7	9.2	2.7	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	完形	口径11.7×10.8cmの楕円形	1114	
119	703	N区	1	C-D7	SD23		土師器	皿	D	11.0	7.0	2.5	灰白	灰白	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□2/12 底2/12		1109	
119	704	N区	1	C-D7	SD23		土師器	皿	D	(12.0)		(2.5)	淡橙	鈍橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1077	
119	705	N区	1	C-D7	SD23		土製品	粘土残欠	—	長3.10	幅5.50	厚1.45	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白) ・赤色粒含む	良	ナデ	ナデ	破片	発生 重量14.1g	1069	
120	708	N区	1	D7・8	SD25		土師器	皿	A	(8.0)	(4.8)	(1.1)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底1/12		1078	
120	709	N区	1	D7・8	SD25		土師器	皿	A	(10.0)		(1.8)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1106	
120	710	N区	1	D7	SD32		土師器	皿	A	(7.0)	(5.0)	(1.1)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□1/12 底1/12		1088	
120	712	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	土師器	皿	A	10.1	3.0	2.5	灰黄褐	灰黄褐	白色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□6/12 底6/12	内面全体にタール状蓄物	1112	
120	713	N区	2	C8	SD40		白磁	皿	口禿げ		5.4	(0.7)	灰白	灰白	精緻	良	施釉	施釉	底4/12		1047	
120	714	N区	1	C8	P132	越前焼	播鉢	—				(5.7)	鈍橙	鈍橙	1mm 長石・石英少し含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ・ナデ	破片	節目2.5cm間に9条	1037	
120	715	N区	1	D8	P185		土師器	皿	A	(7.0)		(1.1)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1066	
120	716	N区	1	D8	P185		土師器	皿	A	8.4		(1.5)	浅黄橙	鈍黄橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□3/12		1043	
120	717	N区	1	D7	P195		土師器	皿	D	(8.0)	(4.0)	(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底2/12		1121	
120	718	N区	1	D8	P207		珠洲焼	播鉢	IV			(5.6)	灰	灰	1mm 大長石・石英多く、海綿骨針含む	良	ロクロナデ	ロクロナデ	破片	播目2.7cm間に9条	1089	
120	719	N区	1	C8	P216		土師器	皿	A	11.3	6.0	2.4	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12 底4/12	全体に摩耗	1049	
120	720	N区	1	C8	P216		土師器	皿	A	8.0	4.0	1.5	灰黄褐	鈍黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□4/12 底5/12		0919	
120	721	N区	1	C8	P216		土師器	皿	A	7.7		(1.35)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□3/12		1076	
120	722	N区	1	C8	P216		土師器	皿	A	11.8	5.4	3.0	浅黄橙	浅黄橙	1mm 流紋岩 (白) ・赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12 底6/12	全体に摩耗	1052	
120	723	N区	1	D7	P226		土師器	皿	A	11.2	7.0	2.85	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□4/12 底5/12	歪み大	1093	
120	724	N区	1	D8	P243		土師器	皿	A	(9.0)		(1.5)	浅黄橙	浅黄橙		良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1087	
120	725	N区	1	D8	P244		土師器	皿	A	(8.0)		(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1192	
120	726	N区	1	D8	P244		土師器	皿	A	(7.0)		(1.0)	浅黄橙	橙	0.5mm 流紋岩・赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1053	
120	727	N区	1	C8	P276		土師器	皿	A	7.6		(1.0)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒微量含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	□1/12		1058	
120	728	N区	1	C8	P282		土師器	皿	A	(10.2)		(2.1)	灰白	灰白	赤色粒少	良	ヨコナデ	ヨコナデ・指押え・ナデ	□4/12		1092	
120	729	N区	1	C8	P282		土師器	皿	A	(9.4)		(2.2)	浅黄橙	浅黄橙	赤色粒少	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指押え	□2/12		1080	
120	732	N区	1	D9	SK2		土師器	皿	A	7.6		(1.5)	鈍橙	鈍橙	赤色粒少し含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ・指オサ エ	□3/12		1122	
120	733	N区	1	D9	SK2		土師器	皿	A	7.8		(1.3)	淡橙	淡橙	赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ナデ	□2/12		1110	
120	734	N区	1	D9 C8	SK2 包含層		瓦質土器	火鉢か	—		23.0	(1.6)	褐灰	褐灰	1mm 長石・角閃石含む							

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

神図 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	遺存率	備 考	管理 番号
121	740	N区	1	C8	包含層(中世面)		肥前	瓶	17C 前		11.4	(5.5)	褐	褐	白色粒子含む	良	クロナデ・タキ?	クロナデ・クロナズ?	底4/12		1063
121	741	N区	1	C8	包含層(中世面)		土製品	土鍾	—	長4.95	幅4.95	厚4.45	褐灰	褐灰	0.5mm流紋岩(白)含む	不良		ナデ・指オサエ	完形	重量89.5g 孔徑:上20.0×19.0mm・下21.0×20.0mm	1070
121	742	N区	1	C8	包含層(中世面)		土製品	土鍾	—	長4.65	幅(3.75)	厚(2.20)	褐灰	灰黄褐	1~2mm流紋岩(白・灰)・赤色粒含む	良		ナデ・指オサエ	3/4欠損	重量28.7g	1073
122	743	N区	1	C6	SK48		縄文土器	深鉢		37.4		(21.0)	灰白	鈍黄褐	2~3mm大流紋岩(灰・白) 多い	良	ヨコナデ	ケズリ	口:1/12	口縁~胴部外面に煤付着 IV区C7SD21	0611
123	744	N区	1	C7	SK37		縄文土器	深鉢				(7.0)	鈍黄褐	灰黄褐	1mm流紋岩(白)や多く、石英・雲母含む	良	ナデ	条痕	破片	胴部外面に平行沈線・刺突文 口縁~胴部外面に煤付着 IV区C145	0627
123	745	N区	1	C9	包含層		弥生土器	壺				(3.2)	鈍褐	鈍褐	2~3mm流紋岩(黒・灰) やや多い	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系受口蓋	0759
123	746	N区	1	B9	SD38	黒褐色土	弥生土器	壺		17.2		(27.8)	鈍黄褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩(白・灰)や多く、赤色粒・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ後ミガキ・ケズリ・指オサエ・ナデ	ハケ後ミガキ・ヨコナデ後ミガキ	口:9/12 胴:8/12	実等に割み IV区SD38、N区SD39、N区SE9、III区CSD11、III区旧河道	0404
123	747	N区	1	B8	包含層(中世面)		弥生土器	壺				(7.15)	明赤灰	淡赤褐	1~2mm流紋岩(白・灰) やや多い	良	ナデ?	ハケ	頸:4/12	内外面摩耗	0775
123	748	N区	1	B9	SE9		弥生土器	壺	(16.0)			(5.8)	鈍黄褐	浅黄褐	1~2mm流紋岩(白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ後ヨコナデ	ヨコナデ	口:1/12	口縁端部に矢羽状刻み(ハケ) 胴部外面にへう掻を直線文	0773
123	749	N区	1	B8	P249		弥生土器	壺				(6.0)	浅黄褐	灰白	1~3mm流紋岩(白・灰) 含む	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系 波状文	0771
123	750	N区	1		排土山		弥生土器	壺				(4.8)	鈍褐	鈍褐	0.5mm流紋岩(白)・長石含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	破片	実等の下に沈線	0774
123	751	N区	1	C7	SK30		弥生土器	壺		23		(7.25)	浅黄褐	鈍褐	1~2mm流紋岩(白)・石英含む	良	ハケ後ヨコナデ・ハケ後一部ナデ	ハケ後ヨコナデ・ハケ	口:1/12	口縁端部にハケ刻み 口縁~胴部外面に煤付着	0770
123	752	N区	1	B9	SK7		弥生土器	壺				(5.9)	浅黄褐	鈍黄褐	1mm流紋岩(白) やや多く、0.5mm石英・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁端部にハケ刻み 胴部外面に櫛描文 口縁~胴部外面に煤付着	0609
123	753	N区	1	C6	SK48		弥生土器	壺				(2.7)	鈍灰	褐灰	1mm流紋岩含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁端部にハケ刻み	0612
124	754	N区	1	B-C9	SE9		弥生土器	壺		16.7		(5.9)	灰白	鈍黄褐	1mm流紋岩(白)・角閃石・長石含む	良	ヨコナデ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口:2/12	外面摩耗	0752
124	755	N区	1	B9	SD38		弥生土器	壺		15.8		(7.6)	浅黄褐	鈍黄褐	2mm大流紋岩やや多く、赤色粒・石英・長石含む	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:2/12	口縁外面に縦凹線5条 口縁~胴部外面に煤付着 IV区B8SD39黒褐色土層、N区C9SD39	0405
124	756	N区	1	C9	SD38		弥生土器	高坏			13.8	(13.1)	浅黄褐	浅黄褐	0.5mm流紋岩やや多く、石英・角閃石含む	良	ミガキ・ナデ・ヨコナデ	ミガキ	裾:5/12	胴部3単位の内形透かし IV区C8包含層(中世面)、N区B9包含層(中世面)	0760
130	784	I区	2	A17	SD44		縄文土器	深鉢				(7.1)	褐灰	褐灰	1~2mm大流紋岩(白) 多	良	条痕	ヨコナデ、条痕	口縁部小片	穿孔1個あり	1074
130	785	I区	2	A16	SD37		縄文土器	深鉢				(8.1)	鈍黄褐	鈍褐	1mm大流紋岩(白) 多 長石含む	良	条痕、ナデ	条痕、ナデ	小片		1041
130	786	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	条痕壺				(3.0)	鈍黄褐	鈍褐	2mm大流紋岩(灰・黒) 多 赤色粒・長石含む	良	条痕	条痕、刻み目、指頭圧痕	小片	指頭圧痕の右側に爪痕	1125
130	787	I区	2	B16-E5	SD37他		弥生土器	深鉢				(5.8)	灰白	灰白	1mm大長石・石英・海綿骨針多	良	ナデ	条痕、指頭圧痕、指頭ノミ	小片	条痕文系	1091
130	788	I区	2	B16-E5	SD37他		弥生土器	深鉢				(5.8)	灰白	灰白	1mm大長石・石英・海綿骨針多	良	ナデ	条痕、指頭圧痕、指頭ノミ	小片	条痕文系	1045
130	789	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	条痕壺				(3.0)	明褐灰	淡褐	1~2mm大流紋岩 多 長石含む	良	ナデ	条痕、沈線	小片		1071
130	790	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺				(3.1)	鈍褐	鈍褐	1mm大流紋岩(灰) 多	良	ナデ、サヤ竹管文	条痕、沈線	小片		1145
130	791	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺				(4.6)	鈍黄褐	鈍黄褐	1~2mm大長石・石英多	良	条痕	条痕、実等指頭圧痕	小片	能登産	1068
130	792	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	条痕壺			7.0	(23.8)	鈍黄褐	鈍黄褐	1~2mm大流紋岩多	良	ナデ、剥離、摩耗	条痕	底ほぼ完形	外面:黒斑	1050
131	793	I区	2	A16	SD37		弥生土器	壺	(25.8)			(5.9)	灰褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩(灰・黒) 多 長石・鉄石英含む	良	条痕、押圧痕、ナデ	条痕、押圧痕	口1/12	一部外面:黒斑あり 体部片多数あるが接合せず	1054
131	794	I区	2	A16	SD37		弥生土器	壺				(15.2)	浅黄褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩(灰・黒) 多 長石・鉄石英含む	良	ナデ	条痕、平行直線文(7条)			1113
131	795	I区	2	A16	SD37		弥生土器	壺				(16.8)	鈍黄褐	灰黄褐	1~2mm大流紋岩(灰・黒) 多 長石・鉄石英含む	良	ナデ	条痕			1124
131	796	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	条痕壺				(3.9)	浅黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩(灰) 多 長石・赤色粒含む	良	摩耗、ナデカ	条痕(直線文)	小片		1055
131	797	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺				(3.8)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ナデ	条痕	小片		1079
132	798	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	条痕壺				(12.9)	浅黄褐	浅黄褐	1~2mm大流紋岩(灰・黒) 多 長石含む	良	ナデ	条痕	小片	外面:黒斑	1057
132	799	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺				(4.6)	鈍褐	灰白	1mm大流紋岩(白) 多、長石・赤色粒少	良	ナデ	条痕	小片	外面:黒斑 櫛状工具による直線文・波状文	1123
132	800	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺				(7.9)	鈍褐	灰白	1~2mm大流紋岩多 赤色粒・長石・石英含む	良	ナデ	条痕、櫛状工具による直線文、路上文			1056
132	801	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		18.4		(5.1)	橙	橙	1mm大流紋岩(白) 多 長石・石英・角閃石含む	良	ハケ	ハケ、沈線、ハケ、刻み目	口2/12	一部摩耗、摩滅	1059
132	802	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺	(19.6)			(1.9)	浅黄褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ミガキ、円形刺突文、ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	口2/12	外面口縁部:沈線刻み目(2段) 内面口縁部:円形刺突文(2段)	1061
132	803	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		13.0		(3.7)	浅黄褐	浅黄褐	2mm大流紋岩(白) 少 長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ、ハケ、ナデ	キザミ、ハケ、直線文	口2/12		1062
133	804	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺	(18.8)			(9.2)	浅黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩(白) 多 長石・鉄石英・赤色粒含む 僅少	良	ヨコナデ、ハケ、ハケ(欠)後ナデ	キザミ、ハケ、ヨコナデ	口5/12	口縁内面:黒斑	1051
133	805	I区	2	A16	SD37		弥生土器	壺				(13.8)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒・角閃石含む	良	ハケ、ナデ	ヨコナデ、ハケ、刻み	口縁大頭部2/12		1075
133	806	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		16.7		(8.7)	鈍黄褐	鈍黄褐	1~2mm大流紋岩(白) 多	良	ヨコナデ、ハケ	キザミ、ハケ	口4/12	外形接合 モミ圧痕	1194
133	807	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	沈線文系壺	(20.4)			(4.8)	褐灰	黒褐	1~2mm大流紋岩多	良	ナデ	刻み、線形刺突文、工字状文	口4/12	外面:煤付着	1020
133	808	I区	2	B16-E15	SD37他		弥生土器	壺				(7.3)	浅黄褐	浅黄褐	2mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む 角閃石多	良	ハケ、ヨコナデ、縦直線文	ハケ 口縁 ハケ、キザミ目	口1/12未満	外面:5条の簾状文、波状文	1018
133	809	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺	(23.0)			(1.4)	淡黄	淡黄	1mm大流紋岩(白) 多 長石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ヨコナデ	口小片	口縁部:線形文 波状文、簾状文5条	1097
133	810	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		13.0		(7.3)	浅黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩、赤色粒多 長石含む	良	摩耗、ナデ	摩耗	口1/12	2個1対穿孔	1019
134	811	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺	—	—	(4.35)	鈍黄褐	浅黄褐	2~3mmの流紋岩(黒・灰) 多く、長石、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ナデ、櫛描文	—		1103	
134	812	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(22.9)	鈍褐	明褐灰	1~2mm大流紋岩多 鉄石英・メノウ、長石・石英含む	良	ナデ、ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ、平行直線文(6条1単位)	胴部~体部4/12		1086	
134	813	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(4.3)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、櫛描円	キザミ、ハケ	口小片		1102	
134	814	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(4.4)	鈍黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩(白) 多 長石含む	良	ヨコナデ、ハケ、ナデ	キザミ、ハケ	口小片		1083	
134	815	I区	2	A17	SD37		弥生土器	無頭壺			(5.1)	浅黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩主体 鉄石英・長石少 角閃石・0.5mm以上の石英多	良	ハケ、ナデ	ナデ、ハケ	口小片	直線文 波状文	1098	
134	816	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(4.5)	浅黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、櫛描直線文、櫛描波文	小片		1099	
135	817	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		6.7	(11.9)	鈍褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩(灰) 多 長石・石英・赤色粒少	良	ナデ	ハケ後ミガキ、ナデ	底完形	外面1/3:黒斑 底面:砂目後鋭いナデ	1100	
135	818	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			6.9	(16.9)	鈍褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩(白・灰) 多 長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ、ナデ	ハケ後ミガキ、ナデ、摩耗の為不明	底部9/12 体部下半部のみの10/12	外面:黒斑 底部やや隅形入り 6.9	1101
135	819	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		21.9	5.6	16.2	鈍褐	鈍褐	1mm大流紋岩やや多 鉄石英・角閃石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ、ミガキ	口3/12 底12/12	胴部下半に黒斑	1039
135	820	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			7.4	(17.4)	褐灰	鈍褐	1mm大流紋岩(白・灰) 多 長石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ミガキ、平行直線文	体部5/12 底部12/12	外面:煤付着、摩耗著しい 内面:コゲ付着 外面底部:砂目後ナデ、モミ圧痕	1014
136	821	I区	2	B16-E15	SD37		弥生土器	壺			(1.7)	鈍黄褐	浅黄褐	2mm大流紋岩少 長石含む	良	ナデ	条痕、ヘラキザミ	口小片		1015	
136	822	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(7.2)	灰黄褐	鈍黄褐	1mm大長石・石英多 海綿骨針含む	良	ナデ	条痕	小片	能登産	1012	
136	823	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		19.2	8.8	(22.0)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩(白) やや多 角閃石	良	ヨコナデ、ハケ、ミガキ、ナデ	キザミ、ヨコナデ、ハケ、板ナデ、ケズリ	口4/12 底6/12	外面:砂目後丁寧ナデ	1021
136	824	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		24.3		(20.5)	鈍黄褐	鈍黄褐	2mm大流紋岩(灰・白) 多 赤色粒含む	良	ハケ、ナデ	キザミ、ハケ	口5/12	外面:煤付着 低い4波状か	1022
136	825	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺			(2.5)	浅黄褐	浅黄褐	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、直線文、指頭圧痕、波状文	ハケ、櫛描直線文、指頭刻み	口小片		1016	
136	826	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		24.0		(7.4)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ハケ、ナデ	ハケキザミ、ヨコナデ、ハケ	口5/12	外面:煤付着	1240
136	827	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺	(20.4)		6.2	(9.6) (6.4)	鈍黄褐	鈍黄褐	1mm大流紋岩(白) 多 赤色粒少	良	ハケ、板ナデ、ナデ	ハケ後ナデ、剥離	口1/12 底12/12	口縁部:剥離部分多、沈線あり 波状文4段か 同上復元	1013
137	828	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	壺		20.6		(15.3)	鈍黄褐	黒 鈍黄褐	1~2mm大流紋岩(白) やや多 長石・鉄石英・赤色粒・角閃石含む	良	ハケ、ナデ、指頭圧痕	キザミ、ヨコナデ、ハケ	口3/12	口縁部歪みあり	1011
137	829	I区	2	B16-E5	SD37他		弥生土器	壺		26.0		(20.2)	鈍黄褐	鈍黄褐	2mm大流紋岩やや多 長石・鉄石英含む	良	ハケ、一部ナデ	キザミ、ハケ	口4/12	外面:煤付着	1095
137</																					

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	遺存率	備 考	管理 番号	
139	842	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	甕				7.0	(13.5)	鈍黄橙	緑 紺緑	1mm大流紋岩 (灰) 多 2mm大長石少	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	底8/12	内面：コゲバンド2個 底面：砂目 後軽いなデ	1262
140	843	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	甕		(30.8)			(5.5)	鈍橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多 長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ、指オサエ	口2/12	外面：煤付着	1028
140	844	I区	2	A16	SD37		弥生土器	甕		(19.8)			(4.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ、ケズリ	ヨコナデ	口片	口片	1231
140	845	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	甕			5.5	(3.9)	鈍黄橙	褐灰	1~2mm大流紋岩多 長石含む	良	ナデ	ハケ	底6/12	底面：焼成後穿孔 (未貫通か) 砂目 後軽いなデ	1190	
140	846	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	甕			5.0	(4.0)	鈍黄橙	一部黄緑	1mm大流紋岩 (白・黒) やや多 1mm程度の 石英多	良	ハケ、ナデ	ハケ	底6/12	底面：焼成後穿孔 (未貫通か) 砂目 後軽いなデ	1084	
140	847	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	鉢		17.0	5.5	16.9	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多 長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ、櫛描直線文、 櫛描波状文	底12/12	底面：焼成後穿孔 内面：黒斑	1104	
140	848	I区	2	A16	SD37		弥生土器	鉢		18.8		(7.1)	浅黄橙	浅黄橙	2mm大流紋岩やや多 長石・鉄石英・赤色 粒含む	良	ナデ	キザミ、ハケ、ナデ	口1/12		1242	
140	849	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	甕			6.2	(5.3)	鈍黄橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多	良	ナデ、ハケ	ハケ	底6/12	底面：焼成前穿孔	1029	
141	850	I区	2	B16-E5	SD37		弥生土器	ミニチュア			2.5	(3.9)	浅黄	浅黄	1mm大流紋岩やや多	良	ナデ	ナデ	底完形		1237	
141	851	I区	2	B16-E5	SD37		工具	加工円盤		最大長：5.1 最大幅：4.7	最大厚：5.0 最大径：0.8		鈍黄橙	褐灰	1~2mm大流紋岩多 赤色粒含む	良	ナデ	条痕	完形		1236	
141	852	I区	2	B16-E5	SD37		工具	加工円盤		最大長：4.7 最大幅：4.1	最大厚：6.7 最大径：1.0		鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩、赤色粒やや多	良	ハケ	ハケ			1228	
141	853	I区	2	B16-E5	SD37		工具	加工円盤		最大長：4.1 最大幅：4.1	最大厚：0.7 最大径：0.7		浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 赤色粒含む	良	ナデ	ハケ	完形		1234	
141	854	I区	2	B16-E5	SD37		工具	加工円盤		最大長：7.4 最大幅：6.3	最大厚：0.6 最大径：0.6		鈍橙	鈍橙	1~2mm大流紋岩 (灰)・角閃石多 長石・ 石英含む	良	ハケ、摩耗	ハケ後ミガキ	ほぼ完形		1030	
142	860	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕		(17.1)		(4.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	砂粒多	良	ハケ後ミガキ	ハケ、櫛状工具による直線文、 波状文	口1/12	口縁部：キザミ	1229	
142	861	I区	2	B16-N10-E7	SD35		弥生土器	甕		(18.0)		(6.2)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・白) やや多 赤色粒含む	良	羽状刺突文、ハケ	ハケ後ナデ、ミガキ	口1/12		1216	
142	862	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕		(29.7)		(16.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、羽状文 (ハケ)	ハケ、羽状文 (ハケ) 羽状文 (ハケ)	口2/12	刻みは荒いハケ	1214	
143	863	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕				(18.7)	淡橙	淡橙	1mm大流紋岩多 鉄石英・赤色粒・長石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、平行直線文、簾状文	胴部8割/12		0990	
143	864	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕			7.4			灰黄	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 赤色粒含む	良	ハケ後ナデ、ナデ、指押 え	ハケ、ナデ	底3/12		0949
144	865	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕				(8.8)	浅黄橙	橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多 鉄石英・赤色粒 含む	良	ハケメ	ハケメ、貼付突起部分に キザミ	胴部2/12	突起は縦2本で4単位と思われる 測 量部分多い	0868	
144	866	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕		4.7	(17.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (灰・白) 多 長石含む	良	指オサエ、ハケ、ナデ	櫛描直線文、丸粒、ハケ、ミガキ	底11/12	外面周部：黒斑	1003		
144	867	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕			5.1	(8.2) (6.7)	浅黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩少 黒少	良	ハケ後ナデ上げ、ヘラナ デ	ミガキ	底2/12		0998	
144	868	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕				(3.5)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ナデ	摩耗	小片	櫛歯による線形文	0948	
144	869	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕				(4.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩はく長石含む	良	ナデ	ナデ、櫛描線状文4条	小片	875と同一か	0946	
144	870	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕				(3.0)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩、長石・角閃石多	良	ナデ	ミガキ、ヨコナデ	小片	櫛描直線文・縦線短	0941	
144	871	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕			(11.7)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ナデ、剥離	ナデ、摩耗	小片	櫛描線状文7条	1004		
144	872	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕			(5.7)	鈍黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ハケ	ハケ	小片	三角列点文、簾状文、三角列点文、 2段の波状文、直線文	0955	
144	873	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕			(3.0)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ナデ	条痕 (3条)	小片	3条の工具痕	0981	
144	874	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕			4.7	黒褐	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩、長石含む	良	ハケ	ハケ後ミガキ	体部小片	内面：黒斑 櫛描文 (扇状文) 三角 線型浮文	0954	
144	875	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕			(3.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ後ミガキ 櫛描直線文・山形文	体部小片		0965	
145	876	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕		(39.6)		(14.9)	浅黄橙	灰白	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多 長石・赤色 粒含む	良	ハケ後ナデ 羽状文 縦 線 櫛描直線文	ハケ 簾状文 扇形文 櫛描直線文 (4条)	口2/12	外面：黒斑 口縁：小波状口縁 内 面：全体に摩耗	0964	
145	877	I区	2	B16-N10-E7	SD35		弥生土器	甕		(22.9)		(15.8)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、口縁：刻み目	口2/12	外面：煤付着	0984	
145	878	I区	2	B16-N10-E7	SD35他		弥生土器	甕		(23.3)		(12.8)	灰黄褐	灰黄褐	2mm大流紋岩やや多 鉄石英・赤色粒含む	良	粗いハケ、ハケ、ナデ	粗いハケ、ヨコナデ、刻み	口1/12	外面：煤付着	1002	
145	879	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	甕		(17.0)		(5.8)	浅黄橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒含む	良	ヨコナデ、ケズリ	ヨコナデ、縦文、ハケ後ナデ	口3/12	外面：煤付着	1001	
146	880	I区	2	A17	SD35		弥生土器	甕		(16.8)		(6.6)	鈍橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	口3/12	外面：煤付着	0991	
146	881	I区	2	B16-E5	SD35他		弥生土器	甕		(17.5)		(16.1)	鈍黄橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口縁~体部 3/12	外面：煤付着 内面：コゲ付着	0994	
146	882	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	鉢			(5.4)	鈍橙	鈍橙	1mm大長石・石英多 角閃石・赤色粒含む	良	ハケ、ヨコナデ、部分的 にミガキカ	ハケ後ミガキ 突起にキザ ミ (ハケ) 口縁キザミ	小片	異産地	1005		
146	883	I区	2	B16-E5	SD35		弥生土器	鉢			(5.6)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩やや多 赤色粒・海綿骨針含む	良	ハケ後ナデ	ヨコナデ、ハケ、斜線キザミ	口縁小片		0983		
146	884	I区	2	B16-E5	SD35		土師器	甕型土器?			(5.1)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ナデ、ミガキ	体部小片	把手1個	0988	
146	885	I区	2	B16-E5	SD35		工具	土製円盤		3.9	5.2	0.9	浅黄橙	灰黄褐	最少 砂粒多	良	ハケ	ハケ	完形	最大長：最大幅：最大幅 裏の体部片の転用	0995	
148	897	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕		15.6		(7.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 長石・鉄石英・赤色粒 含む	良	ハケ後ミガキ、ナデ	ヨコナデ、キザミ、ハケ ハケ後ミガキ、貼付突起	口縁~胴部 8/12	内面のミガキ丁寧	0987	
148	898	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕		15.7		(4.8)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩、角閃石多 長石・赤色粒 含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	くち2/12	口縁部：ハケによるキザミ 羽状刺 突文、口縁の一部に黒斑	0950	
148	899	I区	2	B16-N10-E7	SD36b		弥生土器	甕		16.4		(3.0)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ、キザミ	口5/12		0986	
148	900	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	甕			(10.9)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩 (灰) 多 長石・赤色粒含む	良	指押え、ナデ	ハケ、櫛描直線文、波状文	小片		0951		
148	901	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕			(4.8)	褐灰	褐灰	1~2mm大流紋岩 (白・茶・黒) 多	良	ハケ、粗いハケ後ナデか	ハケ後ナデ、突帯 (キザミ) 2帯	実部1/12		0992		
148	902	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	台付甕			(7.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ナデ	ミガキ	体部2/12		0942		
148	903	I区	2	B16	SD36b		弥生土器	甕			(5.3)	鈍褐	鈍橙	1~3mm大長石・石英多	良	ナデ	条痕	小片	能登産	0993		
148	904	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	甕			(6.3)	浅黄橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・石英・赤色粒含む	良	ナデ	条痕	小片		0943		
148	905	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕			(3.0)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩 (灰)・鉄石英多 長石・石英 含む	良	ヨコナデ	キザミ、ハケ後ヨコナ デ、ミガキ	小片		1008		
148	906	I区	2	B16-N10-E7	SD36b		弥生土器	甕			(2.7)	灰黄	灰黄	1mm大流紋岩やや多 長石・赤色粒含む	良	ナデ、ハケメ、三角列点 文	ハケ後ナデ、指調直痕			0985		
148	907	I区	2	C16-E5	SD36b		弥生土器	甕			(2.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多	良	キザミ、ヨコナデ	キザミ、ヨコナデ、波状 文	口片		0982		
148	908	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕?			(5.3)	浅黄橙	灰白	1mm大流紋岩やや多 長石・角閃石含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	小片		0947		
148	909	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	甕			(3.5)	褐灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多	良	ハケ後ナデ	ハケ、沈線	小片		0940		
149	910	I区	2	B16-E5	SD36b 他		弥生土器	甕		25.5		(24.6)	鈍橙	鈍橙	1mm大長石・石英非常に多 赤色粒含む	良	ナデ	ナデ、ハケメ、櫛描文 (3 ~4条)	口5/12	口縁：キザミ 胴部：刺突 内 外 面：ミガキ 西日本から搬入	0989	
149	911	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕		21.8		(8.6)	淡橙 浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、縄文、ナデ、ヨコナ デ	ハケ、縄文、櫛描直線文	口1/12	外面：煤付着	0945	
149	912	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕		(23.7)	7.0	(33.0)	鈍橙	鈍橙	1~3mm大流紋岩多 鉄石英・赤色粒含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナデ	ハケ、ナデ、沈線、ヨコ ナデ	口縁2/12 体部4/12 底部10/12	内外面：煤・コゲ付着	0952	
149	913	I区	2		SD36b		弥生土器	甕		(15.2)		(4.3)	鈍橙	鈍橙	2mm大流紋岩 (灰・黒) 多 長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ、ケズリ	ヨコナデ、ハケ	口片		0953	
150	914	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	甕				(4.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多	良	ナデ	ハケ	小片		0966	
150	915	I区	2	B16-N10-E7	SD36b		弥生土器	鉢				(4.3)	橙	橙	1~2mm大流紋岩やや多 長石含む	良	ナデ	ヨコナデ、櫛歯による刺 突、刻み目	小片		0841	
150	916	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	鉢		(9.9)		(4.6)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩、赤色粒・角閃石含む	良	摩耗、ケズリ、ヨコナ デ	ミガキ	体部3/12	外面：赤彩か 関凹線か	0898	
150	917	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	鉢か		(8.3)	4.7	3.4	橙	橙	1mm大流紋岩多 長石含む	良	ハケ後ナデ 赤彩か	ハケか、ナデか	底12/12		0895	
150	918	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	器台		23.9		(8.0)	橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩・鉄石英含む	良	ミガキ	ミガキ	口1/12	口縁に縦凹線 (9条)	0915	
150	919	I区	2	A16	SD36b		弥生土器	把手付甕		24.9		(19.7)	褐灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナ デ、指オサエ	ハケ、ヨコナデ	口2/12	胴部より上：歪みあり 口縁部横円 形か 把手 (1個残)	0905	
150	920	I区	2	B16-E5	SD36b		弥生土器	ミニチュア			3.6	(4.8)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩多 長石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ、ナデ	底部完形		0911	
150	921	I区	2	B16-E5	P260		弥生土器	甕		17.2		(2.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) やや多	良						

第 11 節 IV区第2面の遺構・遺物

棟号 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	透存率	備 考	管理 番号
153	930	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		10.0	—	(6.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	1.7/12	口縁端部ハケによるキザミ、3条の横線直線文	0823
153	931	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(3.6)	橙	浅黄橙	0.5~2mmの流紋岩 (黒) やや多く、長石、石英、角閃石、鉄石英を含む	良	ハケのちナデ	ハケ	類直線文2/12	波状文、直線文	0929
154	932	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		17.2	—	(37.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ	1.5/12	口縁端部キザミ	0805
154	933	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(13.7)	鈍橙	鈍橙	径1~2mm 大の流紋岩と長石、石英、赤色粒多く含む	良	ハケ、ナデ	ミガキ	外部12/12、 内部1/12	直線文、波状文 Ⅱ区 SD2	0812
154	934	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(12.7)	鈍黄橙	鈍橙	1~2mm 大の流紋岩、鉄石英、赤色粒を多く含む	良	ハケ、ハケのちナデ	ナデ、ハケのちミガキ	外部4.2/12	Ⅱ区 SD2	0819
154	935	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		21.0	—	(4.7)	灰黄橙	黒褐	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英を含む	良	ハケ	ハケ、ヨコナデ	1/12		0870
154	936	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	無頸壺		12.8	—	(6.8)	鈍黄橙	褐灰	1~2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、石英を含み、鉄石英、赤色粒、角閃石を少し含む	良	ナデ、オサエ	ヨコナデ、ナメハケ	1/12	紐孔1つ (本来2孔一対)、内面下側はハケ側縁ナデカ	0902
154	937	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(6.1)	灰白	褐灰	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、端部ナデ	ハケ	—		0852
155	938	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	10.0	(8.5)	鈍橙	鈍橙	2~3mmの流紋岩 (灰白)、長石、石英やや多く含み、赤色粒を含む	良	ハケのちナデ	ハケのちミガキ	底部12/12	底部：ナデ	0835
155	939	Ⅱ区	2	B15	旧河道他		弥生土器	壺		—	10.6	(5.4)	鈍橙	浅黄橙	2~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒、長石を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	底部12/12	Ⅱ区 SD2	0961
155	940	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	壺		16.4	—	(3.9)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰) 多く、0.5~1mmの長石、石英を含む	不良	ハケのちナデ	ハケのちナデ	1.5/12		0927
155	941	Ⅱ区	2		旧河道他		弥生土器	壺		—	—	(7.1)	灰白	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ナデ	タテハケ	—	外面タテハケ後に波状文、直線文	0928
155	942	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	無頸壺		—	—	(2.5)	鈍橙	明褐灰	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、長石、石英を含み、赤色粒、金銀母を少し含む	良	ハケのちナデ	ナデ、ハケ	—	紐穴2孔1対	0840
155	943	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(2.8)	灰黄褐	灰黄褐	1~2mmの流紋岩 (白)、長石、石英、赤色粒を含み、メノウを僅かに含む	良	ナデ	ナデ	—	沈線文系	0913
155	944	Ⅱ区	2	B15-E5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(2.4)	橙	橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、角閃石、長石を含む	良	ヨコナデ	ナデ	—		0904
155	945	Ⅱ区	2		旧河道他		弥生土器	壺		—	—	(3.8)	橙	橙	2~4mm 流紋岩 (灰) を多く含み、2~3mmの長石、赤色粒を少し含む	良	ナデ	ナデ、沈線、斜行の沈線	—		0918
155	946	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(3.1)	鈍橙	鈍褐	2~3mmの流紋岩 (黒・灰)、長石、石英を含む	良	ハケのちナデ	ナデ	—	外面に沈線、円形の刺突文	0849
155	947	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(3.0)	鈍黄橙	橙	1~2mmの流紋岩 (黒) やや多く、1~2mm 長石、石英を含み、赤色粒を少し含む	良	ナデ	沈線	—	沈線文系	0968
155	948	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	壺		—	—	(2.1)	灰白	鈍黄橙	1~3mmの流紋岩 (黒) やや多く、長石、石英を含む	良	ナデ	波状文	—		0848
155	949	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	甕		21.6	—	(10.7)	浅黄橙	鈍黄/黒	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英を含み、赤色粒を少し含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナデ	ハケ	2.8/12		0975
155	950	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	甕		22.4	—	(5.8)	浅黄橙	灰白	2~3mmの流紋岩 (灰)、鉄石英を含み、長石を少し含む	良	ナデ、ハケ	ナデ、ハケ	0.8/12		0778
155	951	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	甕		20.2	—	(10.4)	黒/鈍黄橙	黒/鈍黄	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、赤色粒を含む	良	ナデ、ヨコハケ、ナデ	タテハケのちナデ、直線文、波状文、扇形文、タテハケ	2.2/12	口縁端部キザミ、外面に6条の直線文、波状文、直線文、扇形文を施す	0856
156	952	Ⅱ区	2	B15-E5	旧河道他		弥生土器	甕		27.2	—	(8.9)	橙	鈍橙	2~3mmの流紋岩 (灰) 多く、長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	4.1/12	Ⅱ区 SD2/ Ⅱ区 SX1	0873
156	953	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	甕		28.8	—	(14.7)	鈍橙	鈍褐	2~3mmの流紋岩 (灰、茶) を多く含み、長石、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ、ヨコナデ	0.7/12		0834
156	954	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	甕		—	5.8	(6.1)	淡橙	鈍橙	1~2mmの長石、石英、流紋岩 (灰)、海綿骨針やや多く、赤色粒を含む	良	ナデアゲ	ナデ、ハケ	底部6/12		0824
156	955	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	甕		—	—	(2.7)	灰白	灰白	0.5~2mmの流紋岩 (灰)、長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	不良	ナデ	ハケのちナデ、ナデ	—		0825
156	956	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	甕カ		—	—	(4.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケのちナデ	ハケのちナデ	—		0808
156	957	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	甕		36.6	8.0	30.3	灰褐	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、角閃石、鉄石英を含む	良	ハケ	ハケ、ナデ	口縁部0.5/12、 底部12/12	焼成後、穿孔	0846
157	958	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	鉢		28.0	—	(6.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰) 多く、長石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1.2/12	外面に把手貼付	0828
157	959	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	鉢		—	—	(6.8)	灰白	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ、ナデ	1.0/12		0826
157	960	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	甕		—	6.3	(5.6)	鈍橙	橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、1~2mmの長石、石英を含み、赤色粒を少し含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	底部12/12	底部焼成後穿孔	0807
157	961	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	土製加工甕		—	—	—	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰・白)、長石、赤色粒を含む	良	ナデ、ナメハケ	ミガキ	—		0996
157	962	Ⅱ区	2	B15-S5	旧河道		弥生土器	土製加工甕		—	—	—	浅黄橙	橙	1~3mmの流紋岩 (灰) を多く含み、1~2mmの長石、石英、赤色粒、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	ハケ	—		0832
157	963	Ⅱ区	2	B15	旧河道		弥生土器	土製加工甕		—	—	—	鈍黄橙	鈍黄橙	1~3mmの流紋岩 (白) を多く含み、1~2mmの長石を含む	良	ハケのちナデ	ハケ	—		0833
158	967	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		弥生土器	壺		21.1	—	(5.5)	明褐灰	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (黒・灰) を多く含み、長石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ナデ、条痕文	ナデ、条痕文	1.5/12	端部に条痕施文具によるキザミ	0874
158	968	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	壺		—	—	(1.7)	褐灰	灰黄褐	0.5~1mmの流紋岩、長石、メノウ、やや多く、石英、鉄石英を含む	良	条痕	条痕	—	口縁部：ハケ 条痕によるキザミ	0829
158	969	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	壺		—	—	(2.9)	灰白	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く、長石、鉄石英を含む	不良	ナデ	ナデ、条痕	—	条痕系	0822
158	970	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		—	—	(3.2)	淡橙	橙	2~3mmの流紋岩 (灰・黒) 多く、1~3mmの長石、鉄石英、メノウを含む	良	条痕	条痕	—		0776
158	971	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		—	—	(4.2)	鈍褐	鈍褐	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、角閃石を含む	良	ナデ、ハケ	条痕	—	条痕系	0814
158	972	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		—	—	(4.4)	黒	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、1~2mmの長石、石英を含む	良	ヨコナデ	条痕、上端に直線文2本のこ	—	条痕文系	0871
158	973	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.8他	弥生土器	壺		(16.2)	7.6	33.9	鈍橙	黄灰	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	4/12	取上0508,0509,0511 No.4,8,9	0779
158	974	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		11.2	5.2	(21.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、角閃石を含む	良	オサエ、ナデのち工具ナデアゲ、ナデ、ミガキ	ハケのちミガキ	底部12/12	底部：ナデⅡ区表土除去他	0857
158	975	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.1	弥生土器	壺		11.5	5.1	19.3	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩、長石やや多く、石英、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	口縁部10.6/12、 底部12/12	口縁端部にハケによるキザミを施す	0862
159	976	Ⅱ区	2	B14	SD2		弥生土器	壺		(37.7)	—	(3.1)	鈍橙	浅黄橙	2~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ヨコナデ、ハケ	ハケ	0.9/12	977と同一個体	0810
159	977	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	壺		—	—	(9.0)	暗黄灰	鈍黄褐	2~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	突帯部除く2.5/12	976と同一個体	0854
159	978	Ⅱ区	2	B15	SD2他		弥生土器	壺		19.0	—	(9.3)	鈍橙	鈍橙	2~3mmの流紋岩 (白) やや多く、鉄石英、1~2mmの長石を含む	良	ハケ+ナデ	ハケ	口縁部1/12、 外部12/12	外面に直線文、波状文を施す、内面口縁付近ハケの刷毛による刷毛文を施す、縁部突帯一つ通る	0861
159	979	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		18.1	—	(9.3)	鈍黄橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩やや多く、角閃石、赤色粒を含む	良	ヨコハケ、口縁部ヨコナデ	ナメハケ、一部タテハケ	2.4/12	口縁端部面取りしてハケ状工具による斜格子文、縁部に断面三角形の突帯を張り付け、頂部に連続キザミ	0858
159	980	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		13.2	—	(4.7)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (白)、長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	1.9/12	口縁端部面取り後ハケ状工具によるキザミ、直線文、波状文	0837
159	981	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2 他		弥生土器	壺		(22.6)	—	(10.7)	鈍橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、鉄石英、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ、ナデ	2.0/12	Ⅲ区 SD11	0821
160	982	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		18.0	—	(7.1)	鈍橙	鈍褐	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	口縁部3.1/12	口縁部：ハケキザミ	0875
160	983	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		(14.0)	—	(6.9)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケのちナデ	ハケのちナデ	2.9/12	口縁端部、上端、下端にハケによるキザミ	0900
160	984	Ⅱ区	2	B15-N7	SD2		弥生土器	壺		(16.2)	—	(5.2)	鈍黄橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英を含み、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ	1.7/12		0914
160	985	Ⅱ区	2	B15-N7	SD2		弥生土器	壺		(28.0)	—	(2.4)	鈍黄橙	鈍褐	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	1.0/12	ハケによるキザミ、口縁端部、内面に施す。内面に2条1単位位の貼付突帯	0912
160	986	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		17.1	—	(1.9)	浅黄橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (灰)、赤色粒やや多く、長石、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	ナデ、ハケのちナデ	1.7/12		0851
160	987	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		15.6	—	(1.2)	明褐灰	橙	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの石英、鉄石英を含む	良	ナデ	ナデ	1.8/12	口縁端部沈線+上下端キザミ	0926
160	988	Ⅱ区	2	B15-N7	SD2		弥生土器	壺		—	—	(1.3)	鈍褐	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、角閃石を含む	良	ナデ	ナデ	1.1/12	内面に7条の波状文	0925
160	989	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	壺		—	—	(10.6)	鈍橙	橙	1~2mmの流紋岩 (白)、長石、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケのちナデ	ハケのちナデ	2.1/12	波状文、直線文、三角列点文	0932

第 4 表 第 2 面土器観察表 (3)

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	埋存率	備 考	管理 番号
161	990	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		—	—	(11.2)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英 (0.5mm)、赤色粒を含む	良	ナデ	ハケ	簾状文域下段1.5/12	櫛掻直線文、簾状文、扇形文 (8条)	0816
161	991	Ⅱ区	2	B15・S5	SD2		発生土器	壺		—	—	(9.4)	浅赤橙	浅赤橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、赤色粒、0.5~2mmの石英、長石、流紋岩 (黒) を含む	良	ハケ、指オサエ、ナデ	ハケのち直線文、扇状文	頸部~胴部 2/12		0923
161	992	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(7.6)	褐灰/灰褐	鈍褐	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、1~2mmの流紋岩 (黒)、長石、0.5mmの石英を含む	良	ハケメ、ナデ	ハケメ	頸部 2.5/12	外面に7条3段の直線文、扇形文、直線文を施す	0886
161	993	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(4.3)	灰白	浅黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、角閃石、赤色粒を含む	良	ナメハケ	ハケ	—	直線文・簾状文	0967
162	994	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		発生土器	壺		—	—	(6.9)	鈍橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩基質で長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ、ミガキ	直線文 1.5/12	乳頭状突起、櫛掻波状文・直線文・三角列点文	0967
162	995	Ⅱ区	2	B15	SD2 他		発生土器	壺		—	—	(6.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) をやや多く含み、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ・ナデ	頸部 2.3/12	頸部に直線文、体部上半に2段の三角列点文で飾り、その下に直線文を施す、1区P37	0906
162	996	Ⅱ区	2	B15・E5	SD2		発生土器	壺		—	—	(6.0)	灰白	灰黄褐	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ、ミガキ	沈線 2.0/12		0969
162	997	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		16.0	—	(10.1)	灰白	灰白	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、赤色粒を含む	不良	ヨコナデ、ヨコハケ	ヨコナデ、タデハケ	2/12	頸の下に突帯	0910
162	998	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		発生土器	壺		13.0	—	(7.0)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	3.7/12		0916
162	999	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		(8.9)	—	(7.5)	鈍黄橙/褐灰	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、鉄石英を含む	良	ハケ、一部ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ、ミガキ	2/12		0933
162	1000	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		発生土器	壺		16.4	—	(6.9)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの角閃石やや多く、1~2mmの長石、石英、鉄石英を含む	良	ハケのちミガキ	ハケのちミガキ	3.5/12	口縁部丸く収める	1006
162	1001	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		—	—	(5.1)	灰黄褐	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰)、長石、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケのちミガキ	—	Ⅱ区 P3	0921
163	1002	Ⅱ区	2	B14	SD2		発生土器	壺		—	8.0	(17.2)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの長石、石英、角閃石を含み、赤色粒を少し含む	良	細いハケ、ナデ	細いハケ、粗いハケ	底部12/12	Ⅱ区土器除去他	0802
163	1003	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.10・ 11・15	発生土器	壺		—	6.6	(32.4)	鈍橙	鈍橙	~2mmの流紋岩、石英、赤色粒、~4×6mmのシャモット含む	良	ハケ	ハケ、ナデ	底部12/12		0809
163	1004	Ⅱ区	2	B14	SD2他		発生土器	壺		—	—	(11.1)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、鉄石英、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	頸部12/12	(8.0) cm頸最小値	0844
163	1005	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		8.9	4.4	16.2	淡橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩やや多く、赤色粒、長石、石英を含む	良	ヨコナデ、ヨコハケ、ナメハケ	ハケのちヨコナデ、ナメハケ	口縁部3/12、 底部12/12	底部：ナデ	0777
163	1006	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		6.3	4.4	12.3	浅黄橙	浅黄橙	2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、赤色粒を含む	良	ナデ	ヨコナデ、ハケ、ハケのちヨコナデ	口縁部2.2/12、 底部12/12	Ⅱ区 SE1	0855
163	1007	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		—	3.6	(16.7)	浅黄橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩 (黒、角閃石) を含み、0.5~1mmのメノウ、0.5mm以下の石英を少し含む	良	頸部までハケ、体部~底部ナデ	ハケ	底部12/12	3破片を合成	0836
163	1008	Ⅱ区	2	B15・S5	SD2		発生土器	壺		—	—	(3.8)	灰	鈍黄橙	0.5~1mmの流紋岩、長石、石英、角閃石を含む	良	ヨコハケ、ナメハケ	ハクリ	0.8/12	穿孔 (2孔1封)	0830
164	1009	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		発生土器	壺		12.2	—	(29.3)	明黄灰	灰	1~2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を少し含む	良	ナデ、ハケ	ハケ、ミガキ、ナデ	4/12		0803
164	1010	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		6.8	—	(15.1)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの流紋岩、長石、角閃石、赤色粒を含む	良	ナデ、ナデアゲ、ハケ	ハケ	3.8/12		0806
164	1011	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		6.0	—	(13.0)	灰白	灰白	0.5~1mmの流紋岩 (灰・白) やや多く、0.5~1mmの長石、赤色粒を含む	良	ナデ、ヨコハケ	ヨコナデ、ハケ	12/12	体部上半に直線文、簾状文、直線文、扇形文、口縁部櫛歯状工具による羽状刺突文	0847
164	1012	Ⅱ区	2	B15・N7	SD2他		発生土器	壺		14.8	—	(8.7)	浅黄橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石を含み、赤色粒、角閃石を含む	良	ナデ	ハケ、ヨコナデ	3/12	口縁部にハケ工具によるキザミ、櫛歯状工具によるキザミ、直線文、簾状文、Ⅱ区SD4	0845
164	1013	Ⅱ区	2	B15	SD2他		発生土器	壺		—	—	(8.0)	鈍橙	橙	2~3mmの石英、流紋岩やや多く、長石、角閃石を含む	良	ヨコナデ、ナデ	ミガキ、ハケ	頸直線文最上3.1/12	直線文、波状文 Ⅱ区旧河湟	0869
164	1014	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		(8.4)	—	(4.1)	橙	鈍橙	0.5~1mmの流紋岩やや多く、長石、石英を含む	良	ハケ、ヨコナデ	タデハケ、ナメハケ、ミガキ、タチキザミ	3/12	Ⅱ区検出面	0859
164	1015	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		11.4	—	(4.7)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、石英を含み、赤色粒、鉄石英を僅かに含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	2.9/12	口縁部に櫛歯状工具によるキザミ	0839
164	1016	Ⅱ区	2	B14	SD2他		発生土器	細頸壺		8.8	—	(9.8)	灰褐	灰褐	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く含み、長石、石英 (0.5mm)、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ	2.3/12	口縁部に連続刺突文、外面下方に直線文2条、内面上部に波状文を施す	0899
164	1017	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		(7.2)	—	(7.4)	淡橙	淡橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、長石、赤色粒を含む	不良	ヨコナデ、ナデアゲ	ヨコナデ、マモウ	9.3/12	体部外面磨耗のため調整不明	0917
164	1018	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		7.4	—	(12.1)	鈍黄橙/褐灰	鈍黄橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、角閃石を含み、鉄石英を少し含む	良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ハケのちミガキ	3.5/12		0944
165	1019	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上No.5・ 6・12・15	発生土器	壺		—	—	(12.0)	褐灰	鈍橙	1mm大の流紋岩 (白・灰) を多く含む	良	ハケ、ナデ	ハケのちミガキ、ハケ・ナデ	肩部6/12		0842
165	1020	Ⅱ区	2	B15・E5	SD2		発生土器	壺		8.2	—	6.9	灰白	浅黄橙	1~3mmの流紋岩、長石、石英を含む	良	ナデ	ナデ	1/12	磨滅のため調整不明	0813
166	1021	Ⅱ区	2	B15・S5	SD2		発生土器	無頸壺		18.2	—	(7.0)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、長石、石英、角閃石を含む	良	ハケメ→ナデ	ハケメ	2.1/12	口縁部に櫛歯状工具によるキザミ 外面に直線文、簾状文を交互に施す	0896
166	1022	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	8.0	(17.4)	浅黄橙	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く、長石、石英、赤色粒、角閃石を含む	良	ハケ、ナデ	ハケのちミガキ	底部8/12		0811
166	1023	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.15	発生土器	壺		—	5.0	5.0	黒	黒	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、0.5mmの石英を含む	良	ナデ	ミガキ	底部12/12		0853
166	1024	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.1	発生土器	壺		—	7.6	(7.7)	灰褐	鈍黄橙	2~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、1~3mmの赤色粒、1~2mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ヨコナデ、ハケ、ナデアゲ	ハケ	底部12/12		0865
166	1025	Ⅱ区	2	B15・S5	SD2		発生土器	壺		—	5.3	(2.5)	褐灰	黒褐	0.5~2mmの流紋岩 (白) をやや多く含み、長石、石英、角閃石を含む	良	ナデ	ミガキ	底部12/12	底部にミガキ	0817
166	1026	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	8.4	(6.6)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩、長石、角閃石、鉄石英、赤色粒を含む	良	ナデ	ナデ、ハケのちナデ	底部12/12	底部ナデ	0864
166	1027	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.3他	発生土器	壺		—	5.5	(10.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、長石、赤色粒、鉄石英を少し含む	良	ハケ、ナデ、ミガキ	タデハケ	底部12/12	底部にナデ	0818
166	1028	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.10・8・ 15	発生土器	壺		—	9.7	(16.0)	鈍黄橙	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) を多く含み、長石、角閃石、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデ、オサエ	ハケ、ヨコナデ、一部ミガキ	底部12/12	底部ナデ	0800
167	1029	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	6.1	(10.8)	黒	灰白	3mmの流紋岩 (白) を多く含み、赤色粒、0.5mm以下の石英、角閃石を含む	良	タデハケ→ヨコナデ	ナメハケ、上半の後のタデ、底近くヨコハケ	底部12/12		0909
167	1030	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	7.9	(6.6)	鈍黄橙	灰白	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、角閃石を含み、1~2mmの長石、赤色粒を少し含む	良	ナデ	ハケ、ナデ、ミガキ	2.3/12		0920
167	1031	Ⅱ区	2	B14	SD2		発生土器	壺		—	—	(1.6)	橙	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、鉄石英、赤色粒を含む	良	ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	—	内面ハケ 羽状文 口縁部下端にハケによるキザミ	0908
167	1032	Ⅱ区	2	B15・N7	SD2		発生土器	壺		—	—	(2.5)	鈍橙	明褐	1~2mmの流紋岩 (灰)、角閃石、長石を少し含む	良	ナデ	ナデ	—	口縁部にキザミ、外面に羽状文	0922
167	1033	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(5.5)	浅黄橙	浅黄橙	2~3mmの赤色粒や多く1~3mmの流紋岩 (灰)、長石、石英、鉄石英を含む	良	ハケ	ハケ、端部ヨコナデ	—		0930
167	1034	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		(10.0)	—	(4.8)	褐灰	褐灰	1~2mmの流紋岩 (白)、長石、0.5mmの石英を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1.2/12	端部ハケによる連続キザミ	0901
167	1035	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(4.9)	灰白	灰褐	0.5~1mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英を含み、赤色粒を少し含む	良	ナデ	断面三角形の貼付、突帯2条めくらす。いずれも須部に連続キザミ	—	下半は連続刺突文、上端にも連続刺突文を施す	0907
167	1036	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(2.1)	浅黄橙	浅黄橙	0.5~1mmの流紋岩 (灰)、長石、石英、赤色粒を含む	良	ヨコナデ、ハケ	ハケメ	—	口縁部波状文	0924
167	1037	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(3.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、1~3mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	—	外面に断面三角形の突帯を貼付け、先端にキザミを施す	0931
167	1038	Ⅱ区	2	B14	SD2		発生土器	壺		(31.6)	—	(3.7)	橙	黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒、角閃石を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	有段部端1.5/12	端部は縦口縁、有段部が剥落している	0872
167	1039	Ⅱ区	2	B15・E5	SD2		発生土器	壺		—	—	(5.8)	灰白	鈍橙	0.5~1mmの角閃石を多く含み、1~2mmの長石、石英を含み、赤色粒を少し含む	良	ナデ	ハケのちミガキ	—	外面に三角列点文、直線文	0843
167	1040	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(2.2)	鈍橙	灰褐	1~2mmの石英やや多く、1~2mmの流紋岩 (灰)、長石、赤色粒を含む	良	ナデ	ナデ	—	沈線文系	0867
168	1041	Ⅱ区	2	B15	SD2 他		発生土器	壺		—	—	(2.5)	浅黄橙	浅黄橙	1~3mmの流紋岩 (白) 多く、1~2mmのシャモットやや多く、石英を含む	良	ヨコハケ・ナメハケ→ナデ	簾状文・直線文	—	同一個体・図上復元	0903
168	1042	Ⅱ区	2	B14	SD2他		発生土器	壺		—	—	(4.3)	灰白	明褐灰	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、鉄石英、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	ハケのち縄文 (RL)	—	上方に櫛歯直線文 他、Ⅱ区表土跡/Ⅱ区C10E3/Ⅱ区包金層	0971
168	1042	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	発生土器	壺		—	—	(2.8)	灰白	明褐灰	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、鉄石英、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	縄文 (RL)	—	Ⅱ区包金層	0799
168	1043	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(2.7)	鈍橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、角閃石を含む	良	ナデ	沈線	—	条痕系	0086
168	1044	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(2.4)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (黒) 多く、長石を含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	—	上位直線文、中位連続刺突文、沈線文系か	0972
168	1045	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(6.2)	橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、1~2mmの長石、石英、鉄石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ	—	外面に直線文2段、扇形文、扇形文の裏下縁、直線文は細いハケを使用か	0974
168	1046	Ⅱ区	2	B15	SD2		発生土器	壺		—	—	(3.9)	褐灰	橙	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの石英、長石、赤色粒を含む	良	ハケメ	ハケメ	—	外面に直線文、波状文2条	0801
168	1047	Ⅱ区	2	B14	SD2他		発生土器	壺		—	—	(5.7)	褐灰	鈍褐	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、0.5mmの石英、赤色粒を含む						

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

棟号	報告番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備考	管理番号
168	1048	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(3.2)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、赤色粒を少し含む	良	ハケ	ハケのちナデ	—	直線文・斜行単線文	0815
169	1049	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(2.3)	灰青褐	灰褐	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、角閃石を含む	良	ナデ	条痕	—	口縁部キザミ	0332
169	1050	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		24.4	—	(8.7)	橙/浅黄褐	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、石英、赤色粒、鉄石を含む	良	ハケ、ヨコナデ、ナデア	ヨコナデ、ハケ	2/12	口縁部：沈線からハケ工具によるキザミ	0333
169	1051	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		25.6	—	(8.6)	灰白	鈍黄橙	2~4mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	0.8/12	Ⅱ区旧河道	0162
169	1052	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		弥生土器	甕		20.0	—	(12.5)	鈍褐	鈍褐	1~2mmの流紋岩 (白) を多く、長石、石英、角閃石を含む	良	ハケのちナデ	ナデ、ハケ	2.3/12	口縁部面取、口縁部にハケ工具によるキザミ、7条の直線文、簾状文、波状文、石掛けあり	0353
169	1053	Ⅱ区	2	B14	SD2		弥生土器	甕		(12.3)	(4.8)	14.2	灰白	灰白	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、赤色粒を含む	良	底部ヨコナデ、体部ハケ	ハケ	口縁部1/12、底部6/12	口縁部内面にハケによるキザミ	0076
169	1054	Ⅱ区	2	B15	SD2	No.13	弥生土器	甕		(18.4)	—	(6.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩や少し多く、長石、石英、鉄石を含む	良	口縁~頸ヨコハケ、体部ハケ	口縁~頸ハケ、頸部簾状文、波状文	2.5/12	口縁部、ハケ工具によるキザミ	0079
169	1055	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		20.5	—	(16.1)	鈍橙色	橙	3mmの流紋岩 (黒灰) を多く含む、2mmの長石、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ、ヨコナデ、マモウ	2.7/12	口縁部に櫛歯状工具によるキザミを施す	0080
170	1056	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		25.2	—	(4.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、角閃石、鉄石、赤色粒を含む	良	ハケ、一部ユビオサエ	ハケ	2/12		0336
170	1057	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		18.0	—	(6.5)	鈍黄橙	暗褐	1~2mmの流紋岩やや多く、長石、赤色粒を含む	良	ハケ	ハケ	2.5/12		0100
170	1058	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		(28.2)	—	(5.6)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰)、赤色粒やや多く、角閃石、長石、石英を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ、ヨコナデ	1.5/12	口縁部を上方より爪で押圧	0065
170	1059	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		弥生土器	甕		(16.5)	—	(9.4)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、0.5~1mmの長石、石英、角閃石を含む	良	ハケ、ナデ、オサエ	ハケ、ヨコナデ	3.8/12	外面にふきこぼれ痕のこる	0095
170	1060	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		弥生土器	甕		(17.2)	—	(6.6)	鈍橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	0.9/12	口縁部にハケによるキザミを施す	0334
170	1061	Ⅱ区	2	B14	SD2		弥生土器	甕		(23.6)	—	(8.3)	浅黄橙	黒/浅緑	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、0.5mmの赤色粒を含む	良	ヨコナデ、口縁付近ハケ	ハケ	0.7/12	口縁部に連続刺突文	0144
170	1062	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.3他	弥生土器	甕		16.8	—	(15.3)	灰褐	灰褐	2~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、角閃石、鉄石を含む	良	ナデ、ハケ	ナデ、ハケ	11/12	口縁部にハケ工具によるキザミ	0099
170	1063	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		12.9	—	(9.8)	黒褐	黒褐	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒、0.5mmの石英を含む	良	ハケ、ナデアゲ	ハケ、ナデ	4.4/12	櫛歯直線文、簾状文、扇形文、口縁部内面ハケによるキザミ	0068
171	1064	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		24.3	—	(2.7)	鈍黄橙	褐灰	1~2mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、角閃石を含む、鉄石を僅かに含む	良	ナデ、ヨコハケ	ナデ、ナメハケ	1.3/12		0150
171	1065	Ⅱ区	2	B15	SD2	No.14	弥生土器	甕		20.8	—	(10.2)	鈍褐	鈍橙	2~4mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ナデアゲ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1/12	Ⅱ区 B15旧河道	0149
171	1066	Ⅱ区	2	B15	SD2他		弥生土器	甕		17.0	—	(9.1)	橙	橙	2~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、赤色粒を含む	良	ナデ、ハケ	ナデ、ハケ	3/12	Ⅱ区旧河道/Ⅰ区 SD37	0159
171	1067	Ⅱ区		B15SD2	SD2		弥生土器	甕		19.2	—	(5.5)	灰白	浅黄橙	1~4mmの流紋岩 (灰・黒) やや多く含む、1~2mmの長石、0.5mmの石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	0.9/12	く字か	0160
171	1068	Ⅱ区	2	B15-N7	SD2		弥生土器	甕		(20.0)	—	(4.7)	灰白	灰白	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒、長石、石英、角閃石を含む	良	ハケ、ナデ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1.0/12		0161
171	1069	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		(21.4)	—	(8.1)	浅黄橙	浅黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、角閃石、鉄石を少し含む	良	ハケ、ヨコナデ、ナデア	ハケ、ヨコナデ	2.3/12		0335
171	1070	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2		弥生土器	甕		—	6.7	(5.4)	黒	灰白	1~3mmの流紋岩 (灰・黒) やや多く、長石、石英、角閃石を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、底部ナデ	底部12/12		0146
171	1071	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	6.1	(4.9)	灰褐	褐灰	1~3mm流紋岩 (黒) やや多く、1~2mmの長石、石英を含む	良	ナメハケ、ナデ	タテハケ、タテナデ	底部12/12		0151
171	1072	Ⅱ区	2	B14	SD2		弥生土器	甕		—	5.9	(9.1)	淡橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、1~2mmの長石暗茶を含む	不良	摩耗	ハケ、ヨコナデ	底部12/12	内面に2つ、外面に1つ未貫通の穿孔あり 全体に摩耗	0152
171	1073	Ⅱ区	2	B15-E5	SD2		弥生土器	甕		—	(5.3)	(3.1)	黒	灰白	1~2mmの流紋岩 (白・灰) 多く、長石、石英、角閃石を含む	良	ハケ、オサエ、ナデ	ハケ	底部12/12	底部ハケ	0046
171	1074	Ⅱ区	2	B15	SD2	取上 No.1	弥生土器	甕		—	(6.7)	(6.5)	浅黄橙	橙	2~3mmの流紋岩 (白) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	不良	ハケ	ナデ	底から1cm 上6.0/12		0081
171	1075	Ⅱ区	2	B15-E5	SD2		弥生土器	甕		—	6.4	(5.1)	鈍褐	鈍橙	2~3mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、長石、赤色粒、鉄石を含む	良	ナデ	ハケ、ヨコナデ	底部12/12	底部ヨコナデ	0329
171	1076	Ⅱ区	2	B15-S5	SD2 他		弥生土器	台付甕		15.4	—	7.6	灰黄橙	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰・黒)、長石、鉄石を含む	良	ヨコナデ、ハケのちナデ	ハケ	2/12	Ⅱ区旧河道	0338
172	1077	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		(16.8)	—	(1.3)	浅黄橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く含む、1~2mmの長石、鉄石、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1.0/12	口縁部に連続刺突文を施す	0337
172	1078	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		(16.4)	—	(1.9)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mmの流紋岩やや少し、鉄石、長石、メノウを含む	良	ハケ	ハケ	1.2/12	口縁部刺突文	0339
172	1079	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(1.6)	褐灰	灰黄褐	1~2mmの流紋岩 (灰・黒) やや多く、長石を含む	良	ハケ、ナデ	ハケ、ナデ	—	口縁部面取後櫛ギザミ、内面上部に刺突文	0340
172	1080	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(2.5)	鈍橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰) を多く含む、長石、石英を含む	良	ハケ	ハケ	0.7/12	口縁部に波状文、内面に5条の波状文を施す。外面下縁に直線文が1本残る	0158
172	1081	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(1.5)	灰白	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、鉄石、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒、角閃石を含む	良	ハケ	ハケ	—	口縁部にハケによるキザミを施す	0064
172	1082	Ⅱ区	2	B15-N7	SD2		弥生土器	甕		—	—	(3.0)	黒褐	灰白	1~2mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石を含む	良	ナデ	ハケ	—		0071
172	1083	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(4.3)	鈍橙	鈍橙	0.5~1mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、赤色粒を少し含む	良	ナメハケ、タテ方向のナデ	タテハケ	—	外面に竹管文 Ⅱ区 P3	0072
172	1084	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	甕		—	—	(4.1)	橙	橙	1~3mmの流紋岩 (白) やや多く、1~2mmの長石、石英を含む	良	ハケ	縦位の羽状文、ハケ	—		0074
172	1085	Ⅱ区	2	B15	SD2	No.7	弥生土器	甕		—	—	(5.8)	浅黄橙	鈍橙	1~2mmの流紋岩 (白・灰) やや多く、1~2mmの長石、赤色粒を含む	良	磨耗のため不明	ハケ	—	櫛歯状工具による連続刺突文 (左回り) を2段階施す	0062
172	1086	Ⅱ区	2	B15	SD2		弥生土器	水平口甕 高坪		14.6	—	(1.2)	灰白	灰黄褐	0.5~1mmの流紋岩 (白)、長石、石英を含む、角閃石を少し含む	良	ミガキ	ハケ、ナデ、ミガキ	0.5/12		0103
172	1087	Ⅱ区	2	B15SD2	SD2		弥生土器	鉢		—	—	(4.7)	灰白	灰白	0.5~1mmの流紋岩 (灰) を多く含む、0.5~1mmの長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ	ナデ、ナメハケ	—		0331
172	1088	Ⅱ区	2	B14	SD2		弥生土器	鉢		(19.5)	—	(6.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩、長石を含む、0.5~1mmの石英を少し含む	良	ハケのちナデ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	1.5/12	口縁外面に突帯を貼付け、羽状のキザミあり	0098
172	1089	Ⅱ区	2	B15-E5	SD2 他		弥生土器	鉢		—	—	(6.1)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mmの流紋岩 (灰)、長石、角閃石を含む、赤色粒を少し含む	良	ナメハケ、ナデ	ナデ、タテハケ	—		0101
176	1103	Ⅱ区	2	B15-N7-E5	SX1 (SD44)		弥生土器	甕		—	—	(5.3)	灰黄褐	灰褐	1~3mmの流紋岩 (灰・黒) を多く、1~2mmの長石、石英 (0.5mm) を含む	良	ナデ	条痕	—		0351
176	1104	Ⅱ区	2	B15-E5-N7	SX1 (SD44) 他		弥生土器	甕		19.4	—	(3.2)	浅黄橙	浅黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、石英、赤色粒を含む	不良	ナデ・ハケ	ナデ、ハケのちナデ	2.2/12	縫孔 (2孔1対)、内面に三角列点文、口縁部にハケ工具によるキザミ、斜線文 Ⅱ区 SD2	0083
176	1105	Ⅱ区	2		SX1 (SD44) 他		弥生土器	甕		—	7.8	(14.0)	橙	橙	1~3mmの流紋岩 (白・灰・黒) 多く、鉄石、赤色粒、長石、石英を含む	良	ハケ、ナデ、オサエ	ハケ	底部12/12	Ⅲ区旧河道/Ⅱ区 SD2	0078
176	1106	Ⅱ区	2	B15-E5-N7	SX1 (SD44)		弥生土器	甕		—	—	(4.0)	灰褐	灰黄褐	0.5~1mmの流紋岩 (黒)、石英、長石を含む、角閃石、赤色粒を少し含む	良	ミガキ、ヨコナデ	ナデ	2.1/12		0063
176	1107	Ⅱ区	2		SX1 (SD44)		弥生土器	甕		17.9	—	6.0	灰白	灰白	2~3mmの流紋岩 (灰・白) を多く、長石、石英、赤色粒を含む	良	ハケ、ヨコナデ	ハケ、ヨコナデ	2.8/12		0070
176	1108	Ⅱ区	2	B15-E5-N7	SX1 (SD44)		弥生土器	甕		12.0	—	(10.6)	鈍橙	鈍橙	1~3mmの流紋岩 (白) 多く、長石、石英、鉄石、赤色粒を含む	良	ナデ、ハケ	ナデ、タテハケ	口縁部1/12 頸部4/12		0145
176	1109	Ⅱ区	2	B15-E5-N7	SX1 (SD44)		弥生土器	甕		(16.4)	—	(4.4)	浅黄橙	灰白	1mmの流紋岩 (灰) やや多く、長石、鉄石を少し含む	良	ナデ、ケズリ	縦凹線、ナデ	2.0/12		0067
176	1111	Ⅱ区	2	B15-E5	SD5		弥生土器	無頸甕		16.6	—	(3.2)	灰白	浅黄橙	1~3mmの流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒を多く、長石、メノウ、を含む	良	ナデ	不明	0.5/12	口縁部付近穿孔、2孔1対の紐穴	0153
179	1112	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		弥生土器	甕		—	—	(1.85)	灰黄褐	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系口蓋	0156
179	1113	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		弥生土器	甕		—	—	(4.1)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩 (黒) やや多い	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系	0155
179	1114	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		弥生土器	甕		—	—	(3.8)	褐灰	灰黄褐	1mm大流紋岩 (黒) やや多く、長石を含む	良	ナデ	ナデ	破片	外面に山形文 条痕文系	0157
179	1115	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	旧河道		弥生土器	甕		—	—	(4.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多く、長石・赤色粒を含む	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系	0147
179	1116	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道	木の炭素年代測定所付近	弥生土器	甕		(26.0)	—	(5.9)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・白) 多い	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁部に刻み	0148
179	1117	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		弥生土器	甕		20.0	—	(4.0)	鈍橙	橙	1~2mm大流紋岩 (灰・黒) やや多く、長石を含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12	口縁部に格子目状刻み	0330
179	1118	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		弥生土器	甕		27.0	—	(2.95)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁部に格子目状刻み	0163
179	1119	Ⅲ区	2	C10	旧河道		弥生土器	甕		(20.0)	—	(1.2)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多く、長石・赤色粒を含む	良	粗いハケ	細いハケ	口：1/12	口縁部に格子目状刻み	0328
179	1120	Ⅲ区	2	C10	旧河道		弥生土器	甕		19.0	—	(2.9)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩・赤色粒を含む	良	ハケ後一部ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12		0352
179	1121	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		弥生土器	甕		15.4	—	(4.7)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多く、0.5mm大石英・長石を含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後一部ナデ・ヨコナデ	口：2/12	口縁部に刻み、内面に波状文 外面に縦付溝	

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	埋存率	備 考	管理 番号
179	1123	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	壺		15.2		(2.4)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩や多い	良	ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に矢羽状刻み 内面に波状文	0082
179	1124	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	壺		18.0		(4.0)	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩や多い	良	ハケ後ミガキ・LR 縄文	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部、内面にLR 縄文 口縁部内面に彫刻文 M区包含層	0077
180	1125	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺				(4.7)	灰白	灰白	2mm 大流紋岩少量含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁部外面に羽状文・斜め、彫刻文	0061
180	1126	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	壺		23.2		(7.6)	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩や多い	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	口: 2/12	口縁部外面にハケ刻み、横状浮文	0066
180	1127	Ⅲ区	2	C10E3S6	旧河道		原生土器	壺				(8.9)	灰白	褐灰	1mm 大流紋岩 (白) 多い	良	粗いハケ	ハケ	類: 2/12	外面に直線文・波状文 突帯に刻み	0075
180	1128	Ⅲ区	2	C10S6E3	旧河道		原生土器	壺				(7.3)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩 (灰・白) 多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	類: 2/12	外面に横描直線文 突帯にハケ刻み	0224
180	1129	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺				(6.6)	鈍褐	鈍褐	1mm 大流紋岩 (白) 多く、長石・石英含む	良	ハケ	ハケ	破片	口縁部内面にハケ刻み (右回り)	0110
180	1130	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺				(11.0)	鈍橙	鈍橙	1~2mm 大流紋岩多い	良	ナデ後ミガキ・ナデ	太いハケ	類: 2/12	外面に直線文・波状文	0125
180	1131	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	壺							2mm 大流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	類: 2/12	外面に直線文・コンパス状文 (右回り)	0038
180	1132	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	壺				(2.7)	灰白	浅黄橙	1mm 大流紋岩や多い	良	不明	ハケ・ナデ	破片	外面に簾状文 突帯に刻み 内面剥離	0060
181	1133	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	壺		8.0	(5.4)	鈍橙	灰褐	鈍橙	1~2mm 流紋岩・長石非常に多い	良	ナデ	ミガキ・ナデ	底: 12/12	胴部外面器面剥離	0036
181	1134	Ⅲ区	2	C10E3S6	旧河道		原生土器	壺		7.8	(3.8)	浅黄橙	鈍橙	鈍橙	1~2mm 大流紋岩や多く、角閃石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12		0015
181	1135	Ⅲ区	2	C10E3S6	旧河道		原生土器	壺		8.4	(4.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (黒・白) 多く、角閃石含む	良	ナデ	ハケ後一部ナデ	底: 9/12	胴部外面に煤付着	0029
181	1136	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	壺		7.2	(4.0)	鈍褐	鈍褐	鈍褐	1mm 大流紋岩 (白) 多く、長石・石英含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	底部外面に靱注痕	0034
181	1137	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		原生土器	壺		8.1	(9.7)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (灰・白) 多い	良	ハケ・ナデ	ハケ後一部ナデ	底: 12/12	内面摩耗	0369
181	1138	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道	木の集積面附近付	原生土器	壺			(1.4)	鈍黄橙	灰黄褐	灰黄褐	1mm 大流紋岩や多く、長石・石英・角閃石含む	良	ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	破片	口縁端部に刻み	0129
181	1139	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺				(4.3)	灰黄褐	褐灰	1~2mm 大流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ナデ	破片	外面に簾状文・直線文・三角列点文	0005
181	1140	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	壺			(6.7)	灰黄褐	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白・灰) 多く、石英含む	良	ハケ・ナデ	ナデ	破片	外面に簾状文・波状文	0303
181	1141	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺			(4.1)	灰黄褐	灰黄褐	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩多い	良	ナデ	条痕系	破片	条痕文系	0288
181	1142	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺			(4.6)	鈍黄橙	灰黄褐	鈍黄橙	1mm 大流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ヘラナデ	ハケ	破片	突帯にハケ刻み 外面に煤付着	0084
181	1143	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	壺			(6.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白) 多い	良	ハケ・ナデアゲ	ハケ	破片	外面に縄道水文・三角列点文 内面部分的に剥離	0044
181	1144	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		26.0	(6.1)	灰白	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (灰) やや多い	良	粗いハケ・ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 外面に煤付着	0318
181	1145	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		20.0	(4.6)	鈍褐	鈍褐	鈍褐	2mm 大流紋岩や多い	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刺突文 外面に煤・炭化物付着	0053
182	1146	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		26.0	(5.7)	鈍黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12	小波状口縁 外面に煤付着 Ⅲ区 SWB	0027
182	1147	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		19.0	(7.5)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12	口縁端部に刻み 外面に煤・炭化物付着 小波頂か	0013
182	1148	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		17.4	(10.5)	鈍橙	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩や多く、角閃石・石英・長石含む	良	ナデアゲ・ヨコナデ・指オサエ	粗いハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 口縁~胴部外面に煤・炭化物付着	0028
182	1149	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	甕		20.0	(4.4)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 流紋岩や多い	良	ハケ後ナデ	ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部にへら刻み 外面に直線文・波状文 内外面に煤・炭化物付着	0316
182	1150	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道	木の集積面附近付	原生土器	甕		(24.0)	(3.5)	鈍褐	鈍褐	鈍褐	1~2mm 大流紋岩 (白・灰) やや多い	良	ハケ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 外面に煤付着	0032
182	1151	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	甕		19.2	(5.2)	浅黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩少量含む	良	細いハケ・粗いハケ・ヨコナデ	細いハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部にハケ刺突 外面に煤・炭化物付着	0006
182	1152	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	甕		16.4	(5.6)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩少量含む	良	粗いハケ	ハケ	口: 1/12	口縁端部に刻み 外面に煤・炭化物付着	0033
182	1153	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	旧河道		原生土器	甕		15.0	(4.3)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm 大流紋岩少し、赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ	口: 1/12	口縁端部に刻み やや摩耗	0026
182	1154	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		原生土器	甕		22.0	(5.6)	浅黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (灰・黒) 多く、長石・角閃石含む	良	粗いハケ・指オサエ	粗いハケ後細いハケ・ヨコナデ	口: 1/12	外面に煤・炭化物付着	0042
182	1155	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		原生土器	甕		14.0	(8.3)	灰黄褐	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12	口縁端部に刻み 胴部外面に煤・炭化物付着	0043
183	1156	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		19.0	(6.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩や多く、石英・角閃石微量含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	口: 1/12	口縁端部に2個一対の刺突 外面に煤付着	0321
183	1157	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		21.0	6.0	18.9	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩や多く、石英微量含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ナデ	口: 1/12 胴: 2/12 底: 4/12	被熱により外面一部剥落 内外面に煤・炭化物付着	0058
183	1158	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	甕		(13.4)	(8.9)	灰褐	鈍褐	鈍褐	2mm 大流紋岩多い	良	ハケ・指オサエ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 胴部内外面に煤・炭化物付着	0014
183	1159	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	甕		9.0	(4.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩や多い	良	ハケ後一部ナデ	ハケ	底: 2/12	外面に煤付着	0021
183	1160	Ⅲ区	2	C10S6E3	旧河道		原生土器	甕		5.4	(5.5)	灰黄褐	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ナデアゲ・ナデ	ハケ・ナデ	底: 5/12		0047
183	1161	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	甕		6.2	(4.4)	鈍黄橙	灰黄褐	灰黄褐	2mm 大流紋岩 (白) 多く、長石含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	胴部外面に煤付着	0111
183	1162	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	甕		5.4	(5.9)	褐灰	灰黄褐	鈍黄橙	1mm 大流紋岩 (白) 多く、角閃石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ・ヨコナデ・ナデ	底: 5/12	底部完壊法 中国地方系	0325
183	1163	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	甕		6.8	(3.8)	灰黄褐	灰黄褐	灰黄褐	1mm 大流紋岩や多く、長石・石英含む	良	不明	ハケ・ナデ	底: 4/12	胴部外面に煤・炭化物付着 内面摩耗	0010
183	1164	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	甕		4.8	(4.6)	褐灰	褐灰	褐灰	2~3mm 大流紋岩 (黒) 多い	良	ナデ	不明	底: 10/12	胴部外面に煤・炭化物付着 外面摩耗	0131
183	1165	Ⅲ区	2	C10E3	旧河道		原生土器	甕		5.8	(6.3)	鈍褐	鈍褐	鈍褐	2~4mm 大流紋岩 (黒) 多く、長石含む	良	ハケ・指オサエ・ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	胴部外面に煤付着	0139
183	1166	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道	木の集積面附近付	原生土器	甕		5.5	(5.0)	灰白	灰白	灰白	2mm 大流紋岩 (灰) 多く、長石含む	良	ナデ・指オサエ	粗いハケ・ナデ	底: 12/12	胴部外面に煤付着	0117
183	1167	Ⅲ区	2	C10S6E3	旧河道		原生土器	甕			(7.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	外面に簾状文・波状文	0120
183	1168	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		(4.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	0.5~1mm 大流紋岩少し、角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に波状文・三角列点文 外縁線か	0017
183	1169	Ⅲ区	2	C10-E3-S6	旧河道		原生土器	甕			(2.5)	鈍黄橙	鈍褐	鈍褐	1mm 大流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ	破片	小波状口縁	0130
184	1170	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	鉢		(21.2)	(5.6)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (白) 多い	良	ハケ	ハケ	口: 1/12	口縁端部にハケ (?) 刻み Ⅱ区旧河道	0030
184	1171	Ⅲ区	2	C10	旧河道		原生土器	鉢		15.4	(8.9)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩少量含む	良	ハケ	ハケ	口: 1/12	M区 SD11褐色砂層	0108
184	1172	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		原生土器	鉢?		18.2	(5.2)	鈍黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm 大流紋岩 (白) 多く、赤色粒含む	良	ハケ・ナデアゲ	ハケ	口: 1/12		0123
184	1173	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		原生土器	鉢		9.5	(3.9)	鈍黄橙	鈍橙	鈍橙	1mm 流紋岩 (白)・角閃石多く、長石・石英含む	良	ハケ後ミガキ	ハケ後ミガキ・ナデ	底: 7/12	胴部外面に煤・炭化物付着	0040
184	1174	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		原生土器	甕		7.0	(3.2)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩や多く、鉄石を含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後一部ナデ	底: 4/12	底部穿孔1か所	0109
184	1175	Ⅲ区	2	C10-E3	旧河道		工具	土製加工物		長3.65 幅3.80 厚0.70	浅黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ	ハケ	完形	穿孔1か所 重量10.1g 孔径: 上4.5×4.0mm・下4.0×4.0mm	0121
184	1176	Ⅲ区	2	C10-E3S6	旧河道		工具	土製加工物		長3.60 幅3.90 厚0.70	灰白	灰白	灰白	灰白	1mm 流紋岩や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ	完形	穿孔1か所 重量8.2g 孔径: 上6.5×6.0mm・下7.0×5.5mm	0300
184	1177	Ⅲ区	2	C10	旧河道		工具	土製加工物		長3.40 幅3.90 厚0.80	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm 大流紋岩・角閃石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ	完形	重量10.9g	0312
103	1207	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	原生土器	壺		14.6	(5.3)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩や多い	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ	口: 2/12	口縁端部に刻み 頭部外面に直線文	0319
103	1208	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	原生土器	壺		23.4	(4.4)	鈍橙	浅黄橙	浅黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多く、長石・石英含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に格子状刻み	0320
103	1209	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	原生土器	壺		(20.0)	(2.3)	褐灰	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩や多い	良	ミガキ	ハケ後ミガキ	口: 1/12	口縁端部に線杉状刻み	0169
103	1210	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11他	上層	原生土器	壺		21.6	(26.2)	褐灰	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白) 多い	良	粗いハケ・ナデ	粗いハケ後細いハケ	口: 9/12 胴: 6/12	口縁部に刻み 口縁部内面に線杉状刻み 頭部・胴上部外面に直線文・簾状文・彫刻文 Ⅲ区旧河道・Ⅱ区 SD39、Ⅳ区 SD11	0368
194	1211	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	原生土器	壺			(16.7)	浅黄橙	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (灰・黒) やや多い	良	ハケ・ナデ・ハケ後ナデアゲ	ハケ・ナデ・ケズリ	類: 2/12	胴部外面に直線文・波状文 Ⅲ区 SD10、Ⅳ区 SE9	0310
194	1212	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	原生土器	壺		12.4	(9.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩 (白) 多い	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ後ナデ	口:		

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	埋存率	備 考	管理 番号
196	1224	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		30.0		(2.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩や多く、長石・石英微量、礫も含む	良	ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	口：1/12	内外面に格子文 内面に貼付突帯 西日本系 Ⅳ区 SD40	0052
196	1225	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(8.5)	鈍黄橙	浅黄橙	2mm大流紋岩多い	良	ハケ	ハケ	類：11/12	内面の器面剥落 頸部内外面に直線 文・波状文 Ⅲ区旧河道	0041
196	1226	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(7.0)	鈍橙	鈍橙	2~3mm大流紋岩 (黒) 非常に多く、長石 微量含む	良	ハケ・ナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	類：2/12		0317
196	1227	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(5.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	2~3mm大流紋岩 (白・灰)・赤色粒多い	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	突帯に刻み Ⅱ区検出面	0168
196	1228	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(11.5)	鈍褐	鈍黄橙	1mm大流紋岩・長石や多く、角閃石含 む	良	ハケ・ヘラナデ	ハケ・ナデ	胴：3/12	胴部外面に直線文・波状文・簾状 文・扇形文 Ⅲ区旧河道	0315
196	1229	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(5.3)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩・0.5mm大石英や多い	良	ヨコナデ・指オサエ・指 ナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	突帯に刻み 胴部外面に斜行短線文 Ⅲ区 S12、Ⅳ区 SE8	0142
197	1230	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(11.0)	鈍黄橙	灰褐	2mm大流紋岩や多く、鉄石英少し含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	胴：4/12	胴部外面に波状文・直線文 Ⅲ区旧 河道、Ⅲ区 SK6	0167
197	1231	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(10.2)	浅黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩や多く、角閃石・赤色粒 含む	良	ハケ・指オサエ	ハケ	胴：2/12	外面に直線文・波状文・簾状文・円 形刺突文 Ⅲ区 SK10、Ⅲ区 SK14、 Ⅲ区検出面	0308
197	1232	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		13.0		(7.6)	褐灰	褐灰	1mm大流紋岩多く、石英含む	良	ハケ後ナデ・ケズリ	ハケ後ミガキ	口：3/12	口縁端部に浅い縦凹線2条	0124
197	1233	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		19.0		(9.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩 (灰・黒) 多く、長石・石英・ 鉄石英含む	良	ハケ・ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口：3/12	口縁部に一部赤彩痕	0035
197	1234	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(7.25)	灰黄褐	鈍黄橙	1mm大流紋岩・角閃石や多い	良	ミガキ	ミガキ	破片	くの字變か 内外面摩耗	0037
197	1235	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺				(7.8)	褐灰	灰黄褐	1mm大流紋岩 (黒・白) 多く、角閃石・ 長石含む	良	ハケ・ヘラナデ	ハケ後ミガキ・ミガキ	胴：3/12	胴上部に直線文・扇状文 外面に煤 付着 被熱による器面荒れ 貝田町 系 Ⅲ区旧河道、Ⅲ区 S12	0311
197	1236	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		10.6	5.0	24.1	浅黄橙	橙	1mm大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ハケ・ナデ・指オサエ	ハケ・ナデ	口：1/12 胴：10/12 底：8/12	口縁部～胴上部外面に直線文・簾状 文 Ⅱ区 B15・SSSD2、Ⅱ区表土 除去	0113
198	1237	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	無頭壺		11.0	7.0	(21.0)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm大長石・石英多い	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ・ハケ後部分 ミガキ	口：12/12 胴：9/12 底：1/12	頸部に2個一対の穿孔2か所 石英基 調 (黄産地) 胴部内外面に煤・炭 化物付着 口縁～胴部外面被熱によ る器面荒れ	0039
198	1238	Ⅲ区	2	C10	SD11	上層	弥生土器	壺		18.0	9.8	(39.0)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩 (白)・長石・角閃石多い	良	ハケ後ヨコナデ・ハケ後 ナデ	ハケ・ヨコナデ・ミガ キ・ナデ・ケズリ	口：7/12 胴：8/12 底：12/12	胴上半部外面被熱により器面部分的 に剥落 胴上部に三角列点文 Ⅲ区 旧河道	0007
198	1239	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		23.0		(4.2)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (薄茶) やや多く、赤色 粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口：1/12	口縁部外面に凹線文 口縁端部に赤 彩痕	0004
198	1240	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		16.0		(4.6)	浅黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩や多く、長石含む	良	ミガキ・ケズリ	ミガキ	口：2/12		0001
198	1241	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺?		8.2	(8.3)		鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多く、赤色粒微量 含む	良	ハケ・ナデアゲ・ナデ	ハケ・ナデ?	底：12/12	外面摩滅	0003
198	1242	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.0	(3.9)		鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底：12/12		0002
198	1243	Ⅲ区	2	C10E6	SD11	上層	弥生土器	壺		6.2	(5.25)		灰白	灰白	1mm大流紋岩や多く、鉄石英・赤色粒 含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底：5/12		0022
198	1244	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.2	(6.2)		鈍黄橙	灰白	1mm大流紋岩 (白) 多い	良	ナデ後ミガキ	ハケ後ミガキ	底：3/12		0107
198	1245	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		9.0	(5.4)		鈍橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、長 石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ後ヨコナデ・軽いナ デ	底：4/12		0116
199	1246	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.5	(9.5)		褐灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩や多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	底：12/12		0119
199	1247	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		7.0	(6.3)		鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多く、長石・石英・ 赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ後ミガキ・砂 目数後一部ケズリ	底：12/12		0114
199	1248	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		7.4	(5.3)		灰白	灰白	1~2mm大流紋岩 (白・灰) 多く、角閃石 含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	底：4/12		0132
199	1249	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		7.8	(7.0)		灰白	灰白	1mm大流紋岩や多く、長石・角閃石・ 赤色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ・指オサ エ	ハケ・ケズリ・ケズリ後 ナデ	底：7/12		0141
199	1250	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.4	(6.1)		鈍黄橙	鈍橙	1mm大流紋岩 (白・灰) 多く、角閃石含 む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底：3/12		0122
199	1251	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.0	(2.9)		灰白	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ケズリ	ハケ	底：3/12		0118
199	1252	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		4.7	(2.6)		灰白	浅黄橙	1mm大流紋岩 (白) やや多く、石英・長石・ 赤色粒含む	良	ハケ	ハケ後部分ナデ・ケズリ	底：12/12		0018
199	1253	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		6.6	(3.3)		灰白	灰白	1~2mm大流紋岩 (白・灰・黒) やや多く、 長石・角閃石含む	良	指オサエ	ハケ・ナデ・砂目後ナデ	底：12/12		0009
199	1254	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		(2.6)			鈍黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩やや多い	良		ハケ・ヨコナデ	破片	口縁部内面に波状文4段か	0019
199	1255	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		(2.3)			鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁端部に凹み	0127
199	1256	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		(2.9)			浅黄橙	灰白	0.5mm大流紋岩・長石・石英・角閃石含 む	良	ハケ・ヨコナデ	粗いハケ・細いハケ	破片	内面に簾状文・波状文	0057
199	1257	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		(3.3)			浅黄橙	灰白	1~2mm大流紋岩 (白) やや多く、鉄石英・ 赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に波状文2段	0326
199	1258	Ⅲ区	2	C10E3	SD11	上層	弥生土器	無頭壺		(9.1)			灰白	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰)・赤色粒や多く、 長石含む	良	ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文・円形刺突文 Ⅲ区包含層	0128
199	1259	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺		(2.6)			鈍黄橙	褐灰	1mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ		破片	口縁端部に刻み 泉口状口縁 外面 に波状文 (7案) 2段	0045
199	1260	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	壺?		(3.2)			灰白	灰白	1~2mm大流紋岩や多く、長石・石英含 む	良	ナデ	ハケ?	破片	外面に刺突文・簾状文 (右回り) 器 面摩耗	0327
199	1261	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	無頭壺		(3.5)			黄灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多く、角閃石・赤色粒 含む	良	ハケ	ハケ	破片	穿孔1か所 内外面器面剥落	0309
200	1262	Ⅲ区	2	C10-E6	SD11	上層	弥生土器	甕		27.0		(15.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩やや多い	良	ハケ・ヘラナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁部内面に波状文 胴部外面に簾 状文・直線文 口縁～胴部外面に煤 ・炭化物付着 Ⅲ区旧河道	0324
200	1263	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		22.6		(15.7)	鈍橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (白・灰) やや多く、長 石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデアゲ	ハケ後ヨコナデ・羽状ハ ケ	口：5/12 胴：8/12	小波状口縁 口縁～胴部内外面に煤 付着 Ⅲ区 SD2、Ⅲ区包含層	0115
200	1264	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		19.0		(6.8)	鈍褐	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多い	良	ハケ・ナデ	ハケ	口：2/12	小波状口縁 外面に煤付着	0126
200	1265	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		17.6		(11.5)	鈍橙	鈍褐	2mm大流紋岩 (黒) やや多く、角閃石含 む	良	ハケ後ナデ	タテハケ・ナメハケ・ ヨコナデ	口：2/12	口縁端部に刻み 口縁～胴部外面に 煤・炭化物付着	0493
200	1266	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		16.6		(9.7)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩 (灰・白) やや多く、赤 色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ	口：1/12	胴部外面に煤付着 Ⅲ区 B10S1	0031
201	1267	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		20.0		(12.4)	鈍褐	鈍褐	1~2mm大流紋岩 (白・黒) 多い	良	ハケ・ナデ	ハケ・軽いヨコナデ	口：6/12	口縁端部にハケ刻み 口縁～胴部外 面に煤・炭化物付着	0154
201	1268	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		17.6		(6.6)	鈍橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) やや多く、赤色粒 含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12	口縁端部に刻み 胴部外面に直線 文・円形刺突文 口縁部外面に煤付 着 外面摩耗 Ⅲ区旧河道	0059
201	1269	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		24.0		(7.0)	灰黄褐	鈍黄褐	2mm大流紋岩 (白)・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部にへら刻み 内外面に煤付 着	0050
201	1270	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		18.2		(11.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大長石・石英・黒石・赤色粒多い	良	ハケ後ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ	口：1/12	口縁端部に刻み 胴部外面に直線 文・山形文 口縁～胴部外面に煤・ 炭化物付着	0048
201	1271	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		17.0		(5.1)	浅黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩多い	良	ハケ後一部ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部に刻み	0102
201	1272	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		(23.6)		(3.2)	鈍黄橙	鈍橙	1mm大流紋岩 (白) やや多く、角閃石含 む	良	ハケ・指オサエ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	内面に波状文	0289
201	1273	Ⅲ区	2	C10-E6	SD11	上層	弥生土器	甕		(27.2)		(5.9)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (白) 多く、赤色粒含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	口：1/12	口縁端部にハケ刻み 内面摩耗	0049
201	1274	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		(23.4)		(4.1)	褐灰	黒褐	1~2mm大流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ	ハケ	口：1/12	小波状口縁 外面に縦羽状文 内面 に1段半線形状刻み 断面に種干彦 痕か	0055
201	1275	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		21.0		(4.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩 (白・灰) やや多い	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部にハケ刻み	0297
202	1276	Ⅲ区	2	C10E3S6	SD11	上層	弥生土器	甕		(26.0)		(8.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩や多く、石英・長石含 む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	小波状口縁、Ⅳ区 SD11、Ⅳ区 SD39	0143
202	1277	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		20.0		(3.5)	鈍黄橙	黒褐	1~2mm大流紋岩や多く、石英含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部にハケ刻み 外面に煤付着	0134
202	1278	Ⅲ区	2	C10E6	SD11	上層	弥生土器	甕		20.0		(9.0)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩 (白・灰) やや多い	良	ハケ後ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部にハケ刻み Ⅲ区旧河道	0137
202	1279	Ⅲ区	2	C10E3	SD11	上層	弥生土器	甕		12.0		(3.85)	灰黄褐	灰黄褐	0.5mm大流紋岩や多く、石英・長石含 む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12	口縁端部に刻み 口縁部内面に波状 文	0135
202	1280	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		(22.0)		(3.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩 (白) 少し含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	外面に煤付着	0133
202	1281	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		(22.2)		(6.0)	鈍橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩や多く、角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁端部に刻み 口縁～胴部外面に 煤付着 くの字變	0136
202	1282	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11																

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	埋存率	備 考	管理 番号	
202	1285	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		19.0		(3.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(灰)や多く、長石・角閃石含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口:1/12	外面に煤付着	0323	
202	1286	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		15.0		(10.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩・長石・石英多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:2/12	口縁端部に刻み 口縁～胴部内外面に煤・炭化物付着	0284	
202	1287	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕	(13.6)			(3.4)	褐灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	口:1/12	内外面に煤・炭化物付着	0165	
202	1288	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		12.4		(5.7)	灰黄褐	灰黄褐	1mm大流紋岩(白)やや多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:4/12	口縁～胴部外面に煤・炭化物付着	0292	
202	1289	Ⅲ区	2	C10-E3-S6	SD11	上層	弥生土器	甕		16.6		(6.3)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩多く、赤色粒含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:12/12	口縁部外面に縦凹線文 口縁～胴部外面に煤付着	0170	
203	1290	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		14.8		(10.1)	灰黄	灰黄	1mm大流紋岩多い	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:4/12	口縁部外面に縦凹線文 口縁～胴部外面に煤・炭化物付着	0287	
203	1291	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		15.2		(5.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(黒)やや多い	良	ハケ・ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:4/12	口縁部外面に縦凹線文 口縁～胴部外面に煤・炭化物付着	0307	
203	1292	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕		15.4		(6.05)	鈍黄橙	黒	1mm大流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:11/12	口縁部外面に縦凹線文 胴上部に貝殻波状文 口縁～胴部外面に煤付着	0295	
203	1293	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			5.8	(6.6)	鈍橙	鈍橙	1～2mm大流紋岩(灰・白)やや多く、赤色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ・ケズリ	底:12/12		0302	
203	1294	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			5.8	(4.4)	黄灰	灰黄褐	1mm大流紋岩(白)やや多い	良	ハケ後ケズリ・ナデ	ハケ・ナデ	底:5/12		0056	
203	1295	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			7.0	(4.6)	灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白)やや多く、角閃石含む	良	ナデ	ハケ・ヨコナデ・ナデ	底:6/12		0285	
203	1296	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			8.4	(6.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩(白・灰)多く、赤色粒含む	良	粗いハケ・ナデ	ハケ・ナデ・砂目	底:3/12		0290	
203	1297	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			5.2	(3.2)	鈍黄橙	鈍橙	1～2mm大流紋岩(白)やや多く、角閃石・長石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底:8/12		0140	
203	1298	Ⅲ区	2	C10E6	SD11	上層	弥生土器	甕			5.6	(3.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白)やや多く、角閃石・薄赤石含む	良	ナデ	ハケ後ナデ・砂目数	底:12/12		0296	
203	1299	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			6.2	(4.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩(白・黒)多く、鉄石英含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底:9/12		0166	
203	1300	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			6.8	(3.9)	暗灰	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白)多く、長石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底:4/12		0164	
203	1301	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			5.6	(6.1)	鈍黄橙	浅黄橙	1～2mm大流紋岩やや多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	底:12/12	胴部内外面に煤・炭化物付着	0298	
203	1302	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			5.8	(9.4)	灰黄橙	鈍黄橙	1mm大長石多く、流紋岩・角閃石・赤色粒含む	良	不明	不明	底:12/12	胴部内面に炭化物付着、外面被熱	0293	
203	1303	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	甕			7.2	(8.8)	黒褐	鈍黄橙	1～2mm大流紋岩(白)やや多く、0.5mm以下石英多い	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	底:2/12	胴部外面に煤・炭化物付着 放射状ハケ	0304	
203	1304	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	鉢		16.8		(6.0)	鈍黄橙	鈍橙	2mm大流紋岩(白)多い	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口:1/12	口縁端部に刻み	0283	
203	1305	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	有段鉢			17.0		(6.3)	褐灰	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ・ミガキ・ケズリ	ミガキ	口:3/12 胴:3/12	外面摩耗	0306
204	1306	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	高坏				(4.0)	灰白	灰黄褐	0.5mm石英・長石・流紋岩含む	良	ミガキ	ミガキ	破片		0286	
204	1307	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	高坏			16.0		(1.9)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多い	良	ハケ後軽いナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:2/12	口縁端部にハケ刻み Ⅲ区P47	0294
204	1308	Ⅲ区	2	B11-B12	SD11	上層	土師器	高坏			13.7		(6.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ・指ナデ	ヨコナデ・指ナデ・ナデ	口:11/12	口縁部内面に種子圧痕か	0278
204	1309	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	高坏				(8.0)	浅黄橙	浅黄橙	0.5mm長石・石英・流紋岩含む	良	ケズリ・ナデ	ミガキ	破片	円形透かし4単位	0446	
204	1310	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	高坏			18.2		(2.0)	灰白	灰白	0.5mm流紋岩・赤色粒少し含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	縦:1/12		0479
204	1311	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	弥生土器	高坏			16.4	(3.2)	浅黄橙	浅黄橙	石英・長石微量含む	良	ヨコナデ	ミガキ	縦:1/12		0480	
204	1312	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	器台		29.0		(14.6)	浅黄橙	浅黄橙	0.5～1mm大流紋岩少量、赤色粒含む	良	ハケ後ミガキ・ケズリ	ミガキ	口:2/12 胴:8/12	胴部に円形透かし2か所(4単位)	0582	
204	1313	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	弥生土器	器台		18.6		(1.9)	鈍橙	浅黄橙	1mm大流紋岩・長石やや多い	良	ミガキ	ミガキ	口:1/12	口縁部外面に縦凹線文3条	0459	
204	1314	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	工具	土師工内釜		長5.20 幅5.55 厚0.70	灰白	黒			1mm大流紋岩やや多く、金雲母少し含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	完形	重量19.3g 裏面に表裏通の孔1か所 孔径:φ6.0×φ6.0mm	0608	
204	1315	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	上層	工具	土師工内釜		長4.15 幅4.20 厚0.95	灰白	灰白			1mm大流紋岩やや多く、長石含む	良	ハケ	ハケ	完形	容積1か所 重量17.9g 孔径:上6.5×φ6.0mm 下7.0×φ7.0mm	0461	
204	1316	Ⅲ区	2	C10S6E3	SD11	上層	工具	土師工内釜		長3.40 幅3.80 厚0.75	浅黄橙	鈍黄橙			1mm流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ	完形	重量9.3g 表面煤付着	0574	
204	1317	Ⅲ区	2	C10-S6-E3	SD11	上層	鉄身具・玉環	土玉		長2.40 幅2.70 厚2.70			褐灰		1mm大流紋岩含む	良		ナデ	完形	重量17.7g 孔径:上6.5×φ6.0mm 下6.5×φ6.0mm	0460	
205	1318	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	下層	弥生土器	甕		17.8		(3.3)	灰白	灰白	1mm大流紋岩・角閃石含む	良	ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口:2/12	口縁部内面、口唇部にLR焼文	0560	
205	1319	Ⅲ区	2	C10	SD11	最下層	弥生土器	甕		25.8		(11.2)	鈍黄橙	鈍橙	1～2mm大流紋岩やや多い	良	ヨコナデ・粗いハケ・ナデ	ヨコナデ・粗いハケ	口:2/12	口縁端部に刻み 口縁～胴部外面に煤・炭化物付着	0583	
205	1320	Ⅲ区	2	C10E3	SD11	下層	弥生土器	甕		22.8		(7.2)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm流紋岩(白)含む	良	粗いハケ後ナデ	粗いハケ・ヨコナデ	口:5/12	口縁～胴部外面に煤・炭化物付着 口縁部内面に煤付着 Ⅲ区C10-E3同型	0447	
205	1321	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11	下層	弥生土器	甕				(11.1)	灰黄	黄灰	1～2mm大流紋岩(白)多い	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に簾状文(右回り)、直線文 内面に煤付着	0445	
205	1322	Ⅲ区	2	C10	SD11	最下層	弥生土器	甕		6.6	(7.9)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩(白・灰)多く、石英・長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	底:12/12	胴部内面に煤付着	0444		
205	1323	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	壺		21.5		(9.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白)多い	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	口:2/12	口縁端部に格子状刻み 胴部外面に直線文? 口縁部内外面に煤付着 Ⅲ区旧河通	0554	
205	1324	Ⅲ区	2	B10	SD11		弥生土器	壺				(7.3)	浅黄橙	浅黄橙	1～2mm大流紋岩(白・灰)多く、長石・石英・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	胴:1/12	外面に沈線3条	0429	
205	1325	Ⅲ区	2	C10E3S6	SD11		弥生土器	台付甕		10.6		(3.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩少し、0.5mm以下石英多い	良	ハケ・ナデ	ハケ後ヨコナデ	口:1/12	外面に煤・炭化物付着	0564	
205	1326	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	壺			7.0	(5.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩多く、角閃石・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底:12/12		0442	
205	1327	Ⅲ区	2	B10	SD11		弥生土器	壺		7.2	(4.8)	浅黄橙	鈍黄橙	1～2mm大流紋岩多い	良	不明	ハケ後ナデ		底:10/12	内面摩耗	0443	
205	1328	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	壺		4.9	(4.5)	褐灰	灰黄褐	0.5～1mm流紋岩(白)多く、長石・石英含む	良	ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底:10/12		0448		
205	1329	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	壺		7.4	(5.35)	鈍黄橙	灰黄褐	1～2mm大流紋岩やや多く、長石・鉄石英含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ・ナデ	底:6/12		0601		
205	1330	Ⅲ区	2	B10	SD11		弥生土器	壺		9.0	(4.9)	灰白	灰白	1mm大流紋岩・長石多く、石英含む	良	不明	タテハケ後ミガキ・ハケ後ナデ・ヨコナデ	底:4/12	内面摩耗	0602		
205	1331	Ⅲ区	2	C10E6	SD11		弥生土器	壺		6.8	(4.5)	浅黄橙	浅黄橙	1～2mm大流紋岩(白・灰)長石多く、赤色粒含む	良	粗いハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底:7/12		0559		
205	1332	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	壺			(1.5)	浅黄橙	浅黄	1～2mm大流紋岩(白)やや多く、赤色粒含む	良	ヨコナデ	ハケ	破片	口縁端部に刻み Ⅲ区旧河通	0452		
205	1333	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	無頸壺		(1.6)	灰黄褐	褐灰	1mm大流紋岩(白)やや多い	良	ヨコナデ	ハケ	破片	口縁端部にハケ刻み	0449			
205	1334	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	無頸壺		(5.7)	浅黄橙	褐灰	1～2mm大流紋岩(白)やや多い	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文・赤彩痕 口縁端部にハケ刻み	0467			
205	1335	Ⅲ区	2	C10-E3-S6	SD11		弥生土器	壺			(5.6)	褐灰	浅黄橙	1mm大流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ		破片	外面に直線文・簾状文・波状文 内面に煤付着	425		
205	1336	Ⅲ区	2	C10E3	SD11		弥生土器	壺			(6.0)	灰白	灰白	1～2mm大流紋岩少し、鉄石英含む	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・簾状文(右回り)、刻み 外縁接合	0476		
205	1337	Ⅲ区	2	B11-B12	SD11		弥生土器	壺			(5.1)	灰白	灰白	1～2mm大流紋岩多く、赤色粒含む	良	不明	ハケ	破片	外面に7条簾状文・直線文 内面摩耗	0451		
205	1338	Ⅲ区	2	C10E3	SD11		弥生土器	壺			(5.3)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm大流紋岩やや多い	良	ハケ後ナデ	ハケ後ナデ	破片	外面に波状文(右回り)、直線文・簾状文(右回り)、煤付着	0440		
205	1339	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		22.0		(2.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1～3mm大流紋岩多い	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口:1/12	小波状口縁 内外面に煤付着	0478	
205	1340	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		22.0		(3.4)	灰白	鈍黄橙	1mm大流紋岩やや多く、角閃石・長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口:1/12	口縁端部に刻み	0430	
205	1341	Ⅲ区	2	B10	SD11		弥生土器	甕	(16.0)		(3.4)	浅黄橙	浅黄橙	1～2mm大流紋岩少し、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口:1/12	口縁端部に刻み	0436		
205	1342	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕	(16.0)		(4.8)	鈍黄橙	褐灰	1～2mm大流紋岩(白・灰)多く、鉄石英・長石含む	良	ヨコナデ・ナデ・ケズリ	ヨコナデ	口:1/12	外面に煤付着	0434		
205	1343	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		16.0		(5.3)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩(灰)やや多い	良	ヨコナデ・ハラナデ・ケズリ	ヨコナデ	口:1/12	胴部外面にハケ刺突 口縁部外面に煤付着	0435	
205	1344	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		14.0		(5.0)	灰白	鈍橙	1～2mm大流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口:1/12		0562	
207	1345	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		弥生土器	甕		6.0	(24.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm大流紋岩(灰・黒)多い	良	ナデアゲ	粗いハケ	胴:8/12 底:1/12	胴部内外面に煤付着 Ⅲ区旧河通	0561		
207	1346	Ⅲ区	2	C10E6	SD11		弥生土器	甕		5.1	(3.2)	浅黄橙	褐									

第 11 節 IV区第 2 面の遺構・遺物

検出 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	遺存率	備 考	管理 番号	
207	1352	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		原生土器	小型甕		13.0		(6.0)	鈍黄橙	灰褐	1~2mm 大流紋岩や多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁部内面～胴部外面に煤・炭化物付着	0471	
207	1353	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		原生土器	鉢					鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩少し含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	破片	外面に貼付突帯	0481	
207	1354	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		原生土器	高坏				(3.4)	鈍橙	浅黄橙	0.5mm 大流紋岩・長石含む	良	ミガキ	ヨコナデ・ミガキ	破片		0438	
207	1355	Ⅲ区	2	C10-E3	SD11		原生土器	高坏				(3.2)	灰白	褐灰	0.5mm 流紋岩微量含む	良	ミガキ	ミガキ	破片		0470	
207	1356	Ⅲ区	2	B10	SD11		原生土器	高坏				(6.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩 (灰・黒) 多い	良	しぼり	ナデ	脚：4/12		0439	
207	1377	Ⅲ区	2	C10-E3	SD16		原生土器	甕				(4.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒含む	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系	0437	
218	1378	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		21.6		(9.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰)・角閃石や多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ナデ	口：5/12	小波状口縁 Ⅳ区 SD39暗褐色砂層、Ⅳ区 SE8	0450
218	1379	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		23.0		(4.0)	鈍橙	鈍橙	1~2mm 流紋岩 (灰) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12		0600
218	1380	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		13.6		(5.6)	灰白	灰白	0.5mm 流紋岩 (白)・角閃石含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12	口縁部に刻み	0462
218	1381	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		14.2		(7.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 流紋岩 (茶)・多く、石英含む	良	ハケ	ハケ	口：2/12	内面摩耗 Ⅳ区 SD38	0427
218	1382	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色シルト	原生土器	甕		9.2	(10.6)	鈍褐	鈍褐	1~2mm 大流紋岩 (灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ一部ミガキ・ナデ	底：6/12		0473	
218	1383	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		8.2	(24.9)	褐灰	鈍橙	1mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・一部ヨコナデ・ナデ	ハケ・ナデ・砂目	底：12/12 胴：3/12	Ⅳ区 SK33、Ⅳ区包含層	0474	
218	1384	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色シルト	原生土器	甕			(2.3)	鈍黄橙	褐灰	0.5mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石含む	良	ヨコナデ	刻み	破片	口唇部・口縁部外面にハケ刻み	0441	
218	1385	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕			(5.6)	浅黄橙	灰黄褐	1mm 大流紋岩や多い	良	ハケ後ナデ	ハケ	破片	外面に直線文5条・LR 縄文	0416	
218	1386	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色シルト	原生土器	甕			(5.3)	灰黄褐	褐灰	0.5~1mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良	ナデ	ハケ	破片	外面に刺突文3列	0477	
219	1387	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色シルト16層	原生土器	甕			(2.6)	灰黄褐	灰黄褐	1mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ	ハケ・ナデ	破片	内面に波状文・縦位直線文 Ⅳ区 SD39黒褐色砂層等	0431	
219	1388	Ⅳ区	2	C10-E3	SD11		上層	原生土器	甕				(12.1)	灰白	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩 (灰) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ナデ	ナデ	破片	外面に LR 縄文・直線文 Ⅲ区 SD11褐色砂土	0563
219	1389	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		26.0		(17.4)	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ・ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：4/12	内面摩耗 Ⅳ区 SD39、Ⅳ区 C8包含層 (中世面)	0505
219	1390	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		19.0		(16.1)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12 胴：3/12	口縁部に刻み 口縁部外面・胴部内外面に煤着く付着	0488
219	1391	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕			(8.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデ	羽状ハケ	胴：3/12	口縁部付近に穿孔1か所 (2孔一対) 外面に煤付着	0453	
219	1392	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		20.0		(4.1)	灰白	灰白	1~2mm 流紋岩 (灰) やや多い	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	口：1/12	口縁部外面に凹線文 Ⅳ区 SD39トレンチ黒褐色土層、Ⅳ区 B9包含層 (中世面)	0571
219	1393	Ⅳ区	2	C8	SD11		黒色シルト層	原生土器	甕		6.0	(9.7)	鈍橙	鈍黄橙	2~3mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ナデ	ハケ後ナデ	底：5/12	胴部外面に煤付着	0572	
220	1394	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕		7.0	(4.9)	褐灰	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多い	良	ナデ	ハケ・砂目・ナデ	底：12/12	胴部外面に煤付着	0485	
220	1395	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	台付甕		6.6	(5.6)	灰褐	灰褐	1mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・石英・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後ナデ	底：2/12		0486	
220	1396	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕			(3.7)	鈍橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白・灰) やや多く、長石・石英・角閃石・赤色粒含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	破片	外面摩耗	0489	
220	1397	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	甕			(3.0)	灰白	灰白	1mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、石英・長石含む	良	ケズリ	ハケ・ヨコナデ	破片	外面にへら刻み	0490	
220	1398	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	原生土器	鉢		24.0		(5.75)	鈍橙	鈍橙	2~3mm 流紋岩 (灰・白) 多く、赤色粒や多く含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口：3/12	内外面摩耗	0569
220	1399	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	原生土器	鉢		18.0		(9.4)	灰白	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩 (灰) 多く、赤色粒・長石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	口：4/12	外面に煤付着 内外面摩耗	0502
220	1400	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂層	工具	土製加工物	長2.60 幅2.60 厚0.65			鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩や多く、鉄石英・石英含む	良	ハケ	ハケ	完形	重量5.2g	0415	
220	1401	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕			(4.1)	鈍黄褐	鈍黄橙	2~3mm 流紋岩 (灰) やや多い	良	ナデ	条痕	破片	外面に山形文 条痕文系	0242	
220	1402	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		7.0	(4.2)	褐灰	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (灰・白) 多く、石英・長石含む	良	ナデ	条痕・ナデ	底：12/12	条痕文系 Ⅳ区 B8包含層 (中世面)	0537	
220	1403	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		13.8	8.0	29.2	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm 長石や多い	良	ヨコナデ・ナデ・ハケ・ハケ後ナデアゲ	ハケ・ヨコナデ・ハケ後ミガキ・ヨコナデ・ナデ	口：7/12 胴：6/12 底：3/12	西日本搬入か	0484
221	1404	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐色土	原生土器	甕		11.5	(61.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 長石・石英多く、海綿骨針・赤色粒含む	良	ナデ	条痕・条痕のナデ・スズレ圧痕	底：4/12 底：12/12	能登の条痕文系 Ⅳ区 SD39、Ⅳ区 SD38、	0424	
222	1405	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		10.5	6.8	(35.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ・ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ後ナデ・砂目後ナデ	口：7/12 底：3/12	口縁部にハケ刻み Ⅳ区 B9SD39	0550
222	1406	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		(18.6)		(4.3)	鈍黄橙	鈍橙	1mm 流紋岩や多く、長石・石英・角閃石・赤色粒含む	良	ハケ	ヨコナデ	破片	口縁部に刻み 外面に衝刺直線文	0495
222	1407	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		(20.0)		(4.1)	灰黄褐	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (灰・白) やや多く、石英・角閃石含む	良	ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁部にハケ刻み 口縁部外面に線状刻み・磨形文	0417
222	1408	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		17.0		(6.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデ・ミガキ	ハケ後一部ミガキ・ミガキ	口：5/12	内面部分的に剥落 Ⅳ区 SD39暗褐色砂層	0475
222	1409	Ⅳ区	2	C8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕			7.0	(7.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ケズリ・砂目後ケズリ	底：5/12		0507
222	1410	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		8.2	(5.6)	灰黄褐	鈍橙	1~2mm 流紋岩 (灰・白) 多く、角閃石含む	良	ナデ・指オサエ	ハケ・砂目後ナデ	底：12/12		0565	
222	1411	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		7.3	(6.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	3mm 大流紋岩 (灰・白) 多く、長石・鉄石英含む	良	ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底：12/12		0492	
222	1412	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		7.3	(5.9)	鈍橙	浅黄橙	1~3mm 大流紋岩・角閃石含む	良	ミガキ・ナデ	ミガキ・ナデ	底：12/12	底部内面に煤付着	0551	
222	1413	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		7.4	(5.5)	鈍橙	鈍黄橙	2~3mm 流紋岩 (白) 多い	良	ナデ	ハケ・ナデ	底：12/12		0503	
222	1414	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		7.1			黒褐	黒褐	1~3mm 流紋岩 (灰)・鉄石英・赤色粒・石英含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ・砂目後ナデ	底：9/13		0543
223	1415	Ⅳ区	2	C8	SD11		褐色砂層	原生土器	甕				褐灰	褐灰	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ナデ	破片	外面に直線文・三角列点文・円形刺突文	0544	
223	1416	Ⅳ区	2	B6	SD11		褐色砂層	原生土器	甕			(6.3)	明褐色	灰褐	2mm 流紋岩 (白) 含む	良	ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文・垂直直線文	0549	
223	1417	Ⅳ区	2	C9	SD11		暗褐色砂層	原生土器	甕			(6.3)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、鉄石英・長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ナデ	破片	外面に直線文・波状文・縦波状文や後	0504	
223	1418	Ⅳ区	2	B7	SD11		暗褐色砂層	原生土器	甕			(6.5)	浅黄橙	灰白	2mm 流紋岩 (白)・長石・石英含む	良	ハケ	ハケ	破片	全体に摩耗	0599	
223	1419	Ⅳ区	2	C8	SD11		褐色砂土	原生土器	甕		24.7		(11.1)	灰白	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・石英含む	良	ハケ	ハケ	口：3/12	口縁部に刻み 胴部外面に直線文・直線文・波状文 口縁部外面に煤付着 Ⅳ区 SD39黒褐色土	0546
223	1420	Ⅳ区	2	B9	SD11		明褐色砂層	原生土器	甕		22.0		(11.3)	鈍褐	橙	1~2mm 流紋岩や多く、長石・赤色粒・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ヨコナデ	口：3/12	口縁部内外面にハケ刻み 胴部外面に煤付着	0527
223	1421	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		24.6		(5.1)	鈍黄橙	褐灰	2~3mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：2/12	小波状口縁	0531
224	1422	Ⅳ区	2	C9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		22.0		(10.8)	灰白	橙	2mm 大流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：4/12	口縁部に刻み 胴部外面に直線文・直線文・波状文 Ⅳ区 C9SD39	0530
224	1423	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		15.0		(5.6)	鈍黄橙	鈍橙	1mm 大流紋岩 (白)・長石・石英や多く含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後ヨコナデ	口：1/12	口縁部にハケ刻み	0413
224	1424	Ⅳ区	2	B8			褐色砂層	原生土器	甕		(19.6)		(3.9)	鈍黄橙	鈍橙	1mm 流紋岩や多く角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	くの字壁 口縁部外面に煤付着	0568
224	1425	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		16.2		(5.7)	灰白	灰黄褐	1mm 大流紋岩や多く、角閃石含む	良	粗いハケ・ヨコナデ・ナデ	粗いハケ・ヨコナデ	口：1/12	胴部外面にハケ刻み 口縁部～胴部外面に煤付着	0567
224	1426	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		20.8		(7.9)	灰白	灰白	1mm 流紋岩 (灰)・鉄石英・赤色粒・石英含む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ・ミガキ?	ナデ・ヨコナデ・ミガキ?	口：4/12	口縁部歪み有り	0533
224	1427	Ⅳ区	2	B9	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕		(23.0)		(3.4)	鈍褐	鈍褐	2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口：1/12	口縁部に2個一対のハケ刻み	0535
224	1428	Ⅳ区	2	B8	SD11		明褐色砂層	原生土器	甕		6.8		(5.1)	褐灰	鈍黄橙	1mm 流紋岩や多く、長石含む	良	ナデ	ハケ後ナデ・ミガキ	底：2/12	内外面に煤一部付着	0412
224	1429	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐色砂層	原生土器	甕			6.4	(3.2)	鈍橙	鈍橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ	ハケ	底：5/12	底部外面に縦位直線	0411
224	1430	Ⅳ区	2	C9	SD11		暗褐色砂層	原生土器	甕				(3.0)	浅黄橙	淡橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰)・長石・石英・赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片		0406
224	1431	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐色砂層	原生土器	甕			(2.6)	鈍黄褐	褐灰	1mm 流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ	ハケ	破片	口縁部にハケ刻み 外面に煤・炭化物付着	0418	
224	1432	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐灰砂層	原生土器	甕			(3.7)	鈍橙									

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	埋存率	備 考	管理 番号
229	1457	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	無頸壺		9.6		(4.0)	灰褐	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ	口: 1/12	口縁部に穿孔1か所(2孔一対)	0517
229	1458	N区	2	B8	SD39	褐色砂層	弥生土器	壺			8.0	(6.2)	鈍黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(灰・茶) 多く、石英・長石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底: 8/12		0407
229	1459	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	壺				(3.7)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩(白・灰) やや多く、石英・長石含む	良	ハケ	ハケ	破片	外面に轡輪直線文	0408
229	1460	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	壺				(4.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ナデ		破片	外面に垂直彫文、煤付着 沈線文系	0529
229	1461	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	甕		24.6		(11.0)	鈍褐	鈍黄橙	2~3mm大流紋岩やや多い	良	ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁・胴部外面に煤・炭化物付着	0547
229	1462	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	甕		(29.8)		(6.2)	灰褐	明褐色	1~2mm流紋岩(白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後一部ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 胴部外面に直線文 口縁・胴部外面に煤付着	0532
229	1463	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	甕		(19.0)		(7.0)	鈍褐	鈍褐	2mm大流紋岩(白・灰) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁・胴部外面に煤付着	0420
229	1464	N区	2	C9	SD39	褐色砂層	弥生土器	甕			4.5	(5.65)	鈍橙	鈍橙	1mm大流紋岩(白) 多く、石英・長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底: 10/12		0423
230	1465	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(3.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm流紋岩(灰) やや多く、長石含む	良	ナデ	条痕	破片	外面に山形文 条痕文系	0545
230	1466	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	蓋		9.4	つまみ 3.1	5.0	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(白・灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ・ハケ後ヨコナデ	タテハケ・ヨコハケ・指オサエ	口: 3/12		0497
230	1467	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		15.0		(5.7)	灰黄褐	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩(白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部内外面に刻み 頸部外面にキズ(轡輪?)	0525
230	1468	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		15.5		(8.2)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩(白) やや多く、石英・赤色粒含む	良	ハケ・指オサエ	ハケ・ヨコナデ	口: 5/12	頸部外面に直線文・コンパス状文 N区 B8包含層(中世面)	0552
230	1469	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		16.8		(15.2)	灰白	鈍黄橙	1~2mm流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ後一部ナデ・指オサエ・ヨコナデ	ハケ後一部ミガキ・ヨコナデ	口: 6/12	小波状口縁 胴部外面にハケ刻み	0566
230	1470	N区	2	C9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		16.0		(14.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm大流紋岩(灰・黒) やや多く、鉄石英・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ナデ	口: 3/12	口縁部外面に矢羽状刻み 頸部・胴部外面に直線文 N区 P229、N区 包中世	0500
230	1471	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		18.0		(12.6)	浅黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩(白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ハケ・ナデ	口: 1/12	小波状口縁(大部分摩滅) 胴部外面に直線文・簾状文 N区 P231	0422
230	1472	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		11.8		(8.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(白・灰) 多く、長石含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ	口: 4/12	口縁端部に格子目状刻み 頸部外面に直線文・波状文 内外面摩耗 N区 SD11	0540
230	1473	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		23.8		(2.9)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩少し、角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部内外面に綾杉状刻み、2個一対の突起	0541
230	1474	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		(26.0)		(1.9)	浅黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩やや多く、角閃石・赤色粒含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口: 1/12	口縁部外面にハケ羽状文	0414
230	1475	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	無頸壺		(11.0)		(5.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm流紋岩(白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片		0553
231	1476	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	無頸壺		12.0		(9.0)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩(白) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	口: 7/12	口縁部外面に綾杉状刻み 胴部外面に直線文・三角列点文 口縁部に2個一対の孔2か所 N区 SD38、N区 SD40	0370
231	1477	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		8.0		(5.4)	褐灰	灰褐	1~2mm流紋岩(白・灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底: 4/12	胴部外面に煤付着	0570
231	1478	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		4.7		(8.0)	灰黄褐	鈍褐	1~2mm流紋岩(白) やや多く、角閃石含む	良	ケズリ	ハケ後ミガキ	底: 12/12		0501
231	1479	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		8.0		(9.4)	灰白	浅黄橙	1~2mm大流紋岩(白・灰) 多い	良	ハケ・ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底: 5/12		0534
231	1480	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		7.2		(5.8)	黒	灰白	1mm大流紋岩(白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底: 7/12		0421
231	1481	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		7.5		(6.9)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(白) やや多く、0.5mm大石英含む	良	ナデ	ハケ・ナデ・砂目	底: 9/12		0764
231	1482	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺		6.5		(4.35)	灰白	浅黄橙	1~2mm大流紋岩(白) 多く、石英・長石含む	良	ナデ	ハケ後ミガキ・ナデ	底: 11/12		0598
231	1483	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(1.8)	灰黄褐	灰褐	1mm流紋岩(白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁端部に刻み 内面に矢羽状刻み2段	0491
231	1484	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(2.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(白) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ	破片	口縁部外面に綾杉状刻み	0498
231	1485	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(2.6)	灰白	浅黄橙	1mm大流紋岩少し、0.5mm大石英・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁端部にハケ刻み	0526
231	1486	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	無頸壺				(3.5)	灰白	灰白	1mm流紋岩(白・灰) やや多く、赤色粒・角閃石含む	良	ナデ?	ヨコナデ?	破片	外面に綾杉状刻み 2孔1対(間は11mm) 内外面摩耗	0496
231	1487	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	壺				(4.2)	鈍黄橙	灰黄褐	0.5mm流紋岩多く、長石含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文、円形刺突文	0409
231	1488	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	壺				(6.7)	浅黄橙	浅黄橙	1mm大流紋岩(白・灰) やや多く、長石・角閃石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	外面に縦流文・扇形文	0536
232	1489	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	壺				(7.5)	褐灰	鈍黄橙	1~2mm流紋岩(白・灰) やや多く、角閃石含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ	破片	外面に轡輪直線文・三角列点文	0514
232	1490	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(5.0)	鈍黄橙	鈍褐	1mm大流紋岩(白・黒) やや多く、長石含む	良	ナデ	ハケ	破片	外面に綾杉状刻み	0515
232	1491	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺か				(2.5)	鈍黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩(白) やや多く、長石・石英・赤色粒含む	良	ナデ		破片	外面に簾状文・刻み	0516
232	1492	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	壺				(4.8)	灰白	灰白	1mm流紋岩やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	LR縄文	破片	外面に指輪沈線2条 N区 B8包含層(中世面)	0510
232	1493	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	台付壺		6.0		(3.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	0.5mm流紋岩(白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ナデ・ミガキ	ハケ後ナデ	底: 1/12		0508
232	1494	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	台付壺		14.0	10.0	25.0	灰黄	鈍褐	1mm流紋岩(灰・黒・茶葉) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ・ケズリ・ヨコナデ・ミガキ	ハケ後ミガキ・ヨコナデ	口: 8/12 胴: 6/12 底: 7/12	胴部内外・胴部内面に煤付着 N区 包(中世面)	0509
232	1495	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		20.8		(13.8)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm大流紋岩(白) やや多く、0.5mm石英含む	良	ハケ	ハケ	口: 4/12	口縁部内面に刻み 胴部外面に直線文・簾状文 口縁・胴部外面に煤付着	0513
232	1496	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		20.0		(6.6)	鈍黄橙	鈍褐	1mm大流紋岩(白) やや多く、石英・長石・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ハケ	口: 3/12	小波状口縁 外面に煤付着	0483
232	1497	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		18.5		(6.9)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm大流紋岩(白・灰) 多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 9/12	口縁・胴部外面に煤付着	0512
233	1498	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		26.0		(5.1)	浅黄橙	浅黄橙	1mm流紋岩(白) やや多く、0.5mm石英含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	小波状口縁	0511
233	1499	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		22.0		(11.0)	鈍黄橙	灰褐	1~2mm流紋岩(白) やや多く、長石・0.5mm石英・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ・ナデ	口: 2/12	口縁端部に刻み 胴部外面に直線文・簾状文・扇形文 口縁・胴部外面に煤付着 N区 SE9	0538
233	1500	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		26.0		(8.8)	鈍褐	鈍褐	2~3mm流紋岩(白・茶) やや多く、赤色粒・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 3/12	口縁端部に刻み 口縁・胴部外面に煤付着	0482
233	1501	N区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		18.0		(10.55)	鈍黄	鈍褐	1mm流紋岩(白) やや多く	良	ハケ・ナデ	ハケ	口: 1/12	口縁端部に刻み 口縁部外面に煤付着	0518
233	1502	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		19.0		(5.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm流紋岩(白) やや多く、長石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12	小波状口縁 N区 包含層(中世面)	0522
233	1503	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		22.0		(7.1)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(灰) やや多く、長石含む	良	ハケ後ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部内面に刻み 胴部外面に直線文・波状文 N区 包含層(中世面)	0520
233	1504	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		20.6		(14.1)	鈍橙	鈍橙	1mm流紋岩(白) 多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 11/12	口径20.6×18.6cmの楕円形	0523
234	1505	N区	2	B9	SD39	黒褐色シルト	弥生土器	甕		(26.8)		(7.5)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm流紋岩(白・灰) 多く、長石・石英含む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ	ヨコナデ	口: 1/12	口縁端部に刻み 胴部外面に直線文・波状文 外面摩耗	0521
234	1506	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		22.0		(11.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm流紋岩(白・灰) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ後ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ後ナデアゲ	口: 1/12	口縁端部に刻み	0519
234	1507	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		14.8		(5.7)	明褐色	鈍褐	1~2mm流紋岩(白) やや多く、赤色粒・角閃石含む	良	ハケ	ハケ後ヨコナデ	口: 2/12	口縁端部にハケ刻み(右回り) N区 SD11黒褐色砂層	0524
234	1508	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		20.0		(23.1)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm流紋岩(白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ・ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12 胴: 4/12	胴部外面にハケ刻み2段 N区 SD11	0573
234	1509	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	甕		16.0		(5.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm流紋岩(灰) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ナデ・ナデアゲ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁・胴部外面に煤付着	0487
234	1510	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		25.0		(2.6)	灰白	灰白	1mm流紋岩・赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12		0395
234	1511	N区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	甕				(2.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm長石多く、流紋岩含む	良	ハケ	ハケ	破片	口縁端部に刻み 内面に波状文2段 石英基調	0392
234	1512	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕				(3.6)	灰白	灰白	1mm流紋岩(白) やや多く、赤色粒含む	良	ハケ・ヨコナデ	ヨコナデ	破片	口縁端部に刻み 外面に直線文	0393
234	1513	N区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		5.4		(4.2)	灰白	灰白	2~3mm流紋岩(白・灰) やや多く、石英含む	良	ナデ	ハケ・ナデ	底: 3/12		0589
234	1514	N区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		5.0		(4.1)	灰白	灰白	1mm大流紋岩(白・灰) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後ヨコナデ・砂目ナデ	底: 9/12		0603

第4表 第2面土器観察表(10)

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

棟号	報告番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理番号
234	1515	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕			6.2	(6.1)	灰黄褐	鈍橙	2mm 大流紋岩 (白) 多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	外面に直線文 内面に煤・炭化物付着	0586
235	1516	IV区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	甕		13.6		(5.6)	鈍黄橙	鈍橙	1~2mm 流紋岩 (灰・黒) やや多く、長石・赤色粒・角閃石含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口: 4/12	胴部外面に煤付着	0584
235	1517	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		14.0		(4.45)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白)・長石・角閃石含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口: 2/12		0585
235	1518	IV区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		13.0		(3.35)	鈍黄橙	鈍橙	1mm 流紋岩 (灰) やや多く含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	口: 2/12	口縁部外面に縦凹線文4条	0389
235	1519	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		15.4		(4.2)	浅黄橙	浅黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多く、0.05mm 石英・角閃石含む	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部外面に縦凹線文3条、煤付着	0390
235	1520	IV区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	甕		21.0		(17.25)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (灰) 多く、長石・赤色粒含む	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口: 8/12 胴: 4/12	口縁部外面に全体に浅い縦凹線 口縁~胴部外面に煤付着、IV区 SD11	0391
235	1521	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	高坏			15.3	(10.9)	鈍黄橙	浅黄橙	0.5mm 流紋岩・長石・石英・角閃石含む	良	ナデ・ケズリ・ハケナデ	ミガキ	胴: 10/12	内形透かし4単位 胴部内面に煤付着 (蓋に転用) 外面赤彩	0394
235	1522	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	高坏			14.6	(8.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	0.5mm 流紋岩・赤色粒少し、角閃石多く含む	良	ハケ・しぼり・ナデ・ミガキ	ミガキ	胴: 4/12		0588
235	1523	IV区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	高坏				(11.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ後ミガキ	胴: 8/12		0587
235	1524	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	高坏			19.0	(2.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	0.5mm 以下流紋岩・石英含む	良	ヨコナデ	ミガキ	裾: 1/12		0403
235	1525	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢		(30.0)		(6.95)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	外面に煤付着 IV区 P271、IV区 P217・218	0401
235	1526	IV区	2	C9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢		(25.0)		(5.0)	鈍黄橙	鈍橙	1mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ	ハケ後ミガキ	口: 1/12		0400
235	1527	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢		18.4		(6.9)	灰褐	灰褐	1mm 大流紋岩 (白) やや多く、0.05mm 大石英・角閃石含む	良	ミガキ	ハケ後ミガキ	口: 5/12	IV区 SD11黒褐色砂層	0399
235	1528	IV区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	鉢			12.0	(5.7)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石・0.5mm 石英含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ナデ・砂目後軽いナデ	底: 4/12		0578
236	1529	IV区	2	B8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢		10.8	4.1	5.7	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ヨコナデ・ナデ・ミガキ	ヨコナデ・軽いナデ・ミガキ	口: 3/12 底: 12/12	IV区 包含層 (中世面)	0558
236	1530	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢				(6.5)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石含む	良	粗いハケ	細いハケ	破片	口縁部・外面にハケ刻み IV区 包含層 (中世面)	0557
236	1531	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢				(4.6)	褐灰	褐灰	1mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ミガキ	破片	口縁部にハケ刻み	0556
236	1532	IV区	2	C9	SD39	黒褐色土層	弥生土器	鉢				(3.2)	鈍橙	鈍橙	1mm 流紋岩やや多く、鉄石英・赤色粒・長石含む	良	ヨコナデ	ヨコナデ・ヨコミガキ	破片	口縁部内外面に煤付着	0396
236	1533	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	台付鉢		15.0	8.1	10.8	浅黄橙	明褐	1~2mm 大流紋岩 (白・灰)・赤色粒やや多い	良	ミガキ・ケズリ後ミガキ	ハケ後ヨコナデ・ミガキ	口: 1/12 底: 12/12	口縁部内面~胴部外面に赤彩痕	0382
236	1534	IV区	2	B9	SD39	黒褐色砂層	弥生土器	手づね		6.0	3.8	3.8	灰	鈍黄橙	0.5mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石・石英・鉄石英含む	良	ナデ	ナデ	口: 9/12 底: 12/12		0595
236	1535	IV区	2	C8	SD39	黒褐色土層	弥生土器	土鐘		長4.45	幅3.55	厚3.55	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白) やや多く、角閃石含む	良		ナデ	完形	重量59.7g 孔径: 上9.0×8.5mm・下8.0×8.0mm	0590
236	1536	IV区	2	B8	SD39	黒褐色土層	工具	土製加工物		長4.00	幅4.00	厚0.85	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多く、長石・石英含む	良	ハケ	ハケ	完形	厚1.7cm 重量15.9g 孔径: 上9.0×8.5mm・下8.5mm・中央5.0×5.0mm	0591
236	1537	IV区	2	B9	SD39	黒褐色土層	工具	土製加工物		長4.45	幅4.65	厚0.75	鈍黄橙	褐灰	1mm 流紋岩 (白)・石英・長石・メノウ・角閃石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	完形	厚1.7cm 重量17.6g 孔径: 上8.0×8.0mm・下9.0×9.0mm 中央: 5.0×5.0mm 底辺: 直線	0594
236	1538	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋		15.8		(3.1)	浅黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ	ハケ	口: 2/12	口縁部に刻み	0593
236	1539	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋		(16.6)		(5.2)	浅黄橙	鈍橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部に格子目状刻み	0385
236	1540	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋				(1.9)	浅黄橙	浅黄橙	1mm 流紋岩やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ	破片	口縁部に刻み IV区 C9包含層 (中世面)	0592
236	1541	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋		6.2	(8.6)	灰白	浅黄橙	0.5mm 流紋岩やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ナデアゲ	ハケ・ナデ	底: 12/12		0387	
236	1542	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋		7.2	(4.6)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒・角閃石含む	良	ナデ	ナデ	底: 12/12		0388	
236	1543	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	蓋		5.2	(4.5)	灰白	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・ナデ	底: 12/12	底部外面に積圧痕	0384
237	1544	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	甕		22.0		(7.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	2~3mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、赤色粒・角閃石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部に刻み 内外面に煤一部付着 IV区 B9SD39黒褐色土層	0581
237	1545	IV区	2	C9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	甕				(7.8)	鈍黄橙	鈍橙	1~2mm 流紋岩・長石・角閃石・赤色粒含む	良	ハケ後一部ナデ・ナデ	ハケ	胴: 3/12	胴部内外面に煤付着 IV区 B9SD11中央アゼ珸灰砂	0596
237	1546	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	鉢		長2.75	幅3.85	厚1.85	浅黄橙	浅黄橙	0.5mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ・ナデ	破片	把手	0386
237	1547	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	小壺		8.6	3.3	7.0	浅黄橙	浅黄橙	0.5mm 流紋岩 (白) 含む	良	ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ミガキ・ナデ	口: 10/12 胴: 12/12 底: 12/12	口縁部外面に縦凹線文3条 口縁部に2段一列の孔2カ所	0397
237	1548	IV区	2	B9	SD39	珸灰砂層	弥生土器	甕		14.1		(10.1)	鈍黄橙	鈍黄褐	1mm 流紋岩 (灰) やや多く、長石含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ・ナデ	口: 3/12	口縁~胴部外面に煤付着	0398
237	1549	IV区	2	C9	SD39	弥生土器	蓋		22.4	(4.7)	灰白	灰白	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	頸: 2/12	口縁部外面に矢羽状刻み3段 口唇部に LR 縄文	0580		
237	1550	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	蓋		20.5	(8.6)	鈍橙	鈍橙	2mm 流紋岩 (白・灰) やや多く、長石・赤色粒含む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ	ハケ後ナデ・ヨコナデ	口: 4/12	IV区 SD11珸灰砂層	0402		
238	1551	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	蓋		(28.0)	(1.8)	灰白	灰白	1mm 流紋岩 (灰) 多く、長石含む	良	ナデ?	ヨコナデ	口: 1/12	口縁部内面に刻み 口縁部に格子目状刻み 全体に磨滅			
238	1552	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	蓋			(6.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩 (白) やや多く、長石・角閃石多く含む	良	ナデ	ハケ	破片				
238	1553	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	蓋			(1.4)	鈍黄橙	鈍黄橙	1mm 流紋岩やや多く、長石・角閃石含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	破片	口縁部に格子目状刻み			
238	1554	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	蓋		(12.0)	(3.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	2~3mm 長石・角閃石多く、白色顔料含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	IV区 SD11黒褐色砂			
238	1555	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	甕		27.0	(13.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 流紋岩 (灰)・赤色粒多く、長石含む	良	ハケ後ナデ・ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ・ハケ	口: 5/12	口縁部内面に煤付着 内面磨耗 IV区 SD11珸灰砂層			
238	1556	IV区	2	B9	SD39	弥生土器	甕			5.6	(5.8)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 流紋岩 (灰・白) 多く、鉄石英・長石含む	良	ナデ	ハケ後一部ナデ	底: 12/12	底部外面に格子圧痕か		
238	1557	IV区	2	C9	SD39	弥生土器	甕			(6.0)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩やや多く、0.5mm 石英・長石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ後ナデ	破片	外面に直線文・縦流水文			
238	1558	IV区	2	C9	SD39	弥生土器	鉢・高坏		26.2	(13.3)	褐灰	浅黄橙	1~2mm 流紋岩 (白・灰) 多い	良	ハケ後一部ナデ	ハケ後一部ナデ・ヨコナデ・ミガキ	口: 3/12	小波状口縁 胴部外面に煤付着			
240	1568	IV区	2	B8	SD42	弥生土器	甕		(25.6)	(6.3)	鈍橙	黒	2mm 大流紋岩やや多い	良	粗いハケ・ヨコナデ	粗いハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部内面に刻み 外面に煤付着			
240	1569	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋		16.8	(3.2)	鈍黄橙	鈍黄橙	1~2mm 大流紋岩やや多い	良	ナデ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12	内面に直線文・波状文			
240	1570	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(8.2)	鈍黄橙	褐灰	0.5mm 流紋岩・長石・石英・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ・ヨコナデ	頸: 8/12	実等にハケ刻み 外面に煤付着 内面磨耗 IV区 SD11珸灰砂・IV区 包含層			
240	1571	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(2.2)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 流紋岩 (白) やや多く、長石含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	口縁部に刻み			
240	1572	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(12.9)	鈍赤橙	鈍赤橙	2mm 大流紋岩 (白・黒) やや多く、石英含む	良	ハケ・ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・直線文 外面磨耗 IV区 SD11上層			
241	1573	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(3.1)	鈍黄橙	鈍黄褐	1mm 流紋岩 (白) 少し含む	良	ナデ	ナデ	破片	外面に直線文・コンパス状文			
241	1574	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(2.8)	褐灰	浅黄橙	1~2mm 流紋岩 (黒・灰) やや多い	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系			
241	1575	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	蓋			(5.3)	褐灰	鈍黄橙	1~2mm 流紋岩 (灰・白) やや多く、石英含む	良	ナデ	ハケ	破片	外面に直線文・波状文			
241	1576	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕		19.0	(12.5)	橙	鈍橙	1mm 流紋岩 (茶) やや多い	良	ヨコナデ・ナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 3/12	胴部外面に煤付着 IV区 B8包含層、IV区 包含層			
241	1577	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕		21.8	(7.2)	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩やや多く、長石・石英・赤色粒含む	良	ハケ	ハケ	口: 1/12	口縁部にハケ刻み 胴部外面に直線文・煤付着			
241	1578	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕		(22.0)	(4.3)	鈍黄橙	鈍黄橙	2mm 大流紋岩少し含む	良	ハケ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	口縁部に刻み 外面に直線文・煤付着			
241	1579	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕		19.7	(2.1)	浅黄橙	黒	1mm 大流紋岩・長石・赤色粒少し含む	良	ヨコナデ・指オサエ	ハケ後ヨコナデ	口: 1/12	口縁部にハケ刻み			
241	1580	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕			(1.6)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm 大流紋岩 (白)・0.5mm 大石英少し含む	良	ハケ後ヨコナデ	ハケ後ヨコナデ	破片	口縁部にハケ刻み 外面に煤付着			
241	1581	IV区	2	B8	SZ1・SD41	弥生土器	甕			(4.5)	鈍橙	褐灰	1~2mm 流紋岩・長石・鉄石英・赤色粒含む	良	ナデ	ハケ	破片	口縁部にハケ刻み 外面に煤付着			
242	1585	IV区	2	C7	SZ1・SD53	弥生土器	蓋		(24.0)	(3.1)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm 大流紋岩 (白) 少し含む	良	ハケ後ミガキ	ハケ・ヨコナデ	口: 1/12	外面に煤付着			
242	1586	IV区	2	B8	SZ1・SD55	弥生土器	甕			(2.2)	鈍黄橙	褐灰	1mm 大流紋岩少し含む	良	ヨコナデ	貝殻条痕	破片	条痕文系 口縁部に貝殻状突起 外面に煤付着			
242	1587	IV区	2	B8	SZ1・SD55	弥生土器	甕			(1.8)	浅黄橙	黒褐	1mm 大流紋岩 (白) やや多い	良	ヨコナデ	ヨコナデ	破片	外面に煤付着			
242	1588	IV区	2	B8	SZ1・SD55	弥生土器	甕			(4.4)	橙	鈍橙	1mm 大流紋岩 (白) やや多い	良	ハケ後ナデ	ハケ・ヨコナデ	破片	外面に煤付着			
242	1589	IV区																			

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	種類	器種	分類等	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色調 (内)	色調 (外)	胎土	焼成	調整 (内)	調整 (外)	通存率	備 考	管理 番号
242	1599	N区	2	C9	SD40		弥生土器	甕				(10.1)	浅黄橙	灰白	1mm 流紋岩少し含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・一部ヨコミガキ	破片	外面に直線文・横線文・波状文・三角列点文	
243	1600	N区	2	C9	SD40		弥生土器	甕			10.1	(5.3)	鈍黄橙	浅黄橙	2~3mm 大流紋岩多く、鉄石・長石・石英含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・砂目後一部ナデ	底：12/12		
243	1601	N区	2	C9	SD40		弥生土器	甕				(2.5)	灰白	褐灰	1~2mm 流紋岩 (白・黒) やや多く、石英含む	良	細いハケ	粗いハケ	破片	小波状口縁	
243	1602	N区	2	B8	SD40		弥生土器	甕		(16.0)		(2.7)	灰白	灰白	1~2mm 大流紋岩 (灰) やや多い	良	ヨコナデ	ヨコナデ	口：1/12	口縁部外面に縦凹線文7条、煤付着	
243	1603	N区	2	B8	SD40		弥生土器	甕		(16.0)		(3.4)	鈍黄橙	灰黄褐	1mm 流紋岩 (白) やや多く、石英含む	良	ヨコナデ・ケズリ	ヨコナデ	破片	外面に煤付着	
243	1604	N区	2	C9	SD40		弥生土器	甕		17.8		(9.1)	浅黄橙	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白・黒・灰) やや多い	良	ヨコナデ・指オサエ・ケズリ	ハケ・ヨコナデ	口：3/12	口縁部外面に縦凹線文7~9条 口縁・胴部外面に煤付着	
243	1605	N区	2	B8	SD40		弥生土器	高坏			12.4	(6.1)	褐灰	鈍褐	1~2mm 大流紋岩 (白) やや多く、角閃石・石英含む	良	ハケ・ナデ・ヨコナデ	ハケ・ヨコナデ	底：12/12		
243	1606	N区	2	B8	SD40		弥生土器	高坏				(5.8)	鈍褐	鈍褐	1mm 流紋岩・長石・赤色粒含む	良	ナデ	ミガキ	破片	円形透かし3単位か	
243	1607	N区	2	C9	SD40		弥生土器	甕			6.3	(5.9)	鈍褐	浅黄橙	1~2mm 大流紋岩 (白・灰) やや多く、鉄石・赤色粒・角閃石含む	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底：12/12	底部穿孔1か所 孔径0.9cm	
244	1610	N区	2	C7	SD51		弥生土器	甕		14.7		(8.6)	浅黄橙	浅黄橙	2mm 大流紋岩やや多い	良	ハケ・ヨコナデ・ナデ	ヨコナデ・ミガキ	底：3/12	口縁部内面に沈線1条 胴部外面に直線文 3段と波状文	
244	1611	N区	2	C7	SD51		弥生土器	甕			7.0	(4.25)	黒褐	浅黄橙	2mm 大流紋岩 (白・灰) 多い	良	ハケ後ナデ	ハケ・ナデ	底：12/12		
244	1612	N区	2	C7	SD51		弥生土器	甕				(7.3)	鈍橙	鈍橙	2mm 大流紋岩 (黒・灰) やや多く、石英含む	良	ナデ	条痕	破片	条痕文系	
244	1613	N区	2	C8	SD54		弥生土器	甕				(6.4)	浅黄橙	鈍黄橙	1mm 大流紋岩やや多く、鉄石・石英含む	良	ハケ・ナデ	ハケ・断糸条痕	破片	外面に煤付着	

第4表 第2面土器観察表 (12)

神岡 番号	報告 番号	地区	遺構 面	グリッド	出土遺構等	層位等	器種	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備 考	管理 番号
20	14	I区	1	B16	SI3		刀子?	5.5	1.5	0.5	7.0	鉄製品	刃なしし蓋	1619
20	15	I区	1	B16・E5	SI3		砥石	(5.56)	2.54	2.56	(42.6)	凝灰岩		1460
20	43	I区	1	B16	カワラケ集中		刀子	10.7	2.8	0.6	24.1	鉄製品	基部~蓋	1618
20	45	I区	1	B16・E5	カワラケ集中		砥石	(6.57)	5.08	3.09	(124.8)	凝灰岩		1454
25	72	I区	1	A16	SE5	掘り方埋土	切石	14.3	10.3	10.3	1,558			1616
26	73	I区	1	A16	SE5	取り上げ3	井戸側板	45.2	81.1	8.5	27,800			1464
27	74	I区	1	A16	SE5	取り上げ1	井戸側板	47.3	80.3	10.2	45,050		整備6~7mmと先端突った工具を使用。	1462
28	75	I区	1	A16	SE5	取り上げ2	井戸側板	42.1	69.5	8.8	32,250		内面は先端が突った鑿。他は幅6~7mmの鑿	1463
29	101	I区	1		SE6		砥石	(7.25)	3.62	0.78	(30.2)	凝灰岩		1456
36	106	I区	1	B15	SE14	井戸枠外	天秤皿	8.4	1.0	1.6	9.4	銅・銅合金	口径×底径×器高。円孔3か所	1617
36	107	I区	1	B16・N10・E2	SE14	井戸枠内	石鉢	(14.70)	(21.78)	7.30	(1552.3)	凝灰岩		1427
36	108	I区	1	A16	SE14	埋め戻し	切石	(14.50)	(21.00)	7.48	(1522.4)	凝灰岩		1428
36	109	I区	1	B16・E2	SE14	井戸枠内	切石	(7.59)	(9.33)	(4.92)	(167.1)	凝灰岩		1445
37	110	I区	1	A16	SE14	埋め戻し	石材	14.61	20.70	4.57	720.4	凝灰岩		1429
37	112	I区	1	B16・N10・E7	SK20		砥石	7.99	7.17	3.88	340.8	凝灰岩		1458
37	113	I区	1	B16・N10・E1	SK21		砥石	(6.48)	(5.23)	5.34	(114.4)	凝灰岩		1459
41	137	I区	1	B16	SD36 (掘)		鋤遺跡?	4.2	3.6	0.9	16.3	鉄製品	底面か。復元底径約17cm	1621
41	138	I区	1	B16	SD36 (掘)		釘	3.8	1.0	0.7	1.8	鉄製品		1620
42	149	I区	1	B16・E5	P88		砥石?	6.90	6.20	2.11	72.8	砂岩		1455
42	151	I区	1	B16・N10・E1	P151		切石	10.33	(9.31)	6.17	(587.9)	凝灰岩		1444
47	209	I区	1	B16・E5	SD36		大型蛤刃石斧	(10.83)	(4.68)	6.47	(491.5)	安山岩		1426
47	210	I区	1	B16・N10・E7	SE15		大型蛤刃石斧	(9.46)	(6.14)	4.89	(356.6)	安山岩		1443
47	211	I区	1	A16	SD36		石鏃 (未成品)	(2.58)	1.76	0.69	(2.9)	安山岩		1438
47	212	I区	1	B16・N10・E1	遺構精査		剥片	3.75	5.55	1.30	23.7	安山岩 (サヌカイト?)		1420
48	213	I区	1	B16・N10・E7	SK20		砥石	10.39	3.08	4.57	186.0	凝灰岩	弥生?	1457
48	214	I区	1	A16	SD36	掘方	硯石・砥石	(4.95)	(5.73)	0.96	(34.5)	砂岩		1470
48	215	I区	1	B16・N10・E7	堀		玉製素材	3.25	3.76	1.45	19.2	緑色凝灰岩		1421
48	216	I区	1	A16	SD36		玉製素材	3.30	5.87	4.73	116.7	緑色凝灰岩		1432
48	217	I区	1	B16・E5	カクラン		玉製素材	2.69	4.19	3.23	46.4	緑色凝灰岩		1425
48	218	I区	1	A16	SD36		玉製素材	1.22	2.72	2.11	7.0	緑色凝灰岩		1441
49	219	I区	1	A16	SD36		玉製素材	2.39	1.34	2.23	9.1	緑色凝灰岩		1434
49	220	I区	1		包含層		玉製素材	1.75	2.86	2.01	9.2	緑色凝灰岩		1424
49	221	I区	1	A16	SD36		玉製素材	1.08	1.95	1.15	2.4	緑色凝灰岩		1439
49	222	I区	1		包含層		玉製素材	1.81	1.52	1.21	3.9	緑色凝灰岩		1422
49	223	I区	1		包含層		玉製素材	0.71	2.56	1.50	4.1	緑色凝灰岩		1423
49	224	I区	1	A15	P115		管玉	(2.19)	1.18	1.22	(6.0)	緑色凝灰岩		1461
49	225	I区	1	A16	SD36		石鏃	(1.99)	(3.46)	0.28	(3.1)	紅簾片岩		1450
49	226	I区	1	B16・N10・E1	遺構精査		石針素材	3.42	2.26	1.21	8.9	安山岩		1419
54	229	II区	1	B15・N7	SE1		炉石?	(7.11)	11.79	7.29	(625.3)	凝灰岩		1410
54	230	II区	1	B15	SE1		炉石?	(9.26)	(6.42)	4.46	(318.7)	凝灰岩		1414
54	231	II区	1	B15	SE1		釘	3.4	1.2	0.7	1.5	鉄製品		1623
56	240	II区	1	B15・S5	SK1		行火	(7.23)	(10.57)	(9.11)	(345.8)	凝灰岩 (筭谷石?)		1409
56	242	II区	1	B15	SK3		鑿?	10.7	0.9	1.2	14.4	鉄製品	湾曲	1622
56	244	II区	1	B15E5	P5		切石	15.8	12.8	7.5	1,370.1			1615
62	299	II区	1	A14	SD1		石針石核	1.58	4.64	2.77	21.6	めのう		1397
62	300	II区	1	B15	SE1		石鏃素材	(1.17)	(3.06)	0.31	(1.0)	片岩 (珪化木?)		1467
62	301	II区	1	B15SSW4	SD1		砥石	(7.25)	(9.17)	(2.97)	(119.5)	凝灰岩		1468
62	302	II区	1	B15・E5	SK3		玉	1.08	0.36	0.33	0.2	緑色凝灰岩		1418
62	303	II区	1	B15	SE1		敲石	9.99	6.71	3.24	376.0	緑色凝灰岩		1411
67	320	III区	1	B10	SE1 (SI1)		釘	5.9	0.7	0.5	2.8	鉄製品		1624
67	321	III区	1	B10	SE1 (SI1)		炉石	(10.83)	10.39	8.71	(899.7)	凝灰岩		1331
68	322	III区	1	B10	SE1 (SI1)	掘方	炉石	(11.06)	11.20	(7.63)	(845.8)	凝灰岩		1330
68	323	III区	1	B10	SE1 (SI1)		炉石	(13.14)	11.76	(6.10)	(669.2)	凝灰岩		1319
70	337	III区	1	C10・S6	SE3 (SK9)		石鏃	(3.89)	(8.32)	1.13	(96.8)	安山岩		1332
70	338	III区	1	C10・S6・E3	SE3 (SK9)		砥石	4.80	3.84	2.78	64.9	凝灰岩		1337
88	391	III区	1	B10	SK5		炉石	(17.90)	16.42	11.81	(4123.7)	凝灰岩		1316
88	392	III区	1	B11	SK5		石鏃	(4.10)	(11.82)	2.55	(72.8)	凝灰岩		1321
88	393	III区	1	B11	SK5		行火	(11.79)	(4.70)	(5.28)	(138.4)	凝灰岩 (筭谷石?)		1322
89	394	III区	1	B10	SK5		炉石	(34.0)	(24.5)	16.1	9,700		焼熱	1465
89	395	III区	1	B10	SK5		炉石	34.2	21.4	(12.6)	7.2			1315
90	397	III区	1	B12	SK6		片口石鉢	(7.58)	(13.25)	3.08	(412.9)	凝灰岩		1328
90	402	III区	1	C10・S6	SK12		炉石	(14.67)	16.49	10.70	(2472.9)	凝灰岩		1317
91	419	III区	1	B11	P1		行火?	(10.46)	(8.15)	(6.95)	(278.0)	凝灰岩 (筭谷石?)		1329
93	442	III区	1		包含層		石鉢	(8.60)	(12.33)	3.11	(264.4)	凝灰岩		1324
93	443	III区	1		包含層		行火蓋	(9.06)	(9.30)	3.44	(188.5)	凝灰岩 (筭谷石?)		1325
93	444	III区	1		包含層		行火蓋	(10.08)	(7.53)	2.76	(134.5)	凝灰岩 (筭谷石?)		1327
99	519	III区	1	B16・N10	SK20		石核	9.67	12.27	5.78	473.0	緑色凝灰岩		1268
100	520	III区	1	C10・S6	SE3 (SK9)	掘方	石核	4.88	6.15	4.50	112.2	緑色凝灰岩		1281
100	521	III区	1	C9	SE3 (SK9)		石核	3.26	2.55	2.51	24.3	緑色凝灰岩		1314
100	522	III区	1	C10・S6	SE3 (SK9)	掘方	玉 (未成品)	2.90	5.21	1.27	27.8	緑色凝灰岩		1280
100	523	III区	1	C10・S6	SE3 (SK9)	枠内	玉 (未成品)	4.91	3.48	1.34	21.4	緑色凝灰岩		1282
101	524	III区	1	C10・S6	SE3 (SK9)		玉 (未成品)	2.92	4.32	2.45	31.4	緑色凝灰岩		1283
101	525	III区	1	B10	SK5		玉 (未成品)	2.53	3.14	1.83	11.3	緑色凝灰岩		1274
101	526	III区	1	B12	SK6		玉 (未成品)	1.93	3.51	1.47	4.7	緑色凝灰岩		1273
101	527	III区	1	B10	P58		玉 (未成品)	1.92	3.18	4.29	19.4	緑色凝灰岩		1279
101	528	III区	1	B10	SK11	掘方	玉 (未成品)	1.25	2.69	1.11	4.8	緑色凝灰岩		1277
102	529	III区	1	B10	P58		玉 (未成品)	2.71	3.55	2.17	13.6	緑色凝灰岩		1278
102	530	III区	1		包含層		玉 (未成品)	2.62	3.32	2.51	19.1	緑色凝灰岩		1300

第5表 石製品観察表 (1)

第 11 節 IV区第 2 面の遺構・遺物

持図 番号	報告 番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構等	層位等	器種	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備 考	管理 番号
102	531	Ⅲ区	1		包含層		玉 (未成品)	1.47	1.82	1.42	4.2	緑色凝灰岩		1301
102	532	Ⅲ区	1	C10・S6	SK12		石鏝	3.11	(5.29)	0.63	(12.6)	片岩 (紅簾片岩?)		1336
102	533	Ⅲ区	1		遺構精査		石針 (未成品)	1.98	2.03	1.64	6.8	めのう		1313
102	534	Ⅲ区	1		包含層		石針 (未成品)	1.78	1.37	0.49	1.1	めのう		1299
102	535	Ⅲ区	1		包含層		石針 (未成品)	3.69	2.52	2.13	14.4	めのう		1298
103	536	Ⅲ区	1	C10・E1	SK17		磨製石斧	(9.19)	6.77	4.83	(406.6)	安山岩		1326
103	537	Ⅲ区	1		包含層		磨製刀器→石包丁	(6.75)	(9.33)	1.28	(82.6)	安山岩		1318
110	626	Ⅳ区	1	C7	SE7		釘	4.4	0.8	0.6	2.1	鉄製品		1629
110	627	Ⅳ区	1	C7	SE7	井戸内	釘	4.6	0.8	0.4	2.4	鉄製品		1631
118	661	Ⅳ区	1	C7	SK29		釘	3.5	0.5	0.6	2.0	鉄製品		1633
119	687	Ⅳ区	1	C7	SK35		釘	3.6	1.4	0.6	3.4	鉄製品		1630
119	692	Ⅳ区	1	C7	SK37		釘	4.9	0.9	0.6	2.0	鉄製品		1627
119	693	Ⅳ区	1	C7	SK37	埋土	釘	3.1	0.8	0.5	1.7	鉄製品		1628
119	694	Ⅳ区	1	C7	SK37		釘	4.1	0.7	0.6	3.3	鉄製品		1634
119	706	Ⅳ区	1	C7	SD24		菊花小皿	4.8	2.2	1.3	12.5	銅・銅合金	口径×底径×器高。紅皿か	1636
119	707	Ⅳ区	1	C7	SD24		釘	3.4	0.9	0.5	1.6	鉄製品		1635
120	711	Ⅳ区	1	C7	SD32		釘	7.5	0.8	0.6	2.6	鉄製品		1626
120	730	Ⅳ区	1	B7	P125		釘	3.4	0.6	0.6	1.4	鉄製品		1632
120	731	Ⅳ区	1	C8	P130		釘	5.0	1.0	0.5	4.0	鉄製品		1625
124	757	Ⅳ区	1	B9	包含層		石核	5.41	6.07	1.33	48.4	緑色凝灰岩		1373
124	758	Ⅳ区	1	B8	包含層		石核	4.12	4.75	1.58	41.1	緑色凝灰岩		1374
124	759	Ⅳ区	1	C8	包含層		石核	2.86	2.84	3.94	31.4	緑色凝灰岩		1372
124	760	Ⅳ区	1		包含層		石核	2.18	4.37	1.27	18.6	緑色凝灰岩		1371
124	761	Ⅳ区	1		排土		石核	3.44	2.78	2.81	25.1	緑色凝灰岩		1368
124	762	Ⅳ区	1	B9	SE9		石核	2.14	4.65	1.74	25.4	緑色凝灰岩		1367
125	763	Ⅳ区	1	C7	SK35		石核	2.88	5.68	2.63	38.6	緑色凝灰岩		1364
125	764	Ⅳ区	1	B8	SK45		石核	3.66	3.34	2.12	25.0	緑色凝灰岩		1362
125	765	Ⅳ区	1		SI4		石核	2.04	3.04	1.24	6.6	緑色凝灰岩		1365
125	766	Ⅳ区	1		包含層		石核	1.13	2.98	1.96	6.6	緑色凝灰岩		1370
125	767	Ⅳ区	1		排土		石核	2.04	2.84	2.19	8.3	緑色凝灰岩		1369
125	768	Ⅳ区	1	C9	SD38		玉 (未成品)	2.53	2.92	2.09	16.5	緑色凝灰岩		1344
125	769	Ⅳ区	1	C9	SD38		玉 (未成品)	1.86	3.32	1.27	7.7	緑色凝灰岩		1343
126	770	Ⅳ区	1	C8	SB3・P190		石針石核	1.58	1.76	1.06	2.4	安山岩		1366
126	771	Ⅳ区	1	C7	SK29		石針石核	2.22	1.38	1.27	2.7	メノウ		1363
126	772	Ⅳ区	1	C8	包含層		石鏝	(1.82)	(4.83)	0.34	(4.9)	紅簾片岩		1390
126	773	Ⅳ区	1	B8	包含層		石鏝	(1.56)	(4.61)	0.25	(3.1)	紅簾片岩		1393
126	774	Ⅳ区	1	B8	包含層		石鏝	(1.88)	(4.26)	(0.52)	(2.9)	凝灰岩		1396
126	775	Ⅳ区	1		包含層		磨製穿孔具	5.38	1.65	1.62	20.5	不明		1376
126	776	Ⅳ区	1	C8・E3	SB3・P197		石包丁・石鏝素材	(4.12)	(3.56)	0.58	(9.5)	流紋岩		1395
126	777	Ⅳ区	1	B・C9	SE9		礫石・礫石	(2.79)	(2.22)	0.63	(4.6)	砂岩		1382
126	778	Ⅳ区	1	B9	SE9		礫石	(4.72)	(5.16)	0.57	(13.7)	砂岩		1394
126	779	Ⅳ区	1	C7	P128		礫石	(6.06)	3.31	0.88	(18.2)	凝灰岩		1391
126	780	Ⅳ区	1	B9	包含層		礫石	4.71	3.45	0.92	17.7	凝灰岩		1392
126	781	Ⅳ区	1		排土山		礫石	(3.65)	(5.25)	2.50	(48.7)	凝灰岩		1387
126	782	Ⅳ区	1	C9	包含層		柱状片刃石斧	(4.71)	(2.24)	(2.41)	(13.8)	緑色凝灰岩		1388
126	783	Ⅳ区	1	C8	包含層		石包丁	(5.73)	(2.21)	1.06	(16.2)	頁岩		1389
141	855	I区	2	B16・E5	SD37		玉製素材	1.03	1.41	0.59	1.6	緑色凝灰岩		1430
141	856	I区	2	B16・E5	SD37		玉製素材	0.71	1.89	0.49	1.0	緑色凝灰岩		1431
141	857	I区	2	B16・E5	SD37		玉仕上礫石	(5.05)	4.33	3.06	(90.0)	砂岩		1446
141	858	I区	2	B16・E5	SD37		礫石	(3.94)	(4.09)	3.84	(72.2)	凝灰岩		1452
141	859	I区	2	B16・E5	SD37		大型蛤刃石斧	(5.70)	(5.55)	3.85	(178.9)	凝灰岩		1442
146	886	I区	2	B16・N10・E7	SD35		玉製素材	2.28	4.89	2.67	33.9	緑色凝灰岩		1433
147	887	I区	2	B16・E5	SD35		玉製素材	1.89	2.51	2.48	12.9	緑色凝灰岩		1435
147	888	I区	2	B16・E5	SD35		玉製素材	2.24	2.19	1.53	8.6	緑色凝灰岩		1437
147	889	I区	2	B16・E5	SD35		玉製素材	2.44	3.40	1.59	15.1	緑色凝灰岩		1436
147	890	I区	2	B16・E5	SD35		玉製素材	1.53	2.15	1.15	6.7	緑色凝灰岩		1440
147	891	I区	2	B16・E5	SD35		石鏝	0.75	(2.94)	0.22	(0.7)	紅簾片岩		1451
147	892	I区	2	B16・E5	SD35		石鏝	(1.76)	(4.97)	0.19	(2.5)	紅簾片岩		1448
147	893	I区	2	B16・N10・E7	SD35		礫石	(6.75)	4.33	1.49	(58.0)	安山岩		1447
147	894	I区	2	B16・E5	SD35		礫石	3.14	(3.61)	1.72	(21.9)	砂岩		1449
147	895	I区	2	B16・E5	SD35		礫石	(5.29)	(7.42)	1.88	97.1	砂岩		1453
147	896	I区	2	B16N10E7	SD35		大型蛤刃石斧	(5.02)	(4.75)	(4.17)	(147.1)	安山岩		1469
157	964	Ⅱ区	2	B15・E5	旧河道		礫石	(3.72)	(4.22)	(1.59)	(25.4)	凝灰岩		1415
157	965	Ⅱ区	2	B15	旧河道		石包丁	(3.32)	(3.88)	0.96	(13.4)	泥岩		1417
173	1090	Ⅱ区	2	B15・E5	SD2		石核	3.47	5.04	3.35	55.6	緑色凝灰岩		1399
173	1091	Ⅱ区	2	B15・N7	SD2		石核	3.63	3.08	1.23	17.8	緑色凝灰岩		1398
173	1092	Ⅱ区	2	B15・N7	SD2		製玉素材	1.65	2.30	1.60	6.3	緑色凝灰岩		1403
174	1093	Ⅱ区	2	B15・N7	SD2		製玉素材	4.98	5.07	3.72	77.0	緑色凝灰岩		1401
174	1094	Ⅱ区	2	B15	SD2		製玉素材	3.70	3.44	2.19	28.1	緑色凝灰岩		1404
174	1095	Ⅱ区	2	B15	SD2		石鏝	(2.82)	(4.35)	0.43	(7.5)	片岩 (紅簾片岩?)		1416
174	1096	Ⅱ区	2	B15	SD2		石鏝	1.98	(5.20)	0.41	(6.1)	片岩 (紅簾片岩?)		1412
175	1097	Ⅱ区	2	B14	SD2		製玉素材	2.92	2.86	2.43	20.0	緑色凝灰岩		1402
175	1098	Ⅱ区	2	B15・E5	SD2		石針素材	1.38	3.28	0.85	4.2	緑色凝灰岩		1405
175	1099	Ⅱ区	2	B15	SD2		横刀形石鏝	(8.41)	(6.36)	(1.38)	(82.3)	凝灰岩		1406
175	1100	Ⅱ区	2	B15	SD2		石包丁	(3.95)	(4.81)	0.65	(12.5)	泥岩		1407
175	1101	Ⅱ区	2	B15	SD2		礫石	4.21	4.99	2.18	59.2	めのう		1408
175	1102	Ⅱ区	2	B15	SD2		すり石	14.36	7.26	3.86	608.2	安山岩		1413
184	1110	Ⅱ区	2	B15・S5	SK1		打製石斧	(6.18)	5.28	1.47	(73.1)	砂岩		1400
185	1178	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		石核	3.45	5.15	2.61	63.6	緑色凝灰岩		1305
185	1179	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		石核	8.34	6.30	6.27	305.7	緑色凝灰岩		1303
185	1180	Ⅲ区	2		旧河道		石核	2.50	2.10	1.87	12.9	緑色凝灰岩		1272
185	1181	Ⅲ区	2	C10・E3・S6	旧河道		石核	4.01	4.86	3.49	54.6	緑色凝灰岩		1302
186	1182	Ⅲ区	2	C10	旧河道		石核	10.76	15.56	7.29	1444.8	緑色凝灰岩		1269
186	1183	Ⅲ区	2	C10	旧河道		石核	4.75	4.65	5.81	118.9	緑色凝灰岩		1309
187	1184	Ⅲ区	2	C10	旧河道		石核	5.70	6.53	1.35	41.5	緑色凝灰岩		1311
187	1185	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		石核	4.88	3.40	1.78	27.7	サヌカイト		1271
188	1186	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		玉 (未成品)	2.00	4.59	2.39	19.3	緑色凝灰岩		1304
188	1187	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		玉 (未成品)	3.92	1.96	2.20	11.8	緑色凝灰岩		1306
188	1188	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		玉 (未成品)	2.73	3.45	2.33	21.3	緑色凝灰岩		1307
188	1189	Ⅲ区	2	C10	旧河道		石針 (未成品)	2.49	2.08	1.37	5.2	めのう		1312
189	1190	Ⅲ区	2	C10	旧河道		玉 (未成品)	2.84	3.82	2.65	31.1	緑色凝灰岩		1308
189	1191	Ⅲ区	2	C10	旧河道		玉 (未成品)	2.39	2.32	1.44	8.8	緑色凝灰岩		1310
189	1192	Ⅲ区	2	C10・S6・E3	旧河道		くまび形石器	2.82	1.99	0.66	3.1	頁岩		1270
189	1193	Ⅲ区	2	C10・E3	旧河道		礫石	(4.11)	(3.77)	0.83	(14.5)	凝灰岩		1275
208	1357	Ⅲ区	2	C10・S6・E3	SD11	上層	石核	6.87	6.34	4.58	177.3	緑色凝灰岩		1290
208	1358	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	石核	5.73	9.13	4.82	208.8	緑色凝灰岩		1288
208	1359	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	玉 (未成品)	3.82	3.50	1.62	9.6	緑色凝灰岩		1287
208	1360	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	玉 (未成品)	2.23	2.16	1.27	6.5	緑色凝灰岩		1284
208	1361	Ⅲ区	2	B9	SD11	褐色砂層	玉 (未成品)	1.81	1.32	0.55	0.9	めのう		1276
209	1362	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	玉 (未成品)	4.37	3.80	2.76	24.9	緑色凝灰岩		1285
209	1363	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	玉 (未成品)	1.94	4.72	2.36	19.9	緑色凝灰岩		1286

第 5

持図 番号	報告 番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構等	層位等	器種	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備 考	管理 番号
209	1364	Ⅲ区	2	C10・S6・E3	SD11	上層	石鏝	2.16	(3.80)	0.38	(5.2)	片岩 (紅簾片岩?)		1334
209	1365	Ⅲ区	2	C10S6E3	SD11	上層	砥石	(8.07)	(7.73)	(8.08)	(265.4)	凝灰岩		1289
209	1366	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11	上層	磨製石斧	(8.56)	6.60	4.56	(389.7)	安山岩		1320
210	1367	Ⅲ区	2		SD11		石核	8.28	5.83	5.52	230.9	緑色凝灰岩		1294
210	1368	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11		玉 (未成品)	2.18	1.84	1.73	6.6	緑色凝灰岩		1293
210	1369	Ⅲ区	2	B10	SD11		玉 (未成品)	2.72	4.95	2.84	30.8	緑色凝灰岩		1296
210	1370	Ⅲ区	2	C10・S6・E3	SD11		玉 (未成品)	2.95	3.80	1.34	11.2	緑色凝灰岩		1291
210	1371	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11		玉 (未成品)	1.10	2.38	0.83	3.3	緑色凝灰岩		1292
211	1372	Ⅲ区	2	B10	SD11		玉 (未成品)	2.55	2.64	2.24	16.7	緑色凝灰岩		1295
211	1373	Ⅲ区	2	C10E3	SD11		玉 (未成品)	3.93	3.92	2.75	29.1	緑色凝灰岩		1297
211	1374	Ⅲ区	2	C10・E6	SD11		砥石	(3.36)	(4.23)	2.45	(37.1)	凝灰岩		1333
211	1375	Ⅲ区	2	B10	SD11		砥石	9.05	4.27	3.87	238.1	凝灰岩		1335
211	1376	Ⅲ区	2	C10・E3	SD11		石包丁	(3.90)	(7.29)	1.16	(33.7)	泥岩		1323
225	1438	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒色シルト	4.75	5.50	3.39	117.8	緑色凝灰岩		1349
225	1439	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒褐色砂	1.89	3.47	2.63	19.7	緑色凝灰岩		1353
225	1440	Ⅳ区	2	C9	SD11		18層	2.90	1.68	1.25	4.8	緑色凝灰岩		1357
225	1441	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	(4.62)	7.14	3.15	(120.6)	砂岩		1381
225	1442	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂層	(2.81)	(2.18)	0.68	(4.9)	砂岩		1466
225	1443	Ⅳ区	2	B8	SD11		黒褐色砂	3.64	3.11	0.77	8.0	安山岩		1379
226	1444	Ⅳ区	2	B9	SD11		黒色シルト	(10.64)	(8.91)	3.32	(425.0)	砂岩		1386
226	1445	Ⅳ区	2	B8	SD11		暗灰砂層	4.05	5.22	3.70	80.1	緑色凝灰岩		1347
226	1446	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐砂層	3.50	4.07	4.12	70.3	緑色凝灰岩		1348
226	1447	Ⅳ区	2	B8	SD11		褐砂層	2.00	4.97	2.10	24.4	緑色凝灰岩		1350
226	1448	Ⅳ区	2	B9	SD11		明褐色砂層	3.28	2.76	1.30	8.2	緑色凝灰岩		1351
226	1449	Ⅳ区	2	C8	SD11		褐砂土	2.16	3.37	1.42	11.6	緑色凝灰岩		1355
227	1450	Ⅳ区	2	C9	SD11		暗灰砂層	3.15	2.24	2.80	24.9	緑色凝灰岩		1358
227	1451	Ⅳ区	2	B9	SD11		暗褐砂層	1.68	3.16	1.88	12.9	緑色凝灰岩		1352
227	1452	Ⅳ区	2	C8	SD11		明褐色砂層	3.26	2.68	2.27	18.8	メノウ		1354
228	1453	Ⅳ区	2	C8	SD11		褐砂層	3.24	5.06	2.10	31.1	メノウ		1356
228	1454	Ⅳ区	2	B9	SD11		明褐色砂層	(7.23)	3.74	1.89	(93.0)	安山岩		1375
239	1559	Ⅳ区	2	B9	SD39		石核	4.72	5.11	1.93	65.3	緑色凝灰岩		1346
239	1560	Ⅳ区	2	B9	SD39		石核	2.72	1.81	2.88	13.9	緑色凝灰岩		1360
239	1561	Ⅳ区	2	B8	SD39トレンチ		褐色砂層	1.92	2.93	1.45	9.0	緑色凝灰岩		1359
239	1562	Ⅳ区	2	B9	SD39		玉 (未成品)	0.98	2.08	0.69	1.3	緑色凝灰岩		1345
239	1563	Ⅳ区	2	B9	SD39		黒褐色砂層	(2.84)	(5.40)	0.32	(7.9)	紅簾片岩		1383
239	1564	Ⅳ区	2	B9	SD39		黒褐色砂層	(2.01)	(2.64)	0.23	(2.1)	紅簾片岩		1384
239	1565	Ⅳ区	2	B9	SD39		黒褐色砂層	(4.96)	(4.13)	(3.32)	(21.1)	軽石		1385
239	1566	Ⅳ区	2	B9	SD39		黒褐色砂層	12.48	6.70	4.02	512.0	安山岩		1378
240	1567	Ⅳ区	2	C9	SD39		褐色砂層	15.47	15.91	5.49	1214.8	凝灰岩		1377
241	1582	Ⅳ区	2	B8	SZ1・SD41			3.74	3.06	1.26	15.1	緑色凝灰岩		1339
241	1583	Ⅳ区	2	B8	SZ1・SD41		石針石核	3.10	3.89	1.79	20.9	メノウ		1340
241	1584	Ⅳ区	2	B8	SZ1・SD41		砥石	(5.08)	(5.32)	3.60	(130.9)	砂岩		1380
243	1608	Ⅳ区	2	C9	SD40		玉 (未成品)	3.51	1.16	2.21	7.7	緑色凝灰岩		1341
243	1609	Ⅳ区	2	C9	SD40		玉 (未成品)	1.42	2.03	0.79	2.5	緑色凝灰岩		1342
244	1614	Ⅳ区	2	B8	SD54		石針 (素材)	1.81	1.56	0.51	1.3	メノウ		1338
244	1615	Ⅳ区	2	C8	SD54		石鏝 (未成品)	1.86	0.87	0.26	0.5	安山岩		1361

第5表 石製品観察表 (3)

図版 番号	報告 番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	樹種	管理 番号
22	48	I区	1	A16	SE3No.1	結桶側板	39	10	1	スギ	1583
22	49	I区	1	A16	SE3No.2	結桶側板	38	10	1	スギ	1585
22	50	I区	1	A16	SE3No.3	結桶側板	38	5	1	スギ	1588
22	51	I区	1	A16	SE3No.4	結桶側板	39	10	1	スギ	1604
22	52	I区	1	A16	SE3No.5	結桶側板	38	9	1	スギ	1581
22	53	I区	1	A16	SE3No.6	結桶 側板	39	8	1	スギ	1601
23	54	I区	1	A16	SE3No.7	結桶 側板	38	7	2	スギ	1602
23	55	I区	1	A16	SE3No.8	結桶側板	38	6	1	スギ	1606
23	56	I区	1	A16	SE3No.9	結桶側板	38	9	1	スギ	1584
23	57	I区	1	A16	SE3No.10	結桶側板	38	9	1	スギ	1586
23	58	I区	1	A16	SE3No.11	結桶側板	38	9	1	スギ	1582
23	59	I区	1	A16	SE3No.12	結桶側板	38	6	1	スギ	1589
24	60	I区	1	A16	SE3No.13	結桶 側板	39	6	2	スギ	1600
24	61	I区	1	A16	SE3No.14	結桶側板	39	10	1	スギ	1605
24	62	I区	1	A16	SE3No.15	結桶側板	39	4	1	スギ	1587
24	63	I区	1	A16	SE3No.16	結桶側板	39	8	1	スギ	1603
24	64	I区	1	A16	SE3No.17	結桶側板	39	5	1	スギ	1607
21	65	I区	1	B16	SE4	折敷	27	12	1	アスナロ	1575
21	66	I区	1	A17	SE4	板	20	2	1	スギ	1549
29	76	I区	1	A16	SE5堀方埋土	箱	36	17	2	スギ	1574
29	77	I区	1	A16	SE5井戸枠内	部材	21	6	3	スギ	1548
30	78	I区	1	A16	SE5桶1	井戸板	77	9	3	スギ	1527
30	79	I区	1	A16	SE5桶2	井戸板	77	11	2	スギ	1501
30	80	I区	1	A16	SE5桶3	井戸板	77	16	3	スギ	1525
31	81	I区	1	A16	SE5桶4	井戸板	77	9	2	スギ	1497
31	82	I区	1	A16	SE5桶5	井戸板	77	10	3	スギ	1511
31	83	I区	1	A16	SE5桶6	井戸板	76	11	2	スギ	1528
31	84	I区	1	A16	SE5桶7	井戸板	77	12	2	スギ	1522
32	85	I区	1	A16	SE5桶8	井戸板	78	9	2	スギ	1524
32	86	I区	1	A16	SE5桶9	井戸板	77	10	2	スギ	1496
32	87	I区	1	A16	SE5桶10	井戸板	76	9	2	スギ	1500
32	88	I区	1	A16	SE5桶11	井戸板	76	12	3	スギ	1513
32	89	I区	1	A16	SE5桶12	井戸板	77	10	2	スギ	1499
33	90	I区	1	A16	SE5桶13	井戸板	77	9	2	スギ	1512
33	91	I区	1	A16	SE5桶14	井戸板	76	12	2	スギ	1521
33	92	I区	1	A16	SE5桶15	井戸板	76	6	3	スギ	1498
33	93	I区	1	A16	SE5桶16	井戸板	76	12	2	スギ	1514
34	94	I区	1	A16	SE5桶17	井戸板	77	14	2	スギ	1529
34	95	I区	1	A16	SE5桶18	井戸板	77	12	2	スギ	1531
34	96	I区	1	A16	SE5桶19	井戸板	77	11	2	スギ	1526
35	97	I区	1	A16	SE5桶20	井戸板	77	12	2	スギ	1523
35	98	I区	1	A16	SE5桶21	井戸板	78	10	2	スギ	1520
35	99	I区	1	A16	SE5桶22	井戸板	77	10	3	スギ	1510
29	102	I区	1	A15	SE6	曲物底板	20	7	1	スギ	1573
41	139	I区	1	A16	SD36 (堀跡)	舟形	10	4	3	ヒノキ	1572
41	140	I区	1	A16	SD36 (堀跡)	折敷	25	9	1	スギ	1543
41	141	I区	1	B16	SD36 (堀跡)	杭	10	2	2	タケ亜科	1547
41	142	I区	1	A16	SD36 (堀跡)	杭	23	4	3	タケ亜科	1544
41	143	I区	1	A16	SD36 (堀跡)	簀	24	1	1	スギ	1545

第6表 木製品観察表 (1)

第11節 IV区第2面の遺構・遺物

図版 番号	報告 番号	地区	遺構面	グリッド	出土遺構	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	樹種	管理 番号
42	146	I 区	1	A16	SD44 底	柱	39	24	23	ヤマグワ	1550
54	232	Ⅱ区	1	B15N7	SE1	曲物 側板	58	20	1	スギ	1595
55	233	Ⅱ区	1	B15N7	SE1	曲物側板	51	17	1	スギ	1593
55	234	Ⅱ区	1	B15N7	SE1	縦板	22	17	2	スギ	1596
55	235	Ⅱ区	1	B15N7	SE1	横棧	68	8	3	スギ	1541
55	236	Ⅱ区	1	B15N7	SE1	横棧	66	6	3	スギ	1542
68	324	Ⅲ区	1	B10	SE1 (S11) 曲物内	漆器碗	15	14	6	カツラ	1599
68	325	Ⅲ区	1	C10E3	SE1 (S11)	曲物	41	13	2	スギ	1594
69	326	Ⅲ区	1	C10E3	SE1 (S11)	曲物側板	49	70	1	スギ	1609
70	339	Ⅲ区	1	C10E6	SE3 (SK9)	棒	36	2	1	スギ	1552
70	340	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	21	1	1	スギ	1555
70	341	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	22	1	1	ノリウツギ	1558
70	342	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	18	1	1	スギ	1554
70	343	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	17	1	1	スギ	1556
70	344	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	14	1	1	スギ	1553
70	345	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	9	1	1	スギ	1559
70	346	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	8	1	1	スギ	1557
70	347	Ⅲ区	1	B10	SE3 (SK9)	簪	14	1	1	スギ	1560
71	348	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸枠側板	98	50	4	スギ	1472
72	349	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 14	井戸枠側板	101	31	4	スギ	1473
73	350	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 18	井戸枠側板	96	40	4	スギ	1471
74	351	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 10	井戸側板	88	35	3	スギ	1480
74	352	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	縦板	87	18	3	スギ	1516
75	353	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 12	井戸側板	90	34	4	スギ	1478
75	354	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠6	縦板	84	12	2	スギ	1536
76	355	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 13	井戸側板	83	34	4	スギ	1479
76	356	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	縦板	93	13	3	スギ	1538
77	357	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 15	井戸側板	94	34	4	スギ	1483
77	358	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠	縦板	84	12	3	スギ	1540
78	359	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 20	井戸側板	87	31	4	スギ	1482
78	360	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9)	縦板	74	12	1	スギ	1539
78	361	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	77	11	1	スギ	1493
79	362	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 17	井戸側板	91	39	4	スギ	1481
79	363	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	井戸側板	79	10	1	スギ	1485
79	364	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	67	13	1	スギ	1494
80	365	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 11	井戸側板	92	32	4	スギ	1474
80	366	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	58	14	1	スギ	1492
80	367	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	井戸側板	79	12	2	スギ	1486
81	368	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 25	井戸側板	77	18	2	スギ	1484
81	369	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	70	10	1	スギ	1487
81	370	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	68	11	1	スギ	1488
81	371	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	井戸側板	31	11	1	スギ	1491
81	372	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 井戸枠 No. 16	井戸側板	37	12	1	スギ	1495
82	373	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	井戸側板	60	14	1	スギ	1490
82	374	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	井戸側板	56	14	1	スギ	1489
82	375	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 縦板	井戸横板?	23	12	1	スギ	1477
82	376	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 縦板	井戸側板	23	5	1	スギ	1475
82	377	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 縦板	井戸側板	29	4	1	スギ	1476
82	378	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠1	横棧	57	6	4	スギ	1579
82	379	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠2	横棧	36	5	4	スギ	1580
83	380	Ⅲ区	1	C10S6	SE3 (SK9) 西横棧	横棧	91	5	4	スギ	1518
83	381	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 東横棧	横棧	91	5	4	スギ	1517
83	382	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 南横棧	隅柱	91	4	4	スギ	1535
84	383	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠6	隅柱	102	11	9	スギ	1537
85	384	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠7	隅柱	106	9	8	スギ	1532
86	385	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠8	隅柱	107	9	8	スギ	1533
87	386	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9) 井戸枠9	隅柱	102	10	9	スギ	1515
87	387	Ⅲ区	1	C9	SE3 (SK9)	隅柱	66	6	5	スギ	1534
111	628	Ⅳ区	1	B7	SE7井戸枠内	簪	18	1	1	スギ	1591
111	629	Ⅳ区	1	B7	SE7井戸枠内	簪	19	1	1	スギ	1592
111	630	Ⅳ区	1	B7	SE7井戸枠内	簪	10	1	1	スギ	1566
111	631	Ⅳ区	1	B7	SE7井戸枠内	簪	12	1	1	ヒノキ	1590
111	632	Ⅳ区	1	B7	SE7曲物	曲物側板	20	69	1	スギ	1613
112	633	Ⅳ区	1	B7	SE7曲物	曲物側板	33	80	1	スギ	1612
112	634	Ⅳ区	1	B7	SE7外側曲物	曲げ物 簪	12	62	1	スギ	1614
113	638	Ⅳ区	1	B8	SE8	折敷	30	9	1	ヒノキ	1563
114	639	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠1	隅柱	71	7	4	スギ	1505
114	640	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠3	隅柱	62	7	6	スギ	1502
114	641	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠4	隅柱	70	6	7	スギ	1503
115	642	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠2	横棧	70	6	4	スギ	1507
115	643	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠8	横棧	102	3	2	スギ	1506
115	644	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠6	横棧	103	4	2	スギ	1504
115	645	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠7	横棧	105	4	3	スギ	1508
115	646	Ⅳ区	1	B8	SE8井戸枠5	横棧	98	5	3	スギ	1509
116	647	Ⅳ区	1	B7	SE8外側曲げ物	曲物側板	40	60	1	スギ	1611
116	648	Ⅳ区	1	B8	SE8曲物内	曲物底板	20	5	1	スギ	1561
117	649	Ⅳ区	1	B7	SE8内側曲げ物	曲物側板	41	48	1	ヒノキ	1610
117	652	Ⅳ区	1	B9	SE10	縦板	97	11	2	スギ	1530
119	682	Ⅳ区	1	B9	SK34	下駄	7	5	1	スギ	1546
157	966	Ⅱ区	2	B15S5	旧河道	板	42	5	3	スギ	1551
190	1194	Ⅲ区	2	B10	旧河道 No. 1	妻板か舷側板	62	17	2	スギ	1597
190	1195	Ⅲ区	2		旧河道	棒	41	3	2	スギ	1564
190	1196	Ⅲ区	2		旧河道	棒	38	3	3	スギ	1565
191	1197	Ⅲ区	2	B10	旧河道	板	35	7	3	スギ	1578
191	1198	Ⅲ区	2	C10	旧河道	板	33	6	1	スギ	1576
191	1199	Ⅲ区	2	C10	旧河道	板	58	5	2	スギ	1577
191	1200	Ⅲ区	2	B10	旧河道 No. 3	棒	24	3	2	スギ	1562
192	1201	Ⅲ区	2	C10	旧河道	棒	25	3	2	スギ	1567
192	1202	Ⅲ区	2	C10	旧河道	棒	30	3	2	スギ	1568
192	1203	Ⅲ区	2	C10	旧河道	棒	27	2	2	スギ	1571
192	1204	Ⅲ区	2	C10	旧河道	棒	26	4	2	スギ	1570
192	1205	Ⅲ区	2	C10	旧河道	棒	30	7	1	スギ	1569
192	1206	Ⅲ区	2	C10	SD11	棒	62	5	2	スギ	1608
228	1455	Ⅳ区	2	C9	SD1118層	横棧	79	8	3	スギ	1519
244	1616	Ⅳ区	2	C9	SD18黒色シルト層 (18層)	板	55	8	3	スギ	1598

第6表 木製品観察表 (2)

第4章 自然科学的分析

第1節 分析の概要

園町遺跡の分析調査は、樹種同定、花粉・種実分析、石質同定、放射性炭素年代分析の4件を実施した。樹種・石質同定は、出土した木製品・石製品について行った。花粉・種実分析では、土坑覆土から採取した土壌を対象とし、当時の植生や植物利用について検討した。放射性炭素年代分析では、中世の井戸材対象に実施し、遺構の年代に係る資料を作成した。

なお、関連調査として小松市により当遺跡の遺構基盤層中から出土した自然木の樹種同定・放射性炭素年代分析が実施されており（能城ほか2018）、併せて参照されたい。

第2節 自然科学的分析の結果

1. 樹種同定

出土した木製品144点から、剃刀を用いて木口（横断面）、柃目（放射断面）、板目（接線断面）の3断面について切片を直接採取した。切片をガム・クロラル（抱水クロラル、アラビアゴム粉末、グリセリン、蒸留水の混合液）で封入してプレパラートとした。プレパラートは、生物顕微鏡で木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類（分類群）を同定した。なお、木材組織の名称等は、島地・伊東（1982）、Wheeler 他（1998）、Richter 他（2006）を参考にした。また、日本産木材の組織配列は、林（1991）や伊東（1995, 1996, 1997, 1998, 1999）を参考にした。

樹種同定結果を第7表に示す。木製品等は、針葉樹3分類群（ヒノキ、アスナロ、スギ）、広葉樹3分類群（カツラ、ヤマグワ、ノリウツギ）とタケ亜科に同定された。各分類群の解剖学的特徴等を記す。

・ヒノキ *Chamaecyparis obtusa* (Sieb. et Zucc.) Endlicher ヒノキ科ヒノキ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はヒノキ型～トウヒ型で、1分野に1～3個。放射組織は単列、1～10細胞高。

・アスナロ *Thujopsis dolabrata* Sieb. et Zucc. ヒノキ科アスナロ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やかで、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。住細胞内には茶褐色の樹脂が顕著に認められる。分野壁孔はヒノキ型で、1分野に1～4個。放射組織は単列、1～10細胞高。

・スギ *Cryptomeria japonica* (L. f.) D. Don ヒノキ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は比較的広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、1分野に2～4個。放射組織は単列、1～10細胞高。

・カツラ *Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc. カツラ科カツラ属

散孔材。道管はほぼ単独で散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管の分布密度は高い。

分析 番号	報告 番号	出土遺構等	器種	樹種	分析 番号	報告 番号	出土遺構等	器種	樹種	分析 番号	報告 番号	出土遺構等	器種	樹種	分析 番号	報告 番号	出土遺構等	器種	樹種
1	350	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	37	642	Ⅳ区 SE8	横棧	スギ	73	140	Ⅰ区 SD36(堀)	折敷	スギ	109	378	Ⅲ区 SK9	横棧	スギ
2	348	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	38	645	Ⅳ区 SE8	横棧	スギ	74	142	Ⅰ区 SD36(堀)	杭	タケ亜科	110	379	Ⅲ区 SK9	横棧	スギ
3	349	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	39	646	Ⅳ区 SE8	横棧	スギ	75	143	Ⅰ区 SD36(堀)	箸	スギ	111	52	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
4	365	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	40	99	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	76	682	Ⅳ区 SK34	下駄	スギ	112	58	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
5	376	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	41	82	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	77	141	Ⅰ区 SD36(堀)	杭	タケ亜科	113	48	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
6	377	Ⅲ区 SK9	井戸枠側板	スギ	42	90	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	78	77	Ⅰ区 SE5	部材	スギ	114	56	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
7	375	Ⅲ区 SK9	井戸横板?	スギ	43	88	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	79	66	Ⅰ区 SE4	板	スギ	115	49	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
8	353	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	44	93	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	80	146	Ⅰ区 SD44	柱	ヤマグワ	116	57	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
9	355	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	45	386	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	81	965	Ⅱ区 旧河道	板	スギ	117	62	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
10	351	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	46	352	Ⅲ区 SK9	縦板	スギ	82	339	Ⅲ区 SK9	棒	スギ	118	50	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
11	362	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	47	381	Ⅲ区 SK9	横棧	スギ	83	344	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	119	59	Ⅰ区 SE3	結桶 側板	スギ
12	359	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	48	380	Ⅲ区 SK9	横棧	スギ	84	342	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	120	631	Ⅳ区 SE7	箸	ヒノキ
13	357	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	49	1455	Ⅳ区 SD11	横棧	スギ	85	340	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	121	628	Ⅳ区 SE7	箸	スギ
14	368	Ⅲ区 SK9	井戸側板	スギ	50	98	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	86	343	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	122	629	Ⅳ区 SE7	箸	スギ
15	363	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	51	91	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	87	346	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	123	233	Ⅱ区 SE1	曲物 側板	スギ
16	367	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	52	85	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	88	341	Ⅲ区 SK9	箸	ノリウツギ	124	325	Ⅲ区 SE1	曲物 側板	スギ
17	369	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	53	97	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	89	345	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	125	232	Ⅱ区 SE1	曲物 側板	スギ
18	370	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	54	84	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	90	347	Ⅲ区 SK9	箸	スギ	126	234	Ⅱ区 SE1	立て板	スギ
19	374	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	55	80	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	91	648	Ⅳ区 SE8	曲物 底板	スギ	127	1194	Ⅲ区 旧河道	妻板か舷側板	スギ
20	373	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	56	96	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	92	1200	Ⅲ区 旧河道	棒	スギ	128	1616	Ⅳ区 SD18	板	スギ
21	371	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	57	78	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	93	638	Ⅳ区 B8 SE8	折敷	ヒノキ	129	324	Ⅲ区 SE1(SH1)	漆器碗	カツラ
22	366	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	58	83	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	94	1195	Ⅲ区 旧河道	棒	スギ	130	60	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
23	361	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	59	94	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	95	1196	Ⅲ区 旧河道	棒	スギ	131	53	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
24	364	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	60	652	Ⅳ区 SE10	縦板	スギ	96	630	Ⅳ区 SE7	箸	スギ	132	54	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
25	372	Ⅲ区 SK9	井戸縦板	スギ	61	95	Ⅰ区 SE5	縦板	スギ	97	1201	Ⅳ区 旧河道	棒	スギ	133	63	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
26	86	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	62	384	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	98	1202	Ⅳ区 旧河道	棒	スギ	134	51	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
27	81	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	63	385	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	99	1205	Ⅳ区 旧河道	棒	スギ	135	61	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
28	92	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	64	387	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	100	1204	Ⅳ区 旧河道	棒	スギ	136	55	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
29	89	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	65	382	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	101	1203	Ⅳ区 旧河道	棒	スギ	137	64	Ⅱ区 SE3	結桶 側板	スギ
30	87	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	66	354	Ⅲ区 SK9	縦板	スギ	102	139	Ⅰ区 SD36(堀)	舟形	ヒノキ	138	1206	Ⅲ区 SD11	棒	スギ
31	79	Ⅰ区 SE5	井戸縦板	スギ	67	383	Ⅲ区 SK9	隅柱	スギ	103	102	Ⅰ区 SE6	曲物 底板	スギ	139	326	Ⅲ区 SE1(SH1)	曲物 側板	スギ
32	640	Ⅳ区 SE8	隅柱	スギ	68	356	Ⅲ区 SK9	縦板	スギ	104	76	Ⅰ区 SE5	箱	スギ	140	649	Ⅳ区 SE8	曲物 側板	ヒノキ
33	641	Ⅳ区 SE8	隅柱	スギ	69	360	Ⅲ区 SK9	縦板	スギ	105	65	Ⅰ区 SE4	折敷	アスナロ	141	647	Ⅳ区 SE8	曲物 側板	スギ
34	644	Ⅳ区 SE8	横棧	スギ	70	358	Ⅲ区 SK9	縦板	スギ	106	1198	Ⅲ区 旧河道	板	スギ	142	633	Ⅳ区 SE7	曲物 側板	スギ
35	639	Ⅳ区 SE8	隅柱	スギ	71	235	Ⅱ区 SE1	横棧	スギ	107	1199	Ⅲ区 旧河道	板	スギ	143	632	Ⅳ区 SE7	曲物 側板	スギ
36	643	Ⅳ区 SE8	横棧	スギ	72	236	Ⅱ区 SE1	横棧	スギ	108	1197	Ⅲ区 旧河道	板	スギ	144	634	Ⅳ区 SE7	曲物 箱	スギ

第7表 樹種同定結果

分類群\器種	弥生			中世							近世											合計
	工具	建築	不明	工具	容器		調理		建築	他	容器			調理		建築部材等				祭祀		
	棒	板	妻板?	棒	曲物	漆器	折敷	箸	井戸	下駄	曲物	結桶	箱	折敷	箸	井戸	柱	杭	板	部材	舟形	
針葉樹																						
ヒノキ					1		1	1													1	4
アスナロ														1								1
スギ	4	5	1	6	9		10		52	1	1	17	1	1	1	23			1	1		134
広葉樹																						
カツラ						1																1
ヤマグワ																						1
ノリウツギ								1									1					1
その他																						
タケ亜科																			2			2
合 計	4	5	1	6	10	1	1	12	52	1	1	17	1	2	1	23	1	2	1	1	1	144

第8表 時期別・器種別の種類構成

・ヤマグワ *Morus australis* Poiret クワ科クワ属

環孔材。孔圏部は3～5列、孔圏外への移行は緩やかで、晩材部では単独または2～4個が複合して斜方向に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管の穿孔板は単穿孔板、壁孔は交互状となる。小径の道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1～6細胞幅、1～50細胞高。

・ノリウツギ *Heteromalla paniculata* (Siebold) H. Ohba et S. アジサイ科ノリウツギ属

散孔材。道管は単独または2～3個が複合して散在する。道管の穿孔板は階段穿孔、壁孔は階段状となる。放射組織は異性、1～3細胞幅、1～30細胞高で、時に上下に連結する。

・タケ亜科 subfam. Bambusoideae イネ科

原生木部の小径の道管の左右に1対の大型の道管があり、その外側に師部細胞がある。これらを厚壁の繊維細胞（維管束鞘）が囲んで維管束を形成する。維管束は柔組織中に散在し不斉中心柱をなす。

木製品等には合計7分類群が認められた。各分類群の材質等についてみると、ヒノキは山地・丘陵地に生育する常緑高木であり、木材は割裂性と耐水性が高い。アスナロは、石川県では変種のヒノキアスナロが分布している。アスナロ（ヒノキアスナロ）は山地等に生育する常緑高木であり、木材は割裂性と耐水性が高い。スギは、沖積地等の適湿地に生育する常緑高木であり、木材は割裂性と耐水性が比較的高い。広葉樹のカツラ、ヤマグワ、ノリウツギは、河畔等に生育する落葉高木または落葉小高木、ヤマグワの木材は重硬で強度と耐朽性が高い。ノリウツギの木材も比較的重硬・緻密で強度が高い。一方、カツラの木材は、軽軟で強度と保存性は低い。

樹種同定を実施した木製品は、弥生時代、中世、近世の3時期に分かれる。時期別・器種別の種類構成を第8表に示す。弥生時代の木製品は工具4点（棒）、建築部材等5点（板）、その他・用途不明1点（妻板か舷側板）があり、全てスギに同定された。同様の器種にスギが多い結果は、八日市地方遺跡（小松市）や、西任田遺跡・中ノ庄遺跡（能美市）でも報告されている（伊東・山田, 2012；能城ほか, 2016；小林, 2021）。

中世の木製品は、工具6点（棒）、容器11点（曲物、漆器腕）、調理・調度品13点（箸、折敷）、建築部材等52点（井戸部材）、その他・用途不明1点（下駄）がある。工具、建築部材、その他・用途不明は全てスギであり、分割加工を施す製品を中心にスギの多用が推定される。同様の結果は、白江梯川遺跡（小松市）、漆町遺跡（小松市）、西任田遺跡・中ノ庄遺跡でも報告されている（伊東・山田, 2012；パリノ・サーヴェイ株式会社, 2012；小林, 2021）。容器は、曲物の底板、側板、箍と漆器腕とがある。曲物は、スギを中心として、他に側板にヒノキが1点認められる。スギの多い結果は、工具や建築部材と同様の傾向といえる。ヒノキは、スギと同様に分割加工に適した材質の木材であり、スギと共に利用されたことが推定される。周辺では、荒木田遺跡（小松市）、白江梯川遺跡、漆町遺跡、大長野 A 遺跡で中世の曲物について樹種同定を実施した例があり、スギとヒノキの利用が認められる（伊東・山田, 2012；株式会社古環境研究所, 2014；株式会社パレオ・ラボ, 2014a）。資料数は少ないが、スギとヒノキが混在する結果は、今回の結果とも整合的である。漆器腕は広葉樹のカツラに同定され、加工性の高い木材の利用が推定される。周辺では、白江梯川遺跡、佐々木アサバタケ遺跡（小松市）、漆町遺跡、西任田遺跡・中ノ庄遺跡で挽物腕・皿の樹種同定が実施されており、ケヤキ、ブナ属、トチノキ、ケンボナシ属が報告されている（伊東・山田, 2012；小林, 2021）。カツラは、既存の報告例では確認されていないが、材質的にはトチノキに違い利用例と考えられる。調理・調度品は、全て箸であり、スギを中心にヒノキやノリウツギが混じる組成が確認された。スギやヒノキの利用は、容器の利用状況と似ている。箸は小片でも製作可能であり、建築部材や容器などの木製品加工時に生じる端材等を利用した可能性がある。一方、ノリウツギは、端材の他に小径木も箸に利用していたことを示す可能性がある。ノリウツギは、周辺では八日市地方遺跡の弥生時代中期とされる矢柄や木鏃、野本遺跡（能美市）の弥生時代中期とされる櫛の歯に確認された例があるが、中世の事例は確認できない。今回の結果は、中世におけるノリウツギの利用例としても注目される。

近世の木製品は、容器19点（曲物、結桶、箱）、調理・調度品3点（箸、折敷）、建築部材等28点（井戸部材、柱、杭、板）、祭祀具1点（舟形）がある。建築部材のうち、井戸部材（縦板）や板材は全てスギに同定され、中世と同様の用材選択が継続したと考えられる。一方、柱はヤマグワであり、強度が高く腐りにくい木材が利用されたと考えられる。容器は、いずれも板状の部材であり、全てスギに同定された。曲物や桶にスギが利用される結果は、中世と同様である。調理・調度品では、箸がスギ、折敷がスギとアスナロに同定された。また、祭祀具の舟形はスギに同定された。これらは、いずれも加工性の高い木材が利用されたことが推定される。中嶋（2018）によれば、室町時代に大鋸と台鉋が

伝わったことにより、割りにくかった木材の利用が広がり、桶、樽、櫃の普及など、生活環境に大きな変化をもたらしたとされる。今回の結果をみると、近世の資料でもスギの利用が多く、大鋸が普及した後も中世と同様の用材選択が継続していたことが推定される。一方、同じ梯川左岸に位置し、本遺跡に近接する大川遺跡（小松市）では、17世紀中頃以降とされる木製品類にスギと共にアスナロが多く含まれており、スギとアスナロの利用量がほぼ同数である（株式会社パレオ・ラボ，2014b）。また、梯川の上流にあたる白江梯川遺跡では、19世紀の木製品について樹種同定が実施されているが、円形板や折敷にスギのほか、トウヒ属、ヒノキ属、マツ族複雑維管束亜属が認められ、本遺跡や大川遺跡とも違った用材傾向を示している（パリノ・サーヴェイ株式会社，2012）。遺跡によって樹種構成が異なる結果は、遺跡の立地や遺構の性格等によって用材選択が異なる可能性を示す結果として注目される。

2. 種実同定、花粉分析

土壌試料は、Ⅲ区 SK9の土壌2点である。分析の便宜上、仮1、仮2と付している。種実同定は2点、

分類群	部位	状態	仮1	仮2	備考
草本種実					
オモダカ科	種子	完形	-	1	
エノコログサ属	果実	完形	1	-	
		破片	-	4	
イネ	籾(基部)	破片	24	40	
		破片	2	7	
	籾	破片	26	53	1mm以上
		破片	2	4	1mm以上
	玄米	破片	-	2	
イネ科(メヒバ類?)	果実	破片	-	2	
イネ科	果実	完形	-	1	
		破片	-	4	
イヌタデ近似種	果実	完形	2	1	
		破片	5	1	
ミドリハコベ近似種	種子	破片	-	1	
ナデシコ科(ウシハコベ?)	種子	完形	-	1	
アカザ属	種子	完形	296	60	
		破片	26	15	
アカザ属 - ヒユ属	種子	完形	9	-	
ヒユ属	種子	完形	5	5	
		破片	3	2	
アブラナ科	種子	完形	-	1	割れている
キジムシロ類	核	完形	2	-	
エノキグサ	種子	破片	2	-	
シソ属 - イヌコウジュ属	果実	完形	42	31	長さ1.3～1.8mm
		破片	34	14	
トウバナ属	果実	完形	1	-	
ナス	種子	破片	-	3	残存幅3.5mm
ナス属	種子	完形	119	27	長さ1.5mm,幅1.8mm程度
		破片	6	4	
ゴマ	種子	破片	-	1	
オミナエシ属	果実	完形	-	1	
草本種実合計			607	286	合計893個
不明					
不明		完形	-	1	イノコズチ属果実?
		破片	1	-	
不明炭化物		破片	-	4	
木材			++	++	
炭化材			+	+	
植物片			+++	+++	
虫類			+	+	
岩片類			+	+	
分析量			50	50	容積(cc)
			60.2	64.6	湿重(g)

注)「+」：少量、「++」：中量、「+++」：多量。

第9表 種実同定結果

花粉分析は1点（仮1）を分析する。土壌試料から種実遺体を分離抽出するために、試料を水に浸し、粒径0.5mmの篩を通して水洗する。水洗後、試料を大きな粒径から順に双眼実体顕微鏡下で観察し、同定が可能な種実遺体をピンセットで抽出する。

種実遺体の同定は、現生標本や中山ほか（2010）、鈴木ほか（2018）等を参考に実施し、部位・状態別の個数を数えて、結果を一覧表で示す。実体顕微鏡下による区別が困難な複数種間には、ハイフオンで結んで表示する。また、各分類群の写真を添付して同定根拠とする。種実遺体以外は、一覧表の下部に定性的な量比をプラス「+」で示す。分析後は、種実遺体を分類群別に容器に入れ、約70%のエタノール溶液で液浸保存する。

種実同定の結果を第9表に示す。2試料100ccを洗い出した結果、草本19分類群（オモダカ科、エノコログサ属、イネ、イネ科（メヒシバ類?）、イネ科、イヌタデ近似種、ミドリハコベ近似種、ナデシコ科（ウシハコベ?）、アカザ属、ヒユ属、アブラナ科、キジムシロ類、エノキグサ、シソ属－イヌコウジュ属、トウバナ属、ナス、ナス属、ゴマ、オミナエシ属）893個の種実遺体が抽出同定された。2個と不明炭化物4個は同定ができなかった。種実遺体以外は、木材、炭化材、植物片、虫類、岩片類等が確認され、植物片が多い。種実遺体の出土個数は、仮1が607個、仮2が286個である。仮1が多く、アカザ属322個とナス属125個の多産に特徴づけられる。種実遺体の保存状態は、一部のイネが炭化している以外は良好である。栽培植物は、イネの籾の破片143個、炭化した籾の破片15個、炭化した玄米の破片2個と、ナス3個、ゴマ1個が確認された。栽培植物を除いた分類群は、草本のみから成り、エノコログサ属、イネ科（メヒシバ類?）、イネ科、イヌタデ近似種、ミドリハコベ近似種、ナデシコ科（ウシハコベ?）、アカザ属、ヒユ属、アブラナ科、キジムシロ類、エノキグサ、シソ属－イヌコウジュ属、ナス属、オミナエシ属などの中生植物（湿生植物と乾生植物の中間の性質をもち、適潤な立地に生育する植物）主体の組成を示す。水湿地生植物は少なく、抽水～湿生植物のオモダカ科、湿生植物のトウバナ属が確認される程度である。

栽培植物を含む分類群は、エノコログサ属（アワ）、イネ科（ヒエ等）、アカザ属（アカザ、シロザ等）、ヒユ属（ヒユ）、アブラナ科、シソ属（シソ、エゴマ等）－イヌコウジュ属、ナス属（ナス）、シソ属－イヌコウジュ属などが挙げられるが、出土種実には野生種との厳密な区別が困難である。例えば、シソ属－イヌコウジュ属は121個確認され、果実の長さは1.3～1.8mmを測る。シソ属には、栽培種で軟実のエゴマと、硬実のシソのほか、硬実の雑草型エゴマがあり、雑草型エゴマの果実の大きさはエゴマとシソの中間型を示す（新田，2001）。笠原（1982）の基準によれば、長さ1.4～1.5mm、幅1.1～1.2mmをシソ、長さ2.0～2.8mm、幅1.8～2.5mmをエゴマとされる。また、シソ属と野生種のイヌコウジュ属の果実の大きさの変異も連続的である。

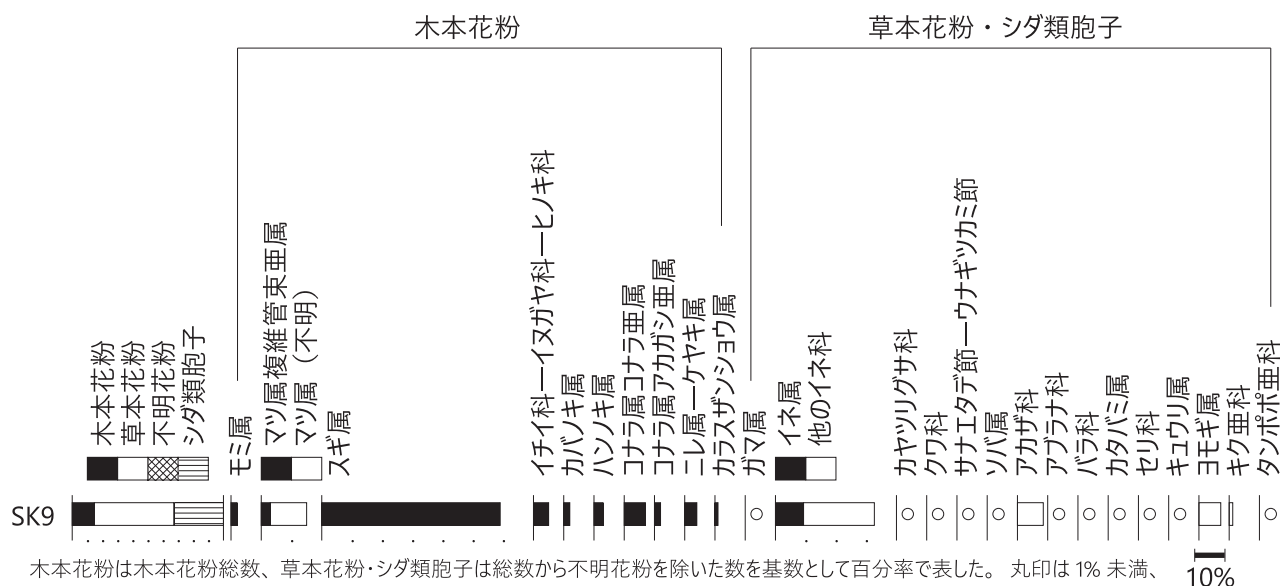
花粉分析は試料約10gについて、水酸化カリウムによる腐植

種 類	
木本花粉	
モミ属	2
マツ属複雑管束亜属	3
マツ属（不明）	12
スギ属	59
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	5
カバノキ属	2
ハンキ属	3
コナラ属コナラ亜属	7
コナラ属アカガシ亜属	2
コレ属－ケヤキ属	4
カラスザンショウ属	1
草本花粉	
ガマ属	1
イネ属	63
他のイネ科	159
カヤツリグサ科	3
クワ科	1
サナエタデ節－ウナギツカミ節	3
ソバ属	1
アカザ科	58
アブラナ科	6
バラ科	2
カタバミ属	1
セリ科	1
キュウリ属	1
ヨモギ属	49
キク亜科	8
タンポポ亜科	1
不明花粉	
不明花粉	3
シダ類胞子	
ゼンマイ属	1
他のシダ類胞子	220
合 計	
木本花粉	100
草本花粉	358
不明花粉	3
シダ類胞子	221
合計(不明を除く)	679

第10表 花粉分析結果

酸の除去、0.25mm の篩による篩別、重液（臭化亜鉛、比重2.2）による有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス（無水酢酸9：濃硫酸1の混合液）処理による植物遺体中のセルロースの分解を行い、花粉を濃集する。残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作成し、400倍の光学顕微鏡下で、同定・計数する。同定は、当社保有の現生標本はじめ、Erdtman（1952, 1957）、Faegri&Iversen（1989）などの花粉形態に関する文献や、島倉（1973）、中村（1980）、藤木・小澤（2007）、三好ほか（2011）等の邦産植物の花粉写真集などを参考にする。

結果は同定・計数結果の一覧表、及び花粉化石群集の層位分布図（第10表・第245図）として表示する。図表中で複数の種類をハイフンで結んだものは、種類間の区別が困難なものを示す。図中の木本花粉は木本花粉総数を、草本花粉・シダ類胞子は総数から不明花粉を除いた数をそれぞれ基数として、百分率で出現率を算出し図示する。花粉化石の保存状態はやや不良である。木本花粉は低率である。木本花粉の中では、スギ属が木本花粉全体の約60%を占める。その他、マツ属、コナラ亜属、ニレ属－ケヤキ属が検出される。草本花粉の割合は高い。その中でもイネ科の割合が高く、栽培種であるイネ属を含む。その他の栽培種はソバ属が検出される。その他アブラナ科、ヨモギ属が検出される。

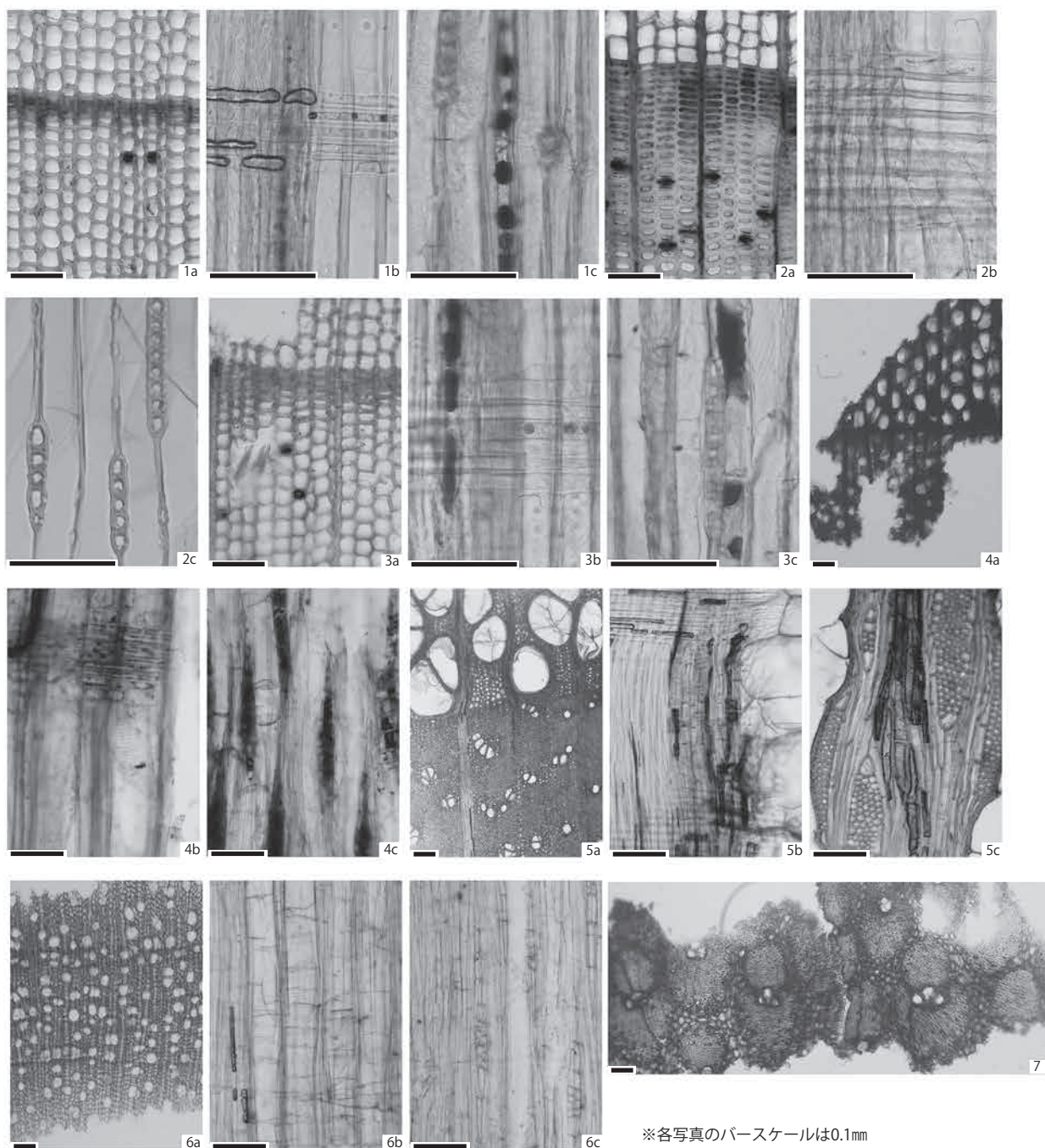


第245図 花粉化石群集

種実遺体は草本類のみ、花粉化石も草本類が圧倒的に多い。このことから遺跡周辺は開発により草地化していたと思われる。なお、木本花粉では、スギ属が多く、次いでマツ属が多い。これらは風媒花で花粉生産量が多いため、多量に飛散し、かつ遠くまで散布される。このことから、スギやマツは、遠くの植生を反映し、遺跡付近に生育していたのでいなかったと思われる。

検出された種実のうち栽培植物は、イネの籾、玄米、ナス、ゴマである。花粉化石ではイネ属とソバ、キュウリ属である。これらは、近辺で栽培された、もしくは持ち込まれて利用された植物質食料と示唆される。なお、イネ属の花粉は花の構造上イネ籾の中に多く残存することから、検出されたイネ属花粉は稲籾由来の可能性がある。また、イネの籾の一部と玄米は炭化していること、花粉分析の残渣中にイネ科由来の微粒炭が認められることから、稲籾等のイネ科が燃やされた可能性がある。

栽培植物を除いた草本種実、エノコログサ属、イネ科（メヒシバ類?）、イネ科、イヌタデ近似

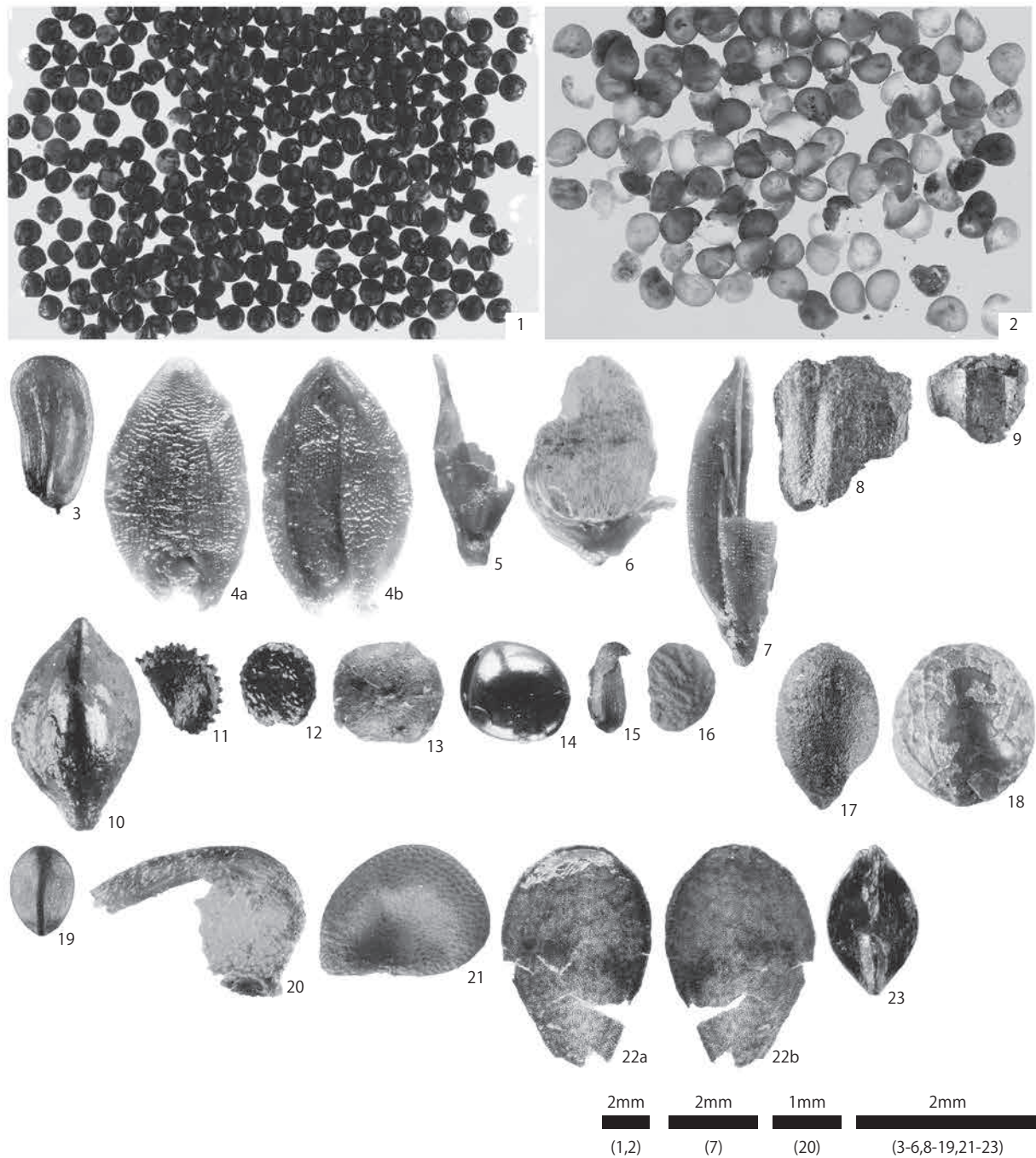


- 1.ヒノキ(管理番号1610) 5.ヤマグワ(管理番号1550)
 2.スギ(管理番号1471) 6.ノリウツギ(管理番号1559)
 3.アスナロ(管理番号1575) 7.タケ亜科(管理番号1547) 横断面
 4.カツラ(管理番号1599) a: 木口, b: 柁目, c: 板目

※各写真のバースケールは0.1mm

第246図 木材

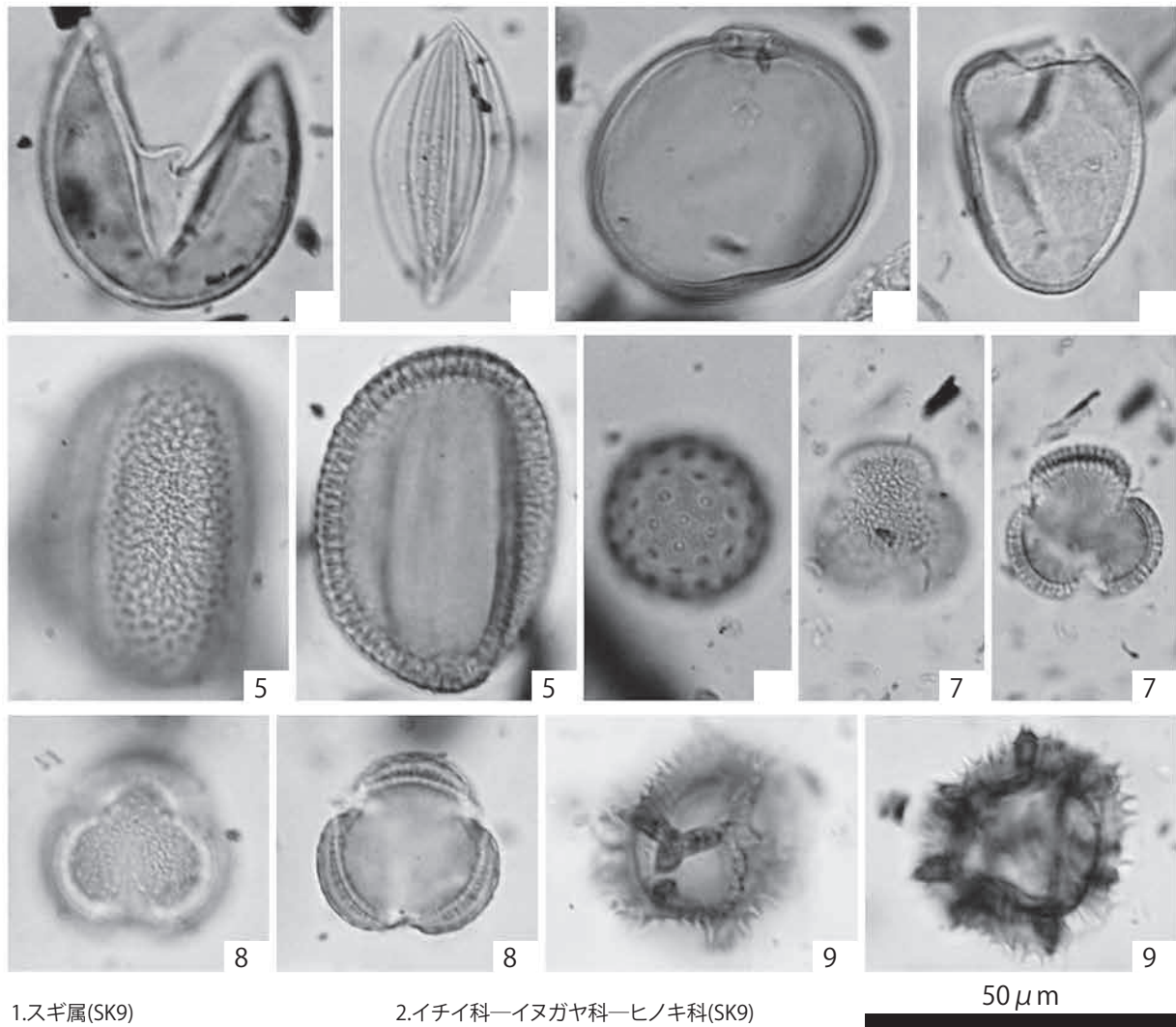
種ミドリハコベ近似種、ナデシコ科（ウシハコベ?）、アカザ属、ヒユ属、アブラナ科、キジムシロ類、エノキグサ、シソ属 - イヌコウジュ属、ナス属、オミナエシ属などの中生植物を主体とし、抽水～湿一部に水湿地の存在もうかがえる。生植物のオモダカ科、湿生植物のトウバナ属を少量含む。これらは花粉化石と重複する分類群が多い。このことから、当時は開発が進んだ明るく開けた、やや乾いた草地環境であったと推測された。



- 1.アカザ属 種子(SK9;仮1)
- 3.オモダカ科 種子(SK9;仮2)
- 5.イネ科(メヒシバ類?) 果実(SK9;仮2)
- 7.イネ 粃(基部)(SK9;仮2)
- 9.イネ 玄米(III SK9;仮2)
- 11.ミドリハコベ近似種 種子(SK9;仮2)
- 13.アカザ属 種子(SK9;仮1)
- 15.アブラナ科 種子(SK9;仮2)
- 17.エノキグサ 種子(SK9;仮1)
- 19.トウバナ属 果実(SK9;仮1)
- 21.ナス属 種子(SK9;仮1)
- 23.オミナエシ属 果実(SK9;仮2)

- 2.ナス属 種子(SK9;仮1)
- 4.エノコログサ属 果実(SK9;仮1)
- 6.イネ科 果実(SK9;仮2)
- 8.イネ 玄米(SK9;仮2)
- 10.イヌタデ近似種 果実(SK9;仮1)
- 12.ナデシコ科(ウシハコベ?) 種子(SK9;仮2)
- 14.ヒユ属 種子(SK9;仮1)
- 16.キジムシロ類 核(SK9;仮1)
- 18.シソ属 - イヌコウジュ属 果実(SK9;仮1)
- 20.ナス 種子(SK9;仮2)
- 22.ゴマ 種子(SK9;仮2)

第247図 種実遺体



1. スギ属(SK9)
3. イネ属(SK9)
5. ソバ属(SK9)
7. ヨモギ属(SK9)
9. タンポポ亜科(SK9)

2. イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科(SK9)
4. カヤツリグサ科(SK9)
6. アカザ科(SK9)
8. アブラナ科(SK9)

第248図 花粉化石

3. 石質同定

試料は、石核、砥石、石鋸、玉（未成品）、玉製素材を中心とした石器、石製品の合計198点である。時代別では、弥生時代は、石鏃（未成品）2点、剥片1点、くさび形石器1点、すり石1点、敲石4点、横刃形石器1点、太型蛤刃石斧4点、打製石斧1点、柱状片刃石斧1点、磨製石斧2点、定角式磨製石斧1点、磨製穿孔具1点、石核38点、石針（素材）1点、石針（未成品）4点、石針石核6点、石針素材3点、砥石14点、石包丁5点、石包丁・石鋸素材1点、石鋸12点、石鋸素材1点、硯石・砥石1点、製玉素材4点、管玉1点、玉1点、玉（角柱体）1点、玉（未成品）33点、玉仕上砥石1点、玉製素材16点、軽石1点、中世は、砥石7点、片口石鉢1点、切石3点、石鉢2点、石鍋2点、炉石5点、炉石？2点、行火2点、行火？1点、行火蓋2点、石材1点、中近世は、切石2点、炉石2点、時代不明は、砥石4点、砥石？1点、硯石・砥石1点である。石質同定は、野外用ルーペを用いて行い、石材表面の鉱物や組織を観察して、五十嵐（2006）にもとづき、肉眼で判定できる範囲の岩石名や鉱物名を付した。なお、正確な岩石名および鉱物名の同定には、岩石薄片作成や蛍光X線分析などを併用するが、今回は肉眼による同定

第 2 節 自然科学的分析の結果

分析 番号	報告 番号	地区	出土遺構等	器種	石材	分析 番号	報告 番号	地区	出土遺構等	器種	石材
1	519	Ⅲ区	SK20	石核	緑色凝灰岩	65	1374	Ⅲ区	SD11	砥石	流紋岩質凝灰岩
2	1182	Ⅲ区	旧河道	石核	緑色凝灰岩	66	1364	Ⅲ区	SD11	石鏟	紅簾片岩
3	1192	Ⅲ区	旧河道	くさび形石器	無斑晶質安山岩	67	1375	Ⅲ区	SD11	砥石	黒雲母流紋岩
4	1185	Ⅲ区	旧河道	石核	無斑晶質安山岩	68	532	Ⅲ区	SK12	石鏟	緑色片岩
5	1180	Ⅲ区	旧河道	石核	碧玉	69	338	Ⅲ区	SK9	砥石	黒雲母流紋岩
6	526	Ⅲ区	SK6	玉（未成品）	緑色凝灰岩	70	1614	Ⅳ区	SD54	石針（素材）	瑪瑙
7	525	Ⅲ区	SK5	玉（未成品）	緑色凝灰岩	71	1582	Ⅳ区	SD41	玉（未成品）	碧玉
8	1193	Ⅲ区	旧河道	砥石	黒雲母流紋岩	72	1583	Ⅳ区	SD41	石針石核	瑪瑙
9	1361	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	玉髓	73	1608	Ⅳ区	SD40	玉（未成品）	碧玉
10	528	Ⅲ区	SK11	玉（未成品）	碧玉	74	1609	Ⅳ区	SD40	玉（未成品）	碧玉
11	529	Ⅲ区	P58	玉（未成品）	碧玉を伴う流紋岩	75	769	Ⅳ区	SD38	玉（未成品）	緑色凝灰岩
12	527	Ⅲ区	P58	玉（未成品）	緑色凝灰岩	76	768	Ⅳ区	SD38	玉（未成品）	碧玉
13	522	Ⅲ区	SK9	玉（未成品）	碧玉	77	1562	Ⅳ区	SD39	玉（未成品）	碧玉
14	520	Ⅲ区	SK9	石核	碧玉	78	1559	Ⅳ区	SD39	石核	碧玉
15	523	Ⅲ区	SK9	玉（未成品）	緑色凝灰岩	79	1445	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
16	524	Ⅲ区	SK9	玉（未成品）	碧玉を伴う流紋岩	80	1446	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
17	1360	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	変質凝灰岩	81	1438	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
18	1362	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	緑色凝灰岩	82	1447	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
19	1363	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	83	1448	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
20	1359	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	84	1451	Ⅳ区	SD11	玉（角柱体）	碧玉
21	1358	Ⅲ区	SD11	石核	緑色凝灰岩	85	1439	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
22	1365	Ⅲ区	SD11	砥石	流紋岩質凝灰岩	86	1452	Ⅳ区	SD11	石針石核	玉髓
23	1357	Ⅲ区	SD11	石核	碧玉	87	1449	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
24	1370	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	88	1453	Ⅳ区	SD11	石針石核	玉髓
25	1371	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	89	1440	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
26	1368	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	90	1450	Ⅳ区	SD11	石核	碧玉
27	1367	Ⅲ区	SD11	石核	緑色凝灰岩	91	1561	Ⅳ区	SD39	石核	碧玉
28	1372	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	92	1560	Ⅳ区	SD39	石核	碧玉
29	1369	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	碧玉	93	1615	Ⅳ区	SD54	石鏟（未成品）	頁岩
30	1373	Ⅲ区	SD11	玉（未成品）	緑色凝灰岩	94	764	Ⅳ区	SK45	石核	緑色凝灰岩
31	535	Ⅲ区	包含層	石針（未成品）	瑪瑙	95	771	Ⅳ区	SK29	石針石核	玉髓
32	534	Ⅲ区	包含層	石針（未成品）	玉髓	96	763	Ⅳ区	SK35	石核	緑色凝灰岩
33	530	Ⅲ区	包含層	玉（未成品）	碧玉	97	765	Ⅳ区	SI4	石核	碧玉
34	531	Ⅲ区	包含層	玉（未成品）	碧玉	98	770	Ⅳ区	P190	石針石核	頁岩
35	1181	Ⅲ区	旧河道	石核	緑色凝灰岩	99	762	Ⅳ区	SE9	石核	碧玉
36	1179	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	碧玉を伴う凝灰岩	100	761	Ⅳ区	排土	石核	碧玉
37	1186	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	凝灰岩を伴う碧玉	101	767	Ⅳ区	排土	石核	碧玉
38	1178	Ⅲ区	旧河道	石核	緑色凝灰岩	102	766	Ⅳ区	包含層	石核	碧玉
39	1187	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	碧玉	103	760	Ⅳ区	包含層	石核	緑色凝灰岩
40	1188	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	碧玉	104	759	Ⅳ区	包含層（中世面）	石核	碧玉を伴う流紋岩
41	1190	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	碧玉	105	757	Ⅳ区	包含層	石核	碧玉
42	1183	Ⅲ区	旧河道	石核	緑色凝灰岩	106	758	Ⅳ区	包含層（中世面）	石核	碧玉
43	1191	Ⅲ区	旧河道	玉（未成品）	緑色凝灰岩	107	1454	Ⅳ区	SD11	定角式磨製石斧	輝石安山岩
44	1184	Ⅲ区	旧河道	石核	碧玉	108	775	Ⅳ区	包含層	磨製穿孔具	流紋岩質凝灰岩
45	1189	Ⅲ区	旧河道	石針（未成品）	玉髓	109	1567	Ⅳ区	SD39	砥石	流紋岩質火山礫凝灰岩
46	533	Ⅲ区	遺構精査	石針（未成品）	玉髓	110	1566	Ⅳ区	SD39	敲石	安山岩
47	521	Ⅲ区	SK9	石核	碧玉を伴う流紋岩	111	1443	Ⅳ区	SD11	石針素材	珪化流紋岩
48	391	Ⅲ区	SK5	炉石	軽石火山礫凝灰岩	112	1584	Ⅳ区	SD41	砥石	砂岩
49	402	Ⅲ区	SK12	炉石	火山礫凝灰岩	113	1441	Ⅳ区	SD11	砥石	砂岩
50	537	Ⅲ区	包含層	石包丁	輝石安山岩	114	777	Ⅳ区	SE9	硯石・砥石	流紋岩質凝灰岩
51	323	Ⅲ区	SI1	炉石	軽石凝灰角礫岩	115	1563	Ⅳ区	SD39	石鏟	紅簾片岩
52	1366	Ⅲ区	SD11	磨製石斧	流紋岩質火山礫凝灰岩	116	1564	Ⅳ区	SD39	石鏟	緑色片岩
53	392	Ⅲ区	SK5	石鍋	軽石火山礫凝灰岩	117	1565	Ⅳ区	SD39	軽石	軽石
54	393	Ⅲ区	SK5	行火	軽石火山礫凝灰岩	118	1444	Ⅳ区	SD11	敲石	砂岩
55	1376	Ⅲ区	SD11	石包丁	輝石安山岩	119	781	Ⅳ区	排土山	砥石	黒雲母流紋岩
56	442	Ⅲ区	包含層	石鉢	軽石火山礫凝灰岩	120	782	Ⅳ区	包含層（中世面）	柱状片刃石斧	緑色凝灰岩
57	443	Ⅲ区	包含層	行火蓋	流紋岩質凝灰岩	121	783	Ⅳ区	包含層（中世面）	石包丁	頁岩
58	536	Ⅲ区	SK17	磨製石斧	安山岩	122	772	Ⅳ区	包含層（中世面）	石鏟	緑色片岩
59	444	Ⅲ区	包含層	行火蓋	流紋岩質凝灰岩	123	779	Ⅳ区	P128	砥石	流紋岩
60	397	Ⅲ区	SK6	片口石鉢	流紋岩質凝灰岩	124	780	Ⅳ区	包含層（中世面）	砥石	流紋岩
61	419	Ⅲ区	P1	行火？	流紋岩質凝灰岩	125	773	Ⅳ区	包含層（中世面）	石鏟	紅簾片岩
62	322	Ⅲ区	SI1	炉石	軽石火山礫凝灰岩	126	778	Ⅳ区	SE9	砥石	流紋岩質凝灰岩
63	321	Ⅲ区	SI1	炉石	軽石火山礫凝灰岩	127	776	Ⅳ区	P197	石包丁・石鏟素材	流紋岩
64	337	Ⅲ区	SK9	石鍋	滑石	128	774	Ⅳ区	包含層（中世面）	石鏟	流紋岩

第 11 表 石質同定（肉眼鑑定）結果（1）

分析 番号	報告 番号	地区	出土遺情等	器種	石材	分析 番号	報告 番号	地区	出土遺情等	器種	石材
129	299	Ⅱ区	SD1	石針石核	瑪瑙	166	219	Ⅰ区	SD36	玉製素材	碧玉
130	1091	Ⅱ区	SD2	石核	碧玉	167	887	Ⅰ区	SD35	玉製素材	緑色凝灰岩
131	1090	Ⅱ区	SD2	石核	碧玉	168	889	Ⅰ区	SD35	玉製素材	碧玉
132	1110	Ⅱ区	SK1	打製石斧	輝石安山岩	169	888	Ⅰ区	SD35	玉製素材	緑色凝灰岩
133	1093	Ⅱ区	SD2	製玉素材	碧玉を伴う珪化流紋岩	170	211	Ⅰ区	SD36	石鏝（未成品）	頁岩
134	1097	Ⅱ区	SD2	製玉素材	碧玉	171	221	Ⅰ区	SD36	玉製素材	碧玉
135	1092	Ⅱ区	SD2	製玉素材	碧玉	172	890	Ⅰ区	SD35	玉製素材	碧玉
136	1094	Ⅱ区	SD2	製玉素材	碧玉を伴う緑色凝灰岩	173	218	Ⅰ区	SD36	玉製素材	碧玉
137	1098	Ⅱ区	SD2	石針素材	碧玉	174	859	Ⅰ区	SD37	大型蛤刃石斧	角閃石デイスайト
138	1099	Ⅱ区	SD2	横刃形石器	角閃石デイスайト	175	210	Ⅰ区	SE15	大型蛤刃石斧	花崗斑岩
139	1100	Ⅱ区	SD2	石包丁	粘板岩	176	151	Ⅰ区	P151	切石	軽石火山礫凝灰岩
140	1101	Ⅱ区	SD2	敲石	玉髓	177	109	Ⅰ区	SE14	切石	軽石火山礫凝灰岩
141	240	Ⅱ区	SK1	行火	軽石火山礫凝灰岩	178	857	Ⅰ区	SD37	玉仕上砥石	砂岩
142	229	Ⅱ区	SE1	炉石？	流紋岩質火山礫凝灰岩	179	893	Ⅰ区	SD35	砥石	デイスайト
143	303	Ⅱ区	SE1	敲石	変質凝灰岩	180	892	Ⅰ区	SD35	石鏝	雲母片岩
144	1096	Ⅱ区	SD2	石鏝	雲母片岩	181	894	Ⅰ区	SD35	砥石	流紋岩質凝灰岩
145	1102	Ⅱ区	SD2	すり石	流紋岩質火山礫凝灰岩	182	225	Ⅰ区	SD36（掘）	石鏝	雲母片岩
146	230	Ⅱ区	SE1	炉石？	流紋岩質凝灰岩	183	891	Ⅰ区	SD35	石鏝	石英片岩
147	964	Ⅱ区	旧河道	砥石	流紋岩	184	858	Ⅰ区	SD37	砥石	流紋岩質凝灰岩
148	1095	Ⅱ区	SD2	石鏝	石英片岩	185	895	Ⅰ区	SD35	砥石	砂岩
149	965	Ⅱ区	旧河道	石包丁	粘板岩	186	45	Ⅰ区	カワラケ集中箇所	砥石	流紋岩
150	302	Ⅱ区	SK3	玉	碧玉	187	149	Ⅰ区	P88	砥石？	砂岩
151	226	Ⅰ区	遺構精査	石針素材	無斑晶質安山岩	188	101	Ⅰ区	SE6	砥石	黒雲母流紋岩
152	212	Ⅰ区	遺構精査	剥片	無斑晶質安山岩	189	213	Ⅰ区	SK20	砥石	黒雲母流紋岩
153	215	Ⅰ区	堀	玉製素材	碧玉	190	112	Ⅰ区	SK20	砥石	黒雲母流紋岩
154	222	Ⅰ区	包含層（中世面）	玉製素材	碧玉	191	113	Ⅰ区	SK21	砥石	流紋岩質凝灰岩
155	223	Ⅰ区	包含層（中世面）	玉製素材	碧玉を伴う緑色凝灰岩	192	15	Ⅰ区	SI3	砥石	流紋岩質凝灰岩
156	220	Ⅰ区	包含層（中世面）	玉製素材	緑色凝灰岩	193	224	Ⅰ区	P115	管玉	碧玉
157	217	Ⅰ区	カクラン	玉製素材	碧玉	194	74	Ⅳ区	SD11	砥石	流紋岩質凝灰岩
158	209	Ⅰ区	SD36？	大型蛤刃石斧	緑色岩	195	75	Ⅱ区	SE1	石鏝素材	流紋岩
159	107	Ⅰ区	SE14	石鉢	軽石火山礫凝灰岩	196	73	Ⅱ区	SD1	砥石	流紋岩質凝灰岩
160	108	Ⅰ区	SE14	切石	軽石火山礫凝灰岩	197	394	Ⅰ区	SD35	大型蛤刃石斧	玄武岩
161	110	Ⅰ区	SE14	石材	軽石火山礫凝灰岩	198	1442	Ⅰ区	SD36	硯石・砥石	砂岩
162	855	Ⅰ区	SD37	玉製素材	碧玉	199	300	Ⅲ区	SK5	炉石	デイスайト質軽石火山礫凝灰岩
163	856	Ⅰ区	SD37	玉製素材	緑色凝灰岩	200	301	Ⅲ区	SK5	炉石	火山礫凝灰岩
164	216	Ⅰ区	SD36	玉製素材	碧玉	201	896	Ⅱ区	P5	切石	軽石火山礫凝灰岩
165	886	Ⅰ区	SD35	玉製素材	碧玉	202	214	Ⅰ区	SE5	切石	流紋岩質結晶凝灰岩

第11表 石質同定（肉眼鑑定）結果（2）

に留めるため、鑑定された名称は、概查的な岩石名もしくは鉱物名であることに留意されたい。

石質同定結果を試料の詳細とともに第11表に示す。代表的な岩石および鉱物の写真を第249図に示す。

半深成岩類の花崗斑岩1点、火山岩類の黒雲母流紋岩7点、流紋岩7点、碧玉を伴う流紋岩4点、角閃石デイスайト2点、デイスайト1点、輝石安山岩4点、安山岩2点、無斑晶質安山岩4点、玄武岩1点、火山碎屑岩類の流紋岩質凝灰岩16点、流紋岩質結晶凝灰岩1点、碧玉を伴う凝灰岩1点、火山礫凝灰岩2点、流紋岩質火山礫凝灰岩4点、デイスайト質軽石火山礫凝灰岩1点、軽石火山礫凝灰岩13点、軽石凝灰角礫岩1点、軽石1点、堆積岩類の砂岩7点、頁岩4点、変成岩の類緑色岩1点、変質凝灰岩2点、緑色凝灰岩23点、碧玉を伴う緑色凝灰岩2点、珪化流紋岩1点、碧玉を伴う珪化流紋岩1点、変成岩類の粘板岩2点、石英片岩2点、雲母片岩3点、紅簾片岩3点、緑色片岩3点、鉱物の滑石1点、凝灰岩を伴う碧玉1点、碧玉61点、瑪瑙4点、玉髓8点に鑑定された。

岩石の大分類別に、時代別使用傾向を概観する。管玉の製作に伴う石製品が多い弥生時代は、半深成岩類、変成岩類、変質岩類および鉱物の使用が顕著である。中世から中近世、および時代不明については、石鉢、炉石、行火などが出土しており、それらは軽石火山礫凝灰岩および火山礫凝灰岩などの火山碎屑岩類の使用が顕著である。全ての時代を通じて、火山岩類、堆積岩類が使用される傾向を

示す。

園町遺跡周辺は、梯川とその支流の合流地点付近に位置するため、梯川流域の地質に由来する石材は、容易に入手できると考えられる。遺跡近傍の大河川である手取川流域の河床礫も利用されたであろう。梯川流域および手取川流域の地質については、鮎野（1993）や、鹿野^{ほか}（1999）に概略が示されている。梯川流域上流域には、三畳紀の飛騨花崗岩類、白亜紀の手取層群が分布する。飛騨花崗岩類は、花崗岩～花崗閃緑岩類、手取層群は砂岩および泥岩を主岩相としている。これらを新第三紀の安山岩溶岩・同質火砕岩からなる岩稲累層が被覆する。このほか、鮮新世の大日山火山を給源とする安山岩－デイサイト溶岩・火砕岩が分布している。梯川中流域には、流紋岩－デイサイト質火砕岩からなる医王山層が分布している。梯川下流域には、高位段丘堆積物および中位段丘堆積物が分布する。手取川流域において基盤をなす最も古い地質は、三畳紀の飛騨花崗岩類である。主に上流域に分布し、花崗岩類を主岩相とし、片麻状を呈する花崗岩類を特徴的に含む。飛騨花崗岩類は上流域において中期ジュラ紀～前期白亜紀の手取層群に広く覆われている。手取層群は砂岩および泥岩を主体とする堆積岩類から構成されている。手取層群は、中部ジュラ系～白亜系からなる地層で、手取川ダム周辺およびその上流域に分布している。岩相は頁岩、砂岩、礫岩が主体で、一般に堅硬な岩石となっている。礫岩および砂岩には、日本では産出の少ない珪岩が人頭大～こぶし大で稀に含まれるという特徴がある。手取川上流域には、後期白亜紀～古第三紀暁新世に活動した流紋岩－デイサイト質の火砕岩を主とする濃飛流紋岩や太美山層群も分布する。中～上流域においてはこれらの様々な地質を覆って、漸新世～前期中新世の流紋岩～安山岩溶岩・火砕岩を主とする地質が分布している。特に前期中新世に堆積した岩稲累層は広い分布面積を示す。中～下流域においてはさらに中期中新世の流紋岩溶岩・火砕岩を主要岩相とする医王山層相当層（以下、医王山累層）が広く分布している。金沢平野に面する斜面では医王山累層を覆い、砂岩・泥岩などの堆積岩類や、凝灰岩などの火山碎屑岩類からなる中期中新世の砂子坂累層、七曲凝灰岩層、朝ヶ屋泥岩層、下荒屋凝灰岩層、犀川層などが分布する。第四紀火山としては、手取川最上流部に安山岩－デイサイト溶岩・火砕堆積物を主体とする白山火山、同じく安山岩－デイサイト溶岩・火砕堆積物を主体とする戸室山が分布している。

以上の地質背景を踏まえて、弥生時代、中世、中近世および時代不明ごとに、推定される産地について記述する。半深成岩類の花崗斑岩は、太型蛤刃石斧に使用される。石英、カリ長石および斜長石斑晶を含み、細粒完晶質である。大日川流域に小規模に分布する花崗岩体に由来すると考えられる。火山岩類は、黒雲母流紋岩、流紋岩、碧玉を伴う流紋岩、角閃石デイサイト、デイサイト、輝石安山岩、安山岩は、医王山累層や岩稲累層に由来する石材であり、在地性の石材である。無斑晶質安山岩は、ややガラス質であり、新第三紀岩稲層の安山岩類や、能登半島に分布する穴水累層の安山岩など、石川県下で採取された可能性がある。石川県外では、長野県、群馬県、岐阜県、鳥取県下にも無斑晶質安山岩の産出が知られており、遠方の産地からの移入も考慮する必要がある。太型蛤刃石斧に1点のみ使用される玄武岩は、局所的にドレリティック組織を示す岩相である。産地の判定は困難である。火山碎屑岩類の火山礫凝灰岩、流紋岩質火山礫凝灰岩、流紋岩質凝灰岩、流紋岩質結晶凝灰岩、軽石火山礫凝灰岩、軽石凝灰角礫岩は、含有する火山礫や火山灰の量比によって岩石名が異なるものの、梯川中流域に分布する医王山層相当層、梯川上流域に分布する岩稲層、手取川上流域の後期白亜紀～古第三紀暁新世に活動した濃飛流紋岩や太美山層群に由来すると考えられる。軽石は発泡やや不良で、白色を帯びる。孔隙が長軸方向にやや引き伸ばされており、含有する鉱物は視認できない。最大長や遺跡の地理的位置を考慮すると漂着軽石の可能性がある。現時点では、給源となる火山は特定できない。堆積岩類の砂岩は堅硬緻密質な古期砂岩であり、アレナイト質で、手取川水系の手取層群

に由来する石材と判断される。頁岩も古期の岩相を示しており、砂岩と同様に、在地性の石材が利用されたものと推定される。変成岩類の粘板岩は、劈開のよく発達した岩相を示す。一部、風化した雲母鉱物を微量程度伴うなど、ややホルンフェルスに類似した岩相を示す石材も認められる。遺跡周辺には分布しない石材であり、割れやすい性状を考慮すると、河床礫としては入手し難く、遠隔地から移入されたと推測される。粘板岩は、遠方の産地としては近畿地方に分布するペルム系の舞鶴層群に由来する可能性がある。石鋸に使用される紅簾片岩、緑色片岩は、石川県下に分布が認められない。遠方よりの移入品と推測される。三波川帯の結晶片岩類に産出する岩石の可能性がある。石英片岩および雲母片岩は、やや細粒で片理の発達が良好である。岩相からは、飛騨外縁帯の片麻岩の可能性も残されており、今後の検討が重要である。変質岩の緑色岩は、太型蛤刃石斧に使用されている。緑色岩は周辺では産出しない石材であり、産地不明である。より詳細な岩石の分析を行う必要があるが、岩相は変質安山岩の可能性もあり、その場合、岩稲累層などに由来する在地性の石材とみることができる。緑色凝灰岩および珪化流紋岩は、緑色～灰緑色を帯びることが多く、変質や珪化作用を被っているため、碧玉を伴うことがある。鉱物の滑石は、中世の石鍋に使用されている。日本国内では蛇紋岩体に伴って産する鉱物で、石川県下において蛇紋岩の分布は認められないため、搬入品と解される。蛇紋岩を伴う地質体は、飛騨外縁帯がある。飛騨外縁帯は、石川県周辺では、富山県－長野県県境の白馬岳周辺や新潟県糸魚川市などに分布する。碧玉は、碧玉は、塊状緻密な玉髄で、主に酸化鉄を不純物として含む。一般に緑色種を碧玉と呼び、赤色のものは赤玉石（あるいは赤玉、鉄石英）と呼ばれる。同定対象の碧玉の大部分は緑色～濃緑色を示す。碧玉の原産地としては、小松市の滝ヶ原地域が遺跡近傍に認められる。塚脇^{ほか}（2021）によれば、碧玉は貫入岩類として、凝灰岩類もしくは流紋岩に貫入している。石質同定の対象とした一部の碧玉は、玉髄や脈石英を伴うことがある。玉髄および瑪瑙は、顕微鏡的微晶の石英の網目状集合体で、前者は塊状で、後者は同心円状構造、帯状、縞状の模様を有する。岩石中の空隙を熱水が流動する過程で、非晶質あるいはごく微粒子の珪酸鉱物が飽和に達して沈殿したものである。一般に流紋岩の晶洞や変質部などに産する鉱物である。

4. 放射性炭素年代測定

試料は、中世の井戸Ⅲ区 SE3（SK9）から出土した井戸枠側板材4点で、いずれも年輪が200本以上ある柁目板である。いずれも樹皮はついていない。中世の暦年較正曲線は鋸歯状になっている箇所があり、年代値がその付近にあたると、年代幅が大きくなる。そこで、ウイグルマッチングを用いた年代値の絞り込みを行う。試料は井戸材のうち、最外部に近い年輪（白太）が残っていると思われる2点（報告番号 No. 348・355）を選択する。

試料は200年輪を超える柁目板のため、木口面で樹心から外側に向かって年輪を数える。樹心側と外側からそれぞれ約3年輪分にあたる試料を採取し、年代測定試料とする。

試料は、塩酸（HCl）により炭酸塩等酸可溶成分を除去、水酸化ナトリウム（NaOH）により腐植酸等アルカリ可溶成分を除去、塩酸によりアルカリ処理時に生成した炭酸塩等酸可溶成分を除去する（酸・アルカリ・酸処理 AAA：Acid Alkali Acid）。濃度は塩酸、水酸化ナトリウム共に1mol/Lである。

試料の燃焼、二酸化炭素の精製、グラファイト化（鉄を触媒とし水素で還元する）は Elementar 社の vario ISOTOPE cube と Ionplus 社の Age3 を連結した自動化装置を用いる。処理後のグラファイト・鉄粉混合試料を NEC 社製のハンドプレス機を用いて内径1mm の孔にプレスし、測定試料とする。測定はタンデム加速器をベースとした¹⁴C-AMS 専用装置（NEC 社製）を用いて、¹⁴C の計数、



1.781 IV区 排土山 砥石 黒雲母流紋岩



2.1185 III区 C10・E3 旧河道 石核 無斑晶質安山岩



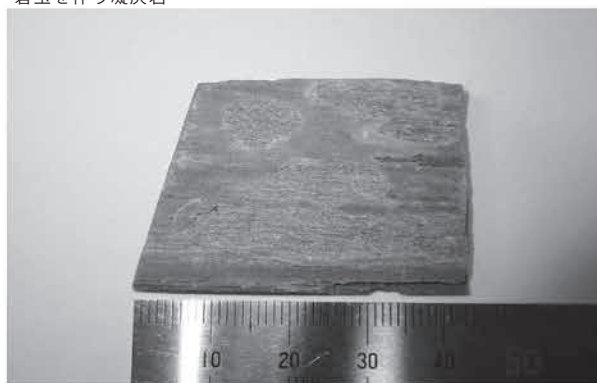
3.107 I区 B16・N10・E2 SE14 石鉢
軽石火山礫凝灰岩



4.1179 III区 C10・E3 旧河道 玉(未成品)
碧玉を伴う凝灰岩



5.1444 IV区 B9 SD11 敲石 砂岩



6.1095 II区 B15 SD2 石鋸 紅簾片岩



7.216 I区 A16 SD36 (堀) 玉製素材 碧玉



8.1452 IV区 C8 SD11 石針石核 玉髓

第249図 岩石・鉱物

^{13}C 濃度 ($^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$)、 ^{14}C 濃度 ($^{14}\text{C}/^{12}\text{C}$) を測定する。AMS 測定時に、米国国立標準局 (NIST) から提供される標準試料 (HOX- II)、国際原子力機関から提供される標準試料 (IAEA-C6等)、バックグラウンド試料 (IAEA-C1) の測定も行う。 $\delta^{13}\text{C}$ は試料炭素の ^{13}C 濃度 ($^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$) を測定し、基準試料からのずれを千分偏差 (‰) で表したものである。放射性炭素の半減期は LIBBY の半減期 5568年を使用する。また、測定年代は1950年を基点とした年代 (BP) であり、誤差は標準偏差 (One Sigma : 68%) に相当する年代である。測定年代の表示方法は、国際学会での勧告に従う (Stuiver & Polach 1977)。また、暦年較正・ウイグルマッチング用に1桁目まで表した値も記す。

結果を第12表に示す。分析試料はいずれも保存状態が良く、定法での処理が可能で、年代測定に必要な炭素量が回収できている。同位体補正を行った年代値は、No. 348 1-3年が $1185 \pm 20\text{BP}$ 、No. 348 234-237年が $940 \pm 20\text{BP}$ 、No. 355 1-3年が $1175 \pm 20\text{BP}$ 、No. 355 215-218年が $925 \pm 20\text{BP}$ である。暦年較正は、大気中の ^{14}C 濃度が一定で半減期が5568年として算出された年代値に対し、過去の宇宙線

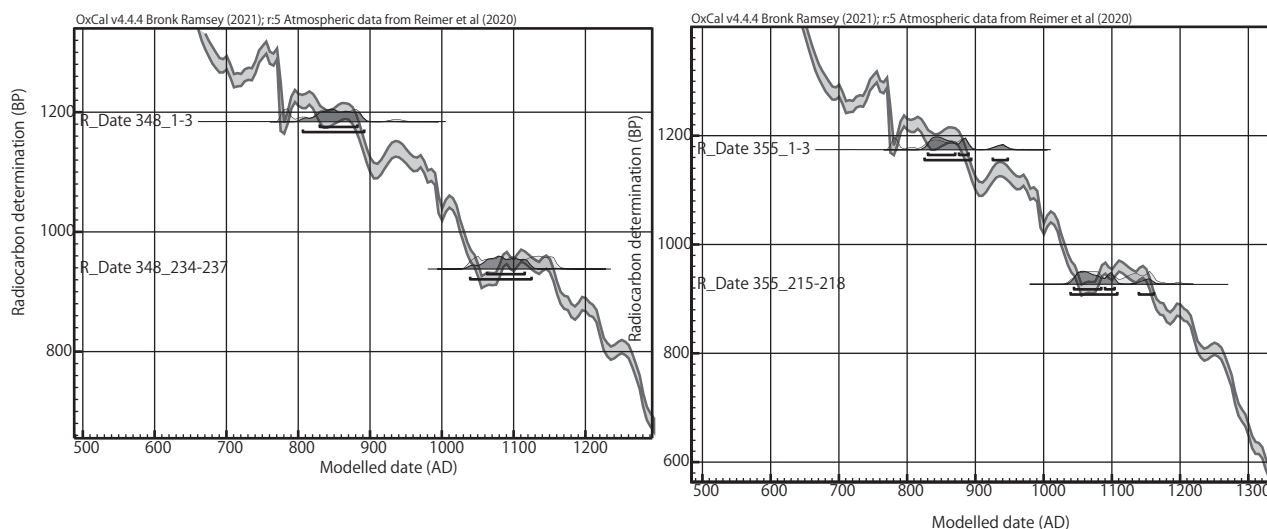
試料名	年輪	方法	補正年代 BP (暦年較正用)	δ ¹³ C (‰)	暦年較正年代								Code No.	
					年代値						確率%			
348	1-3 (内)	AAA (1M)	1185±20 (1184±21)	-25.02 ±0.37	σ	cal AD 778	-	cal AD 787	1172	-	1163	calBP 10.1	YU- 16779	pal- 14331
						cal AD 828	-	cal AD 885	1122	-	1065	calBP 58.2		
					2σ	cal AD 772	-	cal AD 893	1178	-	1057	calBP 94.1		
						cal AD 933	-	cal AD 940	1017	-	1011	calBP 1.4		
	234-237 (外)	AAA (1M)	940±20 (938±21)	-24.16 ±0.36	σ	cal AD 1044	-	cal AD 1053	907	-	897	calBP 8.6	YU- 16780	pal- 14332
						cal AD 1075	-	cal AD 1106	875	-	844	calBP 24.2		
2σ					cal AD 1118	-	cal AD 1156	832	-	794	calBP 35.5			
					cal AD 1036	-	cal AD 1160	914	-	790	calBP 95.4			
355	1-3 (内)	AAA (1M)	1175±20 (1174±21)	-24.49 ±0.36	σ	cal AD 776	-	cal AD 787	1174	-	1163	calBP 12.3	YU- 16781	pal- 14333
						cal AD 828	-	cal AD 890	1123	-	1060	calBP 56.0		
					2σ	cal AD 772	-	cal AD 793	1178	-	1158	calBP 16.3		
						cal AD 800	-	cal AD 896	1150	-	1055	calBP 69.4		
						cal AD 924	-	cal AD 950	1027	-	1000	calBP 9.8		
	215-218 (外)	AAA (1M)	925±20 (927±21)	-24.05 ±0.24	σ	cal AD 1047	-	cal AD 1084	904	-	866	calBP 36.0	YU- 16782	pal- 14334
						cal AD 1095	-	cal AD 1102	855	-	848	calBP 5.2		
					2σ	cal AD 1124	-	cal AD 1160	826	-	790	calBP 27.1		
						cal AD 1036	-	cal AD 1171	915	-	779	calBP 95.4		

- 1)年代値の算出には、Libbyの半減期5568年を使用。
- 2)BP年代値は、1950年を基点として何年前であることを示す。
- 3)付記した誤差は、測定誤差 σ (測定値の68.2%が入る範囲) を年代値に換算した値。
- 4)AAAは、酸・アルカリ・酸処理を示す。
- 5)暦年の計算には、Oxcal v4.4を使用
- 6)暦年の計算には1桁目まで示した年代値を使用
- 7)較正データセットはIntCal20を使用。
- 8)較正曲線や較正プログラムが改正された場合の再計算や比較が行いやすいように、1桁目を丸めていない。
- 9)統計的に真の値が入る確率は、 σ が68.2%、 2σ が95.4%である

第 12 表 放射性炭素年代測定結果

		較正年代(calAD)							モデリング年代(calAD)					
		σ			2σ			m	σ			2σ		
		from	to	%	from	to	%		from	to	%	from	to	%
348	最外年輪	1063	1115	68.3	1039	1125	95.4	1085						
	1-3	778	787	10.1	772	893	94.1		830	882	68.3	806	892	95.4
		828	885	58.2	933	940	1.4							
	234-237	1044	1053	8.6	1036	1160	95.4		1063	1115	68.3	1039	1125	95.4
		1075	1106	24.2										
355	最外年輪	1118	1156	35.5										
	1-3	1044	1084	52	1039	1108	83.8	1075						
		1090	1104	16.3	1139	1161	11.6							
		776	787	12.3	772	793	16.3		830	870	52	825	894	83.8
		828	890	56	800	896	69.4		876	890	16.3	925	947	11.6
					924	950	9.8							
	215-218	1047	1084	36	1036	1171	95.4		1044	1084	52	1039	1108	83.8
		1095	1102	5.2					1090	1104	16.3	1139	1161	11.6
		1124	1160	27.1										

第 13 表 ウイグルマッチング結果



第250図 ウィグルマッチング結果

強度や地球磁場の変動による大気中の ^{14}C 濃度の変動、その後訂正された半減期（ ^{14}C の半減期 5730 ± 40 年）を較正することによって、暦年代に近づける手法である。暦年較正ならびにウィグルマッチング法に用いるソフトウェアは、Oxcal4.4 (Bronk, 2009)、較正曲線はIntCal20 (Reimer et al., 2020)である。樹木の伐採年代に近い最外年輪の 2σ 値は、No. 348が calAD1036~1160、No. 355が calAD1036~1171である。

ウィグルマッチング法とは、年輪を持った樹木試料の放射性炭素年代測定に対し、較正曲線のウィグルを応用して年代値の絞り込みを行うものである (Bronk et al., 2001)。暦年較正ソフトであるOxCal (Bronk, 2009)では、ベイズ推定によるモデリングを行うことによって、 ^{14}C ウィグルマッチングのためのモデルを作成することが可能である。OxCalのリファレンスマニュアルによれば、典型的な ^{14}C ウィグルマッチングの場合、年輪試料を10年毎に測定し、かつ測定試料に樹皮が確認されたとき、10年輪毎に分割した最終ブロックの年代から約5年後が樹木試料の伐採年代とされる。モデリング年代（第13表）を 2σ の値でみると、No. 348が calAD1039~1125、No. 355が calAD 1039~1161となり、最外輪年代だけ測定するより、値の幅が狭い。

中世の較正曲線は、AD1300~1400年、AD1500~1600年付近など鋸歯状になる部分があるため、このような時代にあたると最外輪年代の測定のみでは較正年代の幅が広がる。そのため、今回はウィグルマッチング法によるモデリングを試みた。その結果、No. 348、No. 355ともにモデリングによる年代幅は最外輪年代の測定の場合と比較してやや狭くなったが、大きく変わっていない。これは、図に示すように較正曲線が大きな鋸歯状ではない時期であったことが原因である。ただし、今回の結果をみると、モデリング年代の中央値（第13表にmとして記述）が10年ほどしか変わらないことや最外輪の測定年代も近いことから、ほぼ同時期に伐採された（もしくは同じ原木から切り出された）板材の可能性がある。

引用文献(第4章)

- 五十嵐俊雄 2006 『考古資料の岩石学』 パリノ・サーヴェイ株式会社
- 伊東隆夫 1995 「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ」『木材研究・資料』31 京都大学木質科学研究所 81-181頁
- 伊東隆夫 1996 「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ」『木材研究・資料』32 京都大学木質科学研究所 66-176頁
- 伊東隆夫 1997 「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ」『木材研究・資料』33 京都大学木質科学研究所 83-201頁
- 伊東隆夫 1998 「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ」『木材研究・資料』34 京都大学木質科学研究所 30-166頁
- 伊東隆夫 1999 「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ」『木材研究・資料』35 京都大学木質科学研究所 47-216頁
- 伊東隆夫・山田昌久(編) 2012 『木の考古学 出土木製品用材データベース』 海青社
- 鹿野和彦・原山 智・山本博文・竹内 誠・宇都浩三・駒沢正夫・広島俊男・須藤定久 1999 『20万分の1地質図幅「金沢」地質図幅 地質調査所
- 株式会社古環境研究所 2014 「大長野 A 遺跡出土木製品の樹種同定1」『大長野 A 遺跡』 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター 131-137頁
- 株式会社パレオ・ラボ 2014a 「大長野 A 遺跡出土木製品の樹種同定2」『大長野 A 遺跡』 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター 138-141頁
- 株式会社パレオ・ラボ 2014b 「大川遺跡出土木材の樹種同定」『大川遺跡』 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター 301-311頁
- 笠原安夫 1982 「鳥浜貝塚の植物種実の検出とエゴマ・シソ種実タール状塊について」『鳥浜貝塚1980年度発掘調査概報・研究の成果-縄文前期を主とする低湿地遺跡の調査2-』 福井県教育委員会 65-87頁
- 粕野 義夫 1993 『石川県地質誌 -新版・石川県地質図(10万分の1)説明書-』 石川県・北陸地質研究所
- 小林克也 2021 「出土木製品の樹種同定」『西任田遺跡、中ノ庄遺跡』北陸新幹線建設事業(金沢・敦賀間)に係る埋蔵文化財発掘調査報告書3 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター 197-206頁
- 島地 謙・伊東隆夫 1982 『図説木材組織』地球社
- 鈴木庸夫・高橋 冬・安延尚文 2018 『草木の種子と果実-形態や大きさが一目でわかる734種 増補改訂-』 誠文堂新光社
- 塚脇真二・岡田隆司・田知清英・作本達也・樫田 誠 2021 「石川県小松市滝ヶ原碧玉原産地遺跡周辺地域の地質」『日本海域研究』52巻 1-11頁
- 中嶋尚志 2018 『木の国の歴史 -縄文から江戸への木の文化を探る-』 里文出版
- 中山至大・井之口希秀・南谷忠志 2010 『日本植物種子図鑑(2010年改訂版)』 東北大学出版会, 678p.
- 中村 純 1980 『日本産花粉の標徴 I II (図版)』大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第12, 13集.
- 新田みゆき 2001 『シソとエゴマの分化と多様性』『栽培植物の自然史-野生植物と人類の共進化-』 北海道大学図書刊行会 165-175頁
- 能城修一・佐々木由香・村上由美子 2016 「八日市地方遺跡から出土した木製品類の樹種」『八日市地方遺跡』Ⅱ 石川県小松市教育委員会 217-242頁
- 能城修一・山本直人・小岩直人・安中哲徳・増永祐介・白田義彦 2018 「小松市園町遺跡と大領遺跡における自然科学分析」『石川県埋蔵文化財情報』第39号(公財) 石川県埋蔵文化財センター
- 林 昭三 1991 『日本産木材 顕微鏡写真集』 京都大学木質科学研究所
- パリノ・サーヴェイ株式会社 2012 「白江梯川遺跡から出土した木製品の樹種」『白江梯川遺跡』Ⅳ 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター 72-75頁
- 藤木利之・小澤智生 2007 『琉球列島産植物花粉図鑑』 アクアコーラル企画
- 三好教夫・藤木利之・木村裕子 2011 『日本産花粉図鑑』 北海道大学出版会

- Bronk RC., 2009, Bayesian analysis of radiocarbon dates. Radiocarbon, 51, 337-360.
- Bronk RC., Plicht J., & Weninger B., 2001, Wiggly matching' radiocarbon dates. Radiocarbon, 43, 381-389.
- Erdtman G. 1952 『Pollen morphology and plant taxonomy: Angiosperms (An introduction to palynology)』 .Almqvist&Wiksell 539p.
- Erdtman G. 1957 『Pollen and Spore Morphology/Plant Taxonomy: Gymnospermae, Pteridophyta, Bryophyta (Illustrations) (An Introduction to Palynology. II)』 .Almqvist&Wiksell 147p.
- Fægri K. & Iversen J. 1989 『Textbook of Pollen Analysis』 The Blackburn Press 328p.
- Reimer P., Austin W., Bard E., Bayliss A., Blackwell P., Bronk Ramsey, C., Butzin M., Cheng H., Edwards R., Friedrich M., Grootes
- P., Guilderson T., Hajdas I., Heaton T., Hogg A., Hughen K., Kromer B., Manning S., Muscheler R., Palmer J., Pearson C., van der Plicht J., Reimer R., Richards D., Scott E., Southon, J., Turney, C. Wacker, L. Adolphi, F. Buentgen U., Capano M., Fahrni S., Fogtmann-Schulz A., Friedrich R., Koehler P., Kudsk S., Miyake F., Olsen J., Reinig F., Sakamoto M., Sookdeo A., & Talamo S., 2020, The IntCal20 Northern Hemisphere radiocarbon age calibration curve (0-55 cal kBP) . Radiocarbon, 62, 1-33.
- Richter H.G., Grosser D., Heinz I. and Gasson P.E. (編) 2006 『針葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト』 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部 久・内海泰弘(日本語版監修) 海青社
- Stuiver M., & Polach A.H., 1977, Radiocarbon 1977 Discussion Reporting of 14C Data. Radiocarbon, 19, 355-363.
- Wheeler E.A., Bass P. and Gasson P.E. (編) 1998 『広葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト』 伊東隆夫・藤井智之・佐伯 浩(日本語版監修) 海青社

第5章 総 括

第1節 遺構の変遷（第1面：中世～近世）

中世の能美平野には、東に得橋郷、北に郡家荘、中央に能美荘、西に南・北白江荘などが立地しており（室山2010）、当遺跡のある園町は梯川を南北の境界とする南白江荘に属する。文永5年（1268）に延暦寺東搭領として初見するが、第1面における遺構の初現もその時期に近い。当地はその後天台妙法院門跡等の管轄にはいるが、白江荘を開発本領とする白江一族が古くより武士団を形成し、当荘における在地領主等の地位を継承していたようである（平凡社1991）。また、時期は不明ながら戦国時代には新たに南白江新荘が成立しており、当地での活動が16世紀代にまで及ぶことを示唆している。

ここでは遺構の変遷を主に土師器皿の出土様相等によって推測し（第251図）、Ⅰ期（13世紀後半～14世紀）、Ⅱ期（15～16世紀）、Ⅲ期（17世紀）の3段階を設定した（第252図）。南北約110m、東西約5～10mの調査区内には、掘立柱建物、竪穴建物、井戸、土坑、溝等からなる中世村落が広がり（Ⅰ・Ⅱ期）、Ⅲ期では遺構密度は低いが、17世紀代の井戸や溝等を確認している。なお、白江荘の荘域として梯川北の北白江荘では松梨遺跡（第5図6）、御館遺跡（7）、銭畑遺跡（8）、長田南遺跡（10）、梯川南の南白江荘では漆町遺跡（30）、白江梯川遺跡（16）、大川遺跡（23）等が展開し、近世では大川遺跡、小松城跡（24）等で園町周辺遺跡の所在及び様相が確認・報告されている。

Ⅰ期（13世紀後半～14世紀）

遺跡の盛期であり14世紀代を主体とする。Ⅰ区検出の桁行柱間の狭いSB1、Ⅲ・Ⅳ区で井戸側の縦板組横棧留に隅柱を伴うSE3（SK9）・SE8等については、やや古手とみられる土師器皿B類の共伴等から13世紀後半以降とした。14世紀代では東西に軸をもつ区画溝SD20（Ⅰ区）、SD3（Ⅱ区）、SD5（Ⅲ区）、SD32・23（Ⅳ区）が南北を区切る。竪穴建物は縦板組・曲物水溜井戸とのセットで、①SI3・SE1（Ⅰ・Ⅱ区）、②SI2・SE1（SI1）（Ⅲ区）、③SI4・SE7（Ⅳ区）を構成するが、①、③では南北に隣接する区画溝SD3、SD32・23が意識され、②・③間の空閑地には建て替えを伴う掘立柱建物SB2・3が配置された可能性がある。

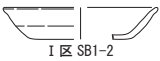
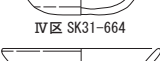
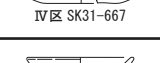

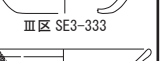

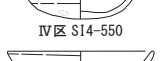
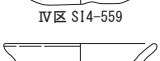
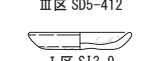
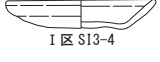
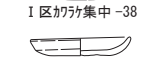






























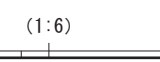
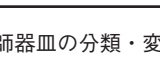






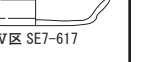














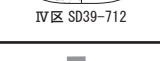







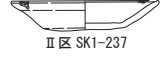
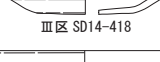
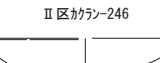
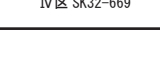
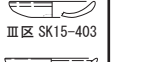
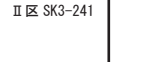
こうした大型遺構を伴わない建物配置や陶磁器食器類の乏しさからは当地における荘園有力者の姿はみえてこない。ただし、武家儀礼を背景とした土師器皿の一括廃棄行為が、Ⅰ（SI3・カワラケ集中）・Ⅲ（SE1（SI1））・Ⅳ（SI4・SE7）区等の複数箇所継続的に認められることなどから、ここでは当期における居住者として、南白江荘の白江氏に連なる下級武士層を想定しておきたい。

Ⅱ期（15～16世紀）

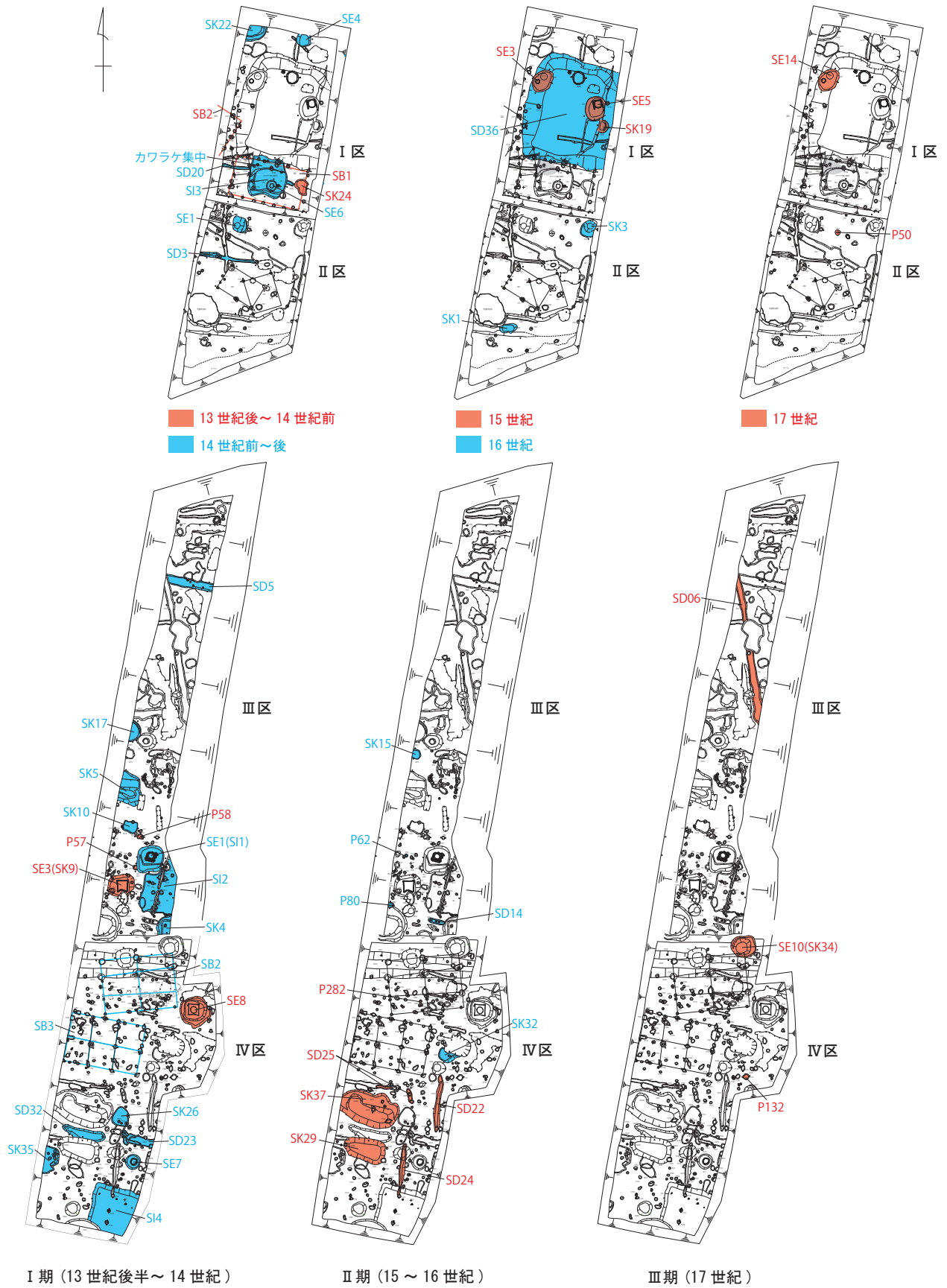
Ⅰ期に比べ遺構・遺物量共に激減しⅠ・Ⅳ区にはほぼ集中するが、Ⅱ・Ⅲ区上面の削平が遺構の有無に影響を及ぼしている可能性もある。15世紀代のⅠ区遺構はいずれもSD36に切られる。結桶積のSE3、円形縦板組のSE5が該当し、SE5・SK19からは口径68.2cmの完形に復元可能な越前焼大甕が出土する。甕片が多出する井戸横のSK19に据えられていた可能性もあるか。また、Ⅳ区南端ではL字状に屈曲する区画溝SD22・24・25内に大型土坑SK29・37が配置される。SD24・SK37からは土器類以外に銅製紅皿や鉄釘が出土しており、作業場的な空間としての位置付けも考えられようか。

続く16世紀代は京都系土師器皿E・F類の出土を目安とした。遺構の分布は散発的である。Ⅰ区には堀状遺構SD36が広がるが、幅約9.6m、深さ約1mと館の堀割とするには巨大すぎよう。土層断面では規模を縮小しながら何度か掘り直されたようにもみえ、ここでは水利等に伴う大型の溝状あるいは

- A 類：加賀地方で 12 世紀代に出現する在地系土師器皿の系譜を引く最も一般的なタイプ。口縁部に一段の横ナデを施し、口縁端部に大きな変化はみられない。底部は平底と丸底の両者がある。法量は大・小を基本とするが、口径 6cm 台の小型品も一定量認められる。今回出土した土師器皿の大半を占める。
- B 類：口縁部に一段の横ナデを施し、口縁端部を面取りするタイプ。ただし今回は、端部面取りが不明瞭でタイプの形骸化が進む個体が大半を占める。法量は大・小を基本とする。
- C 類：口縁部に一段の横ナデを施す。体部は比較的短く屈曲・外反し、口縁端部に大きな変化はみられない。法量は大・小を基本とする。
- D 類：口縁部は外反し、体部下半には横ナデによる稜を持つ。器形は全体的に歪むものが多く、底部は平底風となる。小型品では短い体部を内傾気味に立ち上げるなど大型品の相似形とはならず、タイプとしての器形を抽出しづらい。法量は大・小を基本とする。
- E 類：口縁部に一段の横ナデを施す。体部の開きは大きく、口縁部は外反気味に立ち上がる。薄手で端正な製品がみられる。京都系土師器皿。
- F 類：外底面中央を押し上げる、いわゆる「へそ皿」。京都系土師器皿。

	A 類	B 類	C 類	D 類	E 類	F 類
13 世紀後半 14 世紀前半	 I 区 SB1-2  IV 区 SK31-664  IV 区 SK31-667	 III 区 SE3-329  III 区 SE3-333  I 区 SD36-126				
14 世紀前半 中葉 14 世紀後半	 IV 区 S14-550  IV 区 S14-559  III 区 SD5-412  I 区 S13-9  I 区 S13-4  I 区 カワナ集中-38  I 区 カワナ集中-32  I 区 カワナ集中-20	               	 IV 区 S14-545  IV 区 S14-542  IV 区 S14-564             	 IV 区 SE7-566  IV 区 SE7-586  IV 区 SE7-609  IV 区 SE7-617            		
15 世紀	 IV 区 SK37-689  IV 区 SD22-697  IV 区 SD39-712					
16 世紀	       				 II 区 SK1-237  III 区 SD14-418  II 区 カラソ-246  IV 区 SK32-669	 III 区 SK15-403  II 区 SK3-241

第 251 図 土師器皿の分類・変遷案



第252図 第1面遺構変遷案 (S=1/500)

は落ち込み状遺構と推定しておきたい。出土遺物は13世紀後半～16世紀代と雑多で量は少ない。

Ⅲ期（17世紀）

上面削平のため遺構数は少ないが、寛永16年（1639）以降の小松城下整備に伴うとみられる17世紀代の居住跡を確認した。当地は小松城にも近く、寛永19年（1642）の「小松侍帳」によると、園村には五百石未満～百石以上5名、百石未満1名、与力衆2名の計8名の藩士が配置されている（小松市1999）。今回の調査では居住区の構成等を明らかにすることはできなかったが、約300m西には北国街道が南北に貫通するなど、城下中枢域の一画としての位置付けも想定されようか。（藤田）

第2節 遺構の変遷（第2面：弥生時代）

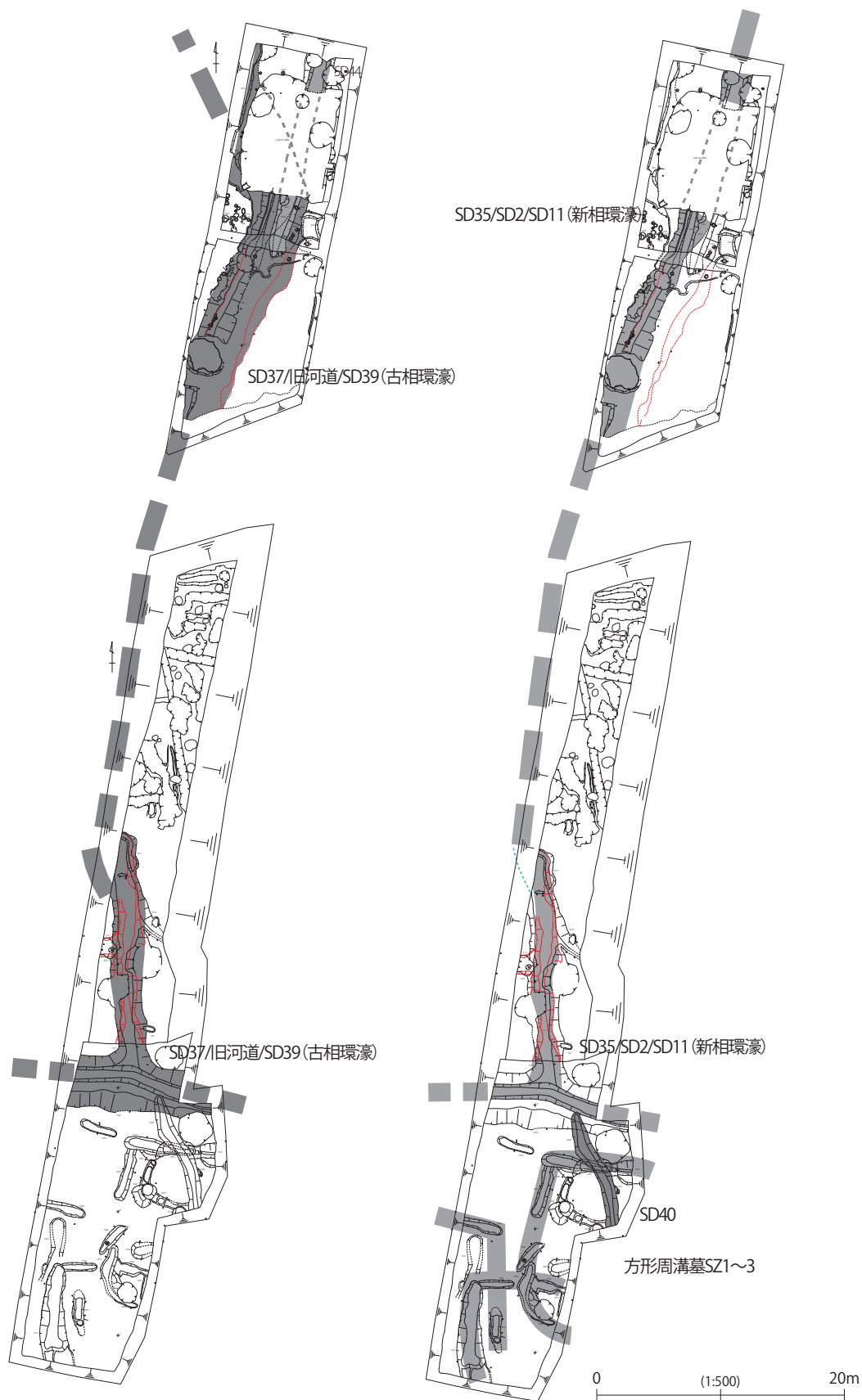
園町遺跡は、調査当時から南に約1km離れた弥生時代の大規模環濠集落である八日市地方遺跡との関係性を指摘されてきた。遺構としては調査区を縦断して流れる環濠（旧河道）・方形周溝墓の周溝部分という、いわば集落本体の外側を調査したことになるため、具体的な遺跡の動態や規模などは不明である。ここでは、検出された2時期の環濠に含まれる土器から、環濠の変遷を追うこととしたい（第253～255図）。なお、集落本体が確認できていないため、集落を圍繞する「環濠」という語句はいささか不適切かもしれないが、土器の入り方や規模などから環濠と表現しておく。

弥生時代中期前葉（八日市地方遺跡4・5期） I区SD37・44からは縄文時代晩期と考えられる土器片が散発的に出土するが、I区SD37/Ⅱ・Ⅲ区旧河道/Ⅳ区SD39（以下「古相環濠」とする）から定量出土する矢木ジワリ式の条痕文系土器が遺跡の開始期と考えられる。条痕文系壺は東海地方の影響が強く、跳上文967や大ぶりの波状文1401がある。口縁部突帯786は少なく、受口状口縁が主体で短いものから長いものに変化する。後半では櫛描文と融合する258などがある。能登地方から791などが搬入されている。櫛描文系は短頸壺748などがある。甕は西日本系のくの字口縁（752・1591）やハケ調整のみ831がある。逆L字状口縁911は内外面ともハケ後ミガキ調整である。在地の深鉢は、1613・159や指頭沈線文の能登産787が少量確認される。条痕文深鉢の器形と調整を継承する櫛描文系甕824がある。古相環濠は調査区北西側から緩やかに蛇行する旧河道を利用したもので、Ⅱ区以南はほぼ新相の環濠（以下「新相環濠」とする：I区SD35/Ⅱ区SD2/Ⅲ区SD11/Ⅳ区SD37）とオーバーラップする。具体的に古相→新相への切り替えがいつ起きているのかは筆者の能力を超えているが、I区SD37の重なっていない箇所土器の様相を見ると、櫛描文でも直線文主体のシンプルな壺甕類が多く見られることから、5期前後を一つの目安とすることができよう。このI区SD37に切られる最古層の溝SD44の具体的な時期は不明であるが、出土する縄文晩期の深鉢784と対応させるかは一考を要する。なお能代ほか2019で実施された、I区SD36の溝底（基盤層）から採取された自然木片資料の炭素14年代は3,335～3,103cal BC（較正年代）であり、縄文時代中期前半には小松沿岸州の地形形成が終了していたとする能代氏等の推測と矛盾しない。八日市地方遺跡からも縄文時代後期～晩期の土器片が出土していることから、何らかの活動が始まっていたのであろうか。Ⅳ区まで南下していた旧河道は、Ⅲ区とⅣ区の境にある東西溝SD11に接続する。SD11の下層からは同様に矢木ジワリ式の土器が出土することからも、南北溝と同時併存していたと考えるのが自然であろう（ただし両溝の切り合い関係は明らかでない）。環濠外のⅣ区南半では該期の遺構は確認できていない。

弥生時代中期中葉（八日市地方遺跡6～8期） 古相環濠は5～6期前後で埋没し、新たに新相環濠I区SD35/Ⅱ区SD2/Ⅲ区SD11/Ⅳ区SD37が構築される。新相環濠はI区北側でSD37・SD35とはっきり別の流路として見えており、北西→南東へ緩くアールを取ったSD37から、北側から直線的に流

弥生時代中期前葉（八日市地方遺跡4～5期）

弥生時代中期中葉以降（八日市地方遺跡6期～）

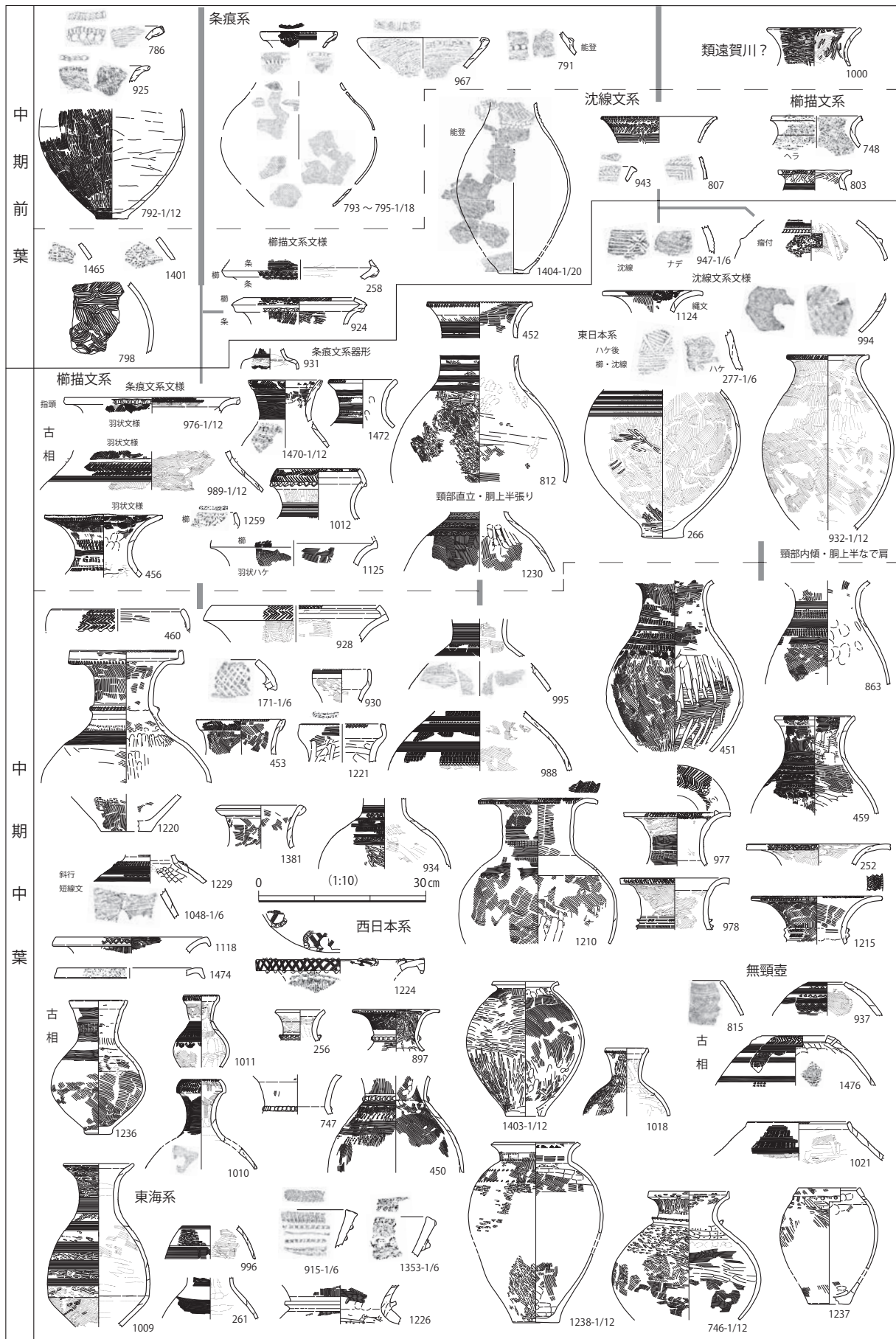


第253図 第2面環濠等の変遷図（S=1/500）

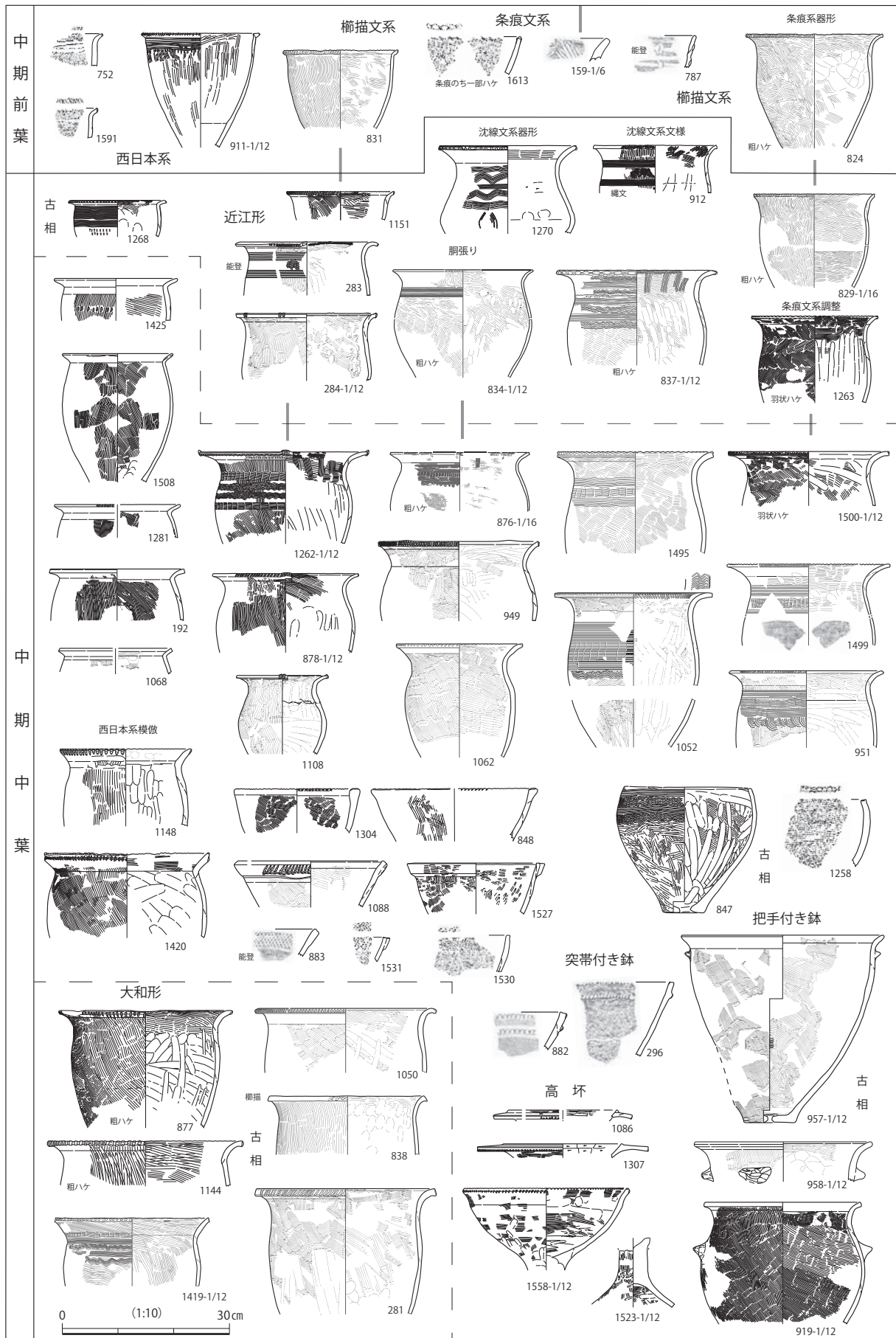
れるSD35への切り替えは、この時期に集落域がより北側に広がったことを想起させる。新相環濠は溝幅1.1～2.4mと明らかに古相より狭く、また古相の流路から外れていないことなどが特徴としてあげられる。また古相も同様であるが、木製品がほとんど出土していないことや、豊富に出土する玉造り関係の石製品のほとんどが石核や剥片などの未製品であることも見逃せない。この時期の土器は小松式を主体とする。古相（6期）では条痕文系は殆どなくなり、壺では条痕文系の羽状文様976・989や指頭押圧161や器形931を踏襲するものが少量存在する。沈線文系は工字状文947が最終であり、縄文を持つ1124などがある。櫛描文系では、太頸が多くて頸部上半から胴部上半まで櫛描文を連続施文する452・1230、頸部下半から胴部上半456・900、胴部上半1468がある。櫛描文の間を空ける266・812は少ない。受口状口縁は上半に櫛描文を持つ1125・1259や屈曲部に突起を持つ1012がある。器形は頸部が直立ぎみで胴部が張る系列812・266と胴部上半がなで肩の系列932がある。甕では、条痕文の系列を引く粗いハケ調整829・1263、沈線文的な器形1270や縄文912がある。文様は直線文・波状文を連続するものが多いが、簾状文1270もある。西日本系1268は短いくの字状口縁で櫛描直線文3段と櫛描工具による刺突文を持つ。粗いハケで外面縦ハケ・口縁内面横ハケ調整する甕877・1144は大和形とした。胴部と頸部の差が少ない1050・281なども古相と思われる。波頂部に2本の刻みを持つ甕を近江形とし、頸部がゆるくて胴部の張は少ない283・284が古相と思われる。近江形とした甕は、押圧紋甕（小松市2016）だが園町遺跡では口縁部が面取りや受口状は出土していないので9期には下らないと考える。

中心時期では条痕文系は無くなり、受口状口縁として存在する。受口部に突起や刻みを持つ460・1126と持たない928があり、受口部が緩やかな袋状930・1221もある。受口部にはハケによる綾杉状文を持つものが多く、格子状文171は稀である。受口部が直立する1220・251は文様を入れていない。文様帯は古相の頸部上半からの施文が無くなり、頸部下半から胴部上半863・451が主体となる。櫛描文は複帯構成が基本で、文様のバリエーションも多くなる。最下段には扇形文451・1210も多くなる。西日本系壺では、口縁内面に貼付突帯1224、頸部に指凹圧貼付突帯256・450・747・897がある。口縁部上半に数条の貼付突帯を持ち、口唇部に施文する915は出雲・隠岐Ⅲ-1・2様式、1403は因幡・伯耆Ⅲ-2様式と出雲・隠岐Ⅲ-2様式に類例がある（木耳社1992）。東海系996は付加沈線研磨手法なので貝田町式古段階、1009・261は沈線が欠落するので貝田町式新段階（石黒1994）であり、三者とも無文帯を研磨する。甕では、条痕文系の羽状ハケ1500は少ない。器形は胴部上半が張る876・949は多くなく、胴部の張りが少ないものが基本である。緩く外反する口縁が基本であり、外反度の少ない1419は古相の可能性があろう。口縁部内面には櫛描波状文1262、櫛描垂下文876・1262、ハケの綾杉文1052・876がある。西日本系は、口縁部が長めで胴部上半が張り、胴部径が口縁部径を上回る。口唇部が丸い1508が多く、口唇部を面取りする192・1068は少ない。胴部最大径にハケの刻み1425と櫛状具の刻み192・1508がある。1148・1415は頸部内面がくの字状だが、口唇部の形態・刻みや内面の調整が異なるので模倣土器と思われる。把手付き鉢は、八日市地方遺跡Ⅲ第134図では6期を主体に前後に確認され、それを基本とすると975は5期以前、958は6期、919は7期の可能性があろう。8期の特徴である東海系細頸壺・くの字甕の定量化・斜行短線文の増化をみてみたい。東海系1009・261と西日本系1403は8期で、くの字甕の定量化も当てはまる。斜行短線文1229は直線文帯+斜行短線文：7期、1048は直線文+斜行短線文の交互：8期だが、斜行短線文の増加はみられない。

Ⅱ区SD2では一括廃棄されたような出土状況が認められ（第152図）、溝の西側に偏在することから、集落本体は西側に広がるものと考えられる。Ⅳ区SD39南側には、方形周溝墓3基（SZ1～3）が切り合いながら存在する。出土する土器はこの時期のもので占められており、規模や形状も不明瞭である



第254図 弥生中期の土器1



第 255 図 弥生中期の土器 2

が中期中葉以降の所産としておく。

弥生時代中期後葉以降（八日市地方遺跡9期～） いわゆる凹線文系土器は新相環濠の中ではほとんど出土せず、この時期には集落が停滞していたことが推測される。八日市地方遺跡では集落構造の変容が認められる画期に当たるものの、その後急速に終焉を迎えることが報告されている。その後間隙を挟み、後期前半の猫橋式がⅠ区第1面で、後期後葉～終末期の法仏式・月影式（ごく少量）が新相環濠内で見られ、Ⅲ・Ⅳ区では一定量出土する。遺跡内の最新の遺構であるⅣ区SD40からは月影式の甕1604が出土する。この時期以降の土器は確認できていないことから、遺跡（集落）は弥生時代終末期には終焉を迎えていたものと考えられる。（和田・久田）

参考文献

- 小松市教育委員会 2003『八日市地方遺跡Ⅰ』
小松市教育委員会 2016『八日市地方遺跡Ⅱ』
（公財）石川県埋蔵文化財センター 2022『小松市 八日市地方遺跡2』
能城修一・山本直人・小岩直人・安中哲徳・増永佑介・白田義彦 2018「小松市園町遺跡と大領遺跡における自然科学分析」
『石川県埋蔵文化財情報39』（公財）石川県埋蔵文化財センター
久田正弘 2003「弥生時代における影響関係について」『石川県埋蔵文化財情報9』（財）石川県埋蔵文化財センター
平凡社 1991『石川県の地名 日本歴史地名大系第17巻』
宮下幸夫 1997「第3節 在地窯「加賀窯」」『中・近世の北陸』北陸中世土器研究会編
小松市 1999『新修 小松市史 資料編1 小松城』新修小松市史編集委員会
珠洲市教育委員会 2006『珠洲焼窯跡群—珠洲古陶関係遺跡発掘調査等事業—』
藤澤良祐^{ほか} 2007『愛知県史 別編 窯業2 中世・近世 瀬戸系』愛知県
室山 孝 2010「能美平野の荘園」『図説 こまつ歴史』新修小松市史編集委員会
福井県教育庁埋蔵文化財調査センター 2016『越前焼総合調査事業報告』
滝川重徳 2019「金沢城跡・金沢城下の遺跡における土師器皿と陶磁器の様相」『北陸にみる近世成立期の土器・陶磁器様相—城下町とその周辺遺跡の土師器皿（かわらけ）を中心に—』（公財）石川県埋蔵文化財センター
石黒達人 1994「時期区分をめぐって」『朝日遺跡Ⅴ』（財）愛知県埋蔵文化財センター
木耳社 1992『弥生土器の様式と編年 山陽・山陰編』



I区第1面 SB1 全景（東から）



I区第1面 SI3



I区第1面 SE3 曲物出土状況



I区第1面 SE5 井戸側検出状況



I区第1面 SK19 土器出土状況



I 区第 1 面 SD36 全景 (南西から)



I 区第 1 面 SD36 土層断面



Ⅱ区第1面 SD1・9土層断面



Ⅱ区第1面 SD3・4



Ⅲ区第1・2面 完掘状況（南東から）



Ⅲ区第1面 SI2



Ⅲ区第1面 井戸 SE1・SK9



Ⅲ区第1面 SE1



Ⅲ区第1面 SK5 遺物出土状況



Ⅲ区第1面 SD5 遺物出土状況



Ⅲ区第1面 SD5 土層断面



Ⅳ区第1面 完掘状況（北から）



Ⅳ区第1面 SB6・7



Ⅳ区第1面 SI4 土層断面



Ⅳ区第1面 SI4



Ⅳ区第1面 SE8 土層断面



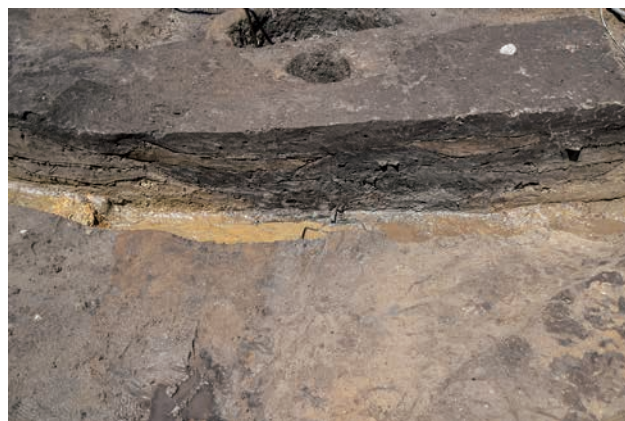
Ⅳ区第1面 SE8 曲物出土状況



Ⅳ区第1面 SK30 土層断面



Ⅳ区第1面 SD32・SK37 土層断面



Ⅳ区第1面 SD38 土層断面

図版 6



I 区第 2 面 SD35・37・44 土層断面



II 区第 2 面 SD2 土層断面



II 区第 2 面 完掘状況（北から）



II 区第 2 面 旧河道土層断面



II 区第 2 面 SK3 土層断面



Ⅱ区第2面 SD2 遺物出土状況



Ⅲ区第2面 SD11



Ⅲ区第2面 SD11 土層断面



Ⅲ区第2面 SD11 土層断面



Ⅲ区第2面 SD39 土層断面



Ⅲ区第2面 旧河道



Ⅲ区第2面 SK18 土層断面



Ⅲ区南～Ⅳ区第2面 完掘状況（北から）



Ⅳ区第2面 SD39 土层断面



Ⅳ区第2面 SK44



Ⅳ区第2面 完掘状况



Ⅳ区第2面 SD21 土层断面



Ⅳ区第2面 SD42 土层断面



Ⅳ区第2面 SD46・SK44 土筒断面



Ⅳ区第2面 SD51 土層断面



Ⅳ区第2面 SD54 土層断面



Ⅳ区第2面 SD55 土層断面



Ⅳ区第2面 方形周溝墓群 (東から)



Ⅳ区第2面 方形周溝墓群 (西から)



I区 第1面出土遺物(1)





I区 第1面出土遺物(3)





Ⅱ区·Ⅲ区 第1面出土遺物





Ⅲ区 第1面出土遺物(3)





IV区 第1面出土遺物(2)



IV区 第1面出土遺物(3)



I区 第2面出土遺物 (1)



I区 第2面出土遺物 (2)



I 区·II 区 第 2 面出土遺物



Ⅱ区 第2面出土遺物(2)





Ⅲ区 第2面出土遺物(2)



Ⅲ区 第2面出土遺物(3)





Ⅲ区·Ⅳ区 第2面出土遗物



IV区 第2面出土遺物(2)



IV区 第2面出土遺物(3)

報告書抄録

ふりがな	こまつし そのまちいせき							
書名	小松市 園町遺跡							
副書名	北陸新幹線建設事業(金沢・敦賀間)に係る埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	12							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	和田龍介、久田正弘、藤田邦雄、増永祐介、パリノ・サーヴェイ(株)							
編集機関	公益財団法人石川県埋蔵文化財センター							
所在地	〒920-1336 石川県金沢市中戸町18-1 TEL 076-229-4477 FAX 076-229-3731							
発行機関	石川県教育委員会・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター							
発行年月日	令和7年3月21日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯	東経	発掘期間	発掘面積	発掘原因
そのまちいせき 園町遺跡	いしかわけん 石川県 こまつし 小松市 そのまち 園町	17203	338900	36度 24分 50秒	136度 27分 14秒	20170412 ～ 20170731	1,280㎡	記録保存 調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
園町遺跡	集落・ その他の 墓	弥生	方形周溝墓、 土坑、環濠、 溝	弥生土器、木製品、 石製品		弥生時代中期の 環濠・方形周溝墓 を確認。		
	集落	中世 近世	掘立柱建物、 井戸土坑、溝	土師器、陶磁器、 木器、銅銭		室町時代の集落		
要約	<p>園町遺跡は弥生時代中期および室町時代・近世の集落遺跡であり、縄文時代晩期から江戸時代の遺構・遺物を確認している。弥生時代は、遺跡を縦断して流れる河道(古相環濠)に中期初頭の土器が認められ、弥生時代中期中葉の小松式期に入ると河道(古相環濠)を再掘削して、集落を囲むと考えられる大型の溝(新相環濠)を再構築する。環濠の外側にあたるⅣ区南側では、数基の方形周溝墓が営まれていた。これらの動態は、遺跡の南側約1kmに位置する弥生時代中期の拠点集落である八日市地方遺跡の活動と符合していることが注目される。</p> <p>空白期を挟み13世紀後半代～14世紀になると集落が形成されはじめ、掘立柱建物や竪穴建物、井戸などが該当する。16世紀代にはⅠ区の堀状遺構が掘削されると考えるが、共伴する遺構は極めて少なく、続く17世紀代前半の前田利常による小松城・城下町の開発に伴って遺構・遺物が散見されるが、集落の縁辺部であろう。</p>							

小松市 園町遺跡

発行日 令和 7 (2025) 年 3 月 21 日

発行者 石川県教育委員会

〒920-8575 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地
電話 076-225-1842(文化財課)

(公財)石川県埋蔵文化財センター

〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地 1
電話 076-229-4477

E-mail address daihyou@ishikawa-maibun.or.jp

印 刷 安達写真印刷株式会社

